

モノ、其誠ヲ以スルノ道尤明ク。後世ニ及ンテ尸ヲステ多ハ塑像ヲ設、泥土木銅ヲアツメ膠漆采色ノ設ヲナシ、傳神ノ圖ヲ設ルコト古ニ非ス。然リトイヘルマツルモノノ心ヲ主一ナラシメンタメニハ、其道ニアラズ。但木主ノ清潔ニ觸穢ナキニハ不如ナリ。昔伊川程子、論_レ人家祖宗影_ニ云、有_レ一毛不_レ類則非_レ其人、云々。然ハ工匠ノ手ニシタカツテ其像ヲ作ルコト、尤タカイ多カルヘシトイヘル、必形體ノ似ト不_レ似トニ非ス。只木主ヲ立テモ神是ニ寄託ス。況ヤシハラクモ其容貌ノ似タル所アランニハ、孝子順孫哀慕ノ誠切ナランコト甚重カルヘシ。ココヲ以テイヘハ、天子諸侯ハ其像ヲ用ルニモタリヌヘシ。大夫士庶人ハ是ヲ用ヘカラス。是乃禮タルヘシ。程子一毛不_レ類ノ論、コレヲトルニタラス。先儒云、塑像之設、中國無_レ之、至_レ佛敎入_ニ中國始_レ有_レ之、三代已前祀_レ神皆_レ以_レ主、無_レ有_レ塑像設_レ人トナリ。三代已前ナキコト今有_レ之コト多シ、佛敎ヨリ事オコリテ今日用_レ之テ無_レ害_レアルヘシ。必後世ノ事物非_レ不可_レ用、異敎ノサタ不可_レ取ニアラズ。只詳ニ格致ヲイタシ聖敎ヲ本トシ、今日ノ時宜ニ相合、人情ノ相通スル所ヲ以テ定制トスヘキ。自_レ秦漢立_レ尸之禮廢。○程說以爲_レ神必來_レ此。神無_レ形。何以來去。唯因_レ其誠、有_レ如在之洋洋乎也。

○問 孝子ノ心事_レ死如_レ事_レ生スヘシ。然ハ日々ニ奉_レ饌拜_レ謁廟_レセシ_レモクルシカルヘカラスヤ。(祀)

答 日祭月享ト云ハ國語ニ出タリ。楚語ニ、先王日祭、月享、時類、歲禮。又祭法ニ、天子諸侯月祭_レノ說アリ。朱子曰、云々。案スルニ、天子諸侯ハ祭祀ニ其官人ヲ定、其祝詞ヲソナフヲ以テ、日々ニ平日

百四十四、
(奉饌、
拜廟)

ノ如クニ祀ヲ盡シ玉ワシ_レ尤可_レ然。シカレ_レ是原廟ニオイテソノ寢所ニテ事ヲ行ワルルコト古ノ禮ニテ、正廟ニ事アルニアラズ。只毎日奉_レ饌、生ルトキノコトクナラシムルノミ。士庶人ハ不_レ同_レ之、只朔望・月忌・一年ノ忌日ヲ以テ其誠ヲ可_レ盡。朝夕ノ拜謁生ルトキノコトクナラント云コトハ事_レ死ノ道ニアラズ、事_レ死如_レ事_レ生トハ、如_レ此_レコト云ニハアラズ。祭ルコトシハ、スルトキハ、却テ神ヲケガスノコトワリナレハ、タトヒ我情其厚過_ル處_ニアリ_レ、是ヲ正スニ禮ヲ以テメ、其情ニマカセサルコト、是聖人ノ道_レ。

坊記云、喪禮ハ每_レ加以_レ遠_ク、云々、所_レ以_レ示_レ遠_ク。云心ハ、喪ハイマダ死者ヲサルコト近シト云ヘル、是ヲ孝子ノ情ニマカセテ形體ヲ傍_レ離_レタジトセハ、其情厚シトイヘルツイニサテアルヘキニアラズ、却テ氣疎クサマジクナルコト出來テ、其情實_レヲモ失_レニ至_リヌヘケレハ、一事々々ヲイトナムタビゴトニ、死者ヲ遠_レザケテ、ツイニケフトキ原野ニ葬_レハ聖人ノ教_レ。坊記ニ、禮_レ因_レ人情而節文ヲナスト云ヘリ。先儒ノ論ニ、毎日奠祭ハ三禮ノ正文ニ無_レ其義、只月祭ノ說_ニ出_レ祭_レノミ。是ヲヤムヘキ由、唐ノ景龍_宗ニ其沙汰アリ。詳出_レ文獻通考。然_レ天子諸侯ハ、其禮義大夫士庶人ニ同シカルヘカラスレハ、祝史・祠部ソナワリテ日祭・月祭ノ禮アランコト、禮ニオイテ可_レ然_レ。古來ノ禮書、宗廟祭祀ノ禮絶_レテ無_レ之カユエニ、三禮ノ節ト云_レ難_レ信_レ用。只時宜ヲ考古今ヲ斟酌シ、

人情ニ因テ其禮ヲ立ルニアリ。只其輕重ヲ詳ニスルニアルヘシ。本朝久浮屠ノ説ニナライ、祭祀ノ禮アラズ。舊記ニシバラク雖有之、諒闇ノコトハ憚テ是ヲ詳ニセズ、故ニ其實儀不可知。況ヤ喪祭悉浮屠ノ例ヲ事トシ、聖人ノ教ヲ不盡。ココヲ以テ情ノ厚ニ過ル輩ハ、晝夜持佛堂ニ看經拜謁シ、日供ヲ事トスルニ至リ、其祭祀ヲケカラワスコトヲ不知、或ハ情ノウスキニマカセテ、卒哭ニ至テ酒宴遊興ヲ事トシ、日夜ノ淫樂ヤムコトナシ。是厚キモノハ過テケガレ、薄キモノハ鳥獸ニ不異。此弊スデニ久ク、人々俗トスルカユエ、時宜是ヲ可ナリトス。末學ノ腐儒シハラクコレヲ志トストイヘテ、天命ツイニ定リカタキコト。

百四十五、

(古之廟制)

○問 古來ノ廟制、昭穆ノサタ。

答 古來リ異説多シ、詳ニ文獻通考・大學衍義補ニ出タリ。尙書ノ大傳ニ、廟ハ貌ト云ヘリ。云心ハ先祖ノ形貌ヲカタトリテ、此處ニ安置イタセル心ナリ。易ニ、王假有廟。虞書ニ、受終于父祖トアルハ、人君祭廟ノ始。商書ニ、七世之廟可以觀德トイヘルハ、伊尹カ言ナレハ、七廟之制スデニ殷ノ世ニアリ、周ニ始テイタセル禮ニアラズ。周禮、云々。王制、天子七廟、云々。廟ノ飾ノコト明堂位・穀梁傳ニ出タリ。然レモ夏殷ノ制各異ニシテ、周ノ明堂ノ制又不同。左傳、清廟茅屋、昭穆其儉ト云出タルハ、世々ノ聖主損益不同。

凡廟ト云寸ハ禰ノ廟。外ハ祖廟トイヘル。月令、寢廟ト云ハ前ヲ廟ト云、後曰寢。廟ハ神主ノ座

鄭玄注

也。寢ハ衣冠ヲ所藏、以人ノ道事之則有寢、以神ノ道事之則有廟ト云ヘリ。祭神道、薦人道也。コレツ子ニ心易ク拜謁ノ禮ヲナス地ヲ寢ト云。正祭ノ地ヲ廟ト云。爾雅ニ廟寢ト云ハ又別也。

(イ)

廟ニ名アルコトハ漢世ニ起。文帝自ラ廟ヲ作、ソ、ママ出來、顧望テ成ナレハ自名テ顧成ト云。自是

歷代皆廟號アリ。祀ニ文王之廟曰清廟、周之大廟曰明堂。周公ノ廟曰大廟、云々。出三公

(本)

羊傳

次ニ七廟ノコト、漢儒ノ説不同トイヘテ、大概不出二説。周ヲ以テ論スルニ、后稷ハ太祖、文王・武王ハ受命ノ君ナレバ三世ノ廟ヲ立テ、其時ノ親廟四、以上是ヲ七廟ト云ハ、韋玄成カ説也。七者其ノ正教可常數者ニシテ、宗不在此數中、苟有功徳、則宗之、不可預爲設數ト云ハ、劉歆カ説

(數カ)

(ラ)

ニシテ、荀卿・班固・王肅モ是ヲ是トス。朱子又是ニ從フ。然ハ七廟ハ定リノ三昭三穆ニシテ、文武ノ二廟

ハ世室タリ、合セテ周ニハ九廟ヲ立ベシト云ル議也。右兩説ノ内、宋朝ノ大儒朱子、既ニ劉歆カ説ニ從テ、此説ヲ是トスルカユエ、諸儒一決シテ今以九廟ヲ作ルコトヲ許ト云ヘリ。末代淺見固陋ノ學者、禮家ノ細説ヲモ不究シ、此際ニ議論ヲ可入處ナシト云テ、愚竊ニ案スルニ、兩議モ心符ガタシ。文武ヲ加テ七廟ヲ立ルコトハ、ソノユワレアリトイヘテ、必文武ヲ加ルトバカリ云ヘハ、殷ノ七世ノ廟ト云コトワキマエカタシ。又文武ヲ除テ七廟ナリト云ハ、有功有徳ノ人多トキハ、十廟十餘廟ニモ至ル

ベシヤ。殊ニ九廟ト云フ禮經ニ其文ナシ。然レハ今王制ノ七廟ノ説ト祭法ノ七廟ノ説トヲ合セ考ニ、
 タトエ天子タリト云ル(本)、太祖ノ廟ト親廟四ト合テ五ツヲ立ルコトハ必定人。此上ニ天子ハ功德アラン先
 王、大業受命徳功、子孫可稱人ヲ兩人相立テ、以上七廟マテアラシムベシ。天子タリト云ル、七廟
 ノ外ニ廟ヲ設玉ワシコトハ禮不中。諸侯ハ親廟四、太祖ノ廟一ツ、合テ五ノ外ハ、功德アルノ先祖タ
 リル、是ヲ祭ルコトヲ不許、若天子命之(時)寸ハ是ヲ立、乃魯ノ大廟・世室等是人。然レハ周ノ七廟ハ后
 稷ト四世ノ親廟ノ外ニ、文武ノ二廟ヲ立テ七廟トスル人。武王・成王ノ時ハ后稷ト四世ノ親廟ノ外ニ、
 功業アツテ可配享ヲ、二廟相加ルコトワリ人。コレ則祭法ノ七廟ニ、遠廟爲祧、有二祧ト云ヘ
 ルニ相合リ。功德ノ人ト云ル、親盡ル寸ハ皆遠廟人。遠廟ハ祧ト云ルナレハ、文武ノ廟ヲサシテ二祧
 ト云ヘルコト勿論人。故ニ天子亦廟數ハ五ツ而外ニ二廟ヲ立ルコト、天子ノ禮人ト可知人。是三昭三穆
 ニ太祖ノ廟ヲ加テ七廟トスルノ云人。祖有功、宗有徳ト云ハ古ノ法ナレハ、功アラン人ヲハ太祖
 トシ、徳行子孫ニ蒙ヲハ宗トシ、是ヲ世室トス。共ニ百世不遷ノ廟人。然レハ天子ハ五廟ノ外ニ其徳
 行功業大ナラン人ヲ二廟立テ七廟ト可心得、只高祖ノ父母ヲ二廟立テ七廟ト云ニハ非ト可知人。
 次ニ昭穆ノコトニツノ心得アリ。廟ニツイテ云ト、禘祭ニツイテ云ト人。廟ニツイテ云寸ハ、太祖ノ廟
 北ノ中央ニアツテ、左右ニ三廟宛南ノ方ヘナラフ。以上七廟人。左ヲ(陽明ノ方ナレハ)昭ト云、右ヲ(陰穆ノ心)穆ト云。三昭三

穆是人。太祖ノ廟ト、其次左右二廟、合テ三廟ヲ百世不遷人。相殘ニ昭二穆ノ四親廟ハ、親盡ル寸(時)
 ハ毀レ之爲祧。シカレハ廟ニテハ左ヲ昭トシ右ヲ穆トス。又禘祭ト云テ太祖ノ廟ヘ昭穆ノ主ヲ入テ合
 セ祭ルコトアリ、此時ニ太祖ハ初ヨリ東向ノ尊アリ、群昭ハ此廟ニ入テ皆北方ニ座(坐)ノ南ニ向フ。群穆ハ
 ココニ入テ皆南方ニ坐ノ北方ニ向フ。南ニ向フハ陽明ニ向フカユエニ是ヲ昭トス。北ニ向フハ其深遠
 ニ向ヘルヲ以テ穆ト云ル人。然レハ廟ハ坐スル方ヲ以テ昭穆ヲ定メ、合祭ニハ向エル方ヲ以テ昭穆ヲ
 定ル人。昭穆ハ尊卑上下ト云コトニハアラズ。其座ヲ名ルノ云人。昭ヲ爲父穆ヲ爲子、故父ノ兄弟皆昭
 人。子ノ兄弟ハ皆穆人。是ヲ以テ子孫序ヲ定ルコト人。中庸ニ、宗廟之禮所以序昭穆ト云ト出タルハ
 此事人。

次ニ四世親廟ト云ハ、高祖ヨリ先考マテノ廟也。是高祖マテハ服アリ、高祖以上服盡。是以高祖マテ
 ハ廟アリ、高祖已上親盡レハ其主ヲ祧ト云。祧ハ太廟ノ夾室ニウツスナリ。夾室トハ、太祖ノ廟ノ左
 右ニヒサシノ如ナル室ヲ成テ、左ハ左ノ夾室、右ハ右ノ夾室ニ移ス人。是儀禮ニ、以レ其班祧ト出。
 檀弓ニツケマツル祧ニ于祖父ト出、是人。サレハ天子諸侯共ニ四世ノ親ヲ祭ルコト、古今ノ通禮人。五世ニノ親盡、
 服ノ制不レ出ニ五服ハ此事人。次ニ太祖東向之位ト云ハ、都宮ノ左ニ廟ヲ立ルニ、太祖廟・三穆三昭各
 南ニ向、廟コトニ門ト堂ト寢ト室トアリ、牆宇ヨモニ四メクル人。廟ノ戸各東ヨリ入テ西ヲ上座トス。故ニ

室ノ西北ヲ屋漏ト云ヘリ。主ハ東向ク。禘祭ノ寸ハ、昭穆南北ニ向、太祖ノミ東向、自如レ不動。是太祖東向ノ尊位ト云ク。朱子云々——。若無^{頭書}ニ功德可^レ配、則以^レ次立^レ七^一廟底亦可ク。

(表紙に人下とあり)

謫居童問四

學問

百四十六、(歴代帝王之祭祀) 祖^(知)モシレカタクキ如何。
 問 帝王歴代相續セハ、七廟立ルニ安カルヘシ。艸業ノ主、先祖詳^(知)ニシレカタカラシヤ、又功臣ノ

答 名字雖^レ不^ニ分明、高祖マデハ其服ノ盡ザルコナレハ、四世ノ廟ハ無^レ疑^{コト}ク。太祖并ニ功德ノ宗不^レ知ト云ル、此身自^レ太祖續來ルコナレハ、我ハ不^レ知ト云ル、天命明ク。功德ノ祖アラヌハ、遠廟ニ祧ノ祭ナクンハアラス。是乃祭法ノ心得ナリト可^レ知ク。漢ハ上皇ヨリ已前ハ不^レ知、只上皇一世ノミ。魏ハ處士君ヨリ上ハシレズ、故ニ明帝五世ヲマツルト云ヘリ。是皆時ノ學者ノ議論不^レ明、只其名字ヲ不^レ知ハ無^レ祭ト心得ル。既ニ遠祧親廟ノ名アル上ハ、別ニ子細アルヘカラサルコト。名字雖^レ不^レ知、天命不^レ可^レ疑ノコトワリアルコト。

百四十七、(七廟五廟之祭祀) 王制云々。

百四十八、(祀) 神號又ハ贈官贈位ノ説、古來有^レ之ヤ。

神號・贈官贈位)

答 ヲクリ號ハ諡ノコト。上代ニハ無レ之、周世ヨリ事起レリ。ソノユエハ死後亡者ノ名ヲ云フハ可
レ忌ム。亡者ノ名ヲ生ルモノ同前ニ名ヲ呼フハ、イマノシキコトニシテ、鬼神ノ道ニ非ス。是ヨリ
其人ノ言行ニ從テ、諡ヲ奉テ神ヲ神タラシムル、是周ノ禮也。其功業德行是ナルノミ諡アルニアラズ、
各諡アリ。史記諡法解云々。表記云々。郊特牲云々。然ハ諡ノコト、臣ノ諡ハ是ヲ君ニ請、君ノ諡ハ臣ニ
コフ。是定法也。追號ト云ハ、後ニ諡ヲ奉ルコト。孔子ノ諡ヲ漢平帝褒成宣尼公ト奉レル如シ。周禮
小宗伯ニ、六號云々。先儒云々。父ノ諡、子コレヲ奉リ、夫ノ諡ハ妻コレヲ奉ルモ古ノ道也。曲禮ニ、
不爲父作諡ト云ハ、父ニ爵ナクメ諡ナキヲ、我ニ爵アリトテ、諡ヲイタスハアヤマリナリト云フナ
リ。臣已ニ君ニ諡ヲ奉ル、子亦父ニ諡センコト、豈アヤマリナリトセンヤ。贈官贈位ノコト、其人ノ德行ヲア
ラワシ、子孫ノ忠義ヲ明ナラシメンカタメニ、是ヲ用ユ。周書畢命ニ、旌別淑慝云々ノ心ナリ。又緇
衣ニ、有國^ヲ家者、章^ヲ善瘡^ヲ惡、以示^レ民^ノ厚、則民情不^レ貳^トモ云ヘリ。是以案スルニ、明^レ好^レ惡正^レ賞
罰^トハ人君ノ要政ナレハ、孝子・順孫・列女・節婦ニハ、其里其門ニ旌表シ、其志ヲアラワシ、不義無
道ノ輩ハ、其宅里ヲヤフリ、戒テ以テ人ノ戒トセンコト、人君ノ道也。贈爵ハ武王・周公・大王・王季・文
王ヲ追王イタシ玉フカ如シ。サレハ唐ノ開元二十七年、孔子ヲ追王ト云々。コレ皆贈位ト云ヘシ。宋
元豐六年大常寺言、請自^レ今諸神封云々。前代鬼神ニ封號贈諡アルコト勿論也。

本朝贈官ノ初ハ、大寶元年大伴御行宿禰ニ贈官位アリシヨリオコレリ。諡號ハ、不比等ヲ淡海公ト號
セシニ起レリ。但生テ功德アル人ハ、周禮ノ司勳ノ禮ニマカセテコレヲ賞シ、鑄^レ器銘^レ勳^トマコトノ
賞功也。コレニナラアキタラサルユエニ、此贈追ノ沙汰ニ及也。其德アラヌ其勢ニ媚、ソノ神威ニ
ヨツテ、オクルマシキ官位神號ノアルコトハ、禮ノ正カラサルカユエ也。

百四十九、

(同、異朝之制)

○問 異朝ニハ此制ナラヤ。
答 周ノ末ニ至、禮經皆紛失シ、秦ニ至テ書悉廢レリ。漢ノ時可^レ考^レ之旨アリトイヘ、諸議マチノ
ニノ古ノ制ニ不^レ合。後漢明帝自遺詔ノ、別ニ廟ヲ立シメズ、其主ヲ光武ノ廟ニオサメシム。コレヨリ
唯一廟ヲ用テ、其中ニ室ヲカマエテ、七廟ノ心ヲナス。是ヲ同堂異室ト云ヘリ。其後千百餘歲、コレ
ニ從テ宋・元・明ニシカリ。故ニ古ヲ思フ人アリトイヘ、一旦是ヲ革ルニヨシナクナレリト、丘瓊
由是ヲ歎息セルコトアリ。乃自酌^レ古今之制、時宜ヲハカリテ、宗廟祭祀ノ禮ヲ云ヘルコト、彼カ記ニ詳也。
今略^レ之。<sup>出補五十
九ノ十一丁</sup>

百五十、
(則)

○問 聖人不^レ踰^レ矩トノ玉フトキハ、聖人ノ教ニモ其ノリトスル處アツテ、タトエハ工匠ノ規矩ヲ以
テ方圓ヲイタス如クナルコトワリ有^レ之コトニヤ。^(則)

答 凡天下ノ萬物其規矩ヲ離ルルコトナシ。器物ハ規矩準繩ヲ立テ、コレカノリトス。人ハ君父兄師ヲ立

テ、是カ規矩トス。其則アラサル(時)ハ、必不得其正(時)。サレハ國ニ其君長ナキ寸ハ、人々心ニマカセ口ニ從テ一致スルコアラズ、家ニ父兄アラサレハ、子弟業ヲ放ニメ、箕裘ヲツグコヲ不得。人師ヲ以テ不學バ馬牛ニ襟裾セルノコトワリナレバ、天下ハ天子ヲ以テ、國郡ハ諸侯ヲ以テノリトシ、家ハ父兄ヲ以テノリトシ、人ハ師ヲ以テノリトシ、物ハ其司ヲ以テノリトスヘキ人。是乃箕子洪範九疇ヲノベテ、第五ニアタツテ皇極ヲイエルユエシ。五皇極、皇建ニ其有極云々。乃天子ヲ以テ天下ノ則トシ、君其極ヲ建テ、萬民ノ守ルヘキ訓トスルトノ心人。サレハ極ハ如北極之極、至極ノ義、標準之名中立而四方之所取正焉者ト注セリ。聖人ノ道キワメテ云ヘキニアラサレハ、物ノイカタニナルコトハ、コレアルヘカラストイヘテ、夫子既ニ不踰矩トノ玉エリ。曾子ハ有絜矩之道、子夏ハ大徳不踰矩ト云。中庸、其則不遠、又行而世爲天下法、言而世爲天下則ト云。孟子ニ及テ直ニ以聖人之道比規矩六律、而告子篇ニ及テ情則ノ義ヲノブ。サレハ大匠誨人必以規矩、學者亦以規矩ト云ヘルハ、其則アランコトヲ云ヘル人。其則ト云ヘルモノハ、是ヲ以テ其曲直方圓ヲ正ストキニ、アタラスト云コナシ。工匠ノ規矩ヲ以テ大伽藍ヲ建ニ不異。ココニ人ノ則トサス處、イツカタニアラントナラハ、只聖人ヲ以テ規矩トスヘシ。能聖人ノ道ヲ盡シ、其道ヲ以テ人ヲ察スルキハ、曲直順逆無不明ト可心得人。コレ人ノ己視如見其肺肝ト云ルナルヘシ。我ニ舊習意必ノ臆念フカクノ、

聖人ヲ知コアタワサルヲ以テ、各聖門ニ入トイヘテ、聖人ヲ不知。コノユエニ規矩ツイニ不正。是ヲ以テ人ヲタメ(矯)、是ヲ以テ國家天下ヲ評議ス。故似テ大ニ違。孟子曰、規矩方圓之至人、聖人人倫之至也トハ、此心ナルヘシ。然ルニ聖人人倫ノ規矩ニシテ、聖人又何ヲ以テノリトスト云ハ、聖人ハ天地ヲ以テ規矩トスル人。堯ハ欽若昊天曆象日月星辰、敬授人時トノ玉フ。孔子、魏々乎唯天爲大人、唯堯則之トノ玉フハ、此心ナルヘシ。舜ハ、事天璿璣玉衡ヲ以テ七政ヲ齊玉フト人。禹ニハ、天乃錫洪範九疇、彝倫所敘人。伊尹作太甲曰、先王顧諟天明命。是成湯ノ天ヲ則トシ玉フ人。大雅、順天之則トハ、文王ヲサシテ云ル人。帝ノ則トハ是天地ノ則ナレハ人。秦誓ニ、惟天地萬物ノ父母。同中惟辟奉天トノ玉ヘルハ、武王ノ誓師ノ言人。況ヤ周公ノ成王ヲ輔佐シ、天下ノ政ヲ立、官ヲ制シ玉フコト、各天地ニ則トリ玉ワサルコアラズ。夫子ハ五十知天命、自證以天何言哉。故子思仲尼道ヲ稱シ、上律天、時、下襲水土ト云ヘリ。是皆聖人天地ヲ以テ則トシ玉フ人。サレハ易ニ夫大人者云々。禮運、聖人作則必以天地爲本、云々。以天地ノ則ヲ立玉ハザレハ、聖人ノ則モ私ニ可レ落人。

百五十一、
(至誠)
至誠
○問 人以聖人爲則、聖人以天地爲則ノコト、世々大聖ノ是ヲノ玉ヘルコト尤明白人。然天地ハ何ヲ以テ則ヲ立玉フヤ。

答 コレ尤聖學ノ要道ナレハ、タヤスク是ヲ著シガタシ、著スト云凡、ソノ志ニ徹スベカラサレハ人。
 凡天地ノ天地タルユエンハ、陰陽ノ道相近ツキ相遠カツテ、以高明悠久。是乃至誠無息ノコトワリ
 ナレハ、不_レ息トキハ久ク_レ無_レ疆。故終而有_レ始天行_レ。反復亦天行_レトイヘリ。君子以自疆不_レ息ノ
 則トス。此マコトニ本ツイテ、聖人仰則觀_レ象於天_ニ云々。然ハ其誠ヲ盡寸_ハ乃萬物之規矩顯然ト明ニ
 ノ、是ヲカクスニ所ナシ。是天地ノマコトアルカユエニ、日月ノ明、自然ニ發_レ一物モカクルル處ナ
 キニ同シ。サレハ恆象、日月得_レ天而久照シ、又、日月麗_レ乎天_ニ云ヘリ。中庸ニ、自_レ誠明ナルト云
 ハ、此心ナルヘシ。

百五十二、
 (日用之
 則)

○問 天地ハ至誠ヲ以テ其則ノ明ナル處ヲ承知ス。今日日用ノ間、是ヲ以テ則トスルノ用法ヲ承_レン
 ヲ欲ス。

答 今日ノ則ヲ立_レンコトハ、聖人ニアラスノハ不可_レ得_レ之。サレハ左傳ニ逸書ノ言ヲノセテ、聖作_レ則
 トイヘリ。中庸ニ、只天下ノ至誠爲_レ能經_レ綸天下大經、立_レ天下之大本トハ、此心ナルヘシ。今竊ニ其
 藩籬ヲ窺ニ、凡天下ノ事物各其ソナワレル誠アリテ、ソレノ則トスヘキ處ナクンハアラズ。是有
 物有_レ則ト云。故ニ詳ニ致寸_ハ、ソノ則トスヘキ道明ナルヘシ、更ニマキルルヲアラズ。其誠ヲ不
 レ盡カユエニ、皆無理ヲ以テ則トスルニナレル。

百五十三、
 (則者不
 在_レ内乎)

○問 然ハ則トスル處ハ、外ヲ詳ニ盡ニアツテ、不_レ在_レ内ヤ。
 答 聖人ノ立_レル處、皆天地ヲ本トス。天地是内ニアリヤ。サレハ繫辭ニ云處ノ、仰觀俯察ト云言、賁
 之象ニ、觀_レ乎天文_ニ以察_レ時_ニ變_レ、觀_レ乎人文_ニ以化_レ成天下_ニト云ヘル、皆是内ニ考ルノミヲ云ニアラ
 ズ。天地ハ外ニシテ、觀察ハ心ニアリ。彼ヲ盡メ内ニ察スルヲ聖人ノ道ト云。内外相合テ其中ニ其則自
 立處アルヘキ。

百五十四、
 (考_レ人物
 之道)

○問 天ヲ觀、地ヲ察シ、人物ヲ考ルニ道アリヤ。
 答 是則_チノリナリ。天ト云、地ト云、人物ト云テ、ソノアリノママ、スガタ計ヲ觀察イタサハ、觀察ト
 ハ不可_レ言。天ノ始終、人物ノ始終ヲ詳ニ觀察スルトキハ、自其用法明ニシ、カクス處ナシ。ココニ
 オイテ天ニ四時ヲ立、廿四節ヲ設テ、十二月ノ法ヲ立。盈虧ヲハカツテ氣ノ盈朔虛ノ則ヲ考フ。土地
 人物一トメ不_レ然ト云_レナシ、コレヨリ天地人物ノノリ明ニシ、天地人物各得_レ其道ト云ヘシ。易ニ、
 觀_レ其所_ニ恒、而天地萬物之情可_レ見矣。又曰、觀_レ其所_ニ感、而天地萬物之情可_レ見矣。是天地人物ノ情
 ヲ考ル_レ一朝一夕ノヲ不_レ以、其恒久ニシテ不_レ息所ト、其情ノ物ニ感スル處ヲ考テ、其情ヲ立ルノ言

百五十五、
 (象_レ天法
 地)

○問 然ラハ皆一心ヨリ是ヲ制メ、其則ト定ル_レハアラサヤ。
 見_レ其所_ニ感_レ其所_ニ恒、其情不_レ可_レ掩_レ。易統
 性_レ情以爲_レ情。恒情者性_レ。感情者情_レ。

答 一心ヲ明メテ、一心ノ作略ニマカスルト云ハ、皆異端ノ教人。近ク天地ノ道ヲ盡ストキニ、聖人ト云凡、其象法ヲ觀察セサルトキハ、其微ヲ盡スヲ不可得人。人物ノ用亦然リ。但天地ハ萬物ノ父母タレバ、天地ノ象法ヲ立ル寸ハ、人物ノ用其中ニ無レ不包藏ト可レ知也。只一心ヲ主トセバ、コトク私意臆説ニ陷テ、豈是ヲ則ト可レ定乎。易ニ、無妄、剛自外來、而爲主於内、動而健、剛中而應、大亨以正、天之命人トアリ。外ヲ考テ内ニ主ヲ立ル、是則聖人ノ教人。象天則地

百五十六、
(恆感)

○問 今日日用ノ則イカカ心得ヘキヤ。

答 孔子、七十從心所欲不踰矩トアリ。ココヲ以テ案スルニ、從心所欲ハ、必ノリヲヤフルト可レ知人。人皆有情欲ハ天道人。其節ヲ過ル寸ハ、必ノリヲ失フ。尤不レ及モ又然リ。故情欲ヲ考テ、其過不及ヲ節スルヲ則ト云人。然ハ其過不及イヅレヲ以テ過ト定メ不及ト定ントナラハ、人々常ノ情トスル所ト、其感スル處トヲ知テ、是ヲ究ムベシ。凡天下ノ人情其感スル處アルヲハ、其欲ヲキラフヘカラズ。是人ノ情人。シカルニ其好所又惡ム處、又天下ノ人情ニアワセテ、其好シテ過ル所ヲ其ママニイタシ置ハ、必自失ヒ人ヲソコナフニ至ルヘキナレハ、過ルハ皆則ニアワス、又天下ノ人々其情欲アルニ、此人ニ此情ノ欲アラサレハ不レ及人。是又則ニ不レ非人。聖人道ヲ立テ、人ノ則トスルヲモ又此心人。天下ノ人情イツレモ善ヲホツス。シカレハ善ヲ好ムハ天下ノ人情ナレハ、此則ヲ以テ道

百五十七、
(事物之則)

ヲ立、是率情之謂道ノココロニ、説卦ニ所謂立人之道、曰仁與義人。ココヲ以テ天下ノ人情ヲ以テ其道ヲハカラサルハ、皆異端ノ私見人。孟子性ノ善ヲ説テ、心所同然ト云ルモ、人皆好レ仁義而惡レ邪暴ノイイ人。此所ヲノリト定テ、道ノ至善ヲ立テ人々ヲ至善ノ地ニトトマラシメントノリ人。所常是其靜人。所感是其動人。故恆久而其情可見、所感而其欲可知。今山野之鳥獸、人不レ知其名、來此則亦然、(而)其情欲不可隠。蘧伯玉云、君子之人達、故觀其器而知其工之巧、觀其發、而知其人之知、由禮器事物之則

○問 事物之則イカカ可レ心得ニヤ。

答 物ニツイテ事アリ、事ハ物ヨリ出テ、物ハ事ニアレハ、物ノ字ヲ事トモヨメル人。サレバ有レ物有レ則ト云ハ蒸民ノ詩ノ言人。凡事物イツレモ其始終ヲ詳ニシ、以テ其則ヲ定ル寸ハ、其則更ニ不レ違。タトエハ父子ノ間ノ事ヲ以テ云ヘハ、其父子タルノ道ヲ詳ニツクセハ、必孝慈ノ則出ツ。君臣ノ間モ又然リ。サレハ事物凡ニ品多キナレ凡、其一品ニツイテ其本末ヲ詳ニシ、其ノリヲ工夫イタシ、其類ヲ以テ他ヲハカル、聖人ノ天地ヲ以テ則トシ、萬物ノ規範ヲ制スルガ如シ。

百五十八、
(大學中庸之則)

○問 大學ノ綱領、中庸ノ中和、イツレモ則ト云フナシ。

答 大學ニ止至善ト云、中庸ニ率性中節ト云、是聖人ノ則人。止於至善ト云ハ、事物其極レル處ヲ立テ則トシ、ソレヨリ次第ヲ論スル人。タトエハ一年ハ三百六句トキワメタル、是其極人。是ヲキワメテ其中ニ十二月廿四節ノ小目ヲ立テ則トスルニ同シ。父ニツカエ君ニ奉公イタスニモ、其綱大義

ノ實ヲ定メ、是ヲ至極ノ則トイタシテ、其小目ヲ詳ニス。故ニ善ノ至レル處ヲキワメ、是ニ止ルヲ則トス。故ニ止ニ於至善ヲ以テノリトス。況ヤ八條目ノ次第、悉小條目ノ則アリ。中庸ニオイテハ、既ニ中ノ字、聖門ノ大規矩人。中ト云モノハ性ニ率フ處ヨリ立テ、節ニ中ルニ至ル、皆是則ト可レ云也。

百五十九、
(天則)

○問 天則ト云フハ古來ヨリアル言ナリヤ。

答 易ノ文言ニ、乾元用九乃見^ル天^ノ則^トアリ。詩ノ皇矣ニ、順^ニ帝^ノ之^レ則^ト云モ天則人。^(五子)書ニ有^レ典有^レ則、^(蒸民)詩 有^レ物有^レ則、イツレモ則ヲ以テ言トス。易ニ、法象莫^レ大^レ乎^ニ天地^トアリ。ココヲ以テ案スルニ、聖人ノ則ハ天地ヲ以テ本トスルカユエニ、天則帝則ト云ル人。

百六十、

(法與則)

○或問 法ト則ト同異アリヤ。

答 則ハ制度品節ノ事人。法亦是ニ類ス。故ニ法則トニ通用ス。易ニ、形乃謂^ニ之^レ器^ト、制而用^レ之^レ謂^ニ之^レ法^ト、又成^レ象^之謂^レ乾^ト、效^レ法^之謂^レ坤^ト出タリ。又ノツトルト云義ニ兩字共ニ用^レ之^レ。^{(易、聖人則^レ之^レ。又云、卑法^レ地。周禮ニ八則アリ八法アリ、何モ相通ス。但法ハ必定レル形アルノ義ニ通スルカユエニ、多クハ制法刑法ノ義人ト可レ知人。}

百六十一、
(則與禮)

○或問 則トサス處ト、禮ト云ヘルト、其タカイアルコニヤ。

答 則ト云ハ、其道ノ本末ト云ルコナリ。禮ハ其事物ニツイテ品節シ、文章アラシムルコ人。喩ハ父子ノ則ハ孝慈ニシ、其事物ニ節文ヲナスヲ禮ト云ヘル人。所ニヨリ禮ヲ以テ則トシ、則ヲ以テ禮トスルモアリ。然レハ内其則ヲ定、外其禮ヲ正ス。是内外ノイイニシ、其實ハ一人。内ニ則アリトイヘル、外ニ禮ヲ以テ不^レ立^レ之^レハ則不明人。^(元)サレハ心ヲ制スルニハ則アリ、形ヲ制スルニハ禮アル人。禮ニ喪服四制、凡禮之大體、體^ニ天地^ノ法^ト四^ノ時^ト、則^ニ陰^ノ陽^ノ順^レ人^ノ情^ト、故謂^ニ之^レ禮^ト。又經解、禮之正^ニ子^ノ國^ト也、猶^ニ衡^ノ之^レ於^ニ輕^ノ重^ト人^ト、云々。周禮、太宰掌^ニ典^ノ禮^ト以^テ諧^ニ萬^ノ民^ト。左傳^(昭廿五年)子產曰、夫禮、天^ノ之^レ經^ト、地^ノ之^レ義人、民^ノ之^レ行^ト、天地^ノ之^レ經^ト而、民實^ニ則^レ之^レ。ト出タレハ、禮ト則ト相去不^レ遠ト可レ知人。サレハ内ニ則ナキハ、禮アリトモ皆虛人。禮記云、先王立^レ禮^ト人、有^レ本^ノ有^レ文、忠信^ニ禮^ノ之^レ本^ト、義理^ニ禮^ノ之^レ文^ト。無^レ本不^レ立、無^レ文不^レ行。又曰、甘^レ受^レ和^レ、白^レ受^レ采^レ、忠信^ニ人^ノ可^ニ以^レ學^レ禮^ト、苟無^ニ忠信^ノ之^レ人^ト、則禮不^レ虛^ト。^(オコトワレ)道、是以得^レ其^ノ人^ノ之^レ爲^レ貴^ト人ト出タリ。是則ト禮ト相合テニツナカラ行ルル人。

百六十二、
(當然之則)

○問 先儒當然ノ則ト云フ、今ノ玉フ處ト同異アリヤ。

答 當然ノ則ト云フ、朱子ハジメテ是ヲイエリ。乃詩ノ有^レ物有^レ則トイエル心ヲ取テ是ヲ云ヘルコ、大學第五章ノ補闕或問ニ出セリ。而其所^レ指^ノ則^ハ乃我^ノ性^心ニソナワル仁義禮智ノ性是人トイヘル、氣稟ニヨツテソノノリヲ失トイヘルノ心ヲ本トシ、此性心天地古今一塵一息ノ頃マテモノコサバルモノニシ、天下萬物ノ理ヲソナエルト云ヘル説人。是周子ヨリ以來程・張・邵氏ニ悉一揆ニシ、聖學ノ實ニ

遠サカルユエン人。性心ハ形氣ニ因テ相ソナワルモノナレハ、天地ニハ天地ノ性心アリ、物ハ物ノ性心アリ、人ハ人ノ性心アリ、天地人物各有性心トハ可言。天地人物ノ性一ナリトハ不可謂。人ノ性心ハ只性心マデニシ、別ニ名ヲ付ヘキ處ナシ。仁義禮智ト云モ、物ニ感スルノ名ニシ、内ニ仁義禮智ノ名アルニアラズ。其物ニ感スルユエンハ、五行ノ情中ニアツマリテ性心トナルヲ以テ、外又此五ノ品ニ感シ、惻隱・羞惡・辭讓・是非ノ四端ノ相アラワルルノミ。ココニオイテ聖人天地人物ノ始終ヲ盡シ、其同クシカル所ヲ考ルニ、人性無レ不レ好レ好レ色惡レ惡レ臭、是天下ノ性情同クシカリ。此性ノ善ヲ欲スル處ヨリ考テ、事物ノ至善ヲ立、其善ヲヲコナワシメ、其道ニヨラシム。是率性之謂道ノ心人。サレハ惻隱ノ情、其道ニ至善ナルヲ仁ト云、羞惡・辭讓・是非、其道ニ至善セルヲ義・禮・智ト名付。是聖人當然ノ則ヲ立玉フ。乃易立人之道、曰レ仁・義ト云ヘル、此心ナルベシ。然レバトテ仁義禮智悉外ヨリ至レリト云ニアラズ。内其四端アルニマカセ、其性ノ好處ニシタカツテ、此名ヲ立テノリトスル。是内外相待シ、天地相對シ、人物相具、水火相因、君臣相守テ、事其間ニ行ル。繫辭、天地設位、而易行乎其中矣ト云ヘル心。

百六十三、
(有レ物有レ則)

○問 率性ト云寸ハ、則スナワチ内ニアルニ同シ。況ヤ有レ物有レ則ト云ヘルモ、則内ニアルニ同乎。
答 率性ト云率ノ字、從ノ字ト同キニ似テ、其心得アリ。凡天下ノ人ノ性ヲ論セサレハ、誠ノ性ニアラ

ズ。今天下ノ人ノ性ヲ以テ考ルニ、道ヲ以テ則トセザレハ、人々安ニスル所ナシ。サレハ堯舜ノ政ヲ人々コレヲ慕フ。桀紂カ政ト云寸ハ人々惡之。是人々好レ善惡レ惡處アルカユエ。ココヲ以テ聖人其性ニ率テ道ヲ立タル。是率性之謂道ノ心人。一人ノ性心ヲ以テ云ヘハ、桀紂カ恩ヲ得テ桀紂ニ親ム同氣ノモノハ、桀紂ヲヨシ思フヘシ。是桀カ犬ハ吠レ堯ト云ヘルタトエノコトシ。堯舜ニシクミヲ受ル輩ハ、定テ堯舜ヲニクムヘシ。コレ四凶カ堯舜ニソムキ、象カ舜ヲ殺サントスルノ心人。是ヲ以テ云トキハ、一人一己ノ私ノ思ハ、皆天下ノ通情ニ非ストシルヘシ。一家ニ行レ、一國ニ用イ、一世ヲ治テ、是コソ能法令政罰ヨト云ンハ、天下ニ用萬世ニ傳ル明德ニ非ス。此故ニ天下ノ性ニ率ノイイト可知。次ニ天下ノ人ノ性ニ率トカクヘキトニシテ、率性トアルハ、聖賢ノサス處ノ性ト云道ト云、皆天下ヲサシテ云ト可知。サレハ聖人以天下之性爲性カユエニ、小人ノ性ヲ性トスルニアラス。是孟子以堯舜一人ノ手本トイタセル。

次ニ有レ物有レ則ト云ハ、物々ニソノ則アリト云ル。内ニ此則アリト云ニハ非。凡經書ノ内ニ、人ノ則内ニアリト云ナシ、又則外ニアリト云アラズ。書ノ湯誥ニ、上帝降衷于下民トイヘルハ、聖人天ノ衷ヲ考テ、此則ヲ立ルノ言。蒸民ノ詩ニ、民ノ秉レ彜ト云ハ、人々此ノリヲ好スルノ心アルヲ云リ。是等ノ言ヲ附會シ、程子ハ天然自有ノ中ト云、張氏萬物ノ一原ト云、朱子ハ事物當然則、

得_レ於天之所_レ賦、而非_レ人之所能_レ爲ト云。然ハ聖人ノ言ニ則_レ内ニアリトノ玉ヘルヲアラス。易ハ、伏羲・文王・周公・孔子ノ大聖相アツマリテ、天下萬世ノ準則ヲ立、六十四卦三百八十四爻ニアラワシ、夫子其象ヲ君子・先王・大人・人君ノ可以_レ則_レトフヲノヘ玉フテ、仰觀_レ象於天、俯觀_レ法於地、云々、以類_レ萬物之情_レトノ玉フ。是天下萬世象法準則ノ大龜鏡_レ。サレバ一人不可_レ以私_レ之、今日不可_レ以用_レ之、用_レ諸萬世_レ、而終不可_レ變_レ易。是聖人ノ天則ニシテ、而至公公論ト可_レ云。末世ノ俗儒意見ニマカセテ云處ハ、其易_レ見ノ近情ナレハ、實理サタメカタキ。次ニ率ノ字從ノ字ト不同ト云ハ、從ハ皆我情ニマカスルノ云、故ニ心ノ所欲ニ從フヲハノリヲコユルノ心トス。從_レ情徑行ハ戎狄ノ道_レト云リ。以_レ此云寸ハ、從ノ字ト同意アルヘキ。學者尤可_レ心_レ付。朱子當然_レ之說。

百六十四、
(則之出所)

○問 善_レ弓者師_レ弓不_レ師_レ羿、善_レ舟者師_レ舟不_レ師_レ稟ト云リ。然ハ弓ノ則ハ弓ヨリ出、舟ノ則ハ舟ヨリ出、是各其則内ヨリ出ルニアラスヤ。
答 弓ヲ師トシ、舟ヲ師トスルノ言尤味アリ。但弓ハイカカメ出ルトナラハ、物ヲイルト我_レ引ヘキノツモリト考テ、弓ヲイタシ出セリ。舟ヲコシラフルニハ、水ト載乘スル人物ト考テ、此舟ヲ出ス。弓ト云舟ト云、既ニ一物ニ一ノ則ヲソナエタル器ナレハ、是ヲ用ルモノ、此物タルヲ詳ニシ、此則ヲ立ザレハ、羿・稟ガタツル處ノ則、是後人ノ則トスル處ニシテ、人ノ性ニ率テ、聖人コノ道ヲノリ

百六十五、
(仁義・權謀・王伯)

トスルニ不_レ異_レ。是ヲ内ニアリト不可_レ心得_レ。サレハ格物致知ノ教ヨリ、其天則アラワルル所ヤリ。ココヲ以テ云寸ハ、善_レ弓者師_レ羿、反求_レ之弓ハ、善_レ舟者師_レ稟、反求_レ之舟ト云ノ心ナルヘシ。此問處關令尹カ書ニ出タリト云レハ、彼老子求_レ本棄_レ末ノ言ノ弊人ト可_レ言。
○問 聖人ノ道ハ仁義ニアツテ權謀ヲ不用、若權謀ヲ用ルトキハ、伯者ノ道ト云ヘルハ然リヤ。
答 物ニ方圓アツテ、是ヲ正スノ則ニ規矩アリ。圓ハ天ニ象リ方平ナルハ地ニ象ル。仁義ハ方ニシテ平_レ。權謀ハ圓ニシテ曲ル。仁ハ圓ニシテ義ハ方。水ハ平ニシテ火ハ銳。ココヲ以テ云トキハ、仁義・權謀共ニ用テ、其處ニ因テソノ用ヲナス、是聖人ノ道。必仁義斗ヲ以テ權謀ヲ不用ト云寸ハ、偏見ノ俗學ニシテ、共ニハカルニ不足、又權謀ニアツテ仁義ニ不_レ因ト云ハ、僞詐幻術ノ人ヲ惑スハカリコトナレハ、尤不足_レ用。サレハ仁義ニモ權謀ニモ、其用法ニノリアリ。規矩ノ方圓ノノリトスルカ如シ。經書ニ權ヲノベ謀ヲナシタル_レ甚多シ。聖人又用_レ之テ事ヲ多_レ多シ。豈聖人權謀ヲ不用トセンヤ。但人倫ノ道權謀ニ不_レ及、只常住ノ道ヲ以テナス_レ多シ。是仁義。ココヲ以テ先トシ事トスルハ仁義ナリト可_レ知。

王伯ノ_レ經書ニタシカニ是ヲ不_レ述、孟子詳ニ論_レ戰國ノ弊ヲトケル。王者之道・伯者ノ道ト云テ二ツニワカルヘキニアラズ。道ハ一筋ニシテ是ヲフミチガフルハ皆異端。五伯ノ諸侯、聖人ヲ貴ブ如クイ

タノ、是ヲ以テ利^ス身^ヲ。是聖人ノ道ヲ不知ガユエ也。然ハ俗學ノ末流、聖人ノ道ヲ心得ソコナイ、文學ニ走り、格式ヲ事トシ、性心ヲ弄スル、共ニ聖人ヲ貴トイヘ、聖人ノ道ニハアラズ。甚品タガフトイヘ、必竟楊・墨ガ仁義ヲ心得ソコナフニ不^レ異。故ニ五伯ノ是トスル處モ、皆聖人ノ道ニアラザルユエニ、異端俗學ト云ベシ。王伯ト云ルハ、王者ハ天下一同ノ教ヲ立テ、風俗ヲ一ニイタシ、三王ノ政令ヲ旨トスル是也。伯者ト云ハ、方伯ノ道ニシテ、上ニ天子アレハ是ヲナミ^レ不用、各一方ノ諸侯ヲ下知シ、是ヲシタガエテ一家ノ法ヲ立ル、是ヲ伯業・伯道ト云。齊桓・晉文是也。然レハトテ齊桓・晉文ノ政令悉ク惡ニハアラス。只聖人ノ大道ニ不^レ通ヲ以テシバラク大業ヲナストイヘ、天下ノ風俗ニカカラズ、萬代ノ龜鑑ニソナワラズ、是管仲カ器ヲ以テ小^人トノ玉エル也。孟子、王伯ノ義ヲ詳ニ論セル、ソノ言ニナツミテ、後世ノ學者シキリニ王伯ノヲ辨スルニ至ル。是又實ニ王伯ノワカチヲ不^レ盡カユエト可^レ知。

百六十六、

(孟子王伯之辨)

○問 孟子專王伯ノ事ヲ辨スルハアヤマリアリヤ。
 答 孟子專王伯ヲ辨スルハ、時ニ取テノ宜ナリ。ソノユエハ、周ノ代表テ、諸侯各一家ノ志ヲ立、中ニモ齊桓・晉文、王業ヲ重シテ、是ヲ以テ天下ノ諸侯ヲ下知シ、天下ノ諸侯ノ司タリ。其威四海ヲ傾ケ、其勢天下ニ並ナキヲ以テ、國々ノ諸侯是ヲ美ザル人ナシ。故ニ孟子是ヲ辨シ、伯業ノタノムニ不^レ足處ヲ諸侯

ニ談シ、聖人ノ道ハ不^レ然ト云フヲトケル也。時ニ伯業盛ニシテ、聖人ノ道不明ヲ以テ、是ヲヒラクノ教

ナレハ、孟子是ヲ辨スルヲ、尤其ユエナキニアラズ。然ルニ後世ニ及ンテ、王伯ノ時ニアラズ、天下一

統ノ只聖人ノ道不明ノミナルトキニ、伯者ノ事ヲ云フハ、時ニ相應ニアラズ。俗儒專世間ヲサミノ

以伯者ノ法ナリト云テ、アシキトス。伯者ノ法ハ管仲・晏子ヲ以テ本トスヘシ。管仲ハ夫子是ニ仁ヲ

ユルシ、晏子ハ夫子久交テ敬ノフカキヲ稱ス。今ノ學者彼等カ足下ニモ豈至ルヲ不^レ得ヤ。然^レノ

孟子ニナライ(董子カ言ヲ聞覺、不^レ知道ノヲソシランハ、又管・晏カ徒ノワラワレナルベシ。道無^ニ王伯者用^レ之爲^ニ王者之道、伯者用^レ之爲^ニ伯者之道、)董仲舒云、仲尼之門五尺童子羞稱^レ五伯。

○問 易ニ、人ノ道ヲ仁義ト云トキハ、權謀ハ道ニアラサルニ似タリ。

答 是仁義ノ實ヲ不^レ盡ユエ也。仁ハ圓ニシテ義ハ方也。仁ハ愛ノ義ハ惡ム也。仁ハ人ノ道ニシテ時宜

ニ通スル也。コノユエニ方圓曲直平也ニ並行テ、天下ノ道可^レ立。凡ソ仁義ト權謀トハ順逆也、曲直

也、左右也、往來也、明暗也。サレハ天ハ左旋ノ日月五星ハ右行ス。地天ハ逆ニシテ萬物泰通ス。晝夜ハ

明暗ニシテ萬物利ス。陰陽、消長往來アリ。君ハ南面ノ臣ハ北面ス。人ニ左右前後アリ、尊卑上下アリ、

萬物ニ縱横・大小・高下・死生・榮枯アツテ、而天下ノ人物悉其利ヲ利トス。ココヲ以テアワセ案スルニ、

天地人物如此ナラサレハ不^レ叶ノ道是誠也。此誠ヲノリトシテ、今日ノ道ヲ立テノリトイタセルヲナ

百六十八、
(兵道與
權謀)

レハ、聖人ノ教此ニツヲ全メ、其時ニ從テ其道ヲナスニアリト可レ心得人。只學者格致ノ實ウスフメ、舊習ヲカキユエ、誠ノ道ニ入リ不レ叶人。自ノ臆見ヲヤメテ、聖人ノ言行ヲ以テ言行ノ則トスヘキ人。

○問 兵ヲ論スルモノ、多ハ權謀ヲ用ユ。然レモ權謀不レ嫌ハ兵ノ道、可レ用乎。

答 武ハ文ノ對ニシテ、文武互ニ根サスヲ、陰陽五行ノ相待相生ニコトナラズ。文ニ武ヲハナタス、武ニ文ヲソスレサルヲ、古ノ聖人皆然リ。專文專武ハ其ニ不レ可行ノ道人。文ニモ仁義・權謀アリ、武ニモ仁義・權謀アリ、仁義・權謀ハ文武ノ用タリ。用ルト不レ用トノ論、コ、ニオイテ不レ可言人。是又人ニココロミ身ニ試、天地ニ考、古ニ法ラハ、不レ言モ其則可レ明人。夫子衛靈公ノ陳ヲ問ニ對エ玉ソズ、孟子兵ヲ能スルモノヲ上刑ニツクヘキト云ル、皆其趣向アツテノ言人。後世ノ學者コレヲ不レ詳メ、口ニマカセテ湯武ノ兵・王伯ノ兵ヲ云テ、武ヲ以テ伯者ノ業トスルヲ、皆不知愚蒙ノ説人。ソノユエハ兵ニ王伯ノ差別アラズ。王者用レ之ハ王者ノ兵トナリ、伯者用レ之ハ伯者ノ兵トナル人。湯武ノ兵ノ用ト云テ、別ニ兵ノ法アルヘカラズ。湯武用レ之モ武ハ武ノ用アリ。伯者用レ之モ武ニ別法ナシ。只其用ル人ニ從テ其用ヲナス、故ニ武ニ無ニ王伯之別人。文モ亦然リ。堯舜モ此文ヲ用、桀紂モ此文ヲ用テ、興亡治亂ハ其人ニアル人。

次ニ文武先後ノ事、是又時代ニヨツテ先後所ヲカエ、撥亂除暴ニハ先武セサレハ不レ可行、安民

順レ人ニハ文ヲ以テ先トス。然レモ武ヲ用ニハ文ヲ含ミ、文ヲ用ニハ武ヲフクム。是互根ニシテコトナルヲアラズ。剛柔・強弱カ子備テ、天地人物相立ノコトワリ人。古ノ聖人異國本朝共ニ天下ノ艸業ノ除亂逆平暴惡事、先スルニ武ヲ以テセサルヲナシ。治平スル寸ハ文、道ヲ正メ禮ヲ制ス。禮ヲ制スル寸ハ軍禮兵制是ヲ以テ要トスルヲ、伏羲・神農・堯・舜・禹・湯・文・武皆然リ。本朝開闢ヨリ天ノ瓊矛ヲ用テ、日神既ニ備ニ威武之設ニ玉ケルヨリコノカタ、天孫人皇共ニ武威ヲ以テ用ノ本トシ玉フヲ、舊記ニ明白人。是乃聖人文武ノ用一日モカクルヲナキノユエナラズヤ。

○問 異端何レノ所ノアヤマリヲ以テ云ルヤ。古來說多トイヘモ、ソノ實未レ會。

百六十九、
(異端之
意)

答 聖學ヨリ異端トサス處、其ワカチ分明人。凡天地ヲ不レ則、人物ノ情ニモトリ、事業ヲ廢シ法禮ヲ棄テ、教ヲ不レ立性心ヲ弄スル輩、皆異端人。學教ニ此内一ケ條モアル寸ハ、異端ト號メ必堅ク制シツヨク禁ス。タトエハ天下ノ政道一ニ歸メ、人君ノ命四海ニ相行。若諸侯・大夫自一家ノ仕置ヲ立テ、天下ノ定法ニソムキ、大禁大令ヲ事トセサル寸ハ、必天下ノ害アルヘシ。人君速ニ是ヲ制シ、是ヲ罰スルニ同シ。聖人ノ道ハ天地ヲ本トシテ、人物ノ則ヲ立ルヲ以テ、教ハ是天地ノ道、ウクル處ハ天地ノ則人。今聖人天ニ代ツテ此道ヲ人物ニ明ニシ、人物ヲ其性ヲ盡サシメ、天地ノ化育ヲタスク。故ニ聖人繼天立極ト云ヘリ。シカルニ天地ヲ父母トメ天地ニソムキ、人物ニツラナリテ人物ヲナイカシ

ロニシ、己カ意見ニマカセ法禮事業ヲステ、自證自悟ヲ事トシ、性心ヲ弄、冲漠無朕ヲ味ルコト、悉聖人ノ教ニ背ク、ユエニ聖人ノ罪人。是孟子所謂、距_レ楊墨者聖人之徒ト云ヘル。漢董仲舒對策云——此說尤得タリ。サレハ聖人ハ則_レ天地異端ハ游_レ六合之外云々。聖人ハ從_レ人情而設_レ道、異端ハ矯_レ人情拂_レ人情縱_レ人情。聖人ハ萬物ヲ以テ爲_レ萬物使_レ各盡_レ其性。異端ハ以_レ萬物爲_レ一體、或放_レ下_レ萬物。聖人節_レ欲、異端絶_レ欲、或任_レ欲。聖人ハ體用文質共ニ用、異端ハ體ヲ事トシ質ヲ旨トス。聖人ハ學教ヲ示_レ、異端ハ自悟自證ヲ事トス。聖人ハ日用ヲ論_レ、異端ハ性心ヲ弄ス。是聖教異端ノ差異スル處ノ大概。

百七十、
(異端之
誤謬)

○問 能通_レ天地之外ハ、天地ヲノリトスルト云ヘシ。人物ヲソコナワス不_レ害ハ、人物ノ性ヲツクスト云ベシ。欲アルカユエニ萬境ニ轉ス。無_レ所_レ欲_レ寸_レ應_レ無_レ所_レ住_レ而生_レ其心_レナルヘシ。體ヲ盡サハ用ハ明ナルヘシ。自了覺セハ德自正_レカルヘシ。性心自正ハ日用自立ヘシ。然ルヲ異端ノアヤマリトノ玉フコト、其惑何ノ處ニカアルヤ。

答 天地ノ道ヲ不_レ盡_レ六合ノ外イカンゾ可_レ知。生ヲ不_レ知_レ死ヲ知ントシ、不_レ事_レ人_レ求_レ事_レ鬼神ニコトナラズ。只高ク說テ不_レ踏_レ實地_レ、雖_レ高無_レ微_レト云ヘシ。人物ノコト、可_レ害_レヲハ害シ、可_レ除_レヲノソイテ、始テ人物ノ生其處ヲ得_レ。只是ヲ不_レ殺_レ不_レ傷_レヲ以テ生ヲ全クスト云ヘカラス。莠ヲトラサレハ苗

ヲ生スルコト不_レ全。(藥)カビヲノソキ、枝葉ヲ不_レ制_レハ、其大木不_レ立。鳥獸ヲカラサレハ却テ害人五穀ヲヤフル。邪惡ノ輩ヲ退放_レ正道立。是聖人ノ道。欲アルヲ以テ人タリ、無_レ欲_レ寸_レハ艸木瓦石ニ同シ。艸木瓦石何ノ心アツテ可_レ生_レ其心_レ乎。用ヲシラサルユエニ、體ト思_レ皆邪辟。自了覺ヲ事トスルヲ以テ、其德トスル處私ニ非ス、(原本重出)ヲ事トスルヲ以テ、其德トスル處私ニ非ス。性心ヲ事トスルユエニ日用日々ニクラシ。サレハ聖人ハ大極ヨリ道ヲ論ス。異端ハ無極ヲ以テ道ノ本トス。其所指大ニタカフコト如此ノ、必竟公論ニアラズ。只自見ノ私説ト可_レ知。聖人之教、下學而上達。異端之教、求_レ上達_レ而弄_レ下_レ學。

百七十一、
(公私)

○問 公論私見ノワカチ如何。
答 公論ト云ハ天下ノ人々是ヲ用テ行ニ利アリ、天下ノ善知ノ人は是ヲ是トシ、上古ノ聖人は是ヲ行ニ、鬼神是ニ通スルヲ公義・公論・公是ト云。其身一人ノ是トシ一人ノ行フコトニ、一人樂ムコトハ、皆私見・臆説・孤議・獨樂。異端ハ身ヲ利_レ人ヲ不_レ用、身ヲタノシマシメテ大倫ヲステ、身ヲ潔_レ世間ヲ不_レ顧、是其利スル處所_レ樂所_レ潔、凡一人己身ノ私ニ、大道公共底ニアラス。聖人ノ道ハ樂トキハ人ト共ニ樂ミ、患_レ寸_レハ人ト共ニ患。人ヲ立テ己ヲ後ニシ、人ヲ利_レ身ヲ後ニス。是異端・聖教・公私。大小ノ論明白ニ不_レ可_レ掩。異端ノ道ハ一己ノ道、人コレヲ以テ自樂ヘタメ、若是ヲ家ニ施セバ家不_レ齊、況國天下ニ及スニ足ンヤ。是以世々ノ聖道聖人ノ道ニチナム寸_レハ天下安シ。異端ニヨル寸_レハ國ヤブレ天下

ホロブ。タトエハ異端ヲ信スル主將アリト云凡、天下國家ノ政道ニ異端ヲ用ルト云一アラズ、只一人ノ安樂ヲ云ノミ人。又主將聖學ニ志アリト云凡、其道ヲキワメズノ專性心ヲ弄シ、公義公論ヲ事トセサレハ、異端ヲ不レ學ノ、其政道異端人。是以國亡天下亂ル。是秦・晉ノ亡ルユエン人。ココヲ以テ云寸ハ、國家ノ治亂悉聖學異端ニ不レ出。國家ノ敗亡ハ異端ノ制アレハ人。國家ノ治平ハ聖學ノ趣向アレハ人ト可レ知人。實ニ異端ヲ用テハ無レ不レ亡、聖教ヲ立テ無レ不レ治ト可レ知人。有ニ儒而異端者、有ニ異端而儒。

百七十二
(好色・好利)

○問 天下ノ人ノ是トスル所是道ナリトセハ、天下ノ人無レ不レ好レ色、無レ不レ好レ利、無レ不レ以レ奢一。是ヲ以テ道トセンヤ。

答 天下ノ人ノ是トスル處ト云ハ、天下ノ人はヲキキ是ヲナシテ、尤ナリト感心セシムル一人。色ト云、利ト云、奢ト云、凡ニ天下ノ人々ノ好處ニノ、聖人ノ道是ヲ禁スルニアラズ。是則公義人、公論人。サレハ好レ色ヲヘクシテ色ヲコノミ、財ヲコノムヘクノ財ヲコノミ、奢ヘクノ奢ハ皆禮人。若不レ可レ好一トコノミ、惑所アラニオイテハ、聖人戒レ之。タトエハ好レ色ヲ淫亂ニ陷、財ヲ好レテ逞レ利、盡レ錙一銖一如レ泥一土イタシ、國民是ガタメニ苦ツカルトキハ、是天下ノ人々はトセザル處ナルカユエニ、是ヲ禁レ節一ヲ正ス。是又公是公論ナリ。是ト定ルモ非ト究ルモ、天下ニ用レ之其タガイアルヘカラサラン一、是ヲ公ト云人。人ハクルシミタシナメラレ、國ハツカレ家ハ亡ル凡、我好處是ナリト云一ヲ以テ、

私ト名付ル人。是其私ヲ立行ハシメハ、君臣父子ノ道敗テ、天下國家ノ滅亡立トコロニ可レ得。豈是人人ニ施行スルノ道ナランヤ。ココヲ以テ人々ノ好ム所ナリト云凡、ツイニ天下ノ者はヲ用ルニ不レ足一トハ公ト不レ可レ言。

百七十三

(異端之道難稱亂道)

○問 異端ノ道ヲ以テ異國ノオサマレル一、釋氏ノ經典ニ明ナレハ、是ヲ以テ亂道ト難レ言乎。

答 釋迦ハ迦維國王ノ嫡子云々。天竺國ハ西戎人。西戎ニオイテハ、佛法ヲ用テ國家安全ノワケアルヘシ。凡ニ五方ノ民各異レ其レ性ヲ、國々ニ異教アリト云ヘリ。然ハ南蠻ニハ回々ノ教ヲ用テ國治リ、北狄ハ北狄ノ道ニテ世々立來ルトミエタレハ、天竺ニテヨク行ル一勿論人。シカレハトテ是ヲ中華ニ行ントスル一、甚愚昧タリ。聖教ニ事タラサル處アラハ、又異教トモ云ヘシ。何事ノ不足アリテ又別傳ヲ可レ尋。只是奇ヲ弄シ怪ヲ好處ヨリ起レリ。昔石勒カ之於ニ佛圖澄、苻堅之於ニ沙門道安、姚興之於ニ鳩摩羅什、皆奇怪ニ因テ是ヲ賞スル人。

百七十四
(楊墨)

○問 孟子ノ時分モ異端多ノ、專揚・墨ヲサシ玉フハ如何ン。

答 西山真氏曰一。程伊川曰一。ココヲ以テ案スルニ、楊・墨ハ聖人ノ道ヲ見チカエテ、同聖人ヲ貴トイヘ凡聖學ニ遠ク、却テ邪僻ニ陷ルカタメニ、孟子深辨レ之距レ之人。是ニ似テ非ナルモノニノ、利口ノ邦家ヲ覆シ、紫ノ朱ヲ奪ニ不レ異ト可レ知。夫子郷原ヲ德ノ賊トノ玉フモ此心ナルヘシ。郷衍。

淳于髡・田駢カ徒ハ、只術技ヲ事トシ辯舌ヲ本トス。是聖門ノ徒ニアラス。況其道トサス處ニ標準ナシ。何ソ是ヲ事トセンヤ。是孟子ノ楊・墨ヲ防クユエム。

百七十五、

(老莊)

老莊

○問 老莊ノ教イツレノ世ニ盛ナルヤ。

答 戰國ヨリ秦・漢・三國・晉・南北朝ニ至ルマテ、悉道家ノ學ヲ旨トス。楊・墨カ説ハ孟子已後其沙汰不明ノ、專老莊ノ道ヲ事トス。況ヤ漢ノ初ハ道學ノ輩ニ人傑多シ。是秦ニ書ヲヤキ神仙ヲ事トスルユエナルヘシ。サレハ漢曹參カ所レ致、張子房カ所レ遁、皆道家ノ一術ム。コトニ商山四皓カ類、全是道術ヲ事トス。文帝亦道家ヲ信シ、武帝尤敬ニ鬼神ノ祀。ココヲ以テ司馬遷カコトキ博知者モ、其所貴ハ老子ノ教ニアツテ、史記ノ論悉其旨老子ニ歸ス。楊雄カ博覽ナリシモ、太玄經ハ老子ノ學ヲ旨トセリ。殊ニ魏ニ何晏アリ、晉ニ王衍カ徒アツテ、祖ニ尙虛無、宅ニ心事外ノミナリ。サレハ曹參以レ之相漢收ニ寧一之効、文帝以レ之成富庶之功ト云ヘル、只其一事ニシテ、曹參カ相タル道明ナリト云ヘカラズ。文帝ノ治正ト云ヘカラズ。戰國ノ齊桓・晉文・管仲・晏子・叔向・子産カ輩ニモ不可及ム。況ヤ晉ハ以レ之風俗終ニ頽廢スルニ至、漢ニハ儒學ノ輩モ皆老莊ノ意見ヲ以テ本トス。故戴記ノ禮書、處々ニ道家ノ意味アリ。宋・明ノ諸儒儒書ヲ解スルニ、釋氏ノ意味ヲ以テスルニ同シ。

百七十六、

(釋氏)

釋氏

○問 釋氏ノ説流布スト始終如何ン。

答 佛教ノ異國ニワタルコトハ後漢ノ明帝ノ時ム。然レモ只佛教ノ經論佛等沙汰少々來レルマデニシテ、人未レ尊信、佛圖澄・鳩摩羅什カ輩晉ニアリトイヘル、性心ノ教ヲ事トセズ。ココニ梁武帝ノ時、初祖達磨釋氏ノ人傑トシ帝信レ之。コレヨリ六祖ニ至ルマテ相續シ、六祖惠能甚釋氏ノ達人タリ。是ヨリ佛祖ノ教盛ニシテ、唐宋ノ帝皆信用ス。信用ニ從テ佛氏ニ達人多ク出來テ、腐儒末學爲レ之拱手嚙口ニタエタリ。是古人所謂唐已後佛氏有聖人ト云ナルヘシ。聖人アリト云ハ、其人聖人ヲ不知ユエニ、佛者ニ聖人アリト云ルム。只人傑多ク出ルナルヘシ。是故ニ宋・元・明ノ諸儒ノ解ニ儒者以釋氏説。是周子カ無極ノ説、邵氏カ冲膜無朕ノ沙汰、程子ノ靜坐、朱子ノ復初等、悉佛祖ノ意見ヲカル所ム。況陸象山カ自他ノ辨、王陽明カ良知ノ工夫、全釋氏ニ不異。好高弄奇、貴耳賤目、皆俗之弊ム。戰國之後、人趨老莊、唐・宋之人皆事

釋氏。是高靈高、而賤日用、貴奇高。

百七十七、

(周・程)

○問 周子・程子・朱子ノ學、何ノ所ヨリ誤來ヤ。

答 漢唐ノ諸儒悉泥訓詁文字ノ間ニ屈居ス。是ヲアヤマリ見ル處ヨリ、其見處甚高キニ過テ、悉聖學ヲ以テ老・莊・佛氏ノ味ニ陷ル。是周公カ無極ノ沙汰ヨリ始レリ。聖人ハ太極ヲコソ本トシ玉エリ、太極已上ニ何ノ工夫アラン。太極ヲ超出セント云ハ、既ニ聖人ノ學ニタガフ。是游ニ六合之外ム。無極モ亦太極ト一事ト云ハハ、何ソ此無益ノ二字ヲ加シ。既ニ無極ト云寸ハ、太極ト同カラシヤ。是皆聖

人ノ書ノ實ヲ不盡、意見ヲ以テ深長ヲ加フ。宋人ノ助長ニ不異。明道ノ程子慣レ之、胸中ノ洒落光風霽月ヲ事トス。其門人聖學ノ旨ヲ失スルコト、朱子辨レ説之^ヲ詳人。伊川ノ程子暫事^レ日用トイヘ^レ、學流不^レ全ノ、專弄^レ性^心。至^レ朱子類ニ教^レ日^一用^{コト}先學ノ及處ニアラストイヘ^レ、是又聖學ノ自悟ヲ事トシ、一旦豁然ノ功ヲ待^テ。其所^レ言專性心ニ泥着^シ、其所^レ行ハ樂^ニ武夷之九曲、隱逸ノ心ヲ九詩ニアラフシ、曾點カ氣象ヲ味、虛靈不昧ヲ覓テ、持敬ノ學ヲ要トス。サレハ南宋朱子ノ學ヲ旨トストイヘ^レ、格物致知ノ用法不^レ明カユエニ、學者昧シテ物ヲ探リ、暗室ニ足ヲ動カスニ似タリ。欲^レ行^ノ手足ヲ措ニ處ナシ。是ヨリ元^明ノ學者悉宗^ニ程朱學^ヲ、聖人ノ教殆廢ス。其ユエハ程朱ノ解ヲ本トスルカユエニ、聖人ノ言行ヲ悉程朱ノ私見ニ落在ス。是乃聖人ヲ^レ塗炭ニ坐セシムルノイイ^ク。

百七十八、
(陸王與程朱)

○問 陸象山・王陽明カ學ハ佛見人。程朱ハ異^レ之ナレハ、少タガフ處アリトイヘ^レ、學者宗^レ之トスル^{コト}可ナランカ。
答 學道筋ハ異ナリトイヘ^レ、程・朱・陸・王^ハニ聖學ヲ失却スル^{コト}同事人。只五十步百歩ノ間ナルベシ。其ユエハ共ニ性心ヲ了覺スルノ工夫ヲ事トシ、格物致知ノ用ヲ不^レ知ユエ、其了覺スル處悉異端ノ所^レ指ナリ。ココヲ以テツイニハ三教ヲ一致トイタスニ及^フ人。ココヲ以テ云^ハ、三教一教ナルヲ一致ト致セリ。儒・釋・道ノ教イツレモ勸^レ善懲^レ惡、此教ハ一ツ筋人。サテ致トサス處ハ各異ニシ、其

タガイアリト可^レ知。其致^タガフ^{コト}ヲ以テ、其教モ不^レ同ナリヌヘシ。然ルニ世儒一致ト云ヘル、是聖人ノ旨ヲ不^レ知人。

百七十九、
(排程朱陸王)

○問 程・朱・陸・王ノ學。イツレモ賢者ノ旨ヨリ出レハ不^レ可^ニ拂棄^ニ乎。
答 不^レ然、道・釋ハ其旨トスル處異ナレ^レ、ソノ教聖教ニ似テ非ナルヲ以テ正^レ戒^之。況ヤ儒門ニ居テ聖人ノ宗トスル處相違アラシクハ、キビシク是ヲ禁戒セサレハ、紫ノ朱ヲ奪ニ不^レ異。晉ノ范甯^{字武}以爲、王弼・何晏之罪深^レ桀^紂論。云心ハ桀紂カ惡ハ一代一世ニトトマレリ、六經ノ註解ヲイタシチカエテハ、人々ヲ道ヲ取失セ、萬世マテ其流相傳テ、人ヲソコナフニ至レリ。王弼・何晏ハイマタ老莊ノ虛無恬淡ニトトマリテ、其根ヲ深クセズ。宋・明ノ諸儒道學・心學ノサタニ至リテハ、マサシク浮屠ノ學、佛祖ノ教外ニシテ、淫聲美色ノ人ヲマトワス^{コト}甚重ナルニ不^レ異。コノユエニ漢・唐ノ諸儒ハ事物ノ弊アラスノ、宋・明ノ諸儒ハ皆其事ヲ高尚ニシ、隱逸ヲ以テ大倫ヲミタルニ至レリ。然ハ深ク是ヲヒラカン^{コト}、孟子ノ楊・墨ヲフセクニ類スヘシ。云々。——道ヲ立ル處ニハ必世ノ非笑ナクンハアラサレ^レ、不^レ得^レ己ユエ、今朱・程ノ説ヲソムク人。

百八十、
(心學理學)

○問 宋儒ノ心學・心學ノ説ヲアヤマリアリト云ヘリ。學者ノ志處ハ心學・理學ニシ、聖人モ存心ノ工夫ヲ述玉イ、孟子モ求^レ放心トアル寸^ハ、古來ヨリ心學・理學ヲ用ルニアラスヤ。

答 聖人ノ教ヲ學ト云。學ハ人タルノ道ヲ學フ人。人ノ司ル所ハ心ニアリトイヘル。心性ニ形體ナシ。形體ナキ寸ハ見聞執捉スヘカラズ。心ハ人ノ全體ニ充滿ノ、全體ノ作用皆性心ナラズト云フナシ。故ニ形體ニアラワレテ視聽言動スルワザヲ能オサムル寸ハ、性心自在(時)其中、視聽言動思ヲハナレテ心性ヲ云ヘキモノナシ。大學ノ教、正レ心スルニハソノ發動スル意ヲ誠ニシ、意ヲ誠ニスルニハシ(知)ルヲキソメ、知ヲ致ルニハ格物ト出タリ。是性心ニ形體アラサルユエニ、心性ヲウツスモノヲ意ト號。意又無レ所レ指レ示カユエニ、知ト是ヲ云。知亦物ニヨツテ不レ格ハカナワザレハ、格物ヲ以テ極トス。シカレハ學ト云ハ、ヒキク近クタシカニ跡アル處ヨリ、是ヲツトムルヲ以テ本トス。如此ツトムレハ、猶學者空虛ヲヨヂ、清談ヲ事トシ、下學上達ノワキマエナシ。若心ヲサシ理ヲ立テ學トセバ、皆水ニエカキ影ヲトルニヒトシカルヘシ。是異端ノ所レ教人。堯舜禹ノ相傳アル處モ、中ヲ以テ教トス。夫子ノ高門顔子・仲弓ニ仁ヲ示シ玉フニ、心學ノサタナシ。經書ニ學ヲ以テ心上ノ工夫トイヘル(沙汰)一ツイニ不レ見レ之。易ハ六十四卦ニワタリ、洪範ハ九疇ニ至レリ。存心ト云、求レ放レ心ト云モ、存ト求トハ共ニ皆學ノイ、人。而ルヲ宋・元・明ノ學者、心學・理學ノ名ヲ立、學皆心ノ學ナラズト云フアラサルニ、別ニ心理ノ字ヲ加テ、學ニ名字アラシムルハ、是性心ヲ弄スルニアラズヤ。ココヲ以心學・理學ハ宋儒ノ意見ナリト云云。(存養存見、日
攝不息)

百八十一、
(經書爲
レ本)

○問 天下ヲ治ルニハ、君ノ一心ヲ本トス。天下ハ人ノ一體、君ハ人ノ心ノ如シ。然ハ先性心ヲ事トセシ、アママリト不レ可レ云云。

答 心ヲ本トスルノユエアレハ、心ヲ以テ工夫ノ第一トセン、マコトニサモアルヘシ。是ヨリ諸儒ノ意見相オコル人。似タル處ニ必タガイアルモノナレハ、似テ不レ是レヲ以テ是トスルヨリ、人々ノ惑ハ出來ル人。サレバ聖人ノ教ハ公論公義ニシテ私ナシト云ハ是人。今天下ノ異端、皆性心ノ味ヲ弄ス。心性ヲ味ル輩ニ日用四民國家ノコトヲ與テ、是ヲ行シムヘシ、更ニ不レ可レ會レ得レ。是性心ノ工夫マテニ事ニイタラサレハ不レ可レ成レノ證人。又世間ニナレ世事ヲ詳ニイタセル輩ニ是ヲ尋、コレヲナサシムレハ、大方ニ皆トトノフモノ人。是下學アルユエニ、心ノ作略マテヲ事トスル輩ハ、コトノク相違多(カ)ナルヘシ。又人君ノタトエレ心得タカエリ。天下ヲ治平セシムルモ、一心一體ヲツカフニ相同トハ可(カ)言レ、一心ノ全體ヲオサムルハ、天下ヲ君ノオサメタマフト同トハ不レ可レ言。尤所ニヨツテ一事ノタトエハ是ヲ比(校)較スル事アリル、皆實譬ニアラズ。ソノユエハ一體ハ皆一ツモノノ品々ニワカレテ、四支百骸トソノ名ヲカエタル人。天下ハ異ナルモノヲ合テ一ツニイタセルモノ人。ココヲ以テ似テ不レ似レトアリト可レ知人。タトエハ人君ノ法タリト云ル、心ハカリヲオサメ玉フテ、天下治平スト云フハアルヘカラス。故ニ堯舜舉ニ十六相、事々ヲ人々ニ命レソレノ役事ヲ正サシメ、ソノ道々ヲ明ニシ、

サテコソ天下太平人ト云リ。虞書ニ、堯舜政ヲ論ジ其徳ヲ稱スルニ、心性ヲ以テコトトスルヲナシ。只學者自ノ意見ヲヤメテ、直ニ聖人ノ經書ニ出ル處ノ言行ヲ以テ本トスヘキ人。

百八十二、
(孔孟)

○問 孔孟ノ説同異並其聖賢ノ量如何ン。

答 孔孟ノ量ハ、末學ノ徒是ヲ論センコト甚憚多シ。只其書ヲ詳講習セハ自ラ可得。今其大概ヲ云テ、學者ノ工夫トス。孟子ハ口ニ必仁義ヲ以テシ、性心養氣ヲ以テ教トス。夫子ノ所レ教ハ其必トスル處ナシ。孟子ハ自高以テ韓魏之家、以テ其自視欲然^{タル}故ニ、王驩カ徒ニ甚キ行跡アリ。夫子郷黨ノ一篇只禮容ノ實ノミト可レ云。孟子ハ心ヲ不動ノ地ニ立、コレ伎倆アリト可レ云。夫子ハ無レ可無レ不可。孟子其言甚圭角アリ。臣視レ君如レ寇讎、舜視レ棄^レ天下、猶^レ棄^レ敵蹤、猶^レ艸^レ芥ナト云ルコト多シ。夫子ノ言論ツイニ如此ニイタラス。其門人皆シイテ論ヲ立ルコト萬章カ徒ノ如シ。夫子ノ門ニアソフモノ如此ニ不^レ至。其書ヲヨム寸ハ驩虞如トノ人ノ志ヲヨロコハシムルハ、孟子書ニモ、久寸^(時)ハ人ヲ倦シム。論語ノ如キ、ヨム寸ハ彌高、味レハ彌深。孟子ハ大英才ナルカユエ、言行大英氣ヲ以ス。七篇ノ文章味而是ヲ可レ知。孟子、學ヲ子思ノ門ニ受テ、孔子ヲ尊信シ、楊墨ヲ距ク。其功甚重。夫子没而ソノ統ヲ正クイタス輩ナシ。荀子云——。門人ノ學流次第ニタガフユエ。孟子ヒトリ聖學ノ統ヲ正スルコト、萬世所^レ因知ト云ヘシ。孟子ヨリ後戰國ニ荀子アツテ、夫子ヲ尊信ストイヘ、學ノ道不^レ正、董子^(漢ニ揚)・楊子アツ

テ文學ニ名アリ、董子ハ大儒ナリトイヘ、其實未^レ得^レ實、況^(揚)楊雄カ學ハ老莊ニ根サシ、其行大ニタガエリ。隋初、文仲子^(中)自聖人ノ思ヲナシテ道ヲ立、唐ニ韓退之出テ聖學ノ統ヲツガントス。各其志アリトイヘ、聖學ノ實ハ未^レ明。シカレハ戰國ヨリ唐マテノ學術ハ、心性ヲ弄スルニ不^レ及カユエニ、事物ニ通シ世道ニクワシ、暫ク學ヲ以テ國家ノ用トスルニタレリ。宋ニ及テ、周子ノ工夫ヲ貴專性心ヲ以テ事トス。コレヨリ學者事物ニク^(暗)ロフメ、心學・理學ヲ事トシ聖學大ニ乖戾ス。サレハ古ヲ以テ今ヲ考ルニ、孔孟ノ時ハ老莊ノ學未^レ盛メ只日用ヲ事トス。秦・漢ヨリ老莊盛ニシ、儒者皆是ヲ根トス。故ニ學者自事物ヲハブクニ至、唐ノ末ヨリ宋ノ始ニ及テ、佛學世ニ多メ、俗儒亦是ヲ根サシトス。是ヨリ聖學日々ニソムイテ、學者心性ヲ事トスルニ至レル人。シカレハ孟子ノ後今ニ至ルマテ、聖人ノ道不^レ明ト云ヘキ人。

百八十三、
(直聖人道)

○問 程朱ノ説ヲステ今直ニ聖人ノ道ナリト云、私ノ見ニ自ノ心ヲ以テ示ノ云ナランカ。

答 古ノ聖人ハ上ニ可^(則)學ノ人ナシトイヘ、天地ヲノリト立、人物ノ情、事ノ變ニ通メ、而後天下ニ皇極ヲ建。況ヤ今聖々相續ノ其道ヲ立玉フ經書ノコリ、大聖夫子ノ言行明ニシテ、孟子コレヲ尊信シ註解スルコト正シ。是ヲ以テ聖人ヲ證トシ、天地ノ文明未^レ落^レ地ヲ以テ本トシ、近クコレヲ身ニココロミ、遠ク人ニココロミ、千萬歳ト云レ聖人ノ道ニタガフコトアルヘカラス。伊川以爲、明道先生得^レ不

傳之學於遺經、以興起斯文爲己任、孟子之後一人而已ト。案スルニ、遺經ニ是ヲ得タリト云フ、既ニ聖學ノ實ニアラズ。聖人ノ書ヲ考テ、天地人物ヲ以テ是ヲ正シ（諸）徵サレハ必私見ニ落。是程子ノ學不レ正ユエン。況孟子已後泛々ノ學者ノ說ヲ師トシ、是ヲ以テ道トセハ、偏見ニ陷大道ヲ得ヘカラズ。故ニ程朱ノ說ヲ師トスルハ、悉惑ノ本タルヘシ。只己カ好處ヲヤメ、勝心ヲオイテ、聖人ノ道ヲ伺フヘシ。成有一德、德無常、師、主善爲師。

百八十四、

自證自悟

○問 自ノ心ヲ以テ自ココロミハ、自證自悟タランカ。

答 自證自悟ハ、心ヲ以テ心ヲ悟リ、自我心ヲ證據トスルノ心ニシテ、是俗學異端ノ工夫、心ヲ師トスルノ言。今云處ハ不然、伏羲ノ近取（諸）於身、遠取（諸）於物トノ玉フ處、中庸ノ本ニ諸身ニ徵ニ諸庶民ト云ヘル。サレハ心ヲ以テ心ヲ求ルハ、イツマテモ我心ニテ心ヲタヅヌルユエニ、ツイニ不レ可レ知。不レ可レ知ヲ以テ心ニ證據ヲ立、是空虛ヲエリ水ヲ印ヲナスニヒトシ。聖人ノ道ハタシカニ是ヲ身ニ行テ、其可否安苦ヲ考、性心ノ安スル處ヲ知テ其シルシトス。然レモ我身又氣質厚薄ハカリカタキヲ以テ、コレヲ天下ノ人ニココロミ、人々以テ安可レ利ノシルシアルトキハ、是乃道。然レモ尙萬物ニ合セ天地ニココロミ、サテ三王鬼神マデニタダスカユエニ、更ニタガフアラザル。宋・明ノ末儒多ク異端ノ說ニマドフガユエニ、其道トサス處モ只性心ノ間ヲ了覺ノ、異端ノ性心ヲ練ニダモ不レ及。

是以事物ヲ詳ニ不レ盡ノミニアラズ、又性心ノ作用ヲモ不レ詳。コノユエニ口ニ周公・孔子ヲ以テ證、性心ノ理ヲ飽マテニストイヘ、實行更ニワキマエナシ。云々。學者ノ失、是格物致知ヲ棄テ、性心ノ自證自悟ヲ事トスルユエニ、事物ニアフトキハ更ニ是ヲワキマエズ。儒ノ教ハ事物ヲ以テ本トス。治國平天下ノ用是。異端ハ恬淡無事ヲ以テ教トス。故ニ儒ノ任ハ事物ニアツテ、今ノ儒學其志所恬淡ヲ要トス。此ヲ以テ末學ノ輩此ソシリヲ不レ免。其流如此ハ其源ニタカフ處アルカユエト可レ知。宋史陳同父亮傳云々。是陳亮孝宋ノ朝ニアツテ、朱子・呂東萊ヲサシテ云ル。サレハトテ陳亮亦聖學會セン（シカ）ニハアラズ。只學ノ空虛ニハセ事物ニウツラザルヲ云ル。當時ノ學者、周・孔ノ正經ヲサシオイテ、宋・明ノ儒言ヲ宗トスルモノ皆然リ。是又舍（玉露丙六）禰而宗（影）見、買（影）櫃而棄（珠）ト云ヘルタトエニコトナラズ。サレハ國家ノ大經大倫ニ不レ通トキハ、其言論玉ヲエリ、其一行鬼神ヲ感セシムトモ、只上レ焉者下レ焉者ノ間ニシテ、聖人ノ教ニアラサルユエ、我ハ信スルニ不レ足。

百八十五、

神道如

○問 本朝ハ往古ヨリ神道ヲ以テ貴トス。是又異レ聖ノ教乎。

答 本朝往古之道、天子以レ之身修人ヲ治、人臣以レ之輔君政國、乃神代ノ遺勅マサシク（大）天照太神至誠神道。當時ノ神道トサス所ハ皆事神ノ道ニシテ、神職ノ所レ知。上古ハ神職ヲ司ル人乃朝廷ノ政ヲ知ガユエニ、神職ト云朝政ト云、二ツアラズ。然レハ神人一致ニシテ更ニワキタメナシ。コノユエニ（差別）

神ニ事ルヲ得ル人ハ、乃天地ノ理ニ通ゼサレハ不合、ユエニ神職ヲ甚重シ、大臣是ヲ兼タリ。是知禘之說者於天^(諸)下人、其如示於斯乎、指其掌トハ、此心ナルヘシ。禘ハ則祭^(諸)天之名、天下ノ大祭人。易ニ以神道設教而天下服矣ト云ル、是也。中古ヨリ朝政ト神職ト二ツニワカレテ、既ニ神道大神伊世ニ鎮座已後ハ、神職ノ家相定リ、神事祭禮ノ事ヲシルノミナレハ、コノ家流乃事神ノ道ヲシレルニシテ、マコトノ神道トサス處ハ代々ノ天子・三公ノ家ニ相傳ルト可^(知)知。往古ノ神勅ト云ヘルコト、天照大神・高皇產靈尊、崇養皇孫、欲降以爲豐葦原中國主、即勅曰、吾兒視此寶鏡、當猶視吾、^{(當猶視吾四字、聖}唯^{寶祚受授傳法)}一ノ神道ナルヘシ。寶祚ヲアタエ玉フトキノ當猶視吾ノ四字ハ、孝子順孫不改父祖之道ノ誠ニシテ、乃大學ノ教在明德ノ四字、堯舜禹相傳ヘ玉フ允執厥中ノ四字ニコトナルヘカラス。是聖人ノ大教也。ココヲ以テ案スルニ、本朝ハ東方ノ君子國ニシテ、異國ノ聖々相續ニコトナルコトアラズ。順德院ノ御記^(禁秘抄)ニモ、禁中ノ作法、先神事後他事云々。諸宮ヲ立ラルル以神祇官爲上コト、皆宗廟社稷ヲ重シ玉フユエ也。サレハ都宮ノ制、右社^(小宗伯)稷左宗廟、君子將營宮室、宗廟爲先、凡家造祭器爲先ト云ルニ同シ。周公制官、春官ヲ立、大宗伯ニ禮ヲ司シム。禮五アリ、吉禮ヲ以テ先トス。吉禮ハ事邦國之鬼神示^(祇)トハ此心ナレハ、本朝ノ制、異朝大聖ノ立玉フニコトナラス。今神道ヲ

トリチカエテ、尤怪異甚深ノサタヲナスコトハ、マコトノ神道ニアラズ。サレハ忌部ノ廣成カ古語拾遺、ト部ノ兼延カ名法要集等ニ、家々ノ傳來相承ヲ云リ。皆是奉仕主神事ノ宗源ナリト云ル神書ノ言ニヨツテ、只一宗源ノ神道ト云ト云ヘル、異說多ク一決シガタシ。只神ニツカヘルノワザヲ知ト、遺勅ノ神道ト、此二ツニ究レリ。共ニ不^(レ)以^(レ)聖人之道難^(レ)信用^(シ)也。昔問^(レ)神道人アリ、是ニ與^(シ)エシ書ヲココニシルス云々。

凡神書非一流而大中臣・忌部・ト部三姓所傳、大同而少異、共以天兒屋命^(太)・大玉命爲供奉神職人。竊按、天孫天降時、二神爲左右之扶翼、是乃同後世左右相。故神武東征之後天下一統、二神之孫、天種子命・天富命又爲左右。此時皇居・神宮無差別、是如往古神勅、而天種子命專主祭祀之事、是乃朝政之儀也。第十代崇神天皇畏神威鑄改鏡劍、奉安置神代之靈器於別所。是皇居神宮相分之初也。自是神職朝政相分。垂仁朝天照太神鎮坐伊勢國渡會郡五十河上之時、命^(大)中臣祖大鹿島命爲祭主、其後代々爲祭主。景行朝始朝廷置神祇官、與伊世神宮祭主各別、而其職掌爲祭主。伊勢祭主大中臣・忌部・ト部三姓任之而帶神祇大副。又按、上古之神道乃國家之朝政也。故執朝政之大臣乃帶之。皇居神宮相異之後、既立神祇官祭主、則神祇官祭主神事之職掌、而非知朝政、故彼流所傳是神事祭禮祝詞祓等之祈禱奉幣之義也。又案、上古之神道者順天照太神之神勅、

安_ニ置_ニ御靈八咫鏡及草薙劍於大殿_ニ而修_レ仁德、比_ニ之_ニ玉之溫潤含蓄_ニ、明_ニ致_ニ其知_ニ、比_ニ諸鏡之照_ニ妍醜_ニ。由_レ義權_一中、比_ニ諸劍之制斷宜果_ニ。故仁以守_レ之、德以修_レ之、智以致_レ之、義以由_レ之、則天下之大小精粗無_レ不通_一。是乃上古之神道、而乃聖人之道。易所謂觀_ニ天之神道_ニ、而四時不_レ忒、聖人以_レ神道設_レ教而天下服矣_一。以_ニ八咫鏡及草薙劍_ニ二種神寶_ニ、授_ニ賜皇孫_ニ、永爲_ニ天寶_ニ所謂神璽鏡_一。

愚謂、易所謂神道者、天地之妙陰陽不測之神道_一。聖人觀_レ之法_ニ天地_ニ、以立_レ此_一教。是於_レ觀_レ卦所_ニ以言_レ觀_レ神_一道_一。又案、夫如_ニ祭祀職掌_ニ神道之一事_ニ、而以不_レ可_レ傳_レ庸人民間_ニ之道_一。若傳_ニ諸於民間_ニ、則狎而易_レ之、故人人必事_ニ奇怪_ニ。是索_レ隱行_レ怪、而聖人所_レ不_レ言_一。凡正道廢而人不知_レ之、故民間必設_ニ淫祠_ニ、以_ニ鳥獸艸木之精_ニ爲_レ神、以_ニ鬼魅罔兩_ニ爲_レ神。故鰥魚得_レ勢、蛇已得_レ力、祈_レ之則驗、汚_レ之則禍、或登_ニ高山之上_ニ、或入_ニ淵壑之深_ニ、以崇_ニ鬼魅之精_ニ、爲_ニ土地之神_ニ、四時々々相會以祭_レ之、人民如_レ此則鬼魅得_レ力乘_レ其虛。是乃上無_ニ道揆_ニ、下無_ニ法_ニ守_ニ、家々殊_レ俗、邪說暴行之相承_一。

百八十六、

(本朝儒釋)

本朝儒釋 本朝ニハイツレノ時ニ儒釋オコレルヤ。
問 前ニ出ルコトク、本朝往古ノ神勅、是乃聖人繼_レ天而建_レ極之道_一。儒師ハ聖人ノ道ヲ教ル人ノ名、周禮ニ出ル處_一。シカレハ儒ト云名ハアラサレ_レ、本朝往古ヨリ平_レ天下治_レ國、皆是儒ノ教_一。道釋之教ハ治國平天下ヲ以テ任トスルニ非ス。サレハ種子命神ヲ祭ノ禮ヲ司テ、神武帝ヲ輔佐セシメシハ、

孝悌ノ道ヲ教ノイイ_一。道臣命忠勇ヲ以テ功ヲアラワスハ、武德ヲ明ニスルノイイ_一。其後孝靈ノ御字ニ至テ、徐福、三墳五典ノ書ヲ以テ本朝ニ至リ、垂仁ノ時、後漢光武善隣ノ交ヲナセシトカヤ。應神ノ朝ニ至テ、王子菟道稚郎子師_ニ阿直岐_ニ文ヲ學玉_フ。王直岐、王仁ト云ヘル博士ヲススマタマツル。

王子召_レ之_ニ諸ノ典籍ヲ習玉_{エリ}。阿直岐、王仁共ニ百濟人_一。此前書籍ノ沙汰アリトイヘ_レ、タシカニ日本記ニ出セル處ハ、コレノ經籍流布ノ初_一。此後入鹿臣鞍作カ惡逆ニヨツテ、本朝ノ文明已ニ晦昧

ス。ココニ大中兄并大職官鎌足連、南淵先生ニ從テ周孔ノ道ヲ學_レ、再朝廷ノ禮ヲ正シ、鞍作カ亂ヲ除セリ。南淵先生ハ南淵漢人請安カ_レ。是ハ推古帝唐國ニツカワシテ、周孔ノ道ヲ學シメ玉_フ漢人

ナリトソキコエシ。コレヨリ官位律令ノ制正シク、文明ノ治サカン_一。文武大寶年、淡海公不比等奉勅、諸ノ博士ヲアツメ撰_レ律令、以_ニ淨御原ノ朝廷_ニ準正トシ、唐ノ開元ノ禮ニシタカエリ。而諸國ニ明

法博士ヲツカワシ、新令ヲ講シ、天下ノ俗ヲ一ニス。遣_ニ明法博士於六道_ニ、其後慶雲ニ粟田真人入唐_ニ、本朝ヲ君子國ト稱セラレ、天平ニ下道眞備入唐_ニ、唐禮百卅卷ヲ得、故ニ大學ノ設、釋典ノ式、進士及第ノ

法、アタカ中華ニ不_レ異。故舍人眞道ノ博識、繼繩_ニ良香之記問_ニ、江帥之博聞、道長ノ麗藻、ヨヨ更ニ不_レ乏。是我道ノ相傳ルユエン_一。ココニ人王卅代欽明ノ朝十三年冬十月、百濟ノ聖明王使者ヲ奉リ、釋迦佛ノ金銅ノ像并幡_ニ蓋_ニ經論ヲワタシ、是法於_ニ諸法中_ニ最爲_ニ殊勝_ニ、周公孔子モ尙不能_レ知_ニ此法_一。

ト云ル表ヲ奉レリ。ココニオイテ諸卿詮議アリ云々。稻目宿禰カ家ニ安置ス云々。未タ人々不知レ之、
 卅一代敏達朝十三年、百濟奉レ佛_(一)像。蘇我馬子信_(二)之云々。天下ノ男女悉佛_(三)教ヲ信。是佛法流布ノ始_(四)云
 々。用明ノ太子聖德太子專佛法ヲ信用不_(五)淺、ココヲ以テ佛法ノ方人多シ。崇峻ノ朝ニ及テ、馬子并
 太子群臣相ハカツテ、佛法ヲサミ_(六)スル輩物部連守屋大連ヲ滅、攝州ニ天王寺ヲ立、所々ニ本願ノ寺ヲ
 建、佛法甚盛、馬子威ヲ四海ニ振、崇峻帝惡_(七)之殺ント思召アリケルヲ、馬子知_(八)之ヤカテ弒_(九)帝。是
 馬子釋教ヲ信大綱ヲ不知_(十)ユエ、無雙ノ大逆ヲ企弒_(十一)君、本佛法執行ノスグル處ヨリ事オコレリ。推古
 十二年、太子憲法十七ヶ條ヲ作、天下ノ式目タラシム。其言悉聖教ヲ以テ本トシ玉エリ。是ヨリ朝廷
 ノ政悉ク佛教ヲ重ズ。然レモ其行處ハ皆往古聖人ノ制法_(十二)。太子美質聰明ノ君子ナレハ、此時聖經ニ
 クワシキ輩アラハ、忽天下聖道ニ歸スヘシ。時ニ聖經ノ大義世ニ不明_(十三)ハ、太子異教ヲ崇敬アリトミエ
 タリ。太子、馬子カ謀ニマカセ弒_(十四)帝、尤大義ノアヤマリアレハ、史臣董狐アラハ、弒_(十五)君ノ名遁レ玉フヘ
 カラズ。是併異教ニヨツテ大綱不_(十六)正カユエ。然レモ太子天下ノ政ヲタスケ玉フテ、憲法ヲ立、禮ヲ
 以テ天下ヲ治、民ノ本トシ玉イ、四海悉風化ニ順。推古廿九年、太子薨御マシ_(十七)ケルニ、萬民如_(十八)喪
 父_(十九)母ト云々。其大功業、萬民ニ蒙シメ玉フ、本朝中古ノ名太子ト可_(二十)云。カクテ文武ノ朝、道照入朝_(二十一)
 シ、聖武帝時、行基大ニ道場ヲ設ケ、桓武帝ニ及テ、空海・最澄ノ二大師顯密ノ權化ヲアラワシ、コレ

ヨリ釋流イヨ_(二十二)盛ニモ、コレヲ以テ王化ノ祐助タラシムル主持尤多シ。

百八十七、
 (王化之
 祐助)
 ○問 老釋ノ道ニ秀タリモ、主持ノ助力トハ不_(二十三)可_(二十四)成_(二十五)ニシテ、太子ヲ以テ稱美シ玉イ、王化ノ祐助
 アリト云ル_(二十六)如何。

答 主持ニ其明智アツテ國家ノ政道ニ志深キ_(二十七)寸ハ、技藝疏術ヲ考玉フテモ、治道ノ祐助タラスト云_(二十八)ナ
 シ。古人筆畫ヲ學テ、或ハ劔ヲツカフヲ見テ筆ノ妙ヲ得、或ハ鷲ノ體ヲ考ヲ以テ其妙ヲ得。是張旭・羲
 之皆然リ。劔鷲ニ筆法ノ妙アルヘキニアラズトイヘモ、其道ニ志深_(二十九)ノ知明ナレハ、見聞覺知スル所、皆
 其術ヲタスク。況ヤ釋氏・李老君モ一道ノ祖トシ一家ノ法ヲ立、其道ヲ要トシ、是ヲ以テ治世萬民_(三十)
 ノ極ト云ツタエタレハ、其道ニ志深クンハ、王化ヲタスケン_(三十一)非_(三十二)不_(三十三)審_(三十四)。是大聖ノ道ニアラサルユエ
 ニ、大義大綱タカイ、五倫不明トイヘモ、主持ノ知明ナレハ、其内ノヨカラン所ヲ執テ、是ヲ行玉フ
 ヘキユエ、無知妄作ノ輩トチガイ、王化宜カルヘシ。サレハ晏子・伯玉共ニ夫子ノ道ト志ヲ一ニセズ
 トイヘモ、夫子皆是ヲ賢大夫ト稱シ玉フテ、管仲ニハ仁ヲユルシ、晏子ハ久而敬ノ怠ラサル_(三十五)ヲノ玉
 ヘリ。聖人ノ量太廣ト可_(三十六)知。

百八十八、
 (論_(三十七)聖德
 太子)
 ○問 蘇我馬子崇峻帝ヲ弒セシトキ、聖德太子コレト密談アランニハ、太子ノ不義不_(三十八)可_(三十九)言。然ハ後
 ニ大功アリト云モ、コノ不義ヲ掩ホドノ大功ハアルヘカラサル_(四十)ニヤ。

答 弑君ノ不義マコトニ天地ニモ不可入。馬子弑崇峻帝時、太子是ニアツカリ玉フ、日本紀ニ不出。然ハ推テ云ヘル言人。太子此謀ヲ知玉フヤ否ヤ、コノ處ハ不可知人。不知處ヲオシテ太子ノ善ヲ掩ハ、君子ノイタス處ニアラズ。昔齊晏子・衛伯玉共ニ弑君謀ヲ知テ其賊ヲ不討トイヘ、夫子此二子ヲ賢者トス。管仲其弑君處ノ桓公ニ仕テ仁ヲユルシ玉フ。春秋ハ亂臣賊子ヲ懲シ玉フノ書ニ、楚穆王弑其君父靈而立、春秋コレヲ惡、書楚世子商臣弑其君穀。シカレ凡後悔過遷善中國ヲ慕ケレハ、春秋書楚子使椒來聘、其臣書名稱使書其爵ハ、春秋稱美之ノユエ。以此案ニ、太子言行正ノ天下ノ化大ニ行ルルニ至、憲法立禮義行、ソノ薨スルニ及テ天下如喪父母寸ハ、其善非不稱美人。佛法釋教ハ異教ナリトイヘ、太子ノ行玉フ憲法ハ聖人ノ教ニ近ト可云。其後歷代ノ賢臣又コレニ從王化ヲ勤、武家ニ及テ平泰時・時賴專三寶ニ歸依、政道ノ祐助トスルヲ出舊記。如レ此諸賢、異教ヲ貴ユエニ賢ニ非トセンヤ。是皆自ノ知明ナルカユエ、彼ヲ以テコノ助トイタセルト可知人。唯其器小ニノ天下ノ化不可比聖教ハ、是主將ノ不幸。

謫居童問五

治平

(表紙に地上とあり、又童問の下に下字あるを五と變更す)

一、(聖學之要) ○問 聖學、治國平天下ヲ以テ要トスルヲ如何。

答 聖人ノ道、天下ノ人民ヲ安セシムルニアリ。コレ乃天地至誠ノ實ニ、聖人私ヲ立テシカ云ニ非ズ。一人一己ノ安シ樂ンコトハ君子ノ是トスル處ニアラズ。唯天下萬民ヲシテ各其安ニスル處ニ安セシムルヲ以テ大道ト云。子貢、博施濟衆ヲ仁ト可云カト問ケレハ、夫子曰、何事ニ於仁、必人聖乎、堯舜其猶病諸ト教玉ヘリ。大學ノ教ハ明德ヲ天下ニ明ニスルヲ本トシ、以テ天下平ニ極功トス。仁ハ天下歸仁ヲ以テ要トス。サレハ鳥獸ト共ニ群ヲ同シ、其身ヲ潔ノ大倫ヲミタリナンコトハ、君子達人ノ好ム所ニアラズ、隱士逸民ノ事トスル處。不幸ニ遇ナク、世ニ不用ト云レ、猶憂國輔世ノ志ハ曾櫛ニ忘ルヘカラス。夫子衰周ニ出玉テ不暇ニ於煖席、可并案人。其身ニ大徳大知アリト云レ、不得其位寸(時)ハ禮樂ヲ制スルヲ不能、禮樂ヲ不制ハ萬民ノ規模タルコトナシ。萬民ヲ救テ其道ニヨラシメサレハ、其仁ヲ仁トスルニアラズ。故聖人大寶曰位、大徳者必受天命凡イヘリ。末學俗儒、此ヲカチヲ不知、閑居獨處ノ性心ヲ味、山水ヲ樂テ遣情、コレヲ以テ遯世不慍ノイイト

ス。易ニ所謂、遁世無悶、不見是而無悶、繫辭樂天知命ハ、潛龍ノ時ニ當動寸ハ咎アルヘキヲ知レハム。乾坤以レ利天下、コレ大哉至哉ト贊シ玉フユエム。飛龍在レ天ヲ大人トシ、柔得レ尊位ヲ大有トシ、富有之謂大業、皆獨樂トヲ知テ、其道ヲ衆ニ可レ施カラサルカユエムト可レ知。古ハ士生ル寸必桑弧蓬矢以テ天地四方ヲ射ト、コレ志ハ在レ四方ヲ不可レ忘戒ム。近世人ノ氣象自然ニ沉淪シ、豪傑ノ機ヲトリヒシキ、唯靜坐默識ヲ事トシ、ツミナクテ配所ノ月ヲミルヲ思フ。サレハ學者ニ豪傑英雄ノ士不レ出、風俗日ニ衰テ、國家ノ輔佐ニアタルヘキ輩、中華ニモスクナシ。是學ヲ以テ志ヲ養、才ヲ厚クスルヲ不能カユエト可レ謂ム。今ノ學者ハ皆聖人ノ徒ニアラズ、口ニ經ヲ唱トイヘ心ニ隱逸ヲ以本トスルヲ皆宋・明ノ儒、性心ヲ弄スルノ誤ヨリ起レリ。故ニ戰國・秦・漢・三國人ニ豪傑ノ大丈夫多シ、叔向・子產・晏子・伯玉・范蠡・魯仲連・孔明カ類、世ニ不レ乏。晉ニ老莊ノ學ヲ翫テ後、人品一等ヲクダリ、陶潛・謝氏カ輩ニ隱逸ヲ事トス。然レモ猶唐ニ文學盛ニシ、魏徵・房玄齡・杜如晦カ類甚世務ニ大業ヲツクス。宋已後理學・心學ノ說出人品又一等ヲクダリ、唯洒落脫然ヲ事トス。是ヨリ豪傑ノ士不レ出、日々月々風俗オトロエ、人々安小成。故ニ宋朝ノ金ニクルシメラルルヲ救トヲ不レ得、學者皆手ヲツカ子テ讎ニツカエ、ツイニ元ニ滅サル。併學ノ根サシ不正、下ニ風俗頹廢スルヲ以ム。

二、(國郡之政)

○問 國郡ヲ不レ持メ國郡ノ政ヲ云ハ、オソラクハ其實ニ不可レ當。

答 國郡ヲ領スル人、自國郡ヲメクリテ政ヲナスニアラズ、人ヲエランテ任レ政、政ヲナス人國郡ヲモット云ニアラズ。今家ヲ造作スルニ、家主コレヲ立ルニアラズ、上手ノ大匠ヲ待テコレニ命ズルニ同シ。國郡ヲ領スル人、天命コレニアツマルユエニシテ、天命ナリトテ、道ヲシラズ其準ヲ不レ尋メ國家ヲ治ルハ、我家ナリト云テ自細工ニ造作ヲナスニ不レ異、大小ノ材木悉其用ヲ不レ得、曲直皆タガツテ勞スル不可レ有功。孟子見齊宣王曰、爲巨室則。又昔楊朱見梁惠王、言治天下如也運諸掌、王曰。或處ノ亡將弓ヲヨク射ルモノニ弓兵ヲアツケ、劍ヲヨクツカフモノニ士ヲアツケ、鐵炮ヲヨク打モノニ鐵炮兵ヲアツケケル。是ニ因テ國家ノ人ノエラヒ不レ正メ其家滅亡スト云ヘリ。又武田ノ家ニ南部下野ト云侍大將アリ。山本勘助カ兵法ヲ覺タリトテ、武田家ニ崇敬イタサルヲソ子ミ。彼家ノ書ニ顯然タリ。歌人ハ見サレモ名所ヲシリ、數奇ノ人ハ不レ應分器物ヲ用意スルヲ、古ヨリシカリ。

三、(論利世濟民)

○問 此說ニヨル寸ハ隱逸ノ輩皆非ニシ、利世濟民ヲ事トスルニ志ヲ專トセン。然ハ末世ノ風俗悉相違テ、イトハ人皆利ニツキ勢趨ニ至シカ。

答 大利ヲ云寸ハ、大害必ノソムモノ。故ニ利世安民ヲ要ト云寸ハ、誠實面顔ノモノ巧言令色ノ權門

ニワシリ、利世ヲ事トスルニ似(ル)ノ失ナキニアラストイヘ、學ノ本源立處不正トキハ、其流大ニ
 タガフヲ以テ、只本ヲ固クシ根ヲ深クスルヲ論スル。サレハ隱逸ヲ事トスル人ヲ貴寸(時)ハ、人皆隱
 逸ヲ以テ利トス。儉ヲ事トシ靜默ヲ貴寸ハ、ヤレタル衣裳ヤフレタル車ニノツテ、沈默靜坐ヲイタシ
 テ、勢利ノ媒トイタス輩多シ。利世安民ヲ貴寸ハ、鐘鳴漏盡テ夜行ノ輩アリ。イツレモ其失ナキニア
 ラズトイヘ、人臣君ニツカエテ其材ヲフルイ、其能ヲアラハシ、愛君憂世ハ士ノ實ナレハ、過ト
 イヘ、君子ノ過。速ニ退テ閑居獨樂ヲ事トセンコトハ、世ノソシリヲ知テ身ヲ安スルノコトワリナレ
 ハ、愛身慕名ニ陷ルヘキ。

四、(節義

之士不
レ出乎)

○問 然ハ世ニ節ヲ立義ヲ守ル輩アラズ、只出世ヲ事トシ、忠純ノ臣スクナカラシカ。

答 ツレ學ハヨク是非ヲワキマフルニアリ。故ニ可出ニ出可處ニ處ス、更ニ必トスルコトナシ。是
 非辨不明ヲ以テ、出處共ニ不得其道。昔管仲、公子糾カ難ニ不死、ツイニ桓公ヲタスケ、魏徵、
 王珪、建威カ難ニ不死、貞觀ノ治ヲイタス。若不事二君ノ一事ヲ以テ云ハ、是純臣ニアラス、功
 ヲ立治ヲ大ニスルヨリ云寸ハ、仁ヲ可與(ト)ノコトワリアリ。三子若カノ難ニ死ハ、荀息・孔父・仇牧カ君
 ノ難ニ死セシニ不異、マコトニ溝瀆ニクビレテ爲諒ノセマヌカルヘカラズ。伊尹五タヒ就湯五
 桀ニツクモ、純臣ニアラズト云ヘケンヤ。案スルニ、人ノ功業徳達ハ、天下ヲ治平セシムルニ不レ過

五、(修身
與治國)

人。天下ヲ治平セシメ、其君ヲ堯舜ニイタシ、人々安(ス)其處ニイタラシメン輩ハ、純臣義士ノ一事論
 スルニ不足、忠純亦可レ在其中。湯放桀、武王伐紂トイヘ、タレカ議擬ヲ入ベケンヤ。若其
 治聖人ノ道ヲ不究、其業齊桓・貞觀ノ功ニモ不レ及、又忠臣純士ノ志ヲ不事輩ハ、マコトニ天下ノ罪
 人ト云ヘシ。宋ノ王荆公世ヲ憂時ヲ救ノ志フカシ。神宗翰林學士ヲ可賜ノ旨アツテ忽出テ仕ユ。王
 介、一聯ヲ寄テ諷之、云々。荆公、天下ノ制法ヲ改、新法ヲ立執行ケレハ、萬民クルシメ天下ノ毀ヤムト
 キナシ。荆公ツイニ退、老ヲ鍾山ニ投セリ。荆公志アシキニアラストイヘ、學術不正、聖人ノ道ヲ
 不レ知ヲ以テ、其所レ致悉タガエリ。荆公、五代憑道ヲ評ノ云、屈己利人、有諸佛菩薩之行ト。憑道ハ
 四世ヲ歴テ十君ニツカエ、何レモ國政ヲタスクトイヘ、功業不レ高德義不立、官祿ヲ厚クスルコト、
 君子ノ所耻、荆公是ヲ諸佛菩薩ノ行トスルコト、其器其志ノ卑劣狹隘可レ以考ル。故ニ出處ニ聖人
 ノ道ヲ以テイタササレハ、忠純功德ノ名ハ似テ、其實大ニ相違ト可レ知。不(レ)致聖學之實、則出仕有憑(馮)
 道之耻、執政有荆公之失。

○問 此身ヲ修ルコトヲ不得寸ハ、天下國家ノ治平論スルニ不レ及コトナランカ。

答 此身ヲ修ルコトハ聖學ノ初人。天下ノ治平ハ聖學ノ終人。是天子ヨリ庶人ニ至ルマデ修身ヲ以テ本
 トスル。中庸ノ九經、修身ヲ以テ初トス。故ニ天下ヲ治平コト修身ヨリ初ルト可レ知。但身修寸ハ天
 下ノ治平忽コレアリトシルコト、是又宋儒(明)ノ諸儒、學ノ異見ユエ。身修ル一事ヲ以テ天下ノ事ヲ論セン

ニハ事タルヘカラズ。大學ニ、身修而后家齊、家齊而后國治、國治而后天下平トイヘリ。
 案スルニ、先後ノ次第ヲ云寸ハ身・家・國・天下ニシテ、身ト天下ノ間ニ家ト國トアリ、而后二字ヲ以テ
 スル寸ハ修身ニキワマルニアラズ、唯修身ハ本人、甚ク、初ムト可心得人。凡天下ハ大器ノ一日ニ萬
 機ノ政アリ、叢爾タル此身ハ甚輕ノ事スクナシ。故ニ身ヲ修シテ志アル寸ハ可安。古來一身ヲツ
 トメテ言行ヲ正シ信果ヲ事トイタセル輩、世々ニ不少、夫子ハコレヲ硜々乎小人トノ玉フ。孟子
 ハ、大人者、言不必信、行不必果、惟義所在トイヘリ。然レハ修身ヲ以テ本トイタシ、國家天下
 ノ齊治平ヲ詳ニ格致イタスヘシ。中庸九經ハ爲天下國家ノユエンニシテ、修身ヲ本トストイヘル、修身
 ニテ萬端明ナリトイヘルニハアラズ。近ク是ヲ人ニココロミ身ニカンカエ、遠ク往古ヲ尋ルニ身ヲオ
 サメ心ヲ安スル輩、儒・釋・道ノ學流ニ甚多シ。又文學ニ不通トイヘトモ、美質ノ者アツテ言行正シ
 ク非義無道ヲ聊イタサザル輩、世ニイカホドモアリトイヘル、國郡ハ云ニ不及、一家ノ間ニオイト
 モ六親不和ノ義出來カ、一家ノ浮沈コノトキニアリトイヘルゴトキノアランニハ、事ノ處置明辨ス
 ルコト不可得人。況ヤ天下ノ政事イカンソ可明乎。

玉露丙六云々。愚謂、修身其所守約、而其所事隘、故古今修身之徒不_レ乏_レ世。於_ニ其家其國其天下_一、
 其所_レ及彌廣、其所_レ不用甚多、故不_レ壞_ニ天子之庭_一者殆少。猶入_ニ山林_一隱逸、樂_ニ風雲_一遁_ニ世_一、不

潔_ニ其行_一者多、而出_ニ市朝_一立_ニ名利之場_一、而能通_ニ其道_一、爲_ニ其才_一者、振古不_レ易_レ得人。

六、(齊家 與治國)

○問 家ヲ齊ト云_レ而後_ニ二字_一ヲ以テ考レハ、速ニ治國ノ功叶ヘカラス。治國ト云_レ其功久カラズンハ、天

下ノ平ナランコト難_レ信_レ人。且大學ニ出ル處ノ修身・齊家・治國・平天下ト云ハ、人君ノ身家國ヲサシテ云
 ヘル言ナレハ、家トサス處甚廣シ。一家ノ間親戚アリ、大臣群臣アリ、諸士庶人アリ、其用事尤多ク、國
 ニモ天下ニモ可_レ及、故ニ家齊寸ハ國自治テ、國治寸ハ天下自平ナルニ至ルヘシ。若人々ノ家ヲ以テ云
 寸ハ、甚狹ノ所_レ及尤スクナシ。其上家ヲ齊ニハ以_レ恩爲_レ本_一、義ヲ先スルコト少シ。匹夫ノ家僕ヲ治シ
 ニハ、刑賞ノ用カケテ唯志ヲ以ス。故國ト天下トヲ治ルニ、事カワリテ難易不_レ同_レ人。家ハ小ニシ其人皆
 親シ、郡ハ野地廣ノ人民既多ク、民間ノ雜政、土地庶物ノ制、尤多シ。國ハ郡ヲカサ子タレハ四民悉ソナ
 ワリ、山川海野・邊鄙都城ノ制アリ、兵革武備ノ設、吉凶ノ禮、朝聘賓客ノワサ、無_レ不_レ備。天下ハ
 國ヲカサ子人物無_レ不_レ盡、四夷ノ化ヲカ子天地鬼神ノ道ヲキワム。故ニ只家ヲ齊タルノミニシテ、其用
 ヲ天下ニ及サンコトハ不可_レ合。ヨク格致スルニアルヘキ人。

七、(治國 與平天下)

○問 國ヲアツメテ天下ノ名アリ。國治タランニハ、天下ノ治云ニ不_レ及乎。

答 大學ノシルス處ハ人君ノ上ニツイテ論スル人。人アツマリテ家トナルカユエ、人々ノ身治ラハ家

齊へシ。家アツマリテ國トナレハ、家々齊寸ハ國治リスへシ。國ヲカサ子テ天下トスレハ、國々治レハ天下平^(時)。然レ凡^(時)人々ヲサメ、家々ヲ齊、國々ヲ平均センコトハ、只其道理ヲ云ノミニシテ、堯舜ト云凡^(病)猶コレヲヤメリトシツヘシ。大學ニ云處ハ、人君ノ身修レバソノ家門枝族・群臣諸士トトノフヘシ。家如^(時)此寸ハ邦畿千里ノ間治ルヘシ。邦畿千里ハ天下ノ人所止ナレハ、遠近ノ諸侯モ以^(時)此則トス。タトエ國ニ亂逆ノ臣アリ凡^(時)、宗子之固若^(時)城、封^(時)建親戚^(時)ノ天下ノ蕃屏依頼タラシメハ、外國ノ侮リ入ルヘカラズ。諸侯ノ禮ヲ定郡國ノ制ヲ明ニセハ、亂臣豈ホシイママナルコトヲ得ンヤ。コレ家齊國治ル^(時)寸ハ天下平ナルノユエン。若只平士一家ノ上ヲ以テ云ハ、古來二千石ノ任ヲ以テ太守・刺史トナリ、五馬ノ榮ヲナシ、百里ノ治ヲイタス輩、民コレヲ慕コト父母ノコトク、コレヲオソルルコト神明ノコトク、其清潔ナルコト氷雪ノコトク、天地ノ瑞クダリ鳥獸コレニ感動セシ類、舊記ニアラワルル處尤多シトイヘ凡^(時)、天下ノ輔佐ニ至ンコトハ、又タヤスカルヘカラズ。

八、(政道 之古今)

○問 天下ノ政道、古今同異アルヤ。
 答 時代ニヨツテ損益アルコトハ聖人ノ教。故ニ古ノ明君賢將ノ政事ヲ師トシ、今日ノ人情事變ヲ考テ、禮樂刑政ヲナスヲ聖人ノ教ト云。只古來ノタメシヲ必トシ、又當時ノ作法ヲ事トスルハ、共ニ聖人ノ道ニアラズ。凡人物ノ體、事業ノ品、古ニ様カワリテ或ハ是ヲ損シ、或ハコレヲマスコト多シ。人ヲ

以テ云ハ、古ハ四民ノ制アリテ下ノ人民ヲ四分テリ、今ハ上ニ公武ノ兩家ヲ立オコナワレ、下ニ士農工商僧社人品々アリ。故ニ其風俗モ不同、各其宗トスル處アツテ、人々皆一意見ヲ立テ、是非不^(異)レ^(ケ)カユエ、其教政モコト人。サレハ衣服飲食家宅用具ノ制、又古ニ事カワリテグリ。ココヲ以テ政事ヲ出スニモ品々ヲ不^(異)盡ハ、其事シレカタクアツテ、上ヨリ出ス處ノ令、下ニ用カタキヲ出來ル。事物ノ俗禮多ノ一舉仕リカタシ。然ハ古來ノ禮樂刑政ト云凡^(時)、時宜ヲ不^(時)詳トキハ難^(時)決^(時)定ト可^(時)知^(時)人。大概古ハ事物皆易簡ニシマコト深シ。後世ニ及テ事物日々ニカサナリ、時代ニツレテナキモノモ出、アルマジキコトモアルカユエニ、宰相執權ノ職モシキリニ事多ノ紛擾タリ。是ソノ失何方ニアルソト云ニ、人君自事ヲ決シ玉フコトナク、奉行ソノ撰不^(時)正ニ可^(時)依^(時)人。其ユエハ奉行自裁許スル處私アラサルコト示サンカ爲ニ、一事トイヘ凡^(時)コレヲ諸奉行ニ訴シヲシメテ、身ハレヲナスコト多シ。又奉行才ニ過不及アルガユエニ、易簡ナルハ事ヲ泄メ不^(時)詳、察ニ過テ念ヲ入スゴセハ、裁許スマジキコトヲ取扱ガユエニ、奸曲ノ輩コレニ利ヲ得テ、少事ヲモ品ヲ付テ訟ヲナシ、事ヲ望ム。是皆人君大方ノ格致ニテ不^(時)通^(時)人。

九、(本朝 代之治 平)

○問 本朝代々ノ治平、其大概イカン。
 答 神代ノ儀ハクワシク神書ニ出タリ。凡本朝ハ久ク神代ノコトアリテ後、天照大神ノ皇孫瓊杵尊ヲ

此地ノアルシト定マシクテ、三種ノ神器ヲワタシマイラセ玉フ。中ニモ天照太神手持寶鏡授天孫曰、吾兒視此寶鏡、當猶視吾トノ神勅アリテ、天兒屋根命・太玉命ヲ右左ノ扶翼トシ、葦原中國ニアマクタラシメ玉フノ後、人皇ノ最初神武帝ニ至テ、初テ天下ヲ一統アレマシ、往古ノ神勅ヲ守リ、都ヲ大和國橿原ニ定玉フテ、三種ノ寶器ヲ大殿ニ安置マシク、同床ニ坐玉フ。コノトキ皇居・神宮無差別、天ノ種子命專祭禮ノヲ司。是乃朝政ヲ執行玉フノ儀ト同。神武帝ニ至テ天下初テ治トイヘル、イマタ禮ヲ立事ヲ制シ玉フノ暇アラス、帝且曰、夫大人立制義必隨時ト。マコトニ此一言、天下政禮ノ大統意ト仰キ奉ルヘキ。

十代 崇神天皇ノ時、人ノ心漸オトロエ、ツイニ鏡劔ヲ鑄改、神代ノ靈器ヲハ別所ニ安置シ奉ル。然ル神勅ヲ敬テ更ニオコタリ玉フス、初テ四道將軍ヲ四道ニ分遣、天下ノ人民ヲカンカエ其教ヲ立、河内狹山之池・依網ノ池ヲ開テ農ヲスス、船舶ヲヲシエテ運送ヲ利シ、大社・國社・及神地・神戶ヲ定、長幼ノ禮ヲシラシメ、租稅ノ法ヲ正ス。ココニオイテ天神地祇モ和享アツテ、風雨時ニシタカイ、百穀ユタカニ天下大ニ平、云々。

十一代 垂仁天皇相ツイテ天下ノ治ヲ正シ、池ヲ開農ヲスス、天下大平ナレハ、異國ニソノキコエアツテ日本國有聖皇トキキ奉ルトテ、任那・新羅ニ奉使。十二代景行帝、親征筑紫、日本武尊ヲ以テ東征。ココニオイテ東西皆治、南北風ニ艸ノナヒク如シ。仲哀・神功兩帝制異國云々。應神・仁德ニ至テ文明尤盛。是併上神武帝ニオコリ、崇神・垂仁・景行三帝ノ功德ニヨツテ。其後推古帝時、聖德太子攝政ノ天下ニ禮ヲ立憲法ヲ行ル。孝德帝ニ及、官位禮制殆ツマヒラカニ、イサメノ鐘及篋ヲ朝廷ニ設、文武帝、不比等ニ命律令ヲ撰。是中古本朝ノ政道治法ノ要令。

嵯峨帝有弘仁格式、清和帝有貞觀格式、延喜帝有延喜格式、曰三代格式。本朝ノ律令格式ココニオイテ相備リ、公家ノ政務悉コレニヨツテ行ル。以此案スルニ、推古已前ハ往古ノ神勅ニマカセ、天神地祇ヲ尊崇、天下ノ治ヲナシ玉フ。推古已後ハ十七ヶ條ノ憲法ヲ宗トシ、神道・佛道相合天下ヲ治ム。不比等撰律令、天下ノ治、律令ヲ以テヨリトコロトシ、相ツツイテ格式出。殊延喜帝德ヲ盛ニテラシ、上律令ニヨツテ下格式ヲ行玉フユエ、天下文明ノ治ココニオイテ相キワマリヌ。

七十七代後白河院ニ及テ朝政漸衰、保元亂出來、二條院ニ平治ノ亂相續、平清盛此時功大ナルニマカセ相國ノ任ヲウケ、天下ノ治亂ヲ一心ニマカス。是ヨリ朝儀悉衰王政ナキカ如クニナレリ。凡清盛利背長距終得擅場、思專其侈、其遇民若薙氏芟艸既蘊崇之又行火ト云ヘシ。周世衰、秦ノ暴ヲ以テ天下ヲ艸業スルニ不異。然レ天タガイ人ソムイテ、ワツカ二十餘年ノ榮花ヲキワメ、元曆ニ源賴朝卿ニ亡サル。賴朝卿此大功ニヨツテ、後白河院寂感ノアマリ、六十六ヶ國ノ總追捕使ニ補

セラル。コレヨリ武家初テ公家ニ替テ天下ノ政務ヲ沙汰シ、諸國ニ守護ヲ立、庄園ニ地頭ヲ置。然ハ天下ノ政道是非悉武徳ニヨレリ。

頼朝卿寛仁ノ量大ニ文明ノ志不_レ淺トイヘ_レ、治教未_レ全_レ逝去。頼家・實朝相ツイテ征夷將軍タリトイヘ_レ、治教ニ心ヲトメ玉ワズ。此頃マデ未タ王朝ノ威ノコリ、鎌倉ヨリ京都ヲ崇敬尤深シ。義時ノ時、天下ノ威北條ニ歸ス。後鳥羽院惡_レ之玉フテ義時ヲ亡ント思召立玉フ。コレヲ承久ノ亂ト云。官軍敗。是ヨリ義時彌天下ノ政ヲ執、朝家ノ威永ク衰。平泰時身ニ私ナク政ヲ立禮ヲアツクシ、初テ武家ノ式條ヲ立天下ノ法ヲ定。是貞永ノ式目、武家制法ノ初_レ。ソレヨリ代々ノ武將此法ヲ損益_レ、鎌倉ノ政務ヲナセリ。故ニ威萬人ノ上ニ被ルトイヘ_レ、位四品ノ際ヲ不_レ出、謙ニ居テ禮ヲ厚クシ、民ヲメクミ士ヲ舉、尤武臣ノ徳ヲサカンニストイヘ_レ、代々天下ノ權ヲ取、威ヲホシイママニフルマ_レ。エル餘勢人物ニ互テ、ツイニ高時ニ至テ天地革命、平氏滅絶ス。

源尊氏卿天下ノ權ヲ取、建武二十七條ノ式目ヲ出シ、是ヲ以テ天下ノ制法トス。ソレヨリ代々ノ追加アツテ、京都ノ公方天下ノ政務ヲ事トシ玉ヘリ。然_レモ其治未タ鎌倉九代ノ治ニ不_レ及。ソノ失何クニアリトナラハ、禮法ノ制タツト不_レ立トノユエン_レ。國ヲ治ルニ禮讓ノ道不_レ立_レ寸ハ、君臣ノ名分不_レ明_レ、尊卑上下ノ制不_レ正カユエニ、人々皆奢侈ヲ事トシ僭上ノ亂無_レ不_レ起。サレハ泰時立_レ式目、

時頼政ヲ正_レ身ヲ勞ス。上ニ頼朝卿ノ寛仁アリ、中ニ泰時ノ禮制、下ニ時宗・貞時カ志アツテ、九代ノ靜謐ヲナセリ。尊氏卿以來聊モ政道ニ志アラス、タタ細川常久顧託ヲウケ、義滿卿ヲ輔佐セシメ、政務ヲ專要トイタセシ餘徳ニヨツテ、漸此治ヲナセルト可_レ謂。以_レ此云寸ハ、武家ノ治教其準據唯貞永ノ式目・建武ノ十七條ノミ_レ。而_レ平信長卿尾筋ニ勃起_レ、永祿十一年戊辰三好カ逆亂ヲシツメ、義昭公ヲ京都還住セシメ、征夷將軍タラシム。而_レ天下ノ威ヲ蒙テ四海ヲ均セシメントシ玉ヘ_レ、未タ四邊無爲ニ屬セズ、惟任カ爲ニ弑セラル。

秀吉卿ソノ事ヲ追テ天下ノ權ヲ握リ、四邊悉平均ス。剩弄_レ兵朝鮮ヲ征伐セシメ、天下ニ奉行職ヲ立、五老ヲ置テ制ヲ立玉フトイヘ_レ、興盛スルニ不_レ及、十六年ヲ歷テ薨。其後四海大權現ノ掌握ニ落、甲寅征_レ大阪、遂ニ天下ノ禮樂ヲタタサンコヲ思召、先禁裏ノ制法ヲ立玉イ、王化ヲ仰カンコヲ事トシ玉フ。コレ乃勤王玉フノ本タルヘシ。是慶長ノ式目以_レ勤王_ニ爲_レ要_レ人。大權現元和丙辰薨御マシ_レケ_レレハ、禮樂未タ首尾セサリシヲ、寛永ニ及天下ノ制法格式ヲキツメ玉フテ、天下ノ郡國ニ武家諸法度ヲ立テ據トシ、御家人ノ輩ハ條目ノ制令ヲ守ラシメ玉イ、京・大阪ニ奉行ヲ立制法ヲ詳ニシ、驛路ニ制ヲ立往來ヲ安シ、市町ノ辻札ヲ立見聞ノ輩ニ其令ヲ教シメ玉フ。是乃寛永ノ式目ニ_レ世世ノ規範タリ。ココニオイテ天下ノ士民其教ヲ知、風ニ從テ人々自化シ、禮義相トトノフテ人更ニ不_レ惑。コレ慶長

ノ式目ニ準據アツテ、寛永ニ相調、其首尾悠久ニ事自成ノイイト云ヘキ人。武家ノ治平鎌倉・京兩家ヲ鑑テ今日ニ及、文質彬彬トシテ禮樂ソナワルト可レ云人。

十一、(異朝之政令治平)

○問 異朝政令古今ノ治如何。

答 世コトニ時コトナレハ損益不同カユエニ、一樣ニ難言、然レモ文質・器物・制度ハ時宜ニヨルコトニ、大綱大義ハツイニ變ズヘカラズ。大綱大義ノ立世ヲマコトノ治世ト云。文儉制度ノ風流ニ至ルヲ末世澆季トス。凡秦已前ノ治ト秦已後ノ治ト、治教大ニカワレリ。秦已後ハ禮ノ行ルアラサルユエ、其治皆互利ノ口不正。治教、秦已後大變、故人物亦不及古案ニ、三皇・五帝ノ時ハ詳ニ難知、夏・殷・周イツレモトリノ聖賢ノ治ニモ、周ニ至テ文質モ兼備、天下ノ禮樂刑政無レ不盡。是乃周公且三王ヲ兼思テ天下ノ至治ヲナシ玉フ處人。夫子コレヲ才ノ美トノ玉エルユエン人。周ノ末天下瓜ノ如クワカツトイヘモ、治國平天下ノ維持蕃屏相ノコツテ八百年ノ悠久ヲ經タル人。ココニ秦興テ天下ヲ艸業ストイヘモ、ワツカ三世ニ及、漢相ツツイテ天下ヲ定ム。凡三皇・五帝・三王マデハ聖人或ハ揖讓シ或ハ征伐シ、天下ヲ治平ス。聖德ニアラズモ天下ヲ艸業スルコトアラズ。秦ニ至テ武ヲ盛ニシ暴ヲキワメテ、ツイニ天下ヲ平均ス。是ヨリ已來天下ノ艸創必聖德ヲ事トセズ、多ハ武義ヲ以テ是ヲ定メ、寛仁ヲ以テコレヲ治ム。然レハ天下ヲ凡人ノ大度ニ定シムルコトハ、是秦ヲ以テ艸創トスヘキ人。

十一、(律令格式與治法)

サテ兩漢四百文武ノ朝臣出人尤多シ。故ニ天下ノ禮制シハラク是ヲ得ントストイヘモ、上ニコレヲ定ル主ナク、下ニ其實知ヲキワムル輩アラザレハコソ、漢ノ禮樂刑政定範アラズ。其後代々相襲テ天下ヲ得トイヘモ、治平ノ要ヲウルコトナシ。唐ニ至テ太宗帝範ヲ制シ、弘文館ヲ設ケ、名儒賢臣ヲアツメ、言路ヲヒロクシ直諫ヲ入テ治ヲ正シ、天下ヲ十道ニワケテ、俗ヲ一ニ歸セシム。然レモ禮樂ノ法不レ立。玄宗治世ノ始、開元ノ太平ホトントソノ美ヲキワメントス。儒臣ニ命ノ五禮ヲ定メテ百五十卷ノ書ヲナシ、律令格式ヲ立ツ。ソレヨリ後世以テ之天下治平ノ準據トス。ソノ後代々損益アリトイヘモ、其功尤大ト可レ云。唐廿代、武氏ヲ入テ廿一代二百九十年、五代相ツツキ、及レ宋心學・道學流布スルコト盛ナリトイヘモ、治平ノ要タラス。禮樂不レ盛ノ夷狄ノ禍日ニオコリ、ツイニ南宋ノオチブレ出來ル。學ノ盛ナルコトハ三代ニモ可レ及、人物ノ衰フルコトハ漢唐ニモ不レ及カユエニ、金・遼・元ニカスメラレヌ。明ノ太祖天下ヲ艸業アツテ、大ニ天下ノ制ヲ定、律令ヲ出シ漢唐ノアトヲ追。三代ノ後ワヅカニ漢唐二代ノ治教以テ可レ考レ見人。而シテ其禮樂ノ準據スベキハ、上ニ周ノ禮アリ、下ニ唐ノ制アリ。異朝ハ文明盛ナル地トイヘモ、天下ノ治平禮樂刑政ヲ立、萬代ノ制タランコトアリカタカルヘキ人。是其大概ヲ論セリ。クワシク四代ノ書、春秋三傳、後世ノ史書通鑑・綱鑑ニ出タリ。

○問 ノ玉フ處ノ如クハ、徳ヲ以テ化レ民ノイイニ非、只律令格式ヲ立、制ヲ詳ニスルヲ治道ノ手本

トスル。律令格式ノ類ハ博學宏才ノ輩ニ命セラレハ、イットテモ可成ナレハ、是ヲ以テ治法ノ要トハ云カタカラシカ。

答 德ヲ以テ化民ト云ハ、禮樂刑政トトノフテ、善ヲ盡シ美ヲ盡ス。北辰ノ其處ニ居テ衆星拱レ之ノイイナリ。禮樂刑政不明^(時)寸ハ、德行ヲ以テ行ンヤ。是德ノ化スルコトヲ不知カユエ。サレハ堯舜ノ政トイヘ、禮樂刑政ノ明ナルニアリ。故命^レ義^一和^ニ昊天ノ禮ヲ定、契ニ命^レ五教ヲ敷、伯夷ニ命^レ三禮ヲ典ラシム。夔ニ命^レ樂ヲ典シメ、皋陶ニ命^レ五刑ヲ制シ、蠻夷猾^レ夏ノ武備ヲマフク。二十有二^ノ大賢德ヲ用テ、三載考^レ績、黜^ニ陟^幽明、五歲ニ一タビ巡狩^ノ明ニ試、十有二州ヲタテテ天下ノ法ヲタタシ、上帝ヲマツリ、六宗山川群神ヲ祭り、天下ノ禮ヲ明ニス。孟子所謂堯舜之治^レ天下、豈無^レ所用^ニ其心^一哉トイヘル。ココヲ以テ案スルニ、易ハ伏羲・文王・周公・孔子萬世ニノコシ玉フ處ノ式目。九疇ハ天ノ禹ニ玉フ式目。天ニ廿八宿分布シ、南北極・黃赤道アツテ、日月五星代々相旋リ、地ニ山川海野アツテ國郡村里ノ制ヲワカチ、人ニ五倫・五等・四民・男女ノ分アリ、物ニ鳥獸・艸木器械・用具ノ制アリ、天地人物各ソノ式目如^(時)此寸ハ、ソレニ相應スル處ノ用法必相應ノ禮樂刑政ナクンハアルベカラサル。故ニ律令格式ノ制、其名ハ唐ニ至テ備トイヘ、其ワザハ天地不得^レ已ノ道ニ、聖代スデニ以テ準據トス。況ヤ末代ニオイテハ是ニヨラズンハアラズ。故唐虞ノ禮ヲ以テ三代損益シ用

レ之トイヘ、周ニ及デ上堯舜ヲ去^リ遠ク、四海九芻人物古ニ事カワレルヲ以テ、古今ヲ比較斟酌ノ周公是ヲ制シ玉フテ、禮樂刑政ノ準據トシ玉エリ。其後天下ノ諸侯禮樂刑政ノ書式ヲ次第^(一)ニ棄去、其書ヲ偽失テ、ツイニ諸侯自ノ禮ヲタガイ僭上^(違)ヲ事トシ、上下ノ分、尊卑ノ品ヲタカフテ、君臣ノ道タエテ秦世起。是禮書不行、式目失却スルユエ。代々ノ天子世ヲ早ク失、天下ノ亂出來ル。其機皆禮制不明、上下ノ分不立カユエヨリ事起ルト可^レ知。但禮ノ行レ法ノ明ナランコトハ、只悠久ニイタラサレハ人は不^レ和ト可^レ知。

十二、(子) 産與叔向

○問 鄭子産、國ノ常法ヲサダメ、是ヲ鼎ニ鑄ケレハ、晉叔向送^レ書是ヲソシルトイヘリ。此心如何ン。
答 叔向カ云シハ其本ヲ以テスルノイイ。大聖大知ノ人、天下ヲ治ルニハ法ヲ立事ヲキワムルコトナシ。人民來テ訴、來テ問寸^(時)ハ、ソノ人ニ從テソノ用ヲ示ス、必トスルコト更ニナシ。若法定リ事究ル寸^(時)ハ一定ノ變シカタキヲ以。是上聖德大ニ下ニ大知ノ賢者アルガユエニ、天下訴訟刑獄悉民自是ヲ正ス。コノユエニ謗木ヲ立諫鼓ヲマフケ、三吐^レ哺^テ民ノ情ヲ通セシム。然レバ人法ヲ聞令ヲ問ニ不及、皆自天子大臣ノ前ニイタツテ其決斷ヲウク。若法キワマリ令定レバ、是ハ可^レ赦可^レ生^レモ、法ニ可^レ殺可^レ囚トアルニマカセテ變スルコト不得。コレヨリ人法ヲ重シテ民不^レ畏^レ上ノ失出來ルノ失アリ。鄭人鑄^レ刑書、叔向使^レ詰^テ子産書^ニ曰。國將^レ亡必多^レ制、其此之謂乎ト出セル、是人。

今案、叔向カ論只言一而遺二。ソノユエハ大聖大人ノ政ハ不言而化行四海ベシ。是上ニ文明ノ徳正ク、下ニ賢良ノ佐アツテ、動靜云爲無不通、天何言乎トイヘルニ同。是立法行令ザルニハアラズ、其道其化不滯カユエニ、垂衣裳テ天下治。サレバ後世ヨリ見ル寸ハ、一事一言ノ詳ニ末世ノ爲ニコレルコアラザレバ、不言不教ノ教化ノ如シ。然レハ上徳ノ君世ニマレニ、上知ノ臣又不易得。ココニオイテ周公旦、末世澆季ノ輩、必心ニマカセテ事ヲ行、令ヲシイテ、天下ノ人民ヲクルシメ、世ヲ亡國ヲ失ンコヲ考、周禮ヲ定天下ノ政事ヲ示シ、司寇三典ヲ立テ、正月ニ萬民ニ國ノ常刑ヲ示シ、毎歲國々都鄙ノ間ニコレヲシク。是民ヲ是ニヨラシメ、諸侯ノ邦國コレニ本ヅイテ其俗ヲ一ニシ、朝政ヲ明ニシ玉フノ心ナルヘシ。然ハ上徳上知ノ人ハ一ヨリ十ニイタルマテ其可繼可因ノ政ヲ制シ、天下ノ人民ヲ教、君臣コレニ從テ治道ノ政令ヲ損益セシムル、是國家ノ全政ト可云ク。晉鑄刑鼎云々。仲尼云、晉其亡乎、失其度云々。夫子此說、先儒皆叔向カ論ト同シトス。愚謂、シカラズ、晉既有唐叔之度、而范宣子カ所著ノ刑書ヲ宗トスルコト甚私ク、故ニ晉唐叔ノ度ノ上ニ不行ノ、此刑ヲ事トセンコトハ、晉ノ可亡ユエントノ玉エリ。叔向カ所論ト不レ一。況ヤ子産・范宣子カ所著ハ皆刑書。予所謂禮樂刑政ノ其一ナレハ、比校ノ不足論焉。

十三、(政道之要)

○問 古來治國平天下ノ政道、イツレヲ以テ要トシテ、天下國家ヲ治ルヤ。

答 我薄知淺識ニノ古ヲ不盡カユエニ、一々今論シガタシ。然レモ其見聞スル處ニマカセテ云バ、穆ヲ治ルコトハ易ノ、國ヲ治ルコトハ難シ、國ヲ治ルコトハ易ノ、天下ヲ治ルコトハカタシ。人王十三代成務帝、天地ヲ分テ國々ノ造ヲ定メ玉フ。是國司ノ義。後世是ヲ守ト云。異朝ノ二千石・太守・刺史・牧宰ナト云ヘルニ同シ。此國司ヲ撰コト尤重之、國ノ政務ヲ司シム。一任凡四年、此間其國ニ居テ其政ヲタタシ、租稅ヲアラタメ、民ヲ化ス。守ノ下ニ介・掾・目アツテ、各別ノ命ヲ蒙テ郡縣ヲ分チ治ム。七ヶ國ノ受領ヲ歷テアヤマリナキ輩ヲ參議ニ任スルコト古來ノ例。合格ノ考、詳ニ令ニ出。乃異朝ノ政法ニ準據ス。然ルニ國郡ヲ治メシニ仁惠アツテ、民是ヲ思慕輩不レ少。是皆惠政ヲ以テ名ヲ稱セララル。又威ヲタケクノ民ヲ治シハ。又清廉ヲ以テ聞エタルハ。是等ハ郡國ヲ治メテ私ナシト云ヘキ。是皆以清簡爲要ノ治人。各ツトメテ教ヲ以事トス。各治ヲ以テ盜ヲヤメシム。是等ハ民ヲ治メ其心ヲ感セシムルノミ。如此神治又ナキニシモアラス。今愚カ聞見ニマカセテ詳ニスル寸ハ、此等ノ治政、威愛(清簡教ノ五治人。神治ハ不可言、不可期。而ノ郡國ノ治ハ如此トイヘモ、此人ヲノ畿内ヲ治シメ京兆ノ尹タラシムレハ、其治又古ニシカザル輩アリ。是郡州ハ遠ノ、人純樸ニノ事少ノ不煩。守ノ令能行ル。畿内ハ人ノ心不樸事甚多ク、守ノ令行レガタク、權門豪俠ノ輩多ノ、奉行ヲ蔑如ノ其事ヲ不用コアレハ。故ニ古人所謂輦轂之下彈壓爲先トハ、コ

ノ心ナルヘシ。京兆尹既ニ治ヤスカラズ、況ヤ是ヲ天下ニ及ホサンニハ。サレハ堯舜ノ廿有二人ノ後、殷ニ伊尹・仲虺左右ノ相タリ、傅說岩築ヨリ出テ武丁ヲタスケマイラセ、周二周公・召公左右ノ相タラシメ、畢公四世ノ輔佐トナリ、仲山甫補闕。ソノ後漢ニ蕭何・曹參・陳平・周勃・霍光、唐ニ杜如晦・魏徵、宋ニ文彥博カ相將ノ任ヲ五十年ツカサトリ、四世ノ師表トナレル、世々ノ名臣アリトイヘル、天下ノ治平ヲキツメ、萬世ノ表式ヲ立シ輩ハ、三代ノ後只唐ノ魏・杜ノミナルヘシ。其外ハ一代ノ名臣ト仰カレ、郡國ノ治ト云ル、天下ノ治ニ及カタシ。

次ニ、本朝ノ最初天孫天降シ玉フ寸、^(時)天兒屋根命・天太玉命、左右ノ輔翼トナツテ天下ノ政ヲタスケ玉フヨリ、人王ノ初神武帝ノトキニ天種子命・天富命左右ノ大臣ト成テ國政ヲ執玉フ。其後景行ノ朝ニ、武内宿禰棟梁ノ臣トシテ六代ノ輔佐タリ。大伴大連金村、武烈帝ノ逆政ニ居テ天下ヲ正シ、繼體帝ヲ立マシラセ、中臣鎌子内臣トナツテ天智帝ヲ輔佐シ、厩戸王子推古帝ニ替テ攝政タリ。マコトニ世々世務ヲ輔ル大臣不レ乏。ココニ文武帝ニ至テ淡海公大ニ才德優長ニシ、天下ノ律令ヲ定、殊ニ子孫相續多シ、四家ノ門流是ヨリ出テ、ツイニ天下ノ大臣コノ門葉ニアラザレハ不知コトニナレリ。歷代ニ才學優長ノ大臣不レ乏トイヘル、大ニ知徳ヲアラワシテ天下萬世ノ規模ニ至ンコトハアリカタシ。武家ニ及テ平重盛優才ノ人タリ。泰時・時頼尤治世安民ヲ事トシ、此時ニ至テ武家ノ成敗大ニ定リヌ。況ヤ細川頼之

十四、(論ニ
本朝文治
武治之優
劣)

幼君ヲ輔佐ノ天下ノ危ヲ扶ク。其功尤大人。其外青砥藤綱・多賀高忠、各評定所ノ職ニ居テ其儉其譽ヲナセリ。代々ノ諸奉行ソノ人ニ不レ乏トイヘル、多ハ一事一行ノ名譽ニシテ、聖教ノ治鏡トハ云カタカラシカ。然レ本朝ハ本朝ノ治アリ、故ニ能本朝ノ制、古今ノ義ヲ盡サハ、ソノ才學ユタカナルベキ。○問 古ハ公家一統ノ天下平人。頼朝卿已來ハ武家一統ノ又天下平人。其優劣善惡是非イツレヲ以テ定メンヤ。

答 公家一統ノ天下平ナル寸ハ、^(時)朝廷ニ政務正シク大臣ニ輔佐ノ材違シキヲ以テ。朝廷歌舞ヲ事トシ遊宴ヲ弄玉ヲユエ、政事次第ニ衰國家ノ時宜不明、亂臣亂世ヲヤマサルヲ以テ、武臣コレヲ靜謐ノ政ヲ朝廷ニカエストイヘル、朝家ツイニ不正、コノユエニ武臣執政天下ノ權ヲ握ル。凡天下ノ治亂ハ公家・武家ニヨラス、唯道ヲ行亂ヲ定ルノ人ニ天クミス。^(與)天クミスル寸ハ、天下ノ神器自オサマル。公家治レ之ル武家治レ之ル、治平ノ道コトナルヘカラス。優劣是非一定スヘカラサル人。鎌倉滅亡ノ後、公家ノ一統ニ及トイヘル、朝家ノ政道不レ正カユエニ、賢臣遁レ世讒者塞レ道、内奏ノ祕計ヤマズ、諸國蜂起、朝廷失ニ天下ニ武家得レ之。シカツシヨリ已來次第ニ朝廷ハ衰、詩歌管絃優長ノ技藝ヲ家トシ、武家ハ政道ヲ宗トシ、道ヲタタシ義ヲ本トシ、天下ノ安否ヲ以テ任トス。故ニ天下ノ治平日々ニ新人。サレハ武家何モ勤レ王宗ノ朝廷トイヘル、王王タラズ、朝廷朝廷タラサルユエ、宗廟社稷ノ神モ悉武家

ヨリ是ヲ祭祠シ、萬機ノ政凡ニ武家コレヲ奉行スルニ至レル。中ニモ大權現天下ヲシロシメスヨリ、朝家ヲ崇敬他ニ異ニシ、公家ノ政道、天子ノ御作法、古ニカエランコトヲ欲シ玉フテ、其制法ヲ奉玉フトイヘ、朝家ノ勢萬牛ヲ以テ挽之凡古ニカエリカタシ。然レ凡武家崇敬怠リ玉フコトナク、勤王ノ事尊レ朝儀ヲ、賴朝卿已來如此コトアラズ。天下ノ是非ハ公論ニシテ、私ヲ以スヘカラサレハム。

十五、(武家之政道)

○問 武家ノ政道、古今ノ宗トスル處アリヤ。
答 平清盛一旦武威ヲ振トイヘ、政道ニ心ナク、身ヲ朝臣ニツラ子テ官位ヲ心ノ儘ニ行ユエ、ワツカ廿餘年ノ間ニ武家ノ法式ヲ失、弓馬ノ道、武略ノワサ悉失却シ、唯歌ヲ詠絃ヲナラスヲ以テ宗トス。是衰朝ノ式ヲ以テ己カ任トスル。元曆ノ戰ニ一議ニ不及敗北。賴朝卿前鑑未レ遠ヲ以テ、柳營ヲ鎌倉ニ設、朝家ヲ渴仰シ奉テ朝臣ニ列セズ、武家ノ議式ヲ立行、政道ノ爲ニハ大江廣元・三善善信等ヲ招、舉賢用能、居謙行事玉フカユエニ、其身ハワヅカ三代ヲフルトイヘ、北條家慣レ之、九代ノ執權ヲ相續ス。サレハ武家王朝ノ爲ニ方伯タリ。且三公ノ任タルヲ以テ公方ノ稱號アリ。是三公ノ官ヲ以テ方伯ノ職ヲ司ドルユエ。世ニ公方ト稱スルヲ、義滿公ヨリ。武家如此トイヘ、猶其職ニ怠リ、奢ヲキワメ、私ヲ行、遂ニ平氏滅亡ス。

尊氏又賴朝ノ例ヲ追テ朝臣ニ不列トイヘ、居處京都ニアツテ常ニ朝家ニ進退セルヲ以テ、子孫忽ニ

風流ヲ事トス。故東西ノ亂逆ヤムコトナク、畿内近國ノ鬪諍サラニ戰國ニコトナラス。是勤王ノ事守レ朝家コトヲ事トセス、自滿ルニ居テ、己ガ職ヲ忘レ、政務ヲ忽ニスルカユエ。平信長卿又不知朝廷、政務ニ心アラズ、秀吉卿清盛ニナラツテ其身ヲ朝臣ニツラ子、關白ヲ攝シ、門葉皆大臣大將ヲカク、然レ武ヲ黷シ兵ヲ弄シ、天下ヲ縱横ニス。然レ凡大豪傑ノ雄才一世ニナラビナケレバ、一代ノ榮華ヲキワメ玉フノミナリ。

大權現遠ク賴朝ノ例ヲ追玉イ、近クハ前代傾覆ノ戒ヲ鑑玉フテ、ツイニ柳營ヲ江戸ニ定玉イ、勤王ノ事尊レ朝廷、武職ヲ專トシ、政務ヲ事トシ玉フテ、公方ノ禮義初テ全シ。天下ノ治平前代未レ聞レ之、四夷八蠻重レ釋來朝ス。案ニ、武家ハ右レ武ニシテ左レ文、故ニ官位モ征夷將軍ヲ以テ先トス。大樹柳營ヲ以テス。王家朝廷ヲ守護シ、天下ノ非常ヲ戒、難易有レ備テ、四海ノ政務不レ滯、コレ武家ノ制法。

十六、(論文治武治)

○問 武家以レ武天下ヲ靜謐スト云凡、治國平天下ノ要法、文ニアラスンハアルヘカラズ。古來ノ公方家、武ヲ守ル人、長久ナリト云コトイカン。
答 馬上得レ之、寧可ニ以レ馬上治之乎ト云ハ、陸賈カ漢高ヲ諫シ言ク。今艸創之難ハ既已往矣、守成之難者當レ思トノ玉フハ、唐ノ太宗ノ格言。サレハ武ヲ以テ艸創ヲトグルト云凡、守文ノ功ヲナスコトハ、文ヲ以スルニアルヘキニ似タリ。凡武ハ文ト相並コト、天地・陰陽・水火・仁義ニ同シ。時ニヨ

ツテ文ヲ右トシ武ヲ左トシ、武ヲ右トシ文ヲ左トストイヘ、文アル寸ハ武ヲ用、武アル寸ハ文ヲ用、是二ツノモノニモノ一ツ、一ニモノ二、更ニ離ルルコトアラズ。古朝廷ノ政ハ武ヲ後ニス、今武家ノ政道ハ武ヲ先ニスルコト、乃當然ノ則タルヘシ。

竊案ニ、本朝ノ古(大)天照太神欲降天孫於豐葦原中國、先經津主神・健雷神ヲ遣玉イ、諸不順者ヲ平シメ玉フ。カクテ大物主命帥八十萬神昇天、天神勅ノ永爲皇孫奉護ト神勅アリケレハ、經津主命・健雷神、香取神・鹿島神トアラワレ東海ヲ守リ、大物主命ハ出雲國ニ垂迹ノ守レ西一方玉フ。ココニ(神)オイテ天孫天降玉フ寸、(時)大伴連遠祖天忍日命、帥來目部遠(祖)天穗津大來目、背負天磐靱、臂著稜威高柄、手提天梶弓・天羽矢、及副持八目鳴鏑、又帶頭槌劍、而立天孫之前玉フトナリ。而(皇)神武帝ハ道臣命カ功ニヨリ、崇神帝ハ四道ニ將軍ヲ命シ、景行帝ハ日本武尊・武日命・武彥命ヲ將軍タラシメ玉フテケリ。天下ノ艸業ハ天孫ニアツテ、人王ノ最初ハ神武帝ニシテ、天下ノ靜謐ハ垂仁・景行ノ朝ニアリ。共ニ武ヲ以テ先トシ玉フコト、是本朝ノ例也。天下久シク平ナルヲ以テ、朝廷ニ武備衰エ、ツイニ武臣威ヲ盛ニス。武臣シハラクモ威ヲホシイママニシテ、武ヲホシイママニシテ備マフクルコトトス。況ヤ近代俗悉武威ニ化シ、服ハ戎服ヲ宗トシ、居ハ武家ノ宅ヲ本トシ、食ハ武家ノ禮ヲコトトス。動靜進退皆在備武。コノ時文ヲ右トシ武ヲ退ントセハ、人心ノ傾覆不可疑。

十七、(先)武如何

○問 先武トセハ人心ヲタヤカナラス、人ノ風俗タケクシテ寛仁ノ體ニアラサランカ。

答 武ニ品多シ。武備トハ、人ノアラワレサル已前ニ其機ヲ察シテ其設ヲナスヲ云。其設アル寸ハ、事ニノソソンデツマツクコトアラズ。故ニ文事行ル寸ハ設武備制非常、是天險地險ノ道更ニ離ルコトアラサル也。若弄兵驥武ハ、武却テヤフル。弄兵驥武ト云ハ、合戰弓馬ノ事ヲ宗トシ好レ之弄之コト也。タトエハ劔刀ハ武ノ器也。能制シ能トトノエテ削ニヨサメ腰ニヨコタエヌルニ、其道ヲキツメテ而後武備ヲ正クスト云也。若劔刀ヲ好、常ニ拔之モテアソビ、削ニオサメズノ腰ニ帶セントセハ、自アヤマチヲナシ、害ヲウクヘシ。是ヲ弄兵ト云ヘシ。然ハコレ兵ヲ好ムニ似テ、實ハ武ヲ僞略ニイタシ、是ヲ尊ノ道ヲ失フ。是驥武也。兵猶火、弗戢自燒トイヘリ。サレハ武ヲソナエ武ヲ守ル人ハ、更ニタケカラズハケシカラズ、能鍊能備エテサラニ不怠。コレ未然ノ機ヲ防キ、非常ノ事ヲ戒ム。マコトニ難易有備可謂吉トイヘル言ニ叶エリ。豈唯武之弄驥乎。文亦弄之乃驥。

十八、(本)朝異朝政道之相違

○問 異朝ノ政道、本朝ノ政事コトナルコトアルヘカラスヤ。

答 其水土ニ從テ人物コト人、人物コトナル寸ハ事ノ用皆不同、何ソ一ツニ論センヤ。夫子モ襲水トトノ玉ヘリ。本朝モ五畿七道ノ風俗其水土ニヨツテコト也。況ヤ異國ト三千餘里ヲヘタテ、東西ニワカテリ。一同ニ論スヘカラス。王制云、中國戎夷——。聖人ノ制如此。異朝ハ異朝ノ政アリ、本

朝ハ本朝ノ政アツテ、異朝ノ制ヨシトイヘ、本朝ニハ用カタキヲ多シ。今其一二ヲ以テ云ハ、異朝ニハ專皮衣ヲ着シ鳥獸ノ羽毛ヲ以テ衣冠ヲ制シ、魚鳥ヲイヤシシ、牛羊ノ肉ヲ食トシ、アリノコノシシホケツルカ麋醢麋兔ノ醢ヲ賞ス。家ニ板ヲ不敷ノ席ヲマフケテタタミナシ。衣食居如此タカイアル(時)ハ、其用法亦各コトナルヘシ。是乃水土ノ異ニ、異朝安レ之ナルヘシ。

次ニ異朝ニハ代々艸業ノ君乃天子ト成、本朝ニハ清盛・秀吉卿コトキモ正統ヲ崇敬、宗廟ノ元祖 天照大神ノ御苗裔、今ニ天子タリ。異朝ノ例ニ比シガタク、勤王崇朝ノ道明ト可レ云。人ノ大禮、異朝ニハトツク女ノ姉妹ヲ相ソユ、舜ニ娥皇・女英ヲ以テスルコトシ。喪ニ亡者ノ口ヲヒライテ中ニ玉ヲフクメ食ヲ入、大斂(斂)小斂ト號メ亡者ノ身ヲ布ヲ以テ包ム。コレ含斂ノ二大禮、本朝ノ今ヲ以テ云バ、孝子順孫コレヲ致スニ不レ忍ノコトワリアランカ。墳墓ヲハ棄テ不レ修不レ祭、本朝又異レ之。異朝父母ノ忌日一年一度ヲ用、四時ニ其祭ヲナシ、毎月ノ其日ハ素食ヲタニ不レ致、異朝廟出來トキハ、牛羊ヲ殺血ヲヌリ、祭祠ノ器ニチヌルト云ヘリ、云々。只本朝ノ禮ニヨリ異朝ノ禮ヲ斟酌スベキ。

十九、(周) 周孔本朝ニ出玉ハ、異朝ノ禮ヲ行ンヤ。

孔出ニ於本朝ニ政道如何)

○問 周孔本朝ニ出玉ハ、異朝ノ禮ヲ行ンヤ。答 周公孔子ニアラザレハ、其制法如此アラント云ト難知。然レ其文獻ノコリテ徴トスルニタレルヲ以テ云バ、禮、修レ其教不レ易其俗、齊其政不レ易其宜(ヨロシキ)ト出タリ。周ハ殷紂カ惡政惡俗ヲウ

ケ、衰世ノ政ヲ蒙タル世ヲ革テ、周ノ天下トシタヘ、天下ノ人民事物共ニ皆殷ノ天下人民事物ニヨツテ改玉フト云ト不レ聞。詩云、商之子孫其麗不レ億、上帝既命侯于周服トイヘリ。孔子宋ニオイテハ章甫ノ冠ヲナシ、魯ニオイテ縫掖ノ衣ヲ着シ玉フト。サレハ生乎今之世、反古之道、如此者裁及レ其身者ト。其國ニ居テスラ古今ノ風俗コトナレハ、裁必及フ。況ヤ本朝・異國水土遙ニコトナレハ、聖人ココニ來リ玉フ、未レ易其俗、其教ヲ立玉ワンコ不レ及レ論。

二十、(異國之俗)

○問 衣服飲食家宅ニ道アルヘカラサレハ、聖人何方ニユクカマイ玉フ事ハアルヘカラズ。然レ此ツイニ是ヲ道ニ入玉ハハ、異國ノ俗ト同カラシメ玉ハンヤ。

答 衣食居ニ道ナシト云ト、是甚アヤマレリ。衣食居ヲハナレテ、衣食居用器事物皆道ノ寓スル處ナリ。聖人ソノ水土ヲ考テ、其水土ニ相應ノ衣食居ヲ定メ玉フベシ。久ク治平セシメハ、異國ノ俗ニナシ玉ハン處モアルヘシ。然レ本朝ノ俗ヲ以テ本トナシ玉ハン間、何必シモ異俗ヲ事トシ玉ハンヤ。殊今本朝久ク治平ニ屬メ代々ノ式禮立、文明ノ用多シ。只大義大禮ノ間、少宛ノ用捨ニヨツテ聖人ノ化ニ及ベシ。然ハ何事ト異様センヤ。俗儒ハコレヲ不レ知ヲ以テ、異國ノ書ヲヨミテハ異國ニ泥ミ、事ヲ新ニ人目ヲ驚シ心ヲ悦ハシメントス。故却テ聖道クラク、人是ヲ以テ道ニ遠サカリ、學テイトフニナレル。

廿二、(聖道與水土)

○問 異國・本朝、聖人ノ道ヲ崇敬ノ、四夷不知之ハ、水土ニカワリアルユエナリヤ。

答 云々。凡天ニ中道アリ、コレヲ赤道ト號ス。云々。四時トコシナエニ不違、人物其用ヲ施ノ生長收藏ノ時ヲ不失、云々。耶蘇宗門赤道ニ當ル國ナリト云ヘリ。彼宗門我國天ノ中ニ當テケレバ、天ヲ宗トシ教ヲ立ルトイヘル。云々。是彼邪道ヲ以テ正道ヲ誣ル。聖人、天地ノ中ヲハカツテ中國トノ玉フハ、天地ノ道調テ過不及ナク、能タガフアラザルヲ以テ中トス。彼カ立所ノ中ハ物ノ寸尺ヲ考テコレヲ中ト云。其名ハ一ツニシテ其道不同。國ノ中ト云ハ、其廣狹ヲ考テ中ト云ハ形ノ中ニシテ國ノ中ニアラス。國ノ中ハ人民相聚、庶物止之其宜ヲ得ヲ中トス。故ニ國府ヲ立、府中ヲ定ル、土地ノ中ヲ以テスルニアラス。南蠻天ノ中ニアタルト云ハ、(トモ)四時不可調、萬物不可得時、何ソ是ヲ中トスルニタランヤ。只三國ノミ水土ノ氣脈一ツニシテ、天地ノ中ヲウケ、人物ノ所ヲ得ルユエ、人ニ聖神アリ。物ニ神龍・神馬・神草ヲ生シ、大道正義ヲ以テ用トシ、德ヲ天地・日月・四時ニ合テサラニタガフアラサル。四夷八蠻ハ奇人異物アツテ、異事怪説ヲ以テ用トス。故ニ劍術妖通、吞刀吐火ノ方術、其奇特ナキニアラズトイエ凡、皆正道ニアラサルハ、水土相タカイ、氣脈不正ヲ以テ人。天地ノ正氣ヲ不得ハ、萬物ノ聲色モ不正ノ、可翫可觀(ミ)ノ、教トシ俗トスヘカラズ。凡國中此度、則可知人之爲人。

廿二、(三國之秀)

○問 天ノ中ハ赤道又ハ北極タルベシ。三國是ニソムイテ氣脈正ク事クワシキ子細如何シ。

答 陽明ヲ前ニウケテ陰幽ヲ後ニス、人物ノ形體各然リ、云々。萬物直ニ其氣ヲ受ル寸ハ、却テ其物不正トイヘリ。火ハアタタカナリトイヘ凡、直ニ是ニ當ル寸ハ、却テ害ヲ生スル如シ。直ニ天ノ中ニ當リ、北極ヲ戴赤道ヲ上ニ蒙ル寸ハ、(時)寒暑節ヲ過、人物其宜ヲ不可得、北極赤道三十六度ノヒツミアツテ、此地ニ其氣ヲウクルヲ正シキナルヘシ。君臣父子ノ間、朋友ノ交際、皆是節アラサレハ過不及ス。況ヤ衣服家宅食物皆以節爲用。

廿三、(本朝異朝之人物)

○問 本朝ト異朝ト人物水土ニヨツテ優劣アリヤ。

答 云々。開闢ヨリ大明マデノ間、天下易姓ヲ三十世ニナンノトス。其間君臣ノ無道、男女ノ無禮、財寶利祿ノ私、酒宴遊興ノ流荒、アゲテ云ヘカラズ。又賢人君子・忠臣義士・勇夫烈婦・文人博學ノ輩亦多シ。是大國ニシテ其善惡モ亦大ナルヲアリ。然凡大綱大義ハ君臣父子ニアツテ、多クハ子トシテ弑父、臣トシテ弑君ヲ多ク、剩戎狄ニ天下ヲ奪レテ、コレヲ君ト仰クヲ度々ナレハ、正統明ナリト云ヘカラズ。

次朝鮮ハ昔武王封箕子ノ地。ソノ國、始ハワヅカノ土地ニシテ、人民モ少ク、風俗スナヲナリケル。箕子、制ニ八條之教ト人。其後燕人衛滿近朝鮮ニ奪レテケル。漢武帝朝鮮ヲ割テ四郡ニ定メ、是ニ王ヲ不立、ココニ扶餘國ノ朱蒙ト云モノ、朝鮮ノ地ニ居テ高氏ト號シ、國ヲ高麗ト號ス。コノ者漢ノ比ヨリ

朝鮮ヲ從テ後ニ王號ヲ稱シ、高麗カ時ニ平壤即樂浪郡、武帝所置四郡之一ニ都ヲ立、長安城ト號シ、相續テ王タリ。唐攻レ高麗テ平壤城ヤフレケレハ、高麗ノ王孫高氏タエケルヲ、五代ノ時王建ト云モノ又ノコレル高氏ヲタイラケテ此國ニ王タリ。而シテ新羅・百濟ヲモ合セ、都ヲ松岳ニウツシ、平壤ヲ以テ西京トス。大明洪武ノ比、ソノ臣李成桂ト云ヘルモノ、主人ヲ弑メ立、高麗ニ王トシ、大明ニコフテ國號ヲ改、コレヨリ今ニ至ルマテ朝鮮ト號。然ハ其國亡ルコト二度、易姓姓ヲ四度人。其俗甚陋隘ニシテ尤釋氏ヲ信シ、王ノ子弟必僧トナル。鬼神巫史ヲ信メ聖經ヲシラズ、唐ノ武德中ニ高麗ヨリ使ヲ奉テ道經ヲ習。故其國政不明。サレハ大明ノ洪武帝問ニ高麗使者曰、王居何國何爲、城郭修乎、甲兵利乎、宮室壯乎。使者頓首云、東海之波臣、朝夕禮覺王甚恭人。他未皇人。璽書諭王、佛法非所以治國、梁武後世之前車人。王其毋惑云々。其後文字學書アリトイヘル、更ニ聖經ヲ不知、況ヤ武義ヲ不心得ユエ、兵器弓馬モ不宣、或ハ從契丹明或屬大明、其國八道ニ分ツトイヘル、其兵三十萬ニ不出人。大唐ニモ外夷ノ來聘使以高麗爲大。コノ外新羅ハ唐玄宗號ニ君子國、百濟ハ以百濟ナル家濟小國人、各從本朝受命、共ニ本朝ノ人物ニ不若。皆貴釋氏、道ノ道タルコトヲ不知人。(メ)元カ

本朝ハ海中ニ獨立ノ四時不違、五穀(ネ)ツ子ニ豐饒人。往古ノ聖神此國ヲ國ノ中柱ト定、ト定豐葦原ノ中國ト稱シ玉フ。是其天地ノ中精ヲ得レハ人。又千足國瑞穂國云ヘルハ、萬物生々ノカクルコトナケ

レハ人。四邊ニ地ツカカズ、外國襲來ノ恐レナキユエ、玉墻内國、浦安國云ヘリ。水土用武ニタリテ(鋒カ)礮取盧嶋潮瀝之名細戈ノ國云ヘリ。天神地祇(祇)崇メ玉ルハ、マサシク聖神ニシテ其名號自聖人ノ道ヲ備エ奉ル人。神武帝天下ヲ平均マシ、テ天神地祇(祇)ノ宗廟ヲ祭、萬々世ノ政ヲ示玉フテ、人皇ノ正統相續メ姓ヲカクルコトアラズ。君君タラサレル、臣臣ノ道ヲ不失ト云ヘシ。神功帝征三韓玉フテ、八十艘ノミツキモノヲ奉、不乾船楫ト誓ヘリ。況ヤ任那・安羅・加羅等ノ屬國不違舉。應神帝七年、三國并任那ノ使來朝セルヲ、武内宿禰ニ命セラレテ諸ノ韓人ヲアツメテ池ヲホラセ玉フ。コレヲ韓人池ト號メ今ニアリト人。コレハ外國降參イタセルトキ、長ク與乾坤伏爲飼部ト、住吉天王(皇)ニ誓タリシシルシノシワザコト人。欽明朝、大伴狹手彥伐高麗、乘勝王城ヲセメオトシ、瑞寶ヲトリシコト出レ舊記。況ヤ新羅・百濟不從ハ發兵征之。應神帝之時、高麗表無禮ナリトテ、稚郎子破之咎レ使者、仁德帝朝、本朝ノ勇ヲハカラシメ鐵盾ヲ獻、盾人宿禰ニ命メコレヲ射ヌカセ玉フ。高麗使者失色。敏達ノ朝、日本ノ文才ヲハカラシメ、表ヲ烏羽ニカイテ奉ル。楊震爾(シ)コレヲヨシテ不惑。サレハ高麗文武共本朝ニ及ヘカラズ。況豐臣家ノ朝鮮征伐ヲヤ。四海廣トイヘル、本朝ニ比スヘキ水土アラズ。

大唐トイヘル本朝ノコトク全キコトアラザル人。只文才ハ異朝ヲ以テ比據トス。文才ハ外ノ用ニシテ實義

ニアラズ、本朝ハ本朝ノ言語文字ニ事タラズト云フナシ。上古ノ聖神教示ノ道、中古武將ノ制法、多ハ異朝ノ聖人立玉フ處ノノリニ無レ不應、歌曲感^レ鬼神、風俗催馬樂天下ノ風俗ヲ正シ、祭禮ハ天地宗廟ヲ本トス。況ヤ忠臣義士・文才博學ノ類、不^レ可^ニ枚舉、倭漢相通スルノ後ハ、漢ノ文才ヲウツ^(リ)ノ我國ノ才トスルコト、又大ナル道^人。阿部仲滿ハ盛唐詩人李白・王維ニ交^(リ)其才ヲ稱セラレ、唐朝ニ事北海郡ノ開國公ニ封セラルト云々。シカレハ彼國ノ文才、習學ニタヤスカルヘシ。サレハ中古ニ及ンデ、詩作文章又異朝ニオトルヘキニアラズ。コレ皆習俗ニヨルコト。本朝ノ人物禮用自聖人ノ道ニ相合テ、異朝ノ聖經スデニ往古ヨリ相ワタリ、コレヲ考合テ其道ヲ立玉ヘル代々ノ政教ナレバ、本朝ノ風化甚大ナリト可^レ謂。末代ニ及、本朝ノ風儀古今ノ事實ニ通スルモノ少キカユエ、信^レ耳賤^レ目、好^レ奇忘^レ常、少シ文才ヲ弄トキハ大唐ヲ稱美スルコト甚過テ、本朝ヲ以テ異國ノ風俗タラシメンコト欲、尤可^レ嘆^レ咲^レ。只文字ニ便テ以テ異朝ノ聖人大道ノ極ヲ立玉フ處ヲ考テ、以テ本朝治化ノ輔佐トスルニタエタリ。彼詩作文章ハ、マコトノ學者ノ風流ニシテ、本朝ノ俗ニアラストイヘ、是又兼知テ事物ノ用ヲタラシムルノミ^人。更ニコレヲ必トスルニアラズ、況講^レ武用^レ兵ノ道ハ、四海ノ間本朝ニ相並フ處アラズ。異國尤本朝ヲ恐レテ、邊戍ノ戒防^(日本)我第一トス。大明ノ洪武帝祖訓ヲ末代ニタレテ、大明ノ教戒トスル、日本ニ通スヘカラズトアルハ、勇武ヲ恐レテノコト。コレ西海未^レ靜ノ間、日本ノ邊鄙

ノ商舶彼國ニアタスル^(寇)。是ヲ恐レテ大明勘合ヲナササル。然レバ四海ニ並ナキ大唐トイヘ、文物武備更ニオトルヘカラズ。コトニ高麗ハ天神ヨリ住吉天王^(皇)ニ賜フ處ノ國ナリ。是ヲ征スルニヤスシ。故ニ云、本朝ノ人物四海ニ長タリト^人。

廿四、(遣唐使) 古來遣唐使ヲ以テ日本コレニ臣ト稱セシト云ヘルハ如何。

答 本朝孝靈帝ノ時、秦徐福本朝ニワタリ、五帝三墳ノ書ヲ持來ルト云傳タリ。乃今ノ秦氏ハ徐福カ末人ト云傳タリ。後漢光武中元二年 垂仁帝八十八年ニ始テ兩國相通シ、推古帝ノ時書簡往來始ル。此時聖德太子自書、云々。是隣好ノ義ニシテ大唐ニ屬スルニアラス。此時隋煬帝大業四年ニ當、煬帝此書簡無禮ナリト怒リ玉ヘ、其氣象高遠ナルコトヲアヤシミ、裴世清等十三人ヲ本朝ニ至ラシム、云々。源義滿ノ時大明國ヘ好ヲ通シ、日本國王ト書、臣聞ト云字ヲ加。是甚古例ニアラズ。本朝ツイニ臣ト稱スルコトアラズト、其比評^レ之。文明七年大明國エ遣書簡ノ端書ニ、日本國王源義政トシルシ、書ノ末ニ又臣源義政トシルセリ。是僧横川製スル處^人、云々。本朝ノ水土ニオイテハ異朝ノ制ニ準據ナリカタシ。故別立^レ年一號、天子ヲソナエ奉リ、又一四海ノ風俗ヲ立。然ハ對^レ異朝、臣ト稱スヘキノ道アラザル。永樂ノ比ヨリ勘合ノコト出來、緇素ミダリニ渡唐スルコトアラズ。唯彼國ノ商舶往來ノ、近比ハ隣交ノ好ヲ修スルニ不^レ及ナレリ。

廿五、(本朝之水
并治國)

○問 本朝、水土ニ因テ治國ノ要アリヤ。

答 禮云、凡居民材。サレハ能其土地ノ水土ヲ考テ其治ヲナスコト聖人ノ戒云々。五方八方ノ未々皆其風土コトニシテ、其俗大ニコト人。其地ノ俗古ヨリアリキタリ、ナシ來レルコトヲ、一旦ニカエステシテハツイニ不可叶人。其上其俗ヲ以テ其土地ニ相應ノコトアルモノナレハ、ソノワカチヲ詳ニ格致セザレハ其用タラズ、其用タラサレハ民コレヲ安ンセサル人。北國東奧霜雪盛人。南西中國見レ雪マレ人、云々。少ノ所ト云凡、是ヲ詳ニ不究ノ一樣ニ沙汰センコトハ、政ノ正ニアラサルト可レ知。

廿六、(水土)

○問 水土ト云フ何ノイイソヤ。

答 人ノ生、土ト水トヲ以生長ス。豈人ハカリナランヤ。草木鳥獸魚蟲玉石ニ至ルマテ、水土ニヨラズト云フナシ。水ハ物ヲウルヲシ土ハ物ヲヤシナフ。一生ノ間、水ヲノミテ渴ヲヤメ、食ヲクラツテ飢ヲタスタ。其ノム處ノ水四支百骸ヲウルヲシ、其食所ノモノ一身ヲヤシナフ。是水土ヲ貴ユエン人。シカルニ水ニ善惡アツテ輕重清濁甚相タカフ。土ニ九品アツテ所レ其生ノ物悉別人。因レ之相生タスル人物各其性ヲコトニス。生ニ平易之地者、有ニ平易之氣質、而有ニ平易之性、生ニ險阻之地者、有ニ險阻之氣質、而有ニ險阻之性、生ニ國中者、其氣質性情寬大人。生ニ邊鄙者、其氣質性情陋隘人。萬物如此、雪國險岨ニ生スル牛馬ハヨク險ヲシノイテ忍寒、艸木堅牢ニシテ其材重ヲノセ、ツヨキニコタ

ユ。コレ水土カワレルカユエン。マコトニ五方之民皆有性人、不可推移人。古之大舜、東夷之人人。文王ハ西夷ノ人々。云々。邊鄙トイヘ凡豪傑大英雄ニオイテハ不可異トイヘ凡、江南之橋、江北ニウツサレテ積トナリ、南枝北枝之梅、開落既異ナレハ、水土ノ替リ不可疑人。

次ニ水土ト云ヘルコト、仲尼、上律ニ天時、下襲レ水土トノ玉エル言人。及レ後世郭璞カ風水ノ説アリ。無ニ風以散之、有水以界之ト云ヘル義ニシテ、其宅兆ニコトニイヘリ。朱子、冀州ノ都タルコトヲ論シ、天地ノ中間好風水トイヘリ。風水ノ義ハ後世ノ異見ニシテ甚アヤマレリ。郭璞カ説不レ足ニ信用人。凡萬物皆水土ヲ以テ美惡剛柔ヲナススト云フナシ。是水土ニヨラザレハ事不レ行ユエン人。中雍、大伯ニツイデ吳ヲ治メシ寸、斷髮文身、以爲飾トイヘリ。是吳ノ水土不レ然ハ不可治ヲ以人。夫子襲レ水土玉フコト、萬世ノ教ト云ヘシ。

廿七、(水土與帝都)

○問 水土ノ説ヲ聞寸ハ、帝都王城ノ考アルヘキコト。

答 帝都王城ハ萬民ノ止ル處、四方ノ諸侯來會シ萬物ココニ相聚ルノ地ナレハ、天下ノノリトスル地人。詩ニ、王都ヲサシテ四方ノ極ト云。周禮ニ、以爲民極人。極ハ北極ノ義、標準ノ名ニシテ、四方コレヲノツトツテ郡國ヲ正スノ心人。先水土ノ中ヲ考ヘシ。水土ノ中ト云ハ、以前ニ所謂人物ノ宜メ、ソノ精秀ノ氣アラン處ヲ云ヘリ。周禮大司徒土圭ヲ立、國ノ中ヲハカリ云々ト云ハ此コト。凡一民一夫

ノ家宅ヲ制スルニモ、水ニタヨリ山林ヲカタドリテ、所ノ風濕寒暖運送ヲ利セズト云フナシ。不然ハ人ツイニ不_レ聚、居ツイニ不_レ安ハ當然ノ道ナレハ、水土ヲ詳ニ考ル_レ、是都城ヲタツルノ第一人。然_レハ水氣地脈ヲ考、而_レ土地ノ廣狹ヲハカリ、要害ヲツモリ蕃屏維持スルユエンヲ考、四方參勤ノ運送驛路ヲ詳ニハカル_レ。古人云、必辨_テ其方、東西南北前後左右_ニ於_レ此而得_ル正_トハコノ心ナルヘシ。次都邑ノ撰、險固ト要トイタスト、平易ヲ要トイタスト、此二ツ古來ノ制人。分内廣ノ後ハ山ニタヨリ、前左右ニ河海ヲ帶タル地、是ソノ撰ニ相カナエル所人。如_レ此寸_ハ都城ノ繁榮日々ニ盛ニシ、人民居テクルシマズ、運送得_レ利テ、用_レ武教_レ兵ニタヨリアリ、云々。是古人四神相應トイヘルナルヘシ。

廿八、(土圭) ○問 古來土圭ヲ以テ地ノ中ヲ制如何。

答 周禮大司徒土方氏ノ職ニ出。則周書ノ洛誥ニ自服_ニ于土中_トイヘルハコノ_レ人。土圭ハ四時日月ノ景ヲハカルノ表人。土地ノ中ハ、前ニ云コトク水土ノ善惡ヲ考、其精秀ヲトツテ中ト云人。タトエ地ノ形ハ中ニカナエリト云人、人物ノ氣其中ニアラサレハ、是ヲ中ト云ヘカラズ。天下ノ土地、四時人物ヲ詳考エ、其精秀ヲ以テ圻内_ニ定_メ都城ヲキワメ、而_レソノ中ニオイテ其土中ヲエラヒ、險易ヲ計テ王宮城郭ヲ構フヘキ人。周ノ洛邑ヲ土中ト云ヘルモ此心ナルヘシ。サレハ三代ノ時ハ洛邑ヲ中國ノ中ト定_メ、宋明ニ及天下ノ勢タカツテ荆襄ノ間ヲ以テ中國之中トス。朱子曰、云々。古ヨリ天地ノ中ヲ

論スル_レハ、上ハ天ノ時ヲ考、下ハ地利ヲハカリ、而_レ人物ノ實ヲ不_レ計_ハ、マコトノ中ト云ヘカラサル人。本朝、云々。唯其時宜ニ從テ天地ノ道ヲ考ル_レマコトノ格致タリ。一事ニツイテソノ論ヲキワムヘカラサル人。

廿九、(王城之撰) ○問 古來王城ヲエラムニハ、其中國ヲ以テ本トシテ、險固ノ沙汰不_レ聞。險ハ在_レ德ノコトワリナラシカ。

答 文武二ツナカラ全_メ而後ソノ道ヲ得ヘシ。故ニ文德ヲ修_メ武備ヲ全スルハ聖人ノ教人。周公旦輔_レ成_王、都ヲ鎬京ト號ス。是天下ノ重シ宗トスルノ地ナレハ人トテ宗周ト號シ、又此地至テ堅固ニシ、四方ノ參向ツカレ多キヲ以テ、周公洛陽ヲ見立東都ヲ立、是ヲ成周ト號。周ノ德ココニナル_レトノ心人。而_レ實ハ都_ニ鎬_ニ京_ニ清廟ヲ洛邑ニ立、天下ノ諸侯相會_メ周ノ政ヲウクル地ヲ定_メタマエリ。是居_レ險_ニ行_ニ事於易_ニ玉フニアラスヤ。サレハ周ノ八百年ノ天下、コノ兩都ヲ基トスル人。人君ノ德常ニカカヤク_レナシ、必時ニ取テ衰ル_レナクンハアラス。只盛德ヲ恃テ險ヲ事トセサルハ、險ヲ恃ンデ德ヲ事トセザルニ同シ。君子曰、古之王者知_レ命之不_レ長、云々。サレバ明君_ニ違_レ世_ニ詒_ニ之法_ト云_レアリ。唯當時ノ靜謐ヲ思テ子孫ノ衰世ヲハカラサルハ、道ニアラスト可_レ知。次ニ險ハ在_レ德ト云_レ、吳起、魏武侯ニ答曰、在_レ德不_レ在_レ險ト云_レハ、武侯專山川ノ險ヲ恃テ修_レ德_トヲイタシ玉ワザルヲ諫シ言ニシ、非_レ通_レ論人。晉平

公曰、云々。司馬侯曰、恃險與馬而虞、鄰國之難、是三殆人、云々。是皆險ヲ必トスルコトヲ戒テ、務險固テ却テ害トナルコトヲイエリ。サレハ吳起カ言ハ不在險ト云、女叔齊ハ不聞其務險ト云。是吳氏カ言ニ失アツテ、女叔齊カ言ニ失ナシ。唯修德設險テ體用一致ニソナワルト云ベシ。

次ニ、三王ノ後ハ人皆武ヲ以テ天下ヲ艸創ス。故都邑ノ撰、古ニ大ニ同ノ小シ異人。漢高天下一統ノ後、云々。是古ハ專土地ノ風氣斗ヲ事トス。漢已來用武利地ヲ考。凡大唐方々ニ都アリトイヘ、キワメテ四ヶ所人。洛陽ハ周ノ都ニシテ其土地甚廣平ナリ。光武都之。長安ハ張良カ稱美スルノ地、前漢并唐都之。汴梁ハ宋ノ都、幽燕ハ明ノ都、此外鄴臺・金陵・錢唐(塘)ニモ都アリトイヘ、右ノ四都ニ不レ出、四都又在險與易。然レハ考古今計水土、以時宜不レ論ハ不レ得其實人。

本朝ハ本日向ヨリ和州ヲ以テ初トシ、後ニ京ヲ四神相應ト定メ平安城ト號、遂ニ今ノ都ヲ以テ周ノ洛陽ニ比ス。武家ニ至テ源賴朝卿相州鎌倉ニ武館ヲ設ケ柳營ヲ建、此地殆關中ニ不レ異。北條數代因循ノ相守リ、高時ニ至テ敗亡ストイヘ、四方ノ要害固ノ暫外ヲ防ニ利アツテケリ。源高氏建武一統ノ時、群臣相聚、京鎌倉ノ間ニ柳營ヲ可建ノ評アリシトキ、居處之興廢、可依政道之善惡、是人凶非宅凶之謂也ト一決シ、京都ニ柳營ヲ定玉エリ。按ニ、五畿内ハ文治ニ宜トイヘ、用武ノ地ニアラズ。公家一統ノ政務ノ時ハ長久ナリトイヘ、柳營ココニ設ラレテハ、必忘武遊宴風流ヲコトトスルニ至

テ、ツイニ終ヲ全スルコトヲ不レ得。公父文伯カ沃土之民不材、淫人、云々。晉都ヲウツサント議シケル時、云々、左成六年古人水土ニ因テ人ノ機ヲ察スルコト如此。京家ノ公方并豐臣家ノ終、皆可并案。是只其サシアタレル安居ヲ事トシ、其居處ヲ去コトヲ不レ得ノ長久ノ謀アラサレハ人。

大權現、柳營ヲ武ノ江都ニ定玉フ。此地險ヲ遠ク設易ヲ近クシ、異朝ノ洛陽・長安ニアツメシニ不レ異、故ニ永祚長久ノ基、本末體用兼備スト云ヘキ人。次ニ選都ノコト、土地狹ク人民臣ニ衆ノ都ヲ他ニウツスハ、マコトノ選都ニシテ、次第ノ永久ノ道アリ。(ママ)是成王ノ洛邑ヲエランテ清廟ヲ立玉フユエン人。若勢衰敵ニ氣ヲノマレ都ヲ他ニウツサンコトハ、衰世ノ政ナレハ沙汰ニ不レ及人。是周ノ幽王大戎ニコロサレテ、平王洛陽ニウツリ、コレヲ東周ト云ノ類人。東晉・南宋皆選都アツテ衰フ。楚ハ都ヲ郢ニウツシテ衆心ヲ堅クシ、定六年邾ハ釋ニウツリテ民和。光武、洛陽ニウツリテ都ヲ立玉フハ、勢大ニ人衆ナレハ人。

本朝ノ遷都古來ヨリ多シ。洛陽遷都以後ハ福原ノ選都(選)ノ沙汰アリシ外無レ之。凡都ヲ遷、天下ノ騷動人民ノクルシミナレハ、水土險易ノ考人民ノ利甚深カラズノハ、必衰世ノ政ト可知。次ニ兩都ノコト、周ニ鎬京ヲ本トシテ洛邑ニ清廟ヲ立ラレシヨリ、異朝各兩都ノサタアリ。シカレハ其間不レ遠去。成周之後、漢・唐・宋皆有西京、漢・唐以長安ニ爲西京、洛陽爲東京、宋以汴爲東京、洛陽爲西京、其間各相去不レ遠。大明以吳爲南京、以燕爲北平。本朝ニモ離宮・行宮アリテ以爲兩都コト

多シ。武家天下ノ權ヲ取テ後、鎌倉ヲ東都トシ、洛陽ヲ西都トス。洛陽六波羅ハ是武家ノ設ト致ス處
也。源尊氏卿時ハ京・鎌倉兩家ノカマエ兩都ニ不異。豐臣家ニモ伏見・難波ヲ以テ兩都ニ比ス。大權
現、江都・難波ヲ兩都ニ設玉フテ、東西ヲ并吞シ、京都ニ別館ヲ設テ王城ヲ守護セシメ玉フ。是古今
都邑ノ制ト云ヘシ。

本朝王代、事郡縣、國無封侯、故不築城。武家事封建、國必有城、況武家事用武之要、異
朝漢已後又要用武之國。

三十、論
城郭

○問云 帝都柳營ハ城郭ヲカマエスト云ヘリ。禮記ニ大道隱天下爲家、各親其親各子其子、云々。
城郭溝池以爲固ト出タルハシカリヤ。

答 險ヲ設阻ニヨルハ聖人ノ教也。易ニ、天險不可升、云々。周禮、司險職ヲ立、云々。掌固ノ職ヲ設、
云々。コレ王公設險ノイイニアラスヤ。故人君本乎内治之修、而致外患之禦、コレ體用本末ヲカ
ヌルノイイム、ココヲ以テ云寸ハ、内文徳ヲ修テ人ノ心ヲ安シ、城郭溝池ヲカマエテ外ノ守ヲナシ、外
ニ公侯ノ五等ヲ立テ天下ノ守ヲ堅クシ、丘陵山澤ヲカキリテ未然ノ防ヲナス。コレ天險・地險・人險ノ
イイナルヘシ。何ソ城郭ヲカマフルヲ衰世ノ政ト可爲乎。世ニ城郭ヲカマフルヲ以テ衰世ノ政ト云
ヘルハ、禮ノ言ト楚ノ沉尹戌カイヘル言ニタヨツテ、學者以テ利口ヲナス、尤アヤマレリ。

今所問ノ言ハ禮運ニ出タリトイヘル、聖人ノ言ニアラス。漢儒老莊ノ言ヲ以テ附會スル也。ソノユ
エハ既ニ易ニ王公設險守國ヲアラワシ、周禮ニ、先王ノ封疆司險ノ制ヲ出ス。夫子春秋ヲ筆作シ
玉フニ、城ヲ築ニ時ヲ失フヲ戒玉エ、城ノ險ヲ設フヲ譏リ玉フヲナシ。然レハ親親子子、貨力爲
利、或世或及、或設險テ、其不_レ失_レ其道ヲ大道ト云ヘシ。大道スデニ隱ト云ヘル處ノ大道ハ、是
何ノ大道ソヤ。乃老莊ガサス處タルヘシ。故其語不通_ニ論_ニ。孟子謂、城民不_レ以_レ封疆、固國不
以_レ山谿、威天下不_レ以_レ兵革トイヘルハ、時ノ人君恃_レ險專_レ兵戒ノ言也。又楚囊瓦城郢計ト云ハ、
楚王郢ニ都ヲ遷_レ未_レ構_レ城_一郭_一ノ内ニ、令尹子囊卒_ス。ソノ時子囊、瓦ニ遺言、云々。左傳襄十四年此時楚王怠_レ政
信_レ譖、父子ノ大綱ヲミタリ、大臣ヲ失、子常、賄ヲ事トシ知ニクラシ。吳大ニ盛ニ謀臣アリ。故ニ
司馬戌コノ諫アリ。囊瓦カ父衰政ヲハカリテ城郢ヲ戒トイヘル、怠_レ卅餘年ニシテ、國勢衰テ初テ
城郢。後十三年、吳兵入郢。竊按、司馬戌カ此言唯評其本、而未_レ盡_ニ時宜_一也。楚王君臣怠而上
效_ニ四君之勢_一、豈可得乎。然ハ時ニ取テ衰世ノ政ヲ盡_レテ、當然ノ計ト可爲、猶_ニ疾病而言_ニ平日之養_一。コ
レ司馬戌・囊瓦各不知ナルユエト可_レ知。サレハ後吳ノ兵入_レ楚トキ、謀ツイニ不_レ成、司馬戌唯死_レ潔
左定四年溝瀆ニ縊ルルノソシリヲ不_レ免。ココヲ以テ案ニ、城郭ヲ設ル_レ尤人君ノ守也。コレ近_ニ盜賊ノ
急ヲ防、遠クハ國家ノ不虞ヲ戒ヘシ。ココニオイテ本末兼備ノ政法ト可_レ言也。後世ノ俗儒コレヲ詳

ニセサルユエ、ヤヤモスレハ囊瓦城^{（肥後守）}郢^{（肥後守）}ヲ言テ、在^{（肥後守）}德不在^{（肥後守）}險^{（肥後守）}ヲ稱ス。サレハ宋^{（肥後守）}范文正公^{（肥後守）}洛陽ニ城ヲ設急難ニソナエ、若北京ニ事アツテ俄ノ^{（肥後守）}アラシニハ、乃洛陽ヲ行宮ニナシ玉ハン^{（肥後守）}ヲ仁宗ニ諫ケレハ、時ノ俗學、囊瓦城^{（肥後守）}郢^{（肥後守）}計^{（肥後守）}、失^{（肥後守）}政體^{（肥後守）}トサミシテ、仁宗コレヲ用玉ワズ。果ノ八十餘年ヲスギ、金賊ニオカサレシハラクモ不^{（肥後守）}支、錢唐^{（肥後守）}ニ引退。是范文正公遠慮ノ至リト云ヘシ。コトニ利口覆^{（肥後守）}國ノコトワリ。

本朝ノ朝廷ハ往古ヨリ城郭ノカマエナシ。平相國ソノ沙汰ニ不^{（肥後守）}及故。壽永ノ亂ニ平氏居ヲ守ル^{（肥後守）}ヲ不^{（肥後守）}得ノ西海ニ漂泊ス。是貞能力所^{（肥後守）}悲^{（肥後守）}歎^{（肥後守）}。鎌倉ノ柳營ハ直ニ以^{（肥後守）}鎌倉^{（肥後守）}爲^{（肥後守）}城トイヘ^{（肥後守）}、回祿度々、又騷動ヤム^{（肥後守）}ヲナク、高時滅亡ニ望^{（肥後守）}テ居ヲ守ル^{（肥後守）}ヲ不^{（肥後守）}得、東勝寺ニオイテ自害ス。是安藤^{（肥後守）}カ所^{（肥後守）}悲^{（肥後守）}歎^{（肥後守）}。京家ノ柳營亦不^{（肥後守）}及^{（肥後守）}城故、度々ノ兵亂ニ居ヲ失テ洛中ノ騷劇不^{（肥後守）}斜、ツイニ三好カ惡逆又室町ノ亭不^{（肥後守）}堅^{（肥後守）}固^{（肥後守）}ユエト可^{（肥後守）}言。平信長卿又惟任カ難アリ。コレニヨツテ豊臣家先聚^{（肥後守）}洛^{（肥後守）}ノ壁壘ヲカマエテ後、伏見・難波ノ城ヲ營築。コレヨリ已後公方家皆城郭ノカマエ不^{（肥後守）}怠、マコトニ文武内外ノ守護甚重ノ至ト可^{（肥後守）}謂。武田信玄・長尾謙信各城ヲマウケズ。コレ其武威盛ニノ戰國イマタ城ヲイトナムノ暇アラズ。景勝・勝頼ニ及テ、城ヲカマエテ彌衰滅スル^{（肥後守）}ハ、罪城ニアラズ、武威ノ衰レハ。若甲州ニ城アラシニハ、勝頼居ヲ失テ田野ノ害アルヘカラサル。宋^{（肥後守）}范仲淹^{（肥後守）}上言、天有^{（肥後守）}九^{（肥後守）}關、帝居^{（肥後守）}九^{（肥後守）}重、

是以王公法^{（肥後守）}天設^{（肥後守）}險^{（肥後守）}、以安^{（肥後守）}萬^{（肥後守）}民^{（肥後守）}。陛下修^{（肥後守）}東^{（肥後守）}京^{（肥後守）}高^{（肥後守）}城^{（肥後守）}深^{（肥後守）}池、軍民百萬足^{（肥後守）}以爲^{（肥後守）}九^{（肥後守）}重^{（肥後守）}之備、乘輿不^{（肥後守）}出則坐鎮^{（肥後守）}四^{（肥後守）}海、而無^{（肥後守）}煩^{（肥後守）}動^{（肥後守）}之勞、鑾輿或出、則大臣守^{（肥後守）}九^{（肥後守）}重、而無^{（肥後守）}回^{（肥後守）}顧^{（肥後守）}之憂^{（肥後守）}矣。左傳晉巫臣至^{（肥後守）}莒^{（肥後守）}。又成周ニ城ヲ取立計^{（肥後守）}丈^{（肥後守）}數^{（肥後守）}ヲアリ。各^{（肥後守）}歷^{（肥後守）}代^{（肥後守）}因^{（肥後守）}循^{（肥後守）}ノ制^{（肥後守）}ナレハ、一方ニ泥^{（肥後守）}ヘ^{（肥後守）}カラズ。學者先人ノ言語ニナツム所アルユエ、古今ノ例ヲ不^{（肥後守）}考、專意見ニマカスルヲ以テ、更ニ時宜ニ不^{（肥後守）}通^{（肥後守）}ノミ多シ。本朝中古ヨリ武ヲ先メ、天下ヲ靜謐シ來ルユエ、其國郡ヲエラマンニモ用^{（肥後守）}武^{（肥後守）}ノ地ヲ事トシ、柳營ヲ設^{（肥後守）}ンニモ用^{（肥後守）}武^{（肥後守）}備^{（肥後守）}ヲ事トスヘシ。異朝モ漢已來ハ皆先^{（肥後守）}武^{（肥後守）}天下ヲ治平セルカユエニ、萬ノ禮式多ハ漢ヲ以テ準據トイタセルト舊記ニ出タリ。唯詳ニ格致イタサハ其ワカチ可^{（肥後守）}知^{（肥後守）}。

冊一、(本)

朝之邊

○問 本朝ノ水土ニヨツテ四邊ノカタメヲナシ、國ヲ守リ玉フ制如何。

答 神武帝都^{（大）}ヲ太和國檀原宮ニ定玉フヨリ、本朝ノ都鄙ヤヤ定リケリ。本朝往昔ヨリ大八洲ノ號アリトイヘ^{（大）}、未^{（大）}詳。崇神帝ノ時四道ニワカテリ。十三代成務帝初テ分^{（大）}境國造ヲ置諸道ヲ分。コレヨリ已後代々損益アツテ、今六十餘州タリトイヘ^{（大）}、諸道ハ七道、畿内合テ八洲タリ。コレ水土ヲ考驛路山川海野ヲハカツテ所^{（大）}致制^{（大）}。聖武帝天平十五年ニ鎮西府ヲカレ、石川朝臣加美ヲ以テ將軍トシ、大伴百世ヲ爲^{（大）}副^{（大）}將^{（大）}軍^{（大）}玉^{（大）}フ。太宰府タル人、必筑前ヲ領メ西海道ヲ司、異國ノ襲來ヲ戒守。ソノ任甚重ヲ以テ太宰ノ帥ハ親王是ニ任シ玉フ。是封^{（大）}建親戚^{（大）}ノ蕃^{（大）}屏^{（大）}王室^{（大）}ノ心ナルヘシ。又奧州ニ鎮守

府ヲ立テ、邊要ヲカタメシム。代々將軍ト稱スルハ、コノ鎮守府ノ將軍ノ一人。建武三年ニ別勅アツテ加レ大一字。大中納言二位三位ニ至テ任之、大將軍ト號ス。是又東夷ノ守リニシテ、邊要ノ中陸奥ヲ以テ第一トセラル。故ニ昔ハ此國ニ五千ノ兵ヲカレテ、國司ト將軍ト相並テ文武ノ職ヲ守ル。中古已來國司乃將軍ヲ兼タリ。又陸奥・出羽ニ按察使ヲ置レ、秋田ニ城介ヲ任メ、東方ノ守リタラシム。カクテ未タ東夷ノオソレ多キヲ以テ、東海道ニ上總・常陸、東山道ニ上野、此三ヶ國ハ太守ヲ置テ、親王是ヲ兼玉フ。於是天下ノ邊要蕃屏相並テ王城ヲ守護シ、三關伊勢鈴鹿・越前愛ニ鼓吹ヲ設テ兵士ヲソナエ、國司毎年孟冬ニ兵器ヲシラベ兵ヲ閱シ、諸國參勤ノ期ヲ定メ、交代ヲ正ス。是乃水土ニ襲テ所建ノ法也。

源賴朝卿天下ノ權ヲ執玉フ後ハ、公家ノ政令不行、既柳營ヲ鎌倉ニ設ケ、先勝長壽院ヲ立、鶴岡ノ八幡ヲ小林郷ニウツシ、宗廟ヲ立是ヲ崇。建久二年天下ノ奉行ヲ定。乃京都ノ守護職ヲ左兵衛督能保ニ命、六波羅ヲ司。天野遠景鎮西奉行タラシメ、葛西清重伊澤・佐次左近將監爲ニ與劬奉行。カクテ三代將軍ノ後元仁元年ニ時盛・時氏上洛メ、六波羅ノ南北ニ居テ京都ノ成敗ヲ司トイヘ、西海ノ義イフカシトテ、永仁元年北條兼時鎮西ニ下テ筑前ニ居、九州ヲ奉行シ、又長門ニ一人ノ奉行ヲ置、是中國守護ノ爲也。是ヲ兩探題ト號シ中國・西國ヲ司ル。

而ノ建武ノ初公家一統メ、鎌倉ニハ後醍醐帝八ノ宮ヲ探題トメ、足利直義ヲ以テ執權トシ、奥劬國司北畠源大納言顯家人。顯家乃鎮守府ノ大將軍ト號。後醍醐帝時、親房爲奥劬按察使、同院重祚時、顯家爲國司。西國ハ少貳・大友・菊池・

島津アツテ未探題ノ沙汰ニ不レ及。カクテ建武三年尊氏天下ヲ一統シ、柳營ヲ京都ニ定、十一月ニ式目ヲ定メ、子息義詮ヲ鎌倉ニ置、應永四年直冬ヲ西國ノ探題タラシメ、弟直義司政務、高家ヲ執事トス。其後義詮上洛代直義政ヲキキ玉フ時、基氏關東ノ管領トメ、上杉ヲ執事トシ、畠山國清ヲ以テ傳タラシム。貞治三年、基氏以上杉憲顯爲執事、延文元年八月、斯波直持與劬ノ管領タリ、弟兼賴出羽ノ國司トメ最上

山形ノ城ニ居ス。是乃古ノ鎮府・城介ニナゾラヘリ。ココニ觀應元年直冬亂ヲ起シ、太宰少貳カ掣ニナリテ西國中國ヲ蠶食シケレハ、探題トメ一色直氏・弟範光ヲサシ下サル。延文四年ニ兩探題菊池カ爲ニ追出サル。故ニ細川繁氏九劬州ノ探題ヲ蒙テ下向シ、道ニテ死。或曰貞治康安ニ京都ノ執事斯波道朝カ子氏經探題ヲ承テ西國ニ下、菊池ト大ニ戰テ高崎城ニ楯籠。カクテ關西ハイマダ靜ナラズ、菊池將軍宮良懷親王ヲ仰テ筑紫ノ主トナシ奉ル。義滿ノ時應安五年ニ今川了俊九劬ニ探題タリトイヘ、菊池未タ威ヲフルフ。同七年將軍家御動座アツテ菊池降參シ九州靜謐ス。凡關東ハ悉鎌倉ノ命ニ從、關西ハ悉ク京家ノ下知ニ從、奥劬出羽ニ奉行ヲ置、鎮西ニ探題ヲ下シ、周防山口大内家アツテ既ニ執事ノ職ヲカヌ。是京家一代ノ制法、ソノ水土ニヨリ、古例ニ從フ處也。

平信長卿未四海ノ靜謐ヲエズトイヘル、瀧川一益ヲ以テ關東ノ管領トシ、柴田勝家ヲ以テ北陸道ヲ司シメ、四國ヲ信孝ニ與エ、信雄ニ伊世ヲ與エ、中國ヲ羽柴ニ與エ、西國ヲ惟任ニ與エテ、畿内ノ守護ヲナサシメントス。豊臣卿天下一統ノ後城ヲ京・伏見・難波ニカマエ玉イ、關東ノ管領ヲ大權現ニマカセ奉ラレ、奥劔ニ蒲生氏郷ヲ置テ古ノ鎮(守)府ニ比シ、關西ニハ清正・行長ヲ置、筑前守隆景ニ金吾秀秋ヲ以テ養子タラシメテ、太宰ノ府ニ準シ、大江輝元・宇喜多秀家ヲ藝備ニ居シメ、前田利家ヲ北國ニ居シメ、天下ニ五老ヲ定大權現・利家・秀家・景勝・輝元也、天下ニ配、四海ヲ維持シ玉フ。而レハ古今水土ヲ考國家ノ蕃屏維持ヲナスコ可レ併見ク。本朝東西ニ長シ。坂上田村丸東夷征伐ニ下向ノ、奥州信夫郡ヲ日本ノ中央タラント云テ石ニシルシヌ。ココヲ坪ノ石フミト云ヘリ。土地ノ行程ヲ以テセハ、關東ヲ以テ中國ト云ヘケレル、水土ノ體・人物ノ品五畿内ニシカザレハ、是王城ノ邦畿タルコ疑ナシ。東ニ蝦夷相ツツイテ度々中國ノナヤミヲナスヲ以テ、奥劔ヲ邊要ノ第一トス。鎮西ハ朝鮮・大唐ニ隣テ、古ヨリ隣交ノ使節往來シ、又蒙古ノ襲來モアリ、異國ノ商舶相ツツテ交易ヲ利スルニ足ナレハ、東西ヲ以テ本朝ノ邊要トシ、屯戍ノ守ヲカタクシ、藩屏ノマフケヲ嚴センコハ古今ノ通法ク。サレハ西海道ハ對馬ヲ邊要トシ、筑前・肥前ヲ以テ異國往來ノ船ヲ征シ、豊前・豊後ヲ以テ九州ノ物括ヲカタメ、播ノ姫路ヲ以テ五畿ノ蕃屏トス。奥劔ハ會津ヲ以テ蕃屏トシ、出羽ハ山形ヲ以テ鎮府トス。岩城(代)白川

ハ關東八州ノ内蕃ク。而ノ北國ハ佐渡・越前、南方ハ紀州ヲ外蕃トシ、難波・坂本ヲ内蕃トス。是近代水土ニヨルノ制、秀吉卿以來天下ノ維持コレニヨラズト云コナシ。然ハ五畿七道ヲ考、當時ノ都鄙城地ヲハカツテ、是ニ相應スルノ制ヲ立ルヲ、水土ニヨルト云ヘキク。

卅二、(本朝東西之邊要)

○問 本朝ノ邊要必東西ヲ以スルハ何乎。
 答 本朝天下ノ形粧東西へ長ク北南ニ短シ、前南後北、五畿内ヲ上トシ、東西南北ヲ下トス。北ハ洋中ニノ船ノ着所ナシ。南ハ四國ヲウケテ異賊ノ恐アラズ。故東西ニ邊要ヲ設テ要トス。古ハ佐渡・多(織カ)禊ヲ以テ邊要中ニ入トイヘル、今ハ是ヲ要トスルニアラサルク。異朝ノ今ハ南北へ長ク、東西ニチチマレリ。是四方地ツツキナルユエ、時ニトツテ東西ツツマリ、南北チチマルコアリトミエタリ。漢ハ北ヲ邊要トシ、唐ハ西ヲ邊要トス。時ニ取テ邊要不レ同ク。

卅三、(封建郡縣)

○問 諸侯ヲ立國郡ヲワカツニ制アリヤ。
 答 諸侯ヲ四方ニ立與レ國治ヲナサシメ、王城ヲ守護セシムルヲ封建ト云。是唐虞三代ノ制ク。天下ニ諸侯ヲ不レ立メ、天下ヲ以テ郡縣トシ、所々其司ヲ立テ政ヲナシ、租稅悉上一人ニ收納アツテ、功臣祿士ニ玉フ、是ヲ郡縣ト云。秦始皇天下ヲ取テ、李斯カ諫ニヨツテ天下ヲ卅六郡ニ分、每郡ニ守・尉・監ヲ置、是ク。凡封建・郡縣共ニ其得失ナキニアラズ。封建ノ末大ニナリ亂必出來ルコ、周ノ末ノ戰國ノ

如シ。郡縣ハ盜賊カクルル事ヤスクメ、守・監・尉コレヲ制スルコトヲ不得^レ、秦ノ末ニ戍卒亂ヲナスカ
 如シ。故ニ古今其異儀多シ。^(議)サレハ始皇ノ時丞相王綰ハ封建ヲススメ、廷尉李斯ハ郡縣ヲススメ。ソ
 レヨリ晉ノ陸士衡・魏ノ曹元首ハ是レ封建、唐ノ李百藥・柳宗元・宋ノ蘇子瞻ハ郡縣ヲ是トス。サレバ三
 代ノ制ヲ漢ニハ用、秦ノ制ヲ魏・晉ニ用。唐太宗群臣ヲアツメ議トイヘ^(ス)不^レ一^ノ決。後儒各封建ヲ以
 テ利トス。其ユエハ、封建ハ天下ヲ天下トス、故ニ天下利ニ其利。郡縣ハ天下ヲ以テ一人ノ利
 トス、君子ノ所^レ致ニアラスト^ル。是先儒ノ通論^ル。

竊按ニ、天下ノ形勢ヲ考、或ハ封建ノ諸侯・公族ヲ建テ蕃屏トシ、或ハソノ國ソノ所ニ郡縣ノ制ヲ建
 テ、守・尉・監ヲ以テ國ヲ治、租稅ヲ入ル。是其國郡ノ水土形勢ヲ詳ニシ其宜ニ從フ。是マコトノ國制
 ト云ヘシ。專ニ封建郡縣ニ一^(時)方ニイタス寸ハ、必其失ナクンハアルヘカラス。

本朝ノ制後白河院マテハ皆郡縣ノ法ヲ行ル。故ニ天下ニ諸侯ナク、國司トイヘルハ、皆年限四年ニ究
 テ必改補セシメ、租稅ヲ上計^シ天子ニオサメ玉フ。三公・九卿ノ封戶・職田・年給ト云モワツカノコトニ
 メ、其俸不^レ豊^ク。後白河院、賴朝卿ヲ六十六ヶ國ノ地頭職ニ補セラレテヨリ、封建ノ法初テ行ル。
 故ニ國司ヲヤメテ守護ト號シ、郡縣ヲ賜テ地頭ト號シ、守護・地頭直ニ其所ノ租稅ヲ收納ス。然レ^ル
 未タ公家ノ國司職モヤマサルユエ、國郡・庄園悉國司領家・守護地頭兩所ヘ租稅ヲ收ム。コノユエニ地

頭守護ノ得分不^レ全ヲ以テ、未タ天下郡縣ノ法タリ。唯鎌倉殿天下ノ惣追捕使トシテ六十六ヶ國ノ守護
 地頭ヲ得玉フ計^ル。和田・畠山・秩父等トイヘ^ル、其得分少シ。唯北條時政七ヶ國ノ管領ヲ得テ、守護
 職ヲホシイママニシ、得分天下ニ並ナキヲ以テ、ツイニ柳營ヲ進退シ、威勢ヲ一人ニ歸ス。其後建武
 ニ源尊氏卿天下ヲ一統ノ時、同四年細川和氏天下ノ租稅ノコトヲ司テ、初テ公家ノ國司領家ノ得分ヲ押
 テ、國司領家ハソノ名ノミアリ。是ヨリ封建ヲ行テ諸國ニ大名ヲ立テ、各二ヶ國三ヶ國ヲ領ス。此後
 天下姓ヲカエ、代々皆因準^(マ)ノ、封建ノ法ヲ行ル。只大權現御治世ノ後、封建・郡縣共ニ行玉フ。諸國
 ニ封建アレハ又郡縣ノ治アルカユエニ、互ニ維持^シノ政道一ニ化シ、風俗不^レ異、聖神ノ知慮、凡慮ノ
 及ヘカラサル^ル。

案ニ封建・郡縣ノ兩事、先儒皆以^テ公私論^レ之、未^レ盡^ニ其實^ル。凡人ヲエランテ其賢德才能萬民ノ司ナ
 ランモノヲ得^レハ、尤難^レ得^レ。然ルニ天下ヲ私スヘカラスト云テ、不徳不才ノ輩ヲ大國ノ主トサタ
 メン^ト、其國ノ人民ヲ苦シメ、土地封域ヲ害スルニアラスヤ。是錦ヲ學ガテラニ^(子)製^シニコトナラズ。先
 賢ノ戒ル言ニモ、夫子、賊^(夫)ニ彼人之子トノ玉フエ^ン。不^レ論^レ其^ノ人^ノ、專封建ヲ聖人ノ心^ニ、大公^ノ
 トイワンハ甚アヤマレリ。古ノ聖王封^ニ建親戚^ヲ、天下ノ蕃屏トシ、大臣ヲ封^ニ侯^ヲセシムルコトハ、世ニ賢
 徳ノ人多^クノ國ヲ治民ヲ懷ニ利多^クヲ以テ、天下ノ大ナルヲ上一人トメ支配セシメン^ト大憂ナレハ、乃親

威重臣ノ賢徳アルヲ封建ノ分憂ノ職タラシム。然レ凡國制・城制皆其ノリヲ定テ、後世不徳ノ封君ツグニ至テ、國家ノ害ナカラシムヲコシ玉エリ。末世ニ及テハ君君タラサルユエニ臣亦臣タラズ、如何ゾ天下ノ國郡悉封建ノ其失政ナキカコトキ賢知ノ人ヲ可得乎。然ハ郡縣ノ制ヲ以テ國司職ヲサタメ、四分ノ人ヲ置互ニ是非ヲ正シ、任限ヲ定テコレヲ交代セシメ、任滿テ後其可否ヲ改、其政道ヲ詳ニノ賞罰ヲ明ニイタサハ、天下ノ政務悉上一人ノ心ヨリ出、風俗教化トフコトヤスカルヘシ。是郡縣ノ制、後世ノ美談トシ、衰世ノ規模タルベキユエン。始皇ノ時、李斯カ論スル處、治亂ヲ以テ要トス。因レ之後儒皆郡縣ノ制ハ伯者ノ沙汰ト云ヘリ。李斯只一端ヲ云、始皇又亂ヲ厭フ。故ニ封建・郡縣皆治亂ノ說ニオチ入リ甚アヤマリ。サレハ秦已前ハ時宜封建ヲ以テスヘシ。秦已後時宜郡縣ヲ行ハ、天下ノ政道ミタルヘカラサル。又治亂ヲ以テ云ハ、封建ノ天下ハ亂ツイニ治ヘカラス。郡縣ノ天下ハ治ニヤスカルヘシ。其ユエハ封建ノトキハ起ル所ノ亂皆大敵ニ一時ニ治ルヘカラズ。郡縣ノ時ハ、オコル所ノ兵皆盜賊一揆ノ沙汰ニシテ、一國ノ蜂起アルヘカラズ。是制レ亂ヲヤスシ。本朝公家一統皆郡縣ヲ事トシテ天下ニ大亂不起、鎌倉家コレニ因テ郡縣ヲ用テ天下久シク鬪亂ナシ。京家ニ封建ヲ用テ後天下ノ亂ヤムコトナクシ、ツイニ國々ノ諸侯各一家ノ思ヲナシ、近國ヲ蠶食ノ大永・天文ノ間ニ至テ、アタカモ戰國ノ七雄ニコトナラズ。是山名カ一族十一ヶ國ヲ領シ明德ノ亂ヲ起シ、赤松カ

一族中國ヲ領シ嘉吉ノ亂ヲ起シ、細川・山名應仁ノ亂ヲナスコト、併封建ノ失ニヨル。今ニ及テハ其人ヲ撰テ封建ヲ制シ、ソノ人ニヨツテ郡縣ヲ用玉フカユエニ、天下ニ盜賊オコルトイヘル、ソノ所ニ封侯ノ大名アツテ制レ之ニ便アリ。諸侯不義アラシムニハ、隣ニ郡縣ノ地アツテコレヲ正ス。相互ニ維持スルコト、全ク封建・郡縣兼備テ、ソノ人ニ因テ行ルユエン。

私云、封建ハ守護地頭職ヲ賜ルコト。郡縣ハ代官ヲ立テ收納アル、是也。今世、陪臣之祿皆在郡縣、主人悉以代官納其租稅、群臣以廩給分其祿、是也。

(表紙に地中とあり)

謫居童問六

治平

冊四、(人君之修身)

○問 人君ノ行、何ヲ以テ先トスルヤ。

答 人君ノ道、古來ノ典謨ニノスル所并舊記ニ、先賢是ヲ詳ニスレハ、今是ヲイワンモ、甚贅言剩語ノソシリアルヘシ。然レモ聖賢ノ言ハ易簡ニシテ、後人はニ通シガタシ。先儒ノ説ハ汎乎如ニ不レ繫船。故ニコレヲ會得スルコト又不レ約。案人君ノ行甚多トイヘモ、其先ニスル處ハ心身ヲ明正スルニ不レ過ン。凡爲ニ天下主者天ノ。繼天者君ト穀梁ニ出タリ。天子者與天地參タリト禮記ニコレヲ出セリ。ココヲ以テ考ニ、天地ソノ德正ノ其行無レ息。故萬物自順正ナリ。然ハ人君亦心身ヲ先トシ、心ヲ明ニシ身ヲ勤メハ、天下國家自治平センコト不レ可レ疑ン。

明レ心ト云ハ、我知キワメテ能物ニ通スルノ義也。勤レ身ト云ハ、行テヤマズ不レ怠ノ義也。古來賢君ヲハ明君ト稱シ、愚主ヲハ暗君ト號ス。コノ明暗ハ心ノ明暗、心ヲ以テ用トス。知暗ケレハ心暗シ、知明ナレハ(心)明。心暗寸ハ是非善惡ヲワカタサルユエニ、不レ入所ニ勞ノ無レ功、可レ勤コトヲ不レ勤、此ユエニ皆相違テ用捨不レ得處。心明ナル寸ハ萬物無レ不通。故唐ノ魏徵、明君・暗君ノ説ヲ詳ニ奏ス

ルユエン。心ヲ明ニスルニ有レ道。人ノ心必知識ナクンハアラズ。コレヲ思慮ト名付。此思慮ヲ俗ニ思案分別ト號ス。サレハ小事タリモ、思慮ナク是ヲ致スヘカラス。先我心ニコレヲ思慮ノ、如レ此ナシテ是カ非カト考ル、是心ノ明ナルヘキ基。如レ此思慮スト云モ、我心ノ思慮ノママニ致スヲ、心ヲ師トスト號シ、往古ノ聖神是ヲ戒玉フ。本朝ノ雄略帝ヲ、天皇以レ心爲レ師、誤殺レ人衆ト日本紀ニシルセルハコノコト。サレハ思慮ノ趣ヲ、其道ニ才德アラン輩ヲ召テ、其可否ヲ前方ニタタシ、或ハ後ニ評議セシメ玉フテ、其可ナラン方ヲ執行シ、後ノ戒トナシ玉フ、コレヲ學問ト云ン。タトエバ古ノ聖賢ノ書ヲ學玉フテ、是ハマサシク古來ヨリ格言善行ナリトキコエシコトヲモ、先心ニ思慮アツテ、ソノ人ニヨク正シ玉ハサレハナリカタシ。夫子曰、敏於事ニ而慎於言、就ニ有道ニ而正焉、可レ謂レ好學人巳トハ、コノ心ナルヘシ。其思慮ヲ尋玉ハンコト、其人ヲ不レ得ハ却テ不明、タトエハ鷹ノコトヲ尋ルニハ、鷹ノコトニ鍛鍊ノ人ヲ求テタツ子サレハ、其道不レ詳、骨法、物イイ、サモアリヌヘキ人體ナリモ、有道ニアラサル寸ハ尋テ益ナシ。有道トハ、才ノ入コトハ才ニ長セル者、行ノ入コトハ行ヲツトメタル者ヲ云ヘシ。此輩ニ詳問玉フテ、又自ノ是非ニ引アワセ、其是非ヲ考、人ニ施シ行テ、其シルシイカカナラント詳ニハカリ玉ヘハ、無レ程諸事ノ道筋ニナリヌヘシ。人ノ申處ノ思慮、自ノ思慮ノ是非ハイカカサタメントナラハ、公私ノ二ツタルヘシ。公トハ天下國家人民ノタメ、後世ノ道トナリヌヘキコ

ヲ、私トハ只我身ノ爲計ニシ、其及處セハク、時ニ取テ一度ノハカリコトニテ長久ナルマシキコトハ、皆私ト云ヘシ。段々子細アリトイヘル、先此一通ヲ以テ心ノ明ニナルヘキ道トシ、是ヨリ類ヲ推ワカチヲノヘテ可レ考ル。

次ニ一身ノ勤、夙起夜寢衣冠裳束メ、ヒザヲクミ足ヲカカメ、身ノ行儀宜ハ、大人ノ心トスルツトメニアラズ。又弓馬ヲ事トシ劍戟ヲツカイ、歌舞・音曲・能書・能畫・諸藝多能ノコトハ、匹夫ノ用ニシテ人君ノツトメニアラス。孟子ニ、有^二大人之事^一。又言ヲ信ニシ、行ヲ實ニシ固守、是確々乎トシテ大人ノ不^レ爲所人。サレハ君ハ君タルノツトメアリ、臣ハ臣タルノツトメアリ、コレヲ君君タリ臣臣タリト云ヘル人。イカナルヲカ人君ノ勤^レ身トイハバ、内七情ノ欲ニ因テ其節ヲ過メ、外事ヲソコナフアリ、外酒食・貨財・聲色ノ惑ニ因テ、心身ヲツカラカシ心ヲクラマス。此^{七情三物}二ツ皆外ソノ物ニ感メ、此心ソノ節ヲ失事ヲ不知、故ニ專コレヲツトメテ、其節ニ中ランコトヲ力行ス。七情キラフニアラズ、三物亦人情ノ常人。唯其節ニアタルコトヲ忘ルルカユエニコレニ迷動ス。一朝一夕ノ怒ヲ以テ災ヲ國家ニ及シ、一事一行ノ樂ニマカセテ、身ヲ傷人ヲ苦シ、甚私ヲ以テ道ニ暗ト可レ言ル。ココニ力ヲ盡シテ能ツトムル^時ハ、人君ノ内物ニ不^レ溺ノツトメアリト可レ云。而^レ内コノツトメアリト云ル、外ニ八思八勤アリ。ソレトハ天下^二國^三郡^四家^五諸侯^六群臣^七民^八身^九コレヲ八思ト云ヘシ。先此八ヲツ子^本ニ思フテ、

八ノタメナランコトヲツトメ行ヘシ。八勤トハ一ニ畏、畏トハ畏^レ天地、畏^レ先祖之鬼神^二コト^一。天地鬼神ヲソレサレハ、只眼前ノ利潤ヲ事トシ、追^レ遠本^レ本^レコトアラサルカユエニ、弱ヲシノキ小ヲクラシメ、遠ヲステ新ニ付、今ヲ今トシ古ヲ古トセズ、臣ハ君ヲ弑シ子ハ父ヲナミシツヘシ。古人事^レ天畏^レ天^レ不^レ虐^レ幼^レ賤^レト云ヘリ。故ニ社稷宗廟ヲ立テ、天子自コレヲ祭祀ノ其道ヲツトムル、是畏ルルカユエ人。二ニ尊、尊トハ我尊^レテコレヲ敬ノコト。コレ乃父母及太師人。父母ハ人君ノ本人、太師ハ人君學問ノ師人。是人中ノ心所^必尊^レ人。天子ニ上ナシト云ヘル、太上皇ヘ事奉リ玉ハンコトハ、聊怠セ玉フヘキニアラズ。況ヤ太師ノ職ハ一人ニ師範タレハ、天子自コレヲ送迎シ、北面ノ道ヲウケ玉フコト、古來ノ例皆然リ。人君尊^レ尊ノ道アラサレハ本立^レナシ。三敬、敬トハ人君ノ執シウヤマイ玉フヘキモノアリ、是執政ノ大臣人。天下ノ大臣トシコレヲ敬メ、天下ノ戒トシ、政事ヲ司シメサレハ、下其德ニ化セザル人。コレ乃有徳ヲ舉テ道ヲ崇ノ心人。四ニ禮、禮トハ正^レ禮ノ臣アリ、諸侯有功ノ大臣末々ノ有司ニ至ルマテ、既ニ官ヲ任シ職ヲ與エ玉ワシハ、皆禮ヲ正シ、其分ヲ守ラシムヘキ人。五ニ親、親トハ、親族閭門ノ間及外戚近臣ヲハ親ミ睦テ疎ニスヘカラス。タトエ人君ト同志同意ノ處ウスクル、我ヲ不^レ立^レ是ヲ親ミムツマシクイタス、親^レ親ノ道人。六矜、矜トハ群臣ノコト。群臣ハアワレミヲタレ玉フテ、是ニ教ヲ立法審ナラシメ、其言行ヲ不^レ道^レ陷シメサルコトクイタス、是矜^レ不能^レノ心

ト云ヘシ。七ニ愛、愛トハ庶民ノコト。萬民ハ天下ノ政ニシタカツテ安否ヲナス。然ハ人君ノ政カラ
(時)キ寸ハ民苦、政ユルヤカナレハ民安ニス。民自耕ノ皆上ノ用タリ、工商自ツトメテ天下ヲ利ス。是親
 民ノ道ナレハ、必コレヲ愛ノ民ノ父母タリト云ヘシ。八惠、惠トハ老臣・病臣・鰥・寡・孤・獨ノ類及民
 間ノ老疾ハ、メクミ不給ハ仁政ニアラス。惠トハ時ニフレテ其服ヲ與エ食ヲ賜リ、其養ヲナサシメ
 テ、飢寒ニ不_レ及シムルヲ惠ト云。以上八ノ勤ヲツトムルコト、是八思ヲ以テ本トス。八思八勤ヲコナワ
 レテ外ノツトメトノフベシ。人君内外ノツトメヲ力行スルヲ身ノ勤トハ云ク。必朝夕ノ興寢身ノ進
 退作法ノ格ヲ守ルヲ勤ト云ヘカラズ。昔魯昭公如_レ晉、自_レ郊勞_ニ至于贈賄、無_レ失_レ禮、云々。然ハ國君
 ノツトメ八思ヲ以テ八勤ヲナスニアリ。或ハ山水游宴・歌舞嬉戲、コレ等ノ有無ヲ以テ其ツトメトセ
 シコトハ小節ク、小人ノコト。但シ時宜ノ風流ト云、不_レ得_レ其_レ時、非_レ其_レ處、非_レ其_レ人物(時)寸ハ、スコ
 シノコトモ其道ヲ失ス。タトエ禮ヲナシ敬ヲ行テ善ナリト云ク、不_レ在_レ其人ハコレヲ非禮トス。故ニ
 八思ヲ以テ八勤ヲ行、コレ乃仁義ノ行ト云ヘシ。ココヲ以テ云ク、思慮ハ知ニシテ、身ノ勤ハ行ク。シカ
 ラサレハツトメラレズ、ツトメサレハ知ノキワムルニアラス、知行並行レテ而後ニ可_レ得_レ其實ク。
 次ニ人君ノ思勤自コレヲタタシ玉フコト可_レ難_レ合カナイカユエニ、コレヲ有徳ノ臣ニタ_レサシメ、其過不及
 ヲ言上ノ、其アヤマチヲ補シムルノ職ヲ定ム。コレ仲山甫補_レ之心ナルヘシ。古來諫議ノ官ヲ立テ言

卅五、(人
 君之政
 道)

責ノ任アルハ、皆人君ノアヤマリヲタタスノ職ク。コノ職アラサレハ人君日用ノ當否非_レ分_レ明ク。人
 誰無_レ過、云々。晉士會言、左傳詩云、靡_レ不_レ有_レ初、鮮_レ克有_レ終トハ此心ナルヘシ。仲虺之誥曰、好_レ問則裕、
 自用則小。又曰、自得_レ師者王、謂_レ人莫_レ己若_レ者亡ト。マコトニ古ノ聖賢ノ格言可_レ並_レ考。

○問 人君、身ノ勤アツテ、而後又イヅレヲカ先ニスルヤ。

答 身コレヲツトムト云ク、コレヲ外ニ及ササレハ不正、外ニ及ホスコト先ツ親_レ親ヨリハシマレリ。
 親_レ親ト云ハ、人君ノ宗室公族ヲ立テ、國家ノ維持ヲナスコト。人君、身天下ノ富ヲ受玉イ、天下ノ寶祚
 ニソナワリテ、御門葉只人ニオワシマサンコトハ本意ニアラズ。且又親族ヲステテ他人ヲ封侯大祿ニイ
 タサンコトモ、順政ニアラス。故ニ先親戚ヲ先メ、其政ヲコナワル。但子孫及兄弟タリト云ク、不徳
 ニソ民ヲ治ルニ不_レ及トキハ、只財ヲ寶ニシテ封國ノ義ナキ、又古ノ禮ク。サレハ周富辰カ襄王ヲ諫シ言
 云、臣聞_レ之、太上以_レ德撫_レ民、其次親_レ親云々。コレ皆親ヲ親スルノ道ク。マコトニ宗室ヲ立テ國家ヲ
 守護セシメンコトハ、コレニマサレル國ノ城郭アルヘカラス。詩ニ、大邦維屏、大宗維翰、宗子維城ト
 云ヘリ。シカレモ愛ニマカセ私ヲ用テ、其制法ヲ不_レ詳トキハ、却テ親ヲ害ニ陥ルルニナルコトアリ、尤
 可_レ慎。周公ノ聖知ト云ヘク、管蔡カ亂ナキニアラズ。武家ニハ親族ヲナツケテ、公達御一族、家門ノ
 歴々ト號ス。乃春秋ノ公族ト云ヘル、是ク。

次ニ、外戚ノ事、古來其權ヲ戒シム。内奏ノ祕計ヲコナワレ、垂簾ノ政ニヨツテツイニ天下ノ姓ヲカ
エントスルヲ、漢ノ呂氏・唐ノ武氏は也。況ヤ王莽カ漢ヲ篡リ可レ監レ之。本朝武家ニ至テ、源賴朝卿、
親族家門ヲ封建セズ、專ラ外戚ニマカセ玉フテ、ワヅカ三代ニ源家斷絶シ、北條權ヲ執ニ至ル。其前鑒
可レ並考ル。是ニ因テ京家ニ至テハ、皆公家ヲ以テ外戚トシ玉フカユエニ、外家ノ權遂ニ不レ盛ル。

卅六、(封
建如何)

○問 諸侯大臣ヲ立テ、國ヲ封シ玉フ制イカン。

答 ソノ徳民ヲ治ベク、其功世ニオホフ寸ハ、異姓亦封侯アツテ大國ヲ玉フ^(賜)、三代ノ例也。周公ハ至

親ニシテ、太公ハ異姓也。イヅレモ封國アリ。周有^(時)天下、封國七十、而周姓居^(賜)五十焉ト云ヘリ。サレ

ハ先王建^(昨)明德、祚^(昨)之以^(昨)土、分^(昨)之以^(昨)民トアレハ、其徳ニシタカツテ諸侯タラシメン^(賜)勿論也。詳ニ

周禮ニ其制ヲ出ス。凡封國ノ制、異朝ノ例、諸侯ノ國千乘ヲ出ス國ヲ以テノリトス。其方百里ヲ以テ

制トス。坊記云——。子産云——。又城々ノ制、坊記——。又鄭蔡仲云——。コレソノ大槩ニシテ、周禮・

王制・孟子等ノ書ニソノ異同アツテ不^(七)一^(七)決。必竟國ニ大中小アリ、諸侯ニ公・侯・伯・子・男ノ五等ア

ルヲ以テ、其制不^(一)一^(一)定トイヘ也、詳ニ制ヲ立法ヲキワメテ、後代ノ害ヲハカリ、非禮ヲ考ルニアリ。

國家之立人、本大而末小云々。末大必折、尾大不^(ウ)掉^(ウ)。晉師服言、ト云ハ、ソノ終ヲ不^(レ)考ノ失ヲ論スル也。

コノユエニ大國三^(出)卿^(王)ヲク。三人共ニ人君ヨリコレヲ命セラレテ、國君コレヲ私スルヲ不^(レ)得云云。

方伯ノ國ニハ三監ヲ立テ、ソノ國君ノ政令ヲ監ス。是封君ノ太守國政ヲ私スルヲ不^(レ)得ノ戒也。

次ニ諸侯朝聘ノ禮、毎年聘使ヲ奉テ年々ノ政事ヲ奏シ、朝廷ノ政ヲウケ、三年ニ諸侯自朝ノ行禮、六

年ニ二タヒ朝ノ各相會シ、國々ノ禮ヲ正シ玉フ。是先王之定制也。是晉叔向所^(レ)言、出^(左)傳廿三、王制云、比

一巡守。與^(周)禮不^(レ)同。如^(レ)此其ツリアイヲ考、其風俗ヲ正ストイヘ也、後ニハ必大ハ小ヲシノキ、強ハ弱ヲセバメ

テ、國ヒラキ土ヲ廣メ、ツイニ戰奪ノ義オコレリ。尤可^(レ)慎ル。

次ニ諸侯大勳功アリトイヘ也、ソノ賞禮ヲコユルヲ戒ム。周公大勳功アルヲ以テ、魯ニ天子ノ禮樂

ヲユルシ玉フ。後ニ至テ季氏八佾ヲ庭ニ舞シムルカ如キト世以多シ。然レハ周・魯至親ノ國、周公大

聖人ノ後トイヘ也、不^(レ)克終^(一)アリ。況ヤ其下可^(レ)戒守^(一)也。

次ニ同姓ノ諸侯、異姓ノ諸侯、尊卑ノ一、外事ニハ異姓ヲ以テ先トシ、内事ニハ同姓ヲ以テ先トス。

是其大法也。然レ國家ノ大事ハ、會盟ヨリ大ナルハアラズ、會盟ニ必以^(レ)同^(一)姓爲^(レ)先、同姓ノ諸侯

ハ文武ノ功德アル家ヲ以テ先トス。故周ノ宗盟異姓爲^(レ)後ト云ハ、魯ノ羽夫^(父)カ言ク。非^(レ)尙^(レ)年尙^(レ)徳^(レ)ト

ト云ハ、衛子魚カ言ク。本朝景行帝王子七十人ヲ國郡ニ封シ玉フ^(一)舊記ニミエタリ。ソノ後王代專郡

縣ヲ用、只親王家ト號スルハ位階ノ高マテニシテ、封建ニ不^(レ)及、多ハ門跡ト號シ浮屠ノ寺院ヲ領セラ

ル。而^(レ)ソノ位親王ノ宣^(下)ニアルトキハ、必在大臣之上、而其禮ハ等同也。一世二世トイヘ也、未^(レ)給

姓トキハ、人臣ノ列ニコトナラスメ、守其位着座、コレ先例人。武家ニ至テ猶同姓ヲ重メ、異姓ノ上ニツカシムルコト、尤古例人。

冊七、(諸侯之質・誓盟)

○問 諸侯各人質ヲ奉リ、誓盟ヲナスコトハ、古ニ非トイヘリ、然リヤ。

答 古來人臣我志ヲアラワスマコトノシルシヲ君ニ奉ル、コレヲ質ト云。贊・摯、字相通ス。學者致人、所コ以致其志トハ此心人。天子ハ天ヲ祭ニ摯ヲ以テ摯トシ、諸侯ハ天子ニマミユルニ玉ヲ以テ摯トス。卿ハ羔ヲ用、丈夫ハ雁ヲ用、士ハ雉ヲ用、臣必見ニ於君ニ執摯音ト古ノ禮ニシテ、儀禮ノ臣禮、士相見禮、及白虎通ニ出タリ。孟子ニモ出譯境必載萬章質、庶人不傳贊爲臣ト出、舜典ニ五玉・三帛・二生・一死贊トストシルセルハ、コト人。シカレハ臣トシテ君ニツカエ奉ルニ致其志カタメニ、各ノ志所ヲ信物ニアラワシテ禮ヲトグル、是贊ニシテ、既ニ其身ヲ君ニ任セ奉リ、コレ又我身ヲ以テ贊トスル人。コレヲ委ヌク身ト云ヘリ。若我國ニカエリ事ニノソム寸ハ、我子弟ヲ以テ我身ノ代トシ、其實ヲ示ス、コレヲ後世ニ及テ人質ト云。人ヲ以テ質トシ、我實ノ志ヲアラワス人。春秋戰國ニ及テ、天下大ニ亂テ、古ノ禮ヲアツク結トイヘル、必變メタノムニ不足ヲ以テ、國々皆子弟ヲ以テ質トス。左傳ニ周・鄭交質トストアルハ、周ノ王子來テ鄭ニ質トナリ、鄭ノ公子行テ周ノ質タルコト人。案ニ、諸侯ノ國三卿ヲ立テ政ヲ監セシメ、方伯ニ三監ヲ置テ守ヲカタクシ、親戚ヲ蕃屏メ王室ヲカタムトイヘル、諸侯猶志ヲア

ラワシ、其子弟ヲ以テ王室ニツカエシメ、我自王城ニ居コ不能ル、ソノ道ヲアラワス道トス。三代已來ノ通法、就中戰國ニ及テハ、此禮ナクンハアルヘカラズ。是ヲ以テ諸侯ノ心ヲフセク、トイヘル、猶質ヲ棄テ亂ヲナス輩世々ニ多シ。坊記云、制國不過千乘、都城不過百雉、家富不過百乘、以此坊民、諸侯猶有畔者ト云ヘリ。若道ヲ以テ下ヲ不治メ、專人質ヲ事トシ、誓盟ヲ事トセンニオイテハ、甚人君ノ道ニアラズ。故ニ君子曰、信不由中質無益人。明恕而行、要之以禮、雖無有質、誰能間之トイヘリ。古ノ明王ノ政事、皆内外體用ヲカヌ。明ニ恕ルハ内ニ文德ヲ修人、要之以禮ハ外君臣上下ノ分ヲ正クスル人。德明ニ禮行ハ子弟ヲ以テ質トスルニ不可及ニ似タリトイヘル、是乃禮ノ大義ニシテ、人臣信ヲアラワスノ第一ナレハ、身ヲ委ルノカワリニ子弟ヲ以テスルコト人。堯、舜ヲココロムルニ九男二女ヲ以テス。コレ堯ノ二心ナキ處ヲ、舜ニアラワシ玉フノ道ナラスヤ。堯典云、觀厥刑二女トハコト人。秦已後ノ天下貴此質ヲ舊記ニ明人。本朝天孫天降ノ時、大物主神ソノ子事代主神ヲ出シマイラセテヨリコノカタ、朝廷ノ大臣子弟ヲ以テ委質。コトニ三韓征伐アリテケレハ、三韓以テ王子質トスルコト舊記ニ顯然タリ。武家ニ至テ、義仲其子ヲ鎌倉ニ質タラシムルヨリ已降、連綿ノ此事タエズ。是屬國附庸ノ輩、其信ヲアラワスノ實人。豈忽レ之乎。

次ニ誓盟ノリ、聖代ヨリ其沙汰アリ。物ノ約束ヲ定、疑ヲ決スルヲ、誓盟ニアラサレハ不レ立。舜五載一
 巡守ノ、群后四朝、敷奏以言舜典ニ出タルハ、乃天下ノ諸侯相アツマリテ、其政令法則ヲ約シ、俗ヲ
 一ニスルノ言ク。況ヤ甘誓・湯誓・牧誓ノ書、夏・殷・周ノ誓ナリ。周禮秋官司盟之職ヲ立、掌ニ盟載之
 法ト出。曲禮、約信曰誓、涖牲曰盟。皆三代ノ制也。愚者不知ノ聖人ニハ盟誓ノコアラスト思
 ヘリ。我身聖德アリト云ル、人々はニ化スヘカラズ。唐虞三代イツレノ世ニモ、人君ノ命ヲソムク無
 道ノ輩アラスト云コナシ。然レハ是ガタメニ其誓盟ヲ設テ禮ヲ立、人ノ無道ヲフセキ未然ヲ正ス、
 聖人ノ政也。昔晉人以尋馬陵盟云々。又子貢曰、盟所_ハ以周_{スル}信_ク、故心以制_レ之、玉帛以奉_レ之、言
 以結_レ之、明神以要_レ之トイヘリ。夫子モ天厭_レ之ノ言アリ。晏子乞_レ盟、子產・叔向、皆盟ヲ以テ信ヲ立
 シ春秋ニ出。禮記ニ、魯人周豐カ言、殷人作_レ誓而民始畔云々。周豐カ云處老莊ノ説ニシテ、聖人ノ教
 ニアラズ。但シバシバ誓テ道ヲ事トセズ、禮ヲ必ト不_レ致ハ神ヲケガスノイイ。詩云、君子屢盟、
 亂是以長ストナリ。春秋ノ末、年々月々ニ盟誓多シ、其言煩シク約多ヲ以テ、諸侯口ノ血カワカサル
 ニソムク輩多シ。左傳、口血未乾、而背之可乎。コレ盟ノアヤマリニアラズ、盟ノ禮不_レ正カユエ。殊更彼カ請引イ
 タササルコトヲ、シイテコレヲ誓ヲ要盟ト云、乞索_ニ壓_ト云、是也。サレハ要盟無_レ質神弗_レ臨_ク、所_レ臨
 唯神、明神不_レ獨ニ要盟ト云ヘリ。(信)

本朝ノ古、代々誓盟ノリ日本記ニ出タリ。其後起請文ト云ヘルハ、皆約束ヲ立ルコト。白川・鳥羽帝ノ
 御宇ヨリ誓盟ヲ以テ起請トス。起請トハウケヲ立ルト云言ク。ウケハ誓約ヲウケイトヨメレハ、約束
 ヲナス心ヲウケト云ナルベシ。請ノ字ハ乞ク、祈ント注ス。人各同心ノコレヲ申乞コト。然レハ請ノ
 字ヲウクルルコトヨメリ。此誓壓_ニア_{ラズ}、各申ウケテイタスノ誓ナレハ、是ヲ起請ト云ナルヘ
 シ。今ノ俗、下人ヲ我家ニヲクトキ、先ウケヲ立ルト云ヘルコトアリ、是又起請ノ字ノ心ト可_レ知ク。而
 ノ起請文ノオクニ、神明ヲ請_メウ_ラガ_キニ血判ヲナスコト、既ニ孝德帝群臣ヲ召集盟玉フ言ニ云々ト出。
 楚王割_ニ子_ノ期_ノ之心_ヲ以_レ盟ト左傳ニモ出タレハ、血ヲ瀝_ニ其_ノ至_ニ心_ヲ示_ストコト。春秋傳ニ載書トイヘ
 ル、乃コノコト。亳城ノ盟、載書云々。襄十一年、左傳乃本朝今ノ起請文ニ神明ノ名ヲアラワシテマコトヲ正
 ス。本朝異朝ルニ、明王賢將ノ用玉ヲ誓盟ナレハ、事ノ實否嫌疑ヲ正ス、後世ノ要法也。豈コレ
 ヲ捨ルイイアラシヤ。

卅八、(諸侯統御之法)

○問 諸侯ヲナツケ法ヲ正フスルノ次、又何レヲカ先トスルヤ。
 答 諸侯ノ外ニ大臣・有司・士ノ三等アリ。大臣ニ文臣・武臣アリ、師アリ、諫臣アリ、舊臣・老臣アリ、
 各其品多シ。有司ハ諸事庶物ノ奉行司ヲ云。士ハ平士・祿士ニシテ、官職至テ卑シ。此内ニ上中下アリ、
 近臣アリ、遠臣アルコト。サレハ異朝ノ三公・九卿・諸司・百士、皆其次第舊記ニ出タリ。中庸ノ九經ニ

敬大^レ臣體^レ群^レ臣ト云ヘルヲ擧テ、敬大^レ臣則不^レ眩、體^レ群^レ臣士之報禮重^シトイヘリ。本朝ニオイテ三公ヲ立、内大臣、准大臣ヲ置、攝政・關白ノ職ヲカ子シムル、是乃大臣ト號シ、其任甚重^ク其寄異^リ他^ニ。故ニ大政大臣ハ師^ニ範^ニ一人^ニ儀^ニ刑^ニ四海^ニ無^ニ其人^ニ則闕^レ無^レ職^ニ掌^レ之官^ニ大政大臣行^レ公^ニ事^トハ希有^レノ義タリ。是一人ニ大師トシ、天下ノ則トナシ玉フノユエン。マコトニ敬大^レ臣ノ道タルベシ。コノ外ニ納言・參議・八省百官・諸臣侍等段々古來ソノ制尤詳。武家ニ至テ鎌倉家ニ、執權ハ天下ノ政ヲ執、別當ハ侍所ヲ司テ天下ノ侍ヲ進退ス。多ハ執權コレヲカ子^{（ネ）}、コノ外ニ諸司ノ奉行アリトイヘル、執權ヲ重臣トシ、六波羅並兩探題ヲ以テ人ノ望職トスル。京家ニ至テハ執事職ト號ス。コレ鎌倉ノ執權。凡執事ハ國家ニオイテ事ヲ執ノ名。必天下ノコヲトルニカキラサル、春秋傳ニ出タリ。是乃後ニ管領職ト號セル。管領ハ執權ノ下ニシテ、事ヲ執行ノ名ニシテ、高時、長崎圓喜ヲ以テ管領トスト云是。後ニ直ニ執權ヲ管領ト號スル、康曆元年細川賴之、斯波義將ニ執事職ヲ讓ルトキ改^レ之。而ノ管領ニ三家アリ、次ニ四職ニ四家アリ、是ヲ京ノ七大名ト號シ、管領ハ天下ノ儀刑トシ、京職ヲ司ル人政務ヲ事トス。何レモ武家ノ重職、尤他ニコト^{（異）}。然レハ管領ハ斯波・細川・畠山、四職ハ山名・一色・京極・赤松ノ四家、コレヲ司テ所司ト號ス。七家ノ外コレニ任スルモノナカリキ。此外ニ御一族、御相伴衆・御供衆・申次・奉行、皆大名有司ノ歷々。而ノ豐臣家ニ及、五老・五奉行ヲ立ラル。五老ハ

天下ノ大老、封國ノ牧伯四方ノ諸侯ヲ司、五奉行ハ士農工商・寺社・財用ヲワカチ司ル尤重臣タリ。凡武家ハ大臣家ニ準ス。ソノ後院司ニ準シ、太上天皇ノ法ニシタガフトイヘル、武家ニ對シテ相應ノ官職ナクンハアルヘカラサルヲ以テ、公方家ニ十一等ノ品ヲ定ル、中古ノ法。コレ大臣ヲ敬スルノ道ト云ヘシ。群臣ニ及ンテハ、皆コレヲ侍ト稱ス。ソノ中譜第侍ト云ハ、系圖代々斷絶イタササル輩ヲ云。重代ノ侍ト云ハ、ソノ家々ニ世ヲ累テ仕ル侍。コレヲ鎌倉家ヨリコノカタ、重代ノ侍ヲナツケテ御家人ト號シ、新加ノ輩ニ不^レ同、尤是ヲ近習セシムル。家ノ字ハ大夫ニカギル言。家臣ト云ハ大夫ノ臣ヲ云。魯ノ三家ト云、又諸侯ハ立^レ家ト云。又大夫皆富、政將^レ在^レ家。又政^レ在^レ家門。コレ皆大夫ノ家ヲサス。然レハ家ノ字ヲ用ルコトイカカナリトイヘル、代々公方將軍ニ任セラルルカユエニ、是ヲ將軍家ト號シ、公方家ト云。シカレバ此家ノ字ヲ用、コトニ御字ヲ加ルカユエニ、御家門ハ御一族又ハ公達ヲサシテ云、御家人ハ重代恪勤ノ武士ヲサス。國家・宮家ト云トキハ、又天子ヲサス。家ノ字ハカリナレハ、コレ大夫ニキワマルナルヘシ。家^{（字）}非^{（二）}代^{（一）}之義、官職重代則稱^レ家、又老字、大夫自稱ノ老夫ト云。ソノ國ニ居テハ曰^レ寡君之老、方伯自曰^レ天子之老、卿大夫ヲ國老ト云。室^{（老）}家^{（老）}皆大^{（老）}孟自寡君之老トセリ。サレハ天下ノ執權ヲ稱ノ老ト云ハン、尤ヨシアリ。執權・管領ノ職古ヨリ重ク、公族ノ兵士ハ國君ノ守護タレハ、御家人ヲ以テ體トシ玉ハン、甚古ノ例ニアタレル。サレハ

大臣重臣ハソノ人ニ從テ、或ハコレヲ師ト立、或ハ是ニ政ヲユタ子、或ハコレニ武義ヲマカセ、京職西東ノ探題奉行ヲサツク。其徳高ク知以テ物ニ及寸(時)ハ封國ノ命アリ。諸司ノ輩、ソノ品ニ從テ禮ヲタタシ、諸士ノ恪勤イタス輩ニハ頭人奉行ヲ立テ、其職役ヲシラシメ、武義文事ノツトメヲナサシメ、コレヲ矜テソノ不能ヲニクマズ、法ヲ詳ニシ其身ヲ害ニイレサラシム。コレマコトノ敬大(本)臣體群臣(時)。凡恪勤ノ侍ニ至テハ、專武義ヲ習熟シ、弓矢ノ弛張・懸控・力量・早業ヲ以テ先トス。扈從ノ近臣ハ進退周旋ヲ事トス。各コレカ師ヲ立、其道々ヲ正ス寸(時)ハ、風俗自化ノ天下ノ依頼タルヘシ。建長ノ比、鎌倉ノ御家人等天下ノ長久ニマカセ、游宴ヲ事トシ家職ヲ失ケレハ、西明寺時頼將軍家ニ申、召(最)決相摸云々。先賢ノ戒明ナリト可謂。人君ノ法令、人ヲツカフヲ以テ第一ノ要トス。天下ハ諸侯大名コレヲ分司テソノ風俗ヲ正。王畿都城ノ分國ハ、大臣・近臣・群臣ノ能否ニヨツテ、民ノ安苦ヲナスヘシ。若西夷變ヲ窺ハ、諸侯大名コレカ蕃屏トシセグニタレリ。諸侯大名變ヲ存セハ、大臣・群臣恪勤ノ士コレヲフセイテ難ヲヤム。故諸侯大名知徳アリ(時)、恪勤ノ武士ノ用タラズ、恪勤ノ武士アラサレハ、全體ヲ保チカタシ。犛牛大ナリトイヘ(左傳十三)、鼠ヲトル寸ハ猫ニオトレルタトエニ不異、ソノ人ニヨツテソノツトメコト(異)。君子勤禮小人盡力(左傳十二)、忠爲令徳、非其人猶不可ト云ヘリ。敬大臣體群臣ト九經ニ出タル(時)、尤ソノイワレアル(時)。

卅九、(論二 治道一)

○問 民ヲ治ルノ道イカン。

答 農工商及庶人コレヲ民ト云。(ハ)農田畠ヲ司、工ハ諸細工人、商ハアキ人。庶人ハ奴婢・僕從・僧社人・游民・非人・乞食等ニ至ルマテ、士農工商ノ外ヲ庶人ト云。各治之ニ其道其制法其教令アリ。第一農民以愛爲本、故(詩)民之父母ナリト云、如保赤子ト云ヘリ。中庸ニ子庶民ト出、イカナルヲカ愛シテ子ノ如クニスルト云バ、民ハ至テ無知ニマアトサキノ考モナク、知計謀慮ナキモノ。字書、民(然無)只農業桑麻ノ家職ヲ事トシ、三時ニイトマアラサルカユエニ、他ニ心ヲハコブ處ナケレハ、知慮ノタクミ生スベキノ間ナシ、自苦勞ヲツクシテ以テ上ニ收納セシム、而メ上ノ政令ニ生死ヲマカス。コレ民ヲ愛スヘキコトワリ。如レ此民ナレハ、四時(時)上ヨリコレヲ教導シ、是ヲ撫育スル薄ケレハ、害ヲウケ災ニ逢ヲ不知、タトエハ小兒ノモノイワスワカチナク、自ソノ井ニオチ、火ヲツカム如シ。ユヘソノ實ヲ考テ、人君マコトヲ以テ民ノ情ヲサグル寸(時)ハ、雖不中不遠ノコトワリアルヘシ。若親愛ノ實ヲ不知、只父母ノ驕子ヲメクム如ク、コレヲ睦ク撫姑息イタセト云ノ心ト存セハ、必大ナル違アルヘキ。父母ノ子ヲ愛スルモ、愛ノ實ヲ不知必驕逸ノ子トナレリ。況ヤ民ヲ以テ驕逸タラシメン、人主親愛ノ實ヲ不得ニアルヘシ。大學ニ康誥ヲ引テ如保赤子ト云レ、心誠求之ノ旨ヲノベ、學養子ノコトヲノベリ。是皆愛ノ實ヲ示サンカタメ。故ニ民情ヲ考テ四時ノオシエ

不_レ怠、民間ノ細事タリト云_レ、委_ク是_ヲ不_レ知_ノ、久_キハソノ俗トナサシムヘシ。民初ハコレニ苦煩シク存ストイヘ_レ、詳ニ法ヲ立制ヲナシ、彼カ爲ナラン_{コト}ヲ盡_ス寸ハ、後ニ其俗自コレニ習モノ_人。小兒ノ道、ヤシナイヲ全ク_ノ是ニ教導ヲ用ユ。是乃乳母ヲエラビ傳・師保ヲ置。民間モ亦然リ。田畠・山林・桑麻、ソノ所ノ家業ノ利不利、功者ノモノヲ撰テ檢見・檢地・收納ノ義ヲ詳ナラシメテ、民ノ作得・男女家風・年中ノ養ヲタラシメ、代官・奉行・目付ヲ以テ四時ノ教省ヲ詳ニスル_{コト}、是如_レ保赤子ト云_ノ心ニ相呼エリ。七月ノ詩ハ周公ノ作り玉フテ、晝爾于茅、宵爾索_テ綯、亟其乘_レ屋_ニノ教可見。子産民之父母ト稱セラレケレ_レ、民不_レ可_レ違_ト云ヘリ。古人云、民生在_レ勤、勤則不_レ匱_傳トハ、皆民ヲヲシユルヲ以テ本トスレ_ハ。子産カ民ニオケル、左傳ニ出ル處詳_トイヘ_レ、猶惠ニ過テ教ヲカクユエ、不_レ以_レ教ノソシリアリ、惠人_ノノ戒アリ。古ノ聖賢愛_レ民皆以_レ教戒_ニ爲_レ先。孔子曰、古之爲_レ政、愛_レ人爲_レ大。子夏問_下爲_レ民之父母_ノ之道、夫子以_レ達_ニ禮樂之原_ニ。夫子自解_ニ凱弟君_ノ(子民)之父母_ノ曰、云々。然_ハ四時ノ教導ヲ立平生ノ養ヲナス寸ハ、民ノ父母タルヘシ。或ハ農田水利ヲナシ、或ハ草木ノ種藝ヲ教寸ハ、國土日々ニアラキバリ、年々ニ豊ナラン_{コト}無疑。コレ代々ノ帝王民間ニ池ヲカマエシメテ其水早ヲ利シ玉フ_{コト}ヲ、日本紀ニ表出_ル稱美シ、道ノ君首名カ農業ニ功アルハ、史官コレヲ史ニシルセリ。農ヲ重ニスル_{コト}甚盛ナレ_ハ。凡農田ノ制、ソノ地ニ古今ノ變アルカユエニ、一國ノ土地ノ制ヲシルト

イヘ_レ、天下ノ制タルヘカラス。令ニソノ制ヲ詳ニス_トイヘ_レ、今ノ制ニ叶ヘカラス。況ヤ異朝井田等ノ_(論)、王莽コレヲ用テ天下ノ嘲ヲウク。今本朝ニオイテ論ニ不_レ及、但聖人定メオキ玉フ處ソノ本アル_{コト}ナレ_ハ、コレヲ以テ田野ノ制法トシ、其國々ノ先例ヲ考、當時ノ法ヲ立テ、民ヲ安スルニアリ。次ニ民ソノ居ニ因テ其情不_レ同、沃土ノ民・瘠土ノ民異_ニ其情_ニ。況ヤ都鄙ノ遠近、國ノ大小、山川・河海・嶮・平易・廣狹ノ地ニ從テ其俗不_レ一、其情コトナルモノ_人。殊ニ先々ノ地頭・代官ノ交代教令、庄屋・名主ノ邪正ニ付テ、其俗其情變スル_{コト}多シ。コレヲ察メ恒例臨時ノ政聊怠ルヘカラサル_人。是心ニ誠求_レ之ニアツテ、人君ノ實ニ從フ_{コト}。

次ニ工商ハ市町ノアル所ニコレアリ、故ニ都城國用通會ノ地、人ノ多ク往來スル所ニ居住セズ_ノ不_レ叶。以_レ是オオクノ人ニモマレ巧言令色ヲ事トシ、僞ヲ以_レ真トシ、ニセモノヲコシラエテマコトノ物トス。真僞ヲマカエ曲ヲ直トスル_{コト}ハ、辯才ヲ以テタフ_ラカササレ_ハ不_レ能カユエ、ソノ人品悉違テ、僞ヲ以テ俗トス。サレ_ハ法令政事出_トイヘ_レ、己カ僞ノ心ヲ以テコレヲハカルユエ、上ヲ僞奉行ヲタブラカス_{コト}必多シ。故ニ工商ヲ治ル_{コト}、尤心ヲ不_レ盡_ハ不_レ叶。風俗ヲ一ニ淳朴ニ歸スル_{コト}アリニクキモノ_人。況ヤ都城繁榮ノ地ニオイテハ、日々ニソノ俗ウスク僞ヲコトトスルニ至ル。古來ヨリ市町ノ制、左京右京ノ職ニアツテ、彈正使・應_ノ職尤コレヲ重トス。武家ニ及テ所司・奉行職ト號スル_ハ皆_コノ官職_人。

是農民ヲ治ルト事カワツテ、制法モサマ／＼品々アルヲ。ソノ富人必武家ニ相交テ豪俠ヲ企結構ヲナスコアリ。專禮ヲ詳ニ其分ヲミダラサルコトヲ要トスヘキ。

次ニ庶民ノ制、其一品々々ニ付テ、其制ヲ立テ禮ヲ正スヘシ。奴婢・僕從・重代・年季・一年居・當座ノ雇者・罪奴・男女ノ次第アルヘシ。尤若黨・中間・小者ソノ職掌ノ改メ詳ナラサレハ、下人ニ驕出來テ上ヲ僭ニイタル。サレハ禮ヲ委ク定テ、下是カタメニ安シ、上是カ爲ニ不レ凌カコトクナラシムヘシ。僧社人ハソノ本寺・惣録司ソノ司トスル處ヲ以テ度縁ヲ定メ、ソノ道々ノ執行ヲ專トシ、游民・非人・乞丐ノ多ハ、國ノ政令不レ足、教導不レ詳撫育カクルユエ。游民・非人・乞丐、ツイニ盜賊ノ基タリ。尤可レ慎ム。一々ココニ記ノ其制トキガタシ。^(説)實ニ心ヲ付テ唯禮ヲ詳ニ定ムルニアル。コノ外ニ民ノ品アリ、此例ヲ以テ是ヲ推ヘシ。凡政ヲナスノ本、コレヲ親愛ノ禮ヲ立、カレヲ不義無道ニ陷レシメサルノ間ニアルノミト可レ知。

四十、(農
民之政
令)

○問 農民ハ國ノ本タリ。飢ニヨリテ亂ヲオコシ、政ニヨツテ一揆ヲクワタツ。然レハ四民ノ間農民ノ政令ヲ第一トスルト、古來イヘルト。此説如何。

答 民ハ國ノ本ナルコト不レ疑。^(異)民アラサレハ國々タラズ。故ニ民政ヲ要トスルコト勿論。但古來ノ治民ト今ノ治民トハ、其心得コト。本朝ノ王代ハ郡縣ノ政ナルヲ以テ、民間ニ兵多ク、是古來ノ兵

民農兵ノ心。コノユエニ所々盜賊カクレ郡國ノナヤマシヲナスコト、秦ノ世ニ近シ。武家天下ノ執權、後封建ヲ用テ、天下ノ國郡悉守護地頭ヲ補任シ、代官ヲ設ケ、民ノツクノイヲ以テ兵士ヲ守護地頭ノ家ニマフクルカユエ、民間ニ兵士ヲ不レ置、民只農業ヲ事トスルノミ。然レハ一揆ヲ企惡逆ヲイタスコト遂ニ不レ得レ之。唯艸盜露賊ニ當座ノ劫殺ヲ事トスルノミ。然レハ民ノ政一揆亂逆ノオツテアラサルコト。只其親愛ヲ事トシ、彼カ心情ヲ察シ、其ヤシナイ其教ヲ詳ニスルニアルノミ。若土地ノ俗ニヨツテ剛強ヲ事トスルコトアラハ、政令ニ從テ教化ノ心得アルコト。今ノ人其時宜ヲ不レ知ユエ、古今ニ不レ通、前後本末ヲ失。武家ノ政、守護地頭ヘノ政令ヲ第一トシ、御家人ノ教ヲ第一トス。而シテ工商而シテ農民、コレ其階級。守護地頭ソノ人タレハ、ソノ預所ノ國郡ノ四民各得レ其處、御家人能治寸^(時)ハ家調フ。工商ハ次レ之、農士ハコノ下。士工商ヲカロンノ農民ヲ先トスルコト、聖人ノ政ニアラスト可レ知。

四十一、
(民之化
育)

○問 民ヲ悉ク道ニ入ルコト、マコトノ政タルヘシヤ。

答 民ヲ道ニ入、明德ヲ明ニスルノ説ハ、宋儒新民ノ説ニシテ聖教ニアラズ。博施濟衆ハ及ヘキコトナリトイヘ、堯舜ステニコレ病リ。況ヤ天下ノ民イカソ人々明德ヲ明ニスルノ説アラランヤ。コノ道甚易簡ニシテ通シヤスシトイヘ、父コレヲ子ニ傳ガタシ。サレハ堯舜ノ子丹朱・商均アリ。子又父ニ

傳フルコ不能。故瞽瞍、禹ニ鯀アラズヤ。一家既ニ然リ、況國ヲヤ、況天下ヲヤ。宋儒、明德ノ實ヲ不レ得カユエ。明德ハ天下ノ人民共ニ安テ樂シ其樂利其利、コレヲ明德ト云リ。然レハ聖人立處ノ政法禮樂、コレヲ名付テ明德トス。政法禮樂以後ノ天下、三代ノ治ヲ以テ急務ト致シカタシ。本朝ハ武家ノ執政已後ハ王代ノ治ヲ先スヘカラズ。不可用ニアラズ、唯詳ニ先後ノ急緩ヲ知ルヘキ。今ノ世、民間ノ政事久シク法ヲナミシ政ヲ詳ニセハ、只地頭ノ私意、代官奉行ノ志ニマカセテ專一代ノ制ヲ違ノ、始終公共ノ志アラス。或ハ利口ヲ專ノ己カ名ヲ要シ、或ハ聚斂ヲ厚ノ媚其主、タトエ善政ニ似タリト云ル、皆準則ヲシラズ。一旦人ノ譽レヲ用ルノミ。故ニ惠ムマシキニメグンテ傷レ惠、惠而費ノ類多ク、又偽ヲ以テ民ヲ仕置シ、鉤距ノ術ヲナシテ民ノ利ヲ貪ル。天下ノ民皆コレニ習フ若干年ナリ。ココヲ以テ有ヲカクシテ無ト云、損セサルヲ亡スト云テ、加損賑恤ヲ事トシ、古ノ作法ニカワツテ雜穀ヲクラワズ、魚味ヲ好ミ、衣服ヲカザリ、ワサト家宅ヲヤフツテ外ニ貧乏ヲ示シ、人ノ救ヲ要スルガ如キ、是今ノ風俗。此時ニ及テハ德ヲ施シ化ヲ事トセント欲スル、豈一紀二紀ノ間ニ是ニ化センヤ。故ニ民政ヲ立シテ、夜ヲ以テ日ニツグバカリ工夫ヲメクラシ、三過テ不レ入レ門計ニ奉行役人身ヲクルシムル、政令施シカタカルヘシ。サレハ彼カワツラワシキ、クルシムト云ノ毀リ、世ニ滿人口ニアマ子シル、少モ是ヲ取アゲズ、タシカニ政ヲ正シ制ヲ盡サンコト、民政ノ要人。而

ツイニハ民コレニ化シ俗コレニ習テ、垂衣衣裳無レ爲無レ思ノ政令ニモ可レ及。子產民間ニ政ヲシイテ、都鄙上下ノワカチヲナシ、田畠ノサカイヲタタシケル。ソノ時鄭國ノ民皆歌ヲツクリテ子產カ政ヲソシリ、ソノ歌ニ云、取我衣冠而楮之、取我田疇而伍之、孰殺子產、吾其與之。三年メニ子產カ政ニ民化シ、又歌テ云、我有子弟、子產誨之、我有田疇、子產殖之、子產死誰其嗣之。其コレヲ慕フ可見。子產ハ戰國ノ賢臣、夫子以爲國基、聞其卒出涕云、古之遺愛人ト。如レ此子產ナリトイヘル、政ヲナシテ俗ヲ正スニハ、其毀ヲマヌカレサル人ト可レ知。

四十二、
(士及三
民之治
道)

○問 民ノ政ヲ能スト云ル、工商ノ政ヲヨクスルコト不能、三民政ヲヨクスル、士ノ政ニ及カタキハ、其タガイイツレノ所ニアルヤ。
答 無知ヲ制スルコトハ易ク、滌習ヲハカタシ。制形易而正心難、出恒例易而臨時制急難。今工匠ノ木竹ヲ制スルハ、シバラクコレカ墨曲尺ヲシル寸ハ、小童子トイヘルコレヲ制スルコトヤスシ。コレ木竹ニ知ナク心ナク變ナケレハ。既ニ雞犬牛羊ニ至テハ又木竹ニコト人、況馬ニオイテヤヤ。況ヤ虎ニオイテヤヤ。民ノ愚ナルコトナラズ、雞犬牛羊ニ近シ。只ソノツトメヲ教、ソノ教ヲナシテ、外ニ志所アラサル人。コレ如レ保赤子ト云ヘル心。工商ニ及テハ、内ニ巧言令色ノ根サシアリ、舊習汚染ノケカレアルカユエニ、古狸ノ妖怪、睡猫ノ詐僞多ク、訟獄鬭爭ヤムコトナシ。士ハ身ニ

劍ヲ横タエ早業ヲ事トシ、利器ヲソナエ祿ヲウケテ義ヲ重ス。況ヤ諸侯ニ至テハ文武ノ用無レ不レ備。故ニコレヲ制シコレヲ御スルニ、道ヲ以テシ禮ヲ以テセサレハ、却テ僭^レ上起^レ害ノ設アリ。況ヤ御馬養虎ノ類ナランヤ。知アリ習アリ、形アリ心アリ、恒アリ變アリ、是ヲ制シ是ヲ御センコト、豈容易ナルヘケンヤ。古人民ノ仕置ヲ能ストイヘテ、用テ工商ノ制ヲイタサセテ不^レ合、遠國ノ仕置ニ名聞譽聲人ヲオドロカセシモ、都ニ出テ何ノ香モセヌ輩、舊記ニ多シ。凡一様ニ^{（足リ）}ノタナハ、天下ノ學者皆君子タルヘシ。ソノ時宜ニ從テ格物セサランニハ、其知不^レ可^レ致ト可^レ知人。

四十三、
(四民)

○問 人ノ品、四民ヲ以テキワメトスルヤ。

答 四民ハ士農工商。周禮ニ司空四民ヲ司ト云、公羊傳ニ四民ノワカチヲ詳ニス。凡四民ハ庶民ヲサシテ四ニワカテル言ク。古人ノ書ヲ以テ考ベシ。但周禮ニ司士ノ職アツテ掌^レ群臣之版ト云寸ハ、士ヲ以テ群臣ノ物稱トスルモノアリ。古來ノ云處十等ニキワマレリ。是日之數十而義十ナレハ、人ノ位モ又十。王・公・大夫・士・皁・興・隸・僚・僕・臺、コレヲ十位ト云。コレ古ヨリノ制ニシテ、三代以下天下ノ惣位ヲ、王・公・侯・伯・子・男トワカチ、ソノ一家一國ニテノ位ヲ君・卿・大夫・士・庶人、^{（或ハ王公侯伯子男爲六、合十二位）}以上十等ト定ム。孟子ハコレヲ十一等トス。^{（庶人自皁至臺之稱也）}然レハ十等ノ位ニ農・工・商・庶民四ト、以上十四等ノ次第アルヘキ。舜典ニハ、四岳・九官・十二牧ノ次第ヲ云。^{（四岳統十）}商書ニハ、

明王云々、^{（后王）}樹^レ后^レ子^レ君^レ公^レ侯^レ諸^レ承^レ以^レ大夫師長トイヘリ。凡時代ニヨツテ其品タカフトイヘテ、右ノ十四等ヲ不^レ出ク。周禮ニ、民ニ九職ヲ立テオケリ。シカレハ民ノ間モ品アルヘキコト。今ヲ以テ云寸ハ、王室・公室・諸侯・郡主・御家人・陪臣・庶人、コレ士ノ六等ニシテ、農・百工・商・儒・醫・僧・社人・庶民、コレ合テ十二等アリ。コノ外ニ四民ノ制アリ。是乃庶民ノ内タルベシ。是ヲツヅマヤカニ心得ントナラハ、唯自ト他トヨクワカルヘシ。自ノ身ヲ本トシ親戚ヲ立、其親疎ヲワカチ、他ヲ又別テ賢^レ賢^レ而親疎遠近ヲハカラハ、ツイニ政ノ要タルヘシ。サレハ中庸ニ天下ノ九經ヲワカツテ、身ヨリ推テ賢・親・大臣・群臣・庶民・百工・遠人・諸侯ト、九ツニワカテルトイヘテ、親^レ親賢^レ賢^レヨリ出テ品ヲナスニ及ヘルト可^レ知人。代々ノ利多トイヘテ、常用ニアラズ、唯今云處ノ制ヲ詳ニシルヲ以テ要トスル人。

四十四、
(論三井田)

○問云 民ノ政ハ井田ニアラサレハ利セスト云。如何。

答 昔唐太宗讀^レ周^レ官^レ嘆曰、不^レ井^レ田不^レ封^レ建、不^レ足^レ以^レ法^レ三代之治。マコトニ井田ノ制、王者制^レ民ノ大道ト可^レ云。シカレテ其法孟子ノ時既不明、況ヤ後世其詳ナルコトヲ不^レ可^レ知。タトエ其カタハシヲ知ト云テ、秦以前ノ勢ト秦以後ノ勢大ニ變ス。コレヲ用ニ不^レ可^レ足。況ヤ本朝ニオイテハ其制不^レ可^レ用。而聖人體^レ國^レ經^レ野^レハ必其水土ニヨルコトナレハ、本朝ハ本朝ノ制ヲ詳ニシ、其經界ヲ正シ收納ノ法ヲ明ニシ、出入相友、守望相助、疾病相收^{（扶）}持、以百姓親安スルヲ井田ノ本トスヘキ。夫子

ノ門人邑宰タリトイヘ、必井田ノ制ヲ專トスヘキノ戒アラズ。唯賢ヲ招テ政ヲ正シ、禮ヲ詳ニシ、民政ヲ云テ、井田ノ一ヲ先スルコトハ、不盡事ノ實ノアヤマリク。若是ヲ用ハ、王莽カ井田ヲ用テ天下ノアサケリヲノコスニ不可異人。朱子曰云云。案、民政正ノ經界タガワズ、民親安スル寸ハ、是井田ノ法也。ソノ形井田ニ似タリト云、其道不明ハ井田ニアラストシルヘキ也。子適衛云。衛豈行井田之法乎。

四十五、

(人君之儉)

○問 人君儉ヲ以テ天下ノノリヲ立玉フトイヘハ、天子タリト土階三尺ノ例ヲ守リ玉フニアリヤ。
 答 凡天下ノ規範ハ天子ニアリ、天子立禮以テ天下ヲ制ス。故天子ノ衣食居用具悉禮ニ因テ是ヲ行ニアリ。儉ヲ以テスト云ハ、天子タリト、奢ヲキワメ耳目支體ノ欲ニマカセ玉ハンコトハ不可然カタメニ、儉ヲ以テ徳トスルノイイ也。舊記ニ出ル處ヲ考ニ、天子ノ衣服ハ天下ノ衣服ノ善ツクシ美ツクスヲ以テ禮服トサタム。故繪カケルアリ、ヌイモノアリ、袞龍ノカサリアリ。周禮ノ司服コレヲ司リ、弁師ソノ冠冕ノ制ヲナシ、司裘祀天ノ服ヲナシ、屨人王ノクツヲナスコトヲ司リ、夫子モ服周之冕ト顔子ニ示シ玉フ。而ノ堂高九尺、九重五門制、明堂七廟ヲ立、曆ヲ五重ニ設、宮殿・樓閣・臺・沼池・園囿之美無不設。天子之食ハ(ホ)ツ子ニ二十有六ノ調羹アリ。必天下ノ美鳥美魚ヲアツメテ、其善ヲキワムルコト古ノ例也。況其用器用具美ヲキワメ善ヲツクス。是富四海ヲ有テ貴コト爲レ天子、其用所四海ノ善

四十六、
(土階三尺之說)

ヲツクシ四海ノ美ヲアツムル、マコトニ禮ノ至ト可謂也。而ノ諸臣其位階ヲ守テ、衣食居用具ニ至ルマテ、是ヲ分限ニ相應セシムルユエニ、分ヲコエテ事ヲイタスノオコリナシ。(著)如此寸ハ天下ノ財用不滯、萬民利之、下以テ安シ。若天子ニノ群臣ノ用ヲナシ玉イ、諸侯ニノ匹夫ノ具ヲ用ル寸ハ、天下ノ財用滯テ、下民必飢ト可レ知。

○問 然ハ堯舜土階三尺ノ說、不可用乎。

答 堯舜ノコトハ唐・虞ノ二典ニ出タリ。既五禮ヲ修玉フトイヘハ、天子ノ禮、儉ニ過ヘカラス。關四門トハ王城ノ四方ニ門ヲ立テ、諸侯ヲ朝セシムルノイイ也。以五采施五色(益稷)日月星辰ノ文章ヲ立テ、衣裳ヲ制セシムルコトハ、舜ノナシ玉フ處也。ココヲ以テ考レハ、袞龍ノ御衣ヲメサシメ、五律・五聲・八音ヲシラベテ、天下ノ諸侯ヲ朝セシメ玉フ。帝王豈カヤクキノサキノロエザル土ノキサハシノ隰深キ地ニ、御座ヲマフケラレンヤ。然ハ土階三尺ノ說ハ、墨子カ書ニ出テ、莊子ニ是ヲシルシ、太史公カ史記ニノセタル也。六韜ニコレヲ出ストイヘ、六韜ノ中僞作ノ書文相雜レリ。中ニモ堯ノ治ヲ論スル一段、老・莊・墨子カ筆カレル文章也。信用スルニ不足也。古ヨリ明王禮ヲ以テ制セスト云コトハ、禮ヲ以テ云寸ハ、天子ノ衣服・宮殿・魚味豈コレヲ儉ニ可過乎。昔前漢ノ文帝天下ノ富貴ニ位シテ專儉ヲ事トシ、身衣弋綈、履革舄、集上書囊爲殿帷、所幸夫人帳無文繡、衣不曳地、百金

之費不_レ苟_一用ト云ヘリ。コレユエ_(朱子)先儒爲_二恭儉之主_一。是其實ヲ不_レ盡ユエ_レ。文帝不_レ知道、黃老ノ學ヲ好テ禮ヲシリ玉ワズ、天子ト_レ知_レ此不義狹陋不遜アラシヤ。是太平ノ天下ニ飢饉ノ政ヲナシ、歡樂ノ時ニオイテ哀愁ヲ事トスル_レ。天子喪_ニ居サレ_ハ、_(ラ)龜服_ニ履_テツケ玉ハズ。夫人_・后妃憂ニアラサレ_ハ衣ヲ短クセズ。無_レ文_一采ヲ不_レ用。文帝ノ政ハ天災憂患ノ地ニア_ルノ政_ニ。此故ニ大禮オコラズ、道ココニスタリテ、太子景帝又是_ニ從玉フヲ以テ、太倉ノ粟クチテフリ、_(朽)府庫ノ錢ナ_ラクチケル。武帝悔_レ之奢侈ヲキ_ワメ神仙ヲコノミ、遊獵ヲ事トシ究_レ兵黷_レ武、文帝_・景帝各畜ノ財寶一代ニ散シ、ツイニ匈奴漢ヲオヒヤカシテ武ヲ用ニ力屈スルニ至レリ。是聚ルモノハ必散シ、憂ナク_レ憂_レハ、必愁ノ來ルニアラスヤ。凡天下ノ治平ト稱スル_ハ、禮樂行レテ諸民ソノ處ヲウルニアリ。文帝ノ治平ハ高帝ノ力ニ、文帝ノ力ニアラズ。文帝ニ至テ禮樂スタレ大綱ヤム。豈コレヲ治平ナリ、儉德アリトイハシヤ。武帝ノ奢侈究黷モ、文帝ノ謙讓儉朴モ、共ニ五十歩ノ間ト云ヘシ。天子人君ト_レ愛_レ財逞_レ利スル_一、小人ノワザ_レ。儉ヲ事トスル_一寸_(時)ハ、其弊聚_レ財富_レ府庫ニアリ。有_レ國家テ何ソ祿ヲ貪リ財ヲアツムルヲトセンヤ。禮_(坊記)云、聖人之制_ニ富貴_一、使_レ民富不_レ足以驕_一云々。シカレハ富ルモノハ富ルニ應_レソノ禮ヲツクス。不_レ然_ハ財一ツニアツマリテ、天下ノ用不_レ足。孟獻子ハ魯ノ大夫タリトイヘ_レ畜_レ馬_一乘_レ不_レ祭_ニ於雞豚_一云々。臧文仲カ織_レ蒲_ハ夫子不仁トス。坊記云、子曰、君子不_レ盡_レ利以遺_レ民、

詩云、彼有_二遺秉_一、此有_二不_レ斂_一。伊寡婦之利_レ、故君子仕則不_レ稼、田則不_レ漁、食時不_レ力_レ珍、云々。詩云、采_レ葑采_レ菲、無_レ以_二下體_一、以此坊_レ民、民猶忘_レ義而爭_レ利、以亡_レ其身。マコトニ禮ノ用甚大ナリト可_レ云。サレ_ハ天子ハ樹_ニ瓜華_一不_レ斂_一藏_レ之種_(郊特)ト。後世ニ及テ、上儉ヲ事ト_レ財ヲツトメ利ヲ爭カユエニ、士大夫各田宅ヲヒロメ子孫ノ酒_(唐張嘉貞言)食_ノ費ヲナス。皆禮ノ不_レ行_レヨリ人皆民ト利ヲ爭ニ至也。○問 古ノ清廟ハ茅屋ニシテ儉ニアリ。サレ_ハ太神ノ宮殿ハ茅屋ヲ用テ、三杵ツケル粟ヲ以テ御供トスト云ヘルハイカン。

四十七、
(伊勢神宮之茅屋)

答 清廟ハ文王ノ廟、明堂ハ天子ノ太廟_レ、故ニ太古ノ風存_レ茅茨_・采椽_・土階_・越席_ヲ用ル_一、先王ノ法_レ。コノ心ハ、人初ヨリ貴キモノナシ、太古ノ祖ハ茅屋ヨリ起テ天下ヲシロシメスニイタレ_ハ、末代ノ子孫富貴ニイタルト云_レ、太古ヲ忘ルヘカラサルト_レ戒ヲ存セリ。且鬼神安置ノ地ニシテ、是ニ營作ノ結構ヲ設ル_一ハ、神ニ交_レ道ニアラズ。然_レモ子孫不_レ得_レ己ノ誠ヲヲシテ、又茅屋ヲイトナム_レ不_レ快カユエニ、天子諸侯ノ廟皆其制ヲ具ニス。本朝宗廟ノ神、コレ乃太祖太古ノ遺風ヲ萬世ノ規範タラシムルカユエニ、是ヲ以テ其制ヲ正カラシム。清廟ハ茅屋、大路ハ越席、大羹ハ不_レ致、粢食不_レ鑿、昭_レ其儉_一ト左傳ニ出タリ。然_ハ本朝ノ宗廟、自然ト聖人ノ教ニ相稱ヘリ。是天子ノ儉ニ過玉ハン_一ヲヨシト云ニハアラズ。神ト人トコトニシテ、太古ト今ト

不同、戒ト作法ト不レ一。夫子曰、奢則不遜、儉則固、與其不遜、寧儉ト。聖人儉ヲ稱シ玉ヲ
一可レ以考ル。後世ニ及テ、晏子・長孫道生カ輩、執政ノ貴ヲ得テ、三十年來ノ狐裘・一障泥ヲ用ノ類、
マコトニ陋ト可レ云。

四十八、
器用ノ禮如何。

(器用之
禮)

答 器械用事ノ制、禮ヲ以テスル、ソノ物々ヲ詳ニ其用ヲ制シ、其位ニ相當ヲナサシムルニアリ。
一々辨説スヘカラズ。禮樂ノ制其位ニアラサレハ、下トシテ計リカタシ。坊記云、夫禮者所以章疑
別、微以爲民、坊者、故貴賤有等、衣服有別、朝廷有位則民有讓。又左傳云、清廟茅屋云々、
昭其儉、昭其度也、昭其數、昭其文也、昭其物、昭其聲、
昭其明、百官於是乎戒懼而不敢易紀律ト出タリ。唐虞ニ五服五章ノ制ヲマフケ、周
禮ニ司服アリ、儀禮ニ公食大夫ノ食禮ヲ出シ、周禮ニ掌客ノ職アリテ、飲食ヲ禮ニカナユ、云々。子
産爲政、使都鄙有章、上下有服ト云。凡君子小人、物有服章、貴有常尊、賤有等威。又、服
以旌禮、禮以行事ト云ヘル、皆物ノ品ヲ定ルノ禮也。詩云、維鷦在梁、不濡其翼、彼之子不稱其
服トハ、服ソノ服ニアラサルヲ云。

四十九、
人君之
財寶

○問 人君財寶ヲ不用乎。

答 天下ノ財寶ハ、天子コレヲキワメテ財寶タラシム。故財寶ノ重、最人君ノ位ニシカズ。サレハ天下
ノ富貴ヲ司玉ヲカユエニ、天下ヲ以テ寶トシ、金銀ヲ以テ寶トスレハ、天下タラズ。明王ハ寶天
下、重財用ト可レ知ル。天下天下タレハ、財用ツ子ニタル。天下天下タラサレハ財用アリト云ル、是
ヲ以テ用ルコト不得、コレ天下ヲ寶トスル也。(財以用爲重)
ヲナシテ、奢侈ノ弊ヲナササル也。愚將ハ反レ之輕天下而重財用。故府庫ヲトマシ、天下ヲ失フ事
ヲ不知ト云ヘキ也。財寶アツマラサレハ、救民濟急ト不可レ得。コレ古來理財制アルユエン也。

五十、
秀吉之
施與

○問 豐臣秀吉卿、度々金銀ヲ天下ノ大名ニ配リ玉フ、天下以美談トス。

答 國ニ國ノ貯アリ、天下ニ天下ノ貯アリ。ソノ貯不レ豐ハ、天下ヲ救ノ用タラサルコト王制ニ出セリ。
凡金銀ヲ諸侯ニ與エ、民間ニ是ヲ施シ其節アリ、其禮アリ。ソノ節ナク其禮アラサレハ、施ニナラズ禮
ニナラサルユエニ、民喜諸侯コレニナレテ、財寶却テ輕クナルモノ也。秀吉卿ハ知謀大膽ノ名將ナレ
ハ、ソノ作略時宜ハカリカタシ。今ヲ以テ考ルニ、天下ノ諸侯年々ノ干戈ニクルシミ、諸役ニツカル
ル處ヲハカツテ、金銀ヲ恩賜セシメ、或ハ譽聲ヲ逞シ、或ハ列侯ノ隨喜ヲ期シ玉フナルヘシ。是其時
宜ニ取テ、ソノ道アルヘケレハ、是ヲ以テ惣メ人ノ例トハ不可レ言。昔漢ノ文帝身ニ行儉、民ニ施ヲ
盛ニスルコト甚シ。民是ヲ悦テ樂ム。武帝ノ時ニ施コト不得、民悉苦テ武帝ノ政ヲサミス。是與ル

モ節ヲ不^(時)以寸ハ、民悦テ家ヲ豊ニストイヘル、民又コレニナラツテ奢ヲ事トシ、儉ニ入^(時)ヲ不^(時)得ニナレル。故ニ政ハ末々マテツツイテ行ルヘキヲ政トシ、一旦ノ利潤ヲ事トスヘカラサル。

五十一、

(三種之神器)

○問 天子ニ三種ノ神寶ト號セルハ、コレ物ヲ寶トスルニアラスヤ。

答 是乃天下治道ノ神寶ニシテ、財寶ニアラズ。此三器 天神コレヲ天孫ニ授マイラセラレテ、天下ヲ治教マシマサン^(時)コト此三器ニアリト神勅ナリトカヤ。云々。神璽ハ仁ト云ヘク、寶鏡ハ知ト云ヘク、寶劍ハ勇ト云ヘシ。本神代ニ此名アラサレハ、三德ニ比シ奉ラン^(時)モ、コレ附會スルニ似タリトイヘル、其御器ヲ考テ、其神慮ヲ推奉ラハ、マコトニ三德ニタクイ奉レル。故ニ天孫モ^(時)ノノ不^(時)順モノヲオサメ玉フテ、其ノ知物ニアマ子^(時)クトトコホル處アラズ。コレヲ悠久ニ施^(時)メ無^(時)息ノ道ニイタリ玉フ^(時)ハ、乃三寶ノ實ト可^(時)云。若惡ヲ正ス^(時)不^(時)能、善惡混^(時)メ不^(時)正、只一旦ノハカリ^(時)ヲ以テ悠久ニ及シ玉ハスンハ、三種イツレノ處ニカ可^(時)用乎。此三器今ハ王朝ニ傳テ、三器ノ實ハ武家コレヲ執行スル。

次ニ異朝ニ又三器アリ、坐^(時)明^(時)堂執^(時)傳國璽、列^(時)九^(時)鼎ヲ三器トス。甚本朝ノ三器ニ不^(時)似。故ニ唐ノ^(時)韓愈^(時)作^(時)論以爲^(時)歸^(時)天下之心、興^(時)太平之基、是^(時)非^(時)三器之能^(時)繫^(時)人^(時)トイヘリ。スベテ異朝ノ寶トスル處ハ本朝ニオイテ不^(時)會^(時)多シ。玉ノ連城ヲヒカラシメ、云々、是水土ノタカイヲ以テ、人ノ性亦タガ

フナルヘシ。

○問 人君平生日用ノコト如何。

五十二、
(人君之日用)

答 天下ハ萬機ノコトアリ、シハラクモ事ニ倦玉エハ、天下ノ人情必滯ル。故夙^(時)ニシキ玉フテ、先政ヲ執行玉フ。是ヲ人君ノ事ト云。政ヲキク^(時)コト、朝ヲ用ユ。コレ人ノ氣新ニ進テ不^(時)怠、朝ニハ將迎ノ心去テ、ソノ聞玉ヒナシ玉フ處ノ氣、偏執黨頗^(時)スクナキカユエナリ。サレハ朝廷ヲ朝ト云^(時)コト、皆朝陽ノ氣ヲ用ルノ心ナルヘシ。政ヲ聞^(時)ノ地、紛雜ナルヘカラズ、近狎ノ臣ヲ置ヘカラズ。人主居^(時)ヲ正シ衣服ヲツクロイ、執政・奉行役人次第ヲ守テ出坐^(時)メ、各昨日ノ事ヲ奏シ、今日ノ執行スヘキ^(時)コトヲ以ス。而^(時)各其席ヲ退テ、人主自見自政玉フヘキ^(時)コト、自ツトメ自習ハスヘキ^(時)コトヲ、先後^(時)メソノワザヲツクス。コレ自^(時)事ノ道^(時)。事ヲ自ナシ玉ハサレハ、次第ニ下情遠、奉行役人始^(時)ヲヨクストイヘル、終^(時)ヲ全スル^(時)コト不^(時)能モノト可^(時)知。然レハトテ大細事不^(時)殘是^(時)ヲ親見聞スル寸^(時)ハ、セツ^(時)シクメ却テ大事ヲロソカニナリ、後ニハ政ニ倦、必大細事共ニ其奉行ニマカセテ、親コレヲ盡シ玉フ^(時)不^(時)能ニナルモノ。古來人君始^(時)ヲヨクストイヘル、終^(時)ヲツトムル^(時)不^(時)能ハ、コノ心ナルヘシ。然ラハ何ナル^(時)コトヲ親コレヲ臨^(時)ミ正シ玉ントナラハ、其位ヲ以テ云ハ、勤^(時)王家、諸侯・郡主ノ^(時)コト、有司ノ事、ソノワサニヨツテ云ハ、國家ノ^(時)コト、人民ニカカルヘキ^(時)コト、生死ノ決斷及公事訴訟ノ大義、コレ皆親正^(時)レ之玉フニアルヘキ

人。此外ノ細小事ハ、諸役人ノ手前ニオイテ、毎月六日・三日式日ヲ定、其事ノ決斷ヲ可レ爲。ソノ時必
 近臣ヲ兩人、番ニカワツテ是ヲ出坐セシメ、各コレヲ評定・議論・決斷ノ様ヲ見聞セシムヘシ。近臣コレ
 ニ入言スヘカラズ。是其大法也。而翌日又ハ其日ニ御前ニオイテ様ヲ言上スルコト、時宜ニヨルヘキ
 人。既ニソノ日執政・奉行退出ノ後ハ人主燕居アルヘシ。タニ古老有功ノ致仕ノ臣、及博聞多識有識ノ
 輩、番ヲワカツテ伺候シ、時ニ從テ御前ニ進ミ、各席ヲ賜リ居ヲ安メ、仰ヲ承リ、時宜ヲ言上シ、古戰
 當世ノコトヲ詳ニ言上ス。執行ノ老臣・奉行役人ト云ル、毎日或ハ隔日ニ一人宛伺候仕リ、公事ノ淹滯、諸
 人ノ訴訟、時ノ急務ヲ御前ノ時宜ニ因テ言上スルコト可有レ之也。是人君毎日ノ御作法タルヘシ。而ノ
 閑暇アラシメ玉ハ、本朝ノ舊紀、武家ノ次第、武ノ法ヲ具ニタタシ玉イ、異朝聖人ノ道・聖代ノ政ヲ考
 玉フヘキ也。次ニ四時ニ付テ、放鷹・川狩・鹿狩等、及月花ノ會、遊宴歌舞アルコト、定レルコト也。

五十三

(人君之學)

○問 學ヲ第一トツトメ玉ハンコナルニヤ。
 答 人君ノ學ト云ハ、右ノツトメヲ以テ天下國家ノコト、古今ノ制令、遊宴ノ禮ヲタタシ玉フヲ以テ學ト
 云リ。外ニ學ト云コトアラザル也。文字ノ學問ハ、閑暇アラントキ古今ヲ考アラシメ玉イ、聖人ノ道ヲ
 知政道ノ大綱ヲ正シ玉ハンコト也。政ヲオイテ文書ヲ弄玉ワンハ、玩物喪志ノ戒タリ。匹夫ト云ル、
 學ト云ハ行餘力アラントキノワザル也。況ヤ天子人君ノ學、又匹夫ノ學ニ類スヘカラザル也。古ノ帝王

五十四、
(人君學
レ古如何)

唐虞並禹・湯・文・武、讀書ヲ以テ學トシ玉フコトヲキカス。唯ソノ事ヲ詳ニキツメ玉フテ、ソノ道ヲシレ
 ル輩ニコレヲ正シ玉フヲ以テ學ノ最上トスヘシ。然ハ萬機ノ大綱ヲ自見聞アツテ、執政大臣ノ意志ヲ
 詳ニシ、人君自ノ心ニ慮リ玉フテ、而ノ古來本朝ノ作法、近代御先祖ヨリ執行アリシ例ヲ考玉イ、聖人
 ノ旨ニアテテ、ソノ道ノ達人ニ尋問テ正シ玉ハンニ、イツレノ處ニソノ誤アラシヤ。シカレハ文ノ入處
 ニハ、文人作者ヲエラミ、書ノ入處ニハ能書ヲ用。コレ乃學ノ至極也。彼文人作者ツイニ天下ノ用タ
 ラズ、カレヲ以テ天下ノ政事ヲイワセバ、皆異朝上古ノコトヲ談シ、以今日ノ時宜通スヘカラザル也。
 次ニ人君常ニ知玉フヘキコト、本朝ノ風俗、古今ノタガイ、武家代々ノ治亂、中ニモ百年コノカタノ體タ
 ラク、本朝土地・城・會地・津・邊要・大社・大寺並惣知行高、王家・公家・封侯・郡主ノ族祖、ソノ人ノ好惡・
 風俗、陪臣ノ卿・大夫、ソノ家ノ出頭人、所々ノ四民ノ内、豪傑・富人・雄才・英氣ノモノ、大臣・有司ノ族
 祖・志勤、其出入ノ者、心友好惡、時ノハヤリモノ、出來物・器物・衣食器具ノ次第、並御家人ノ先祖、先忠・
 當忠、代々ノ制法、コトニ當家代々ノ式、異朝聖經、コノ分ヲ以テ閑暇ノ時分ノツトメトナシ玉フヘシ。
 此外ノ書物ハ皆一覽ノ慰タルベシ。武家權ヲ握テ既ニ數百年ニ及、天下武威ニ化スルコト偏ニ武德ニア
 レハ、聊モ武ヲ忘玉ハサランコト天下ノ急務ト云ヘシ。サレハ本朝ハ右レ武左レ文ト、ツ子ニ心可レ付人。
 ○問 古ヲ學ハ聖人ノ教ニシテ、夫子モ好レ古トノ玉フ。然ハ聖經ニカキラス、何レノ書ヲモ詳ニ學玉ハ

簡居童問

ンコ、人君ノ學タランカ。

答、右ノ云處コレ好古學レ古訓ト云ナルヘシ。凡學ト云ハ、(商)商書說命ニ、學于古訓、乃有獲事、
不師古、以克永世、(宋)匪說所聞ト。コレ異朝ノ書ニ學ト云ヘルノ始ナリトカヤ。サレハ學ハ、古
ヲ以テ師トシ、古ノ訓ニシタカフニアルナレハ、人君能本朝ノ古今ノ政道治亂ヲ詳ニシ、當家ノ大祖・先
公ノ法令格式ヲ知玉フ、是古ノ訓ヲ學ト云ヘキ。本朝ノ王代ノ遠久ニ急務ニアラズ、武家トイ
ヘル又鎌倉・京家既ニ遠シ。然レハ百年コノカタ天下ノ一變ナレハ、ココヲ能考ヘテ是非ヲ了簡ス。中
ニモ當家艸業ノ次第、守文ノ格式ヲ以テノリトシ玉ハンコ、皆師レ古。異朝ニハ聖賢コモノ起リ、
治亂サマノアリトイヘル、イマタ本朝ヲタニ不考ノ異朝ノ知テ更ニ益ナシ。知トイヘル利口ニワ
タリテ、急務ニアラサル。傳説カ高宗ニ戒ル處、只ソノ先王先世ノヲ學玉ハンコヲ云テ、異國ノ
ヲ知玉ヘト云ニハアラサル。周官云、學古入官、議事以制政、乃不迷、無以利口亂官トイ
ヘリ。其官ニ任シ職ヲ司ルモノスラ、ソノ道タノ古例ヲ考サレハ、シレルコモ皆利口ニオチ入ト戒タ
リ。夫子大聖タリトイヘル、入大廟每事ニ問玉フ。ソノ問玉フハ定テソノ大廟ノ格式タルベシ。
異朝ノコヲシレリトテ、本朝ノ事ヲ準セント云ハ、利口ニナリヌヘケレハ、古ヲコノムト云道、コレ
ニ不_レ可_レ過_レ。不_レ適_ニ時_ニ宜_ニ而_レ事_ニ經_レ書、則_レ經_ニ書_ニ示_レ利_ニ口_ニ。

五十五、
(允執其中)

○問 異朝ノ聖代天下受授ノ間、允執其中トノ玉フ。此一言乃聖人ノ學タルヘシ。シカラバ本朝ノ
天子人君モ又コレヲ守リ玉フヘキニヤ。

答 允執其中ノ四字、コレ三聖ノ受授タレハ、是ヲ唐虞ノ聖代ノ學ト云コ宋ノ真西山カ所云ク。(田衍)
異朝ノ聖主コレヲ守リ玉ハンコ、學ノ道タルヘシ。本朝ニハ神代ノ遺勅アリ、コレ乃代々ノ聖主守リ玉
フノ道ニシテ、武家ニ至テ猶宗廟ノ神ヲ崇メマイラセ玉フコ、王代ニ不_レ異。往古ノ神勅ト云ハ、(大)太神
手持_レ寶鏡、授_レ天孫、祝曰、吾兒視_レ此當_レ猶_レ視_レ吾ト。(猶)是當_レ視_レ吾ノ四字、萬々世ニ至ルマテ人君
守リ玉フヘキ道。サレハ厥中ヲトラントナラハ、惟精惟一ニ其知ヲキワメズンハアラズ。宗廟ノ
神授ケ玉フ寶鏡ハ乃是中ノ義、知ヲ致ルノイイニアラスヤ。子思中庸ヲノフルニ、知仁勇ノ三ヲ以テ
反復ノ論ス。コレ中ハ知仁勇ニアレハ。神勅又三種ノ神寶ヲ授玉フテ、同_レ床坐シ玉フコノアルハ、
是マサシク聖々相合ノ處如_レ合符節ト云ヘキ。今云處、異朝ノ道ヲ本朝ニ附會セシメ論スルニア
ラズ。神代ト申ハ、往古ノ神勅ヲ宗トシ玉フテ、真知ヲ明ニキワメ玉ハ、宗廟ノ太神(大)ツ子ニ對越マシマ
シテ、寶祚ノ守護疑處ナク、天地ト長久ニ無_レ究ノ化アルヘキ。

五十六、
(人君之
田獵放
鷹)

○問 田獵・放鷹ノ御遊ハ、民間ノ煩タルヘキヤ。
答 田獵・放鷹、人君ノツトメ玉フコノ一ツ。コレヲ以テ民間ノ作業、庶人ノ衣食居土地ノ利、其所ノ

制法虚實ヲ考ヘ玉フニモ、寒暑ヲ自試、霜辛雪苦ヲ自シロシメシ、御家人・外様ノ輩ノハシリメクリ、悉心ヲ付玉フ寸^(時)ハ、教トナリ道トナルコト。故ニ自放鷹ヲナサレ、民ヲアツメテ田獵ヲ催シ、武ヲナラフシ事ヲナレシメテ、君臣同游ノ樂アランコト優永ノ政ト云ヘシ。古來戒之コトハ、過テノリヲ失カユエシ。若學ヲ勤ニ過テ、外へ出玉ハサランモ亦不^レ及ノ失アリ。共ニ君子ノ戒ナレハ、其道ニ從テ過不^レ及ヲ制ジ玉フヘシ。

次ニタトエ放鷹・狩獵過不及アラズト云ル、其心ノ付玉ハサランハ、ノリニ中ルト云ヘカラズ。ノリニ中ルト云ハ、土地ノ險易、人馬ノ考、人民ヲ以テ事ニナラフシ、手足耳目ヲ子ツテ武ノ用トシ、政事ノ善惡、法令ノ是非、其時ソノ時臨事應變ノ仕形ヲ詳ニ心ヲ付ココロミ玉フ、コレヲ則ニアタル^(ト云フ)ヘシ。或ハ民ノ田畠ヲフミソコナフハ民間ノ煩^レ。寒暑ニ士卒ノクルシミナンハ不^レ可^レ然ナド云小節小事ヲ以テ、大ナリト心得玉フヘカラズ。民間ノ毛作、田獵ノタメニソコ子ハ、ソノ地ノ代官檢察ノ、收納ヲ^(弛)ユルエ、大ニ損セハ、臨時ノタマモノヲ恩賜セラルヘシ。寒暑ニヨクツトメン輩ハコレヲ考テ、ソノ積累ニヨツテ賞賜アルヘシ。如^レ此明ニ政アランニハ、民作毛ヲフミソコナワレンコトヲ喜、士卒風雨寒暑ニ遊獵アランコトヲ欲スベシ。文王ノ靈臺ハ民マ子カサレ^(ネ)來テ、不日ノ功ヲナセリト云ヘリ。ソノ道ヲタタシ、其制ヲ明ニイタス寸^(時)ハ、人勞ト云ル不^レ怨^レ。人クルシミ勞ルルコトハイタササルコトイハ

ル處^レ。ハ、營作モ不^レ致、車輿モノラズ、城ヲキツキ堀ヲホルコトモアルマシキヤ。況ヤ戰テ士卒ヲコロシ、遠ニ行テ人ヲツカラカス、皆下ノイタムコトナリト云ヘ^(時)、其道ヲ以テスル寸^(時)ハ、天下コレニ從テイタムモノアラサル^レ。人君如^レ此大義大綱ヲ不^レ勤^レ、小節小事ヲ以テ姑息ノ仁ヲナサンハ、甚聖人ノ戒ル處^レ。

五十七、
(農閑之
田獵)

○問 然ハ古人農ノ暇ヲ考テ、四時ノ田獵ヲナスト云ヘルハ、アヤマリナランニヤ。
答 古人四時ノ田獵ニ農ノイトマヲ考ルコトハ子細アルコト。古ハ農兵ト號^レ、民間ニ兵ヲ養。異朝ノ制皆如^レ此。本朝ニモ王代郡縣ヲ行ル寸^(時)ハ、民ヲアツメテ兵トシ、王城ノ衛士トシ、毎年國々ヨリコレヲ勤ルコト、舊記ニ出タリ。故四時ニ四タヒノ制ヲ定テ、表ヲ立法ヲ示^(テ)、諸民アツメ、カケヒキノ作法ヲナラワシ、金鼓旌旗ノ制ヲシラシム。此時ハ民悉アツマリテソノ制ヲキク故ニ、民ノイトマヲ不^レ考^レハ、此禮ヲ行^レ不^レ能^レ。今ハ民間ニ兵ヲ不^レ置、封建ノ諸侯悉士ヲ内ニ養、御家人ノ子弟幕下ニアツマリテ士タリ。故ニ古來ノ制ヲ用ルニ不^レ及^レ。シカレ^レ大ニ山林ニ狩獵^レ、幕下ノ兵士ノ練ヲナシ玉ハンニハ、尤モ民ノイトマヲ考玉ンコトソノユエアルヘシ。平生ノ田獵ハ、必コレヲ事トスルニアラズ。但人君ノワザ一ツモミタリナラサルハ古ノ戒ナレハ、コレヲ致シ玉ハンコト、ソノ法ヲ考ヘテ、民ヲ禮ニ入シメ玉ハンハ、尤明君ノワザ^レ。其制法詳ニ周禮ニ出タリトイヘ^レ、是上古ノコト、異朝ノ禮

ナレハ、コレヲ本トシ本朝今日ノ禮ニ時宜アルヘキ。明君ノ作法ハ、一ツモ不_レ入ムダコトヲ以テ民ノツカレヲナスコトナシ。サレハタトエソノ作法古ニノツトリ舊記ニアリト云_レ、今日コレヲ用テ事宜ニアワザルコトヲナスヲハ、ムダコトト云ヘキ。只詳ニ格致ノ其事物ヲ明ニシ、以テ其道ヲ正シ禮ヲキヲメンコト、是明君ノ戒_レ。魯隱公、將_レ女_レ堂觀_レ魚_レ者_レ、臧僖伯諫曰、云々。

五十八、

(人君三弊三失之心得)

○問 人君萬機ノ事ヲ學テ政令ヲ出シ玉フ時、自守リ玉フヘキ心得如何。

答 人君天下ノ富貴ニ上テ、九重ノフカキニ坐シ玉フカユエ、自其弊アルコトヲシロシメサレザル_レ。一ニ天下ノ人は是ヲ畏_レ奉テ近_レコトヲ不_レ得ユエ、人ノ情更ニ不_レ通_レ。コレヲ畏_レノ弊ト云。二ニ出入ニ警蹕ヲ唱、前驅後乘前後ヲササエ、其出御ノ道路、居ヲツクロイ道ヲ改、人民往來ヲヤメ、窓ヲ立戸ヲオロス、タトエ跪坐拜禮ノ輩モ衣服ヲ正シ言行ヲカイツクロフガユエニ、人君ノ耳目常ニ狹_レ、遠_レヲ_レ知_レシ_レカク_レタルヲ察スルコト不_レ能。是ヲ遠_レノ弊ト云。三ニハ遠近ノ臣、人君ノ喜ヲナサンコトヲ欲_レメ其機嫌ヲ伺、巧言令色ヲ事トシ媚ヲ入。故ニ人君常ニ喜ヲ事トシツイニ宴安ヲ弄ス。是安ノ弊_レ。此三ノ弊アルコトヲ知テ、今日ノ政事ニ心ヲ付玉フベシ。然_レ此三ヲ去ントスレハ、又是ニ三ノ失生スル_レ。人畏_レルヘキヲ知テ人ヲ近付玉エハ、奸人利口ヲ以テ進ミ、褻臣權ヲ專トスルニ至テ、上ノ威甚輕ニ至ルベシ。又遠_レノ弊ヲ除_レコトヲ欲_レメ、目付ヲ置監ヲ設、細小事マテ見聞ヲ事トイタシ玉エハ、察ニ過

テ叢_レ腫ニ至ルユエ、セウセワシク_レ却テ大綱ヲ失ニ至ルコト多シ。是過察ノ失アリ。又安ノ弊ヲ去ントイタシ、人主怒ヲ事トシ玉エハ、遠近常ニ恐_レレテマコトノ威却テヲコナワレズ、タトエ小家ノ主人其機嫌不_レ宜トキハ、家事調カタク下臣悉イタミ、或ハ怒ノ遷_レ物_レ多シ。況大君一怒、天下ノ遠近是ニオソレテ、政事ノ急速ナルヘキ_レ淹滯_レ不_レ通_レ、若事ヲ取行アリテモ、怒ウツル_レハ國家ノミタラン_レ甚重、是怒ノ失_レ。是三弊三失_レ。是ヲ常ニ戒守玉フテ臨_レ事玉ハンコト、人君ノ要トスヘキ_レ。

五十九、

(人君過察之失)

○問 察ニ過ルハクラカラ_レヨリハ益アルヘキ。聞テ是ヲ不_レ用、見テコレヲ致ザルコトハヤスカリナンコト。

答 過察ハ人君ノ大失_レ。見聞ニ付テ不_レ惑ト云ハ明君ノ事_レ。ツ子ノ人ノ惑、皆見聞ノ間ニアリ。故ニ小惡ナリト云_レ、是ヲ聞_レ寸_レハ必大喜ヲサユルコトアリ。人皆聖賢ニアラサレハ、必惡ハ多_レ善ハ少シ。然_レニソノ惡ヲタタシ、其非ヲ改_レントイタス寸_レハ、其政尖ニノキビシク、多ク惡_レ不_レ行寸_レハ不_レ叶。コレニヨツテ國家ノ困究アゲテ不_レ可_レ數_レ。古ヨリ善_レ善_レ而惡_レ惡_レヲ政ノアヤマリトイヘリ。善_レ善_レ而惡_レ惡_レ、則其政猛而小民不_レ安。

人ノ善ヲアケテ人ノ惡ヲカクシ、アワレミテ不能ヲ教_レエ、コレヲ罪ニオトシイレザルゴトクナル政ヲコソ善政ト云ヘル_レ。天下ノ人民多_レ皆不知_レ不_レ才_レ不_レ義_レ無道ナルモノ_レ。是ヲコト_レク善ニイタ

ス一ハ聖人モ不可_レ叶、只制法ヲ出_レ罪ニ不入、咎ニアワサラシムル教マデ_レ。然レハ下_レコマカニ聞玉フホド、下々ノ惡高聞ニ達_レ、惡ヲニクミ玉フ心出來レハ、善人害ヲカフムリ、小過ヲ以テ賢臣ヌタラン_レ、甚可_レ惜ノ至_レ。水クラクメ大魚コレニスミ、山深_レ猛獸コレニカクル。寬仁ニ賢德立_レ古ヨリ然リ。然レハトテ又何事ヲモ見聞アラサレハ、下情不_レ通_レ、大臣有司威ヲヌスム。是遠ノ弊ニ、察ニ過ルノ失ナクンハアラサルト云ヘル_レ。水暗而大魚沉、山深而猛獸隱、政寬而賢德集、故曰、勿_レ渾々而濁、勿_レ皎々而闇、勿_レ察々而明。

○問 人君日用ニ守テ戒玉_レ道如何。

六十、(戒) 勝心與_ニ怠政_一

答 只去_ニ勝心_一テ勤テ不_レ息ニアルベシ。勝心ト云ハ、群臣ニ評說アツテ其是ニ不_レ付、自ラ立玉フ、コレ慢心我心ト云ヘシ。コレヨリ諫ヲ不_レ入自ノ心ヲ師トシ玉フ_レ。日用萬機ノ政必_レ後倦玉フ_レアリ。政ニ倦_レ寸_レハ人臣其機ヲ知テ酒色游興ヲヌスメ、或ハ病者タラシメ或ハ好_レ樂玉フ_レニ陷、コレヨリ人君政ニ怠_レテ奸臣威ヲヌスミ、下情日ニ遠シ。如_レ此ナリユイテ年月積_レ寸_レハ、天下ノ政事又是_レ例トス。ソレヨリ人君ハ政ヲ親_レナシ玉ハザルモノノゴトクナリ行、大小事_レ臣コレヲ取行ノ例トナツテ、御子孫マデ此例ヲ追カユエニ、後々ノ人君日々ニ知クラク虛威高_レ、實ハ權臣私ヲカマフルニナリ、人君虛器ヲ擁スル_レ、長久ノ治ニ多シ。昔鎌倉右大將家、自天下ノ訟ヲタタシ政ヲ志トナシ玉フ。ソノ後政務日々ニ怠リ、奸臣此時利ヲ得、折ヲ以テイサメ申ケルハ、君ステニ四海ノ主ニテマシ_レテ、自

刑獄訴人ノ輩ヲ近付玉ハン_レ、不_レ近_レ刑人ト云ヘル_レ戒_レソムキ玉ヘリ、若不意_レ狂亂ノ者出來ハ、イカカナレハ自大小事ヲコトワリ玉ハンハ、右大將家未天下艸業ノ時ナレハナリト云。於_レ此賴家自決斷ヲヤメ、一切大小事時政・義時父子ノハカライタリ。是マテハ問注所モ柳營ノ内ナリシヲ、諸人群參ノ地ナレハ營中不_レ可_レ然トテ、郭外ニ新造セラル。正治元年建_レ問注所於郭外 因_レ之賴家卿閑暇多_レ、日月ノ長_レヲクラシ玉フタヨリニ、山水ヲ弄盃酒ヲ事トス。奸臣又折ヲ得テ、蹴鞠ノ遊ハ古ノ法_レナト云ケレハ、京都ヨリ其藝術ノモノヲ招テ、日夜此事ヲ弄、天下ノ政事悉ク北條ニマカセラル。實朝十二歳ニテ天下ノ主トナリ、政務悉北條ニマカセラル。殊ニ坊門大納言信清ノ息女ヲ嫁、公家往來ノ專文書ヲコノミ詠歌ニ長シ、或ハ陳和卿ニ命_レ唐船ヲ作ラシメ、宋ニワタラン_レヲ求メ、或ハ歌ノ會・繪合等ヲ事トシ玉フ。奸臣ソノ氣ニ從テ其好ヲ長セシメテ、政務ヲ己カ私ニナサンタメ_レ。コレヨリ鎌倉ノ公方家皆虛位ヲ弄_レ、天下ノ政ハ執權ノ心ニマカス。タマ_レコレヲキラツテ政ヲ自ナサントセシ公方ハ、乃コレヲ改、別君ヲ立テ、執權ハ北條ノ家ヲ不_レ出。コレソノ起ル所大江廣元・三善善信カ輩皆遊藝ノ輩ニシテ、奸佞ヲ事トメ北條ニテライ、己カ欲ヲホシイママニスル_レ。大江廣元構_レ新造亭、有_レ山水立石、自_レ京都召_レ下鞠_レ賴家渡御、案、是賴家好_レ鞠之始。建曆三年、

善信獻_ニ山水_一繪圖、告_レ瑞夢、以_レ術_レ實、朝、有_レ繪合、廣元圖_ニ小町_一一期ノ事、云々。

京都將軍家ニ及テモ亦如此。細川常久身ヲ忘志ヲクルシメテ、義滿卿ヲ輔佐シケルカ、常久卒_レ義滿

卿政務ニツカレ、ヤカテ長子義持ニ征夷將軍ヲユツリ、其身三十八ニシテ落飾シ、北山ノ御所ニウツリ
 政務ヲ管領ニマカセラル。コノ例ヨリ代々ノ公方家皆管領ニ政ヲマカセ玉フガユエニ、京家ノ執政三
 家ニ傳テ以テ他ニユツラズ。管領ノ威ハ公方ヲ押ニナレリ。是皆近臣ヘツラツテ媚ヲ奉リ、以テ君ヲ
 安宴ニヲトシイレテ、奸臣オリヲ得テ威ヲヌスミ、ツイニコレヲカエササルニ至ル。秦ノ趙高カ二
 世皇帝ニ宴安ヲヌスマシタメシ可ニ並案ス。

凡人君ハ政務ヲ以テ日夜ノツトメトス。政務ニアツカリ玉ハサル寸(時)ハイツモ閑暇ノミ多シ。閑暇アル
 カユエニ、蹴鞠・詠歌・文筆・參學ナドイヘル風流ノタノシミ、月ノ夕花ノ朝ヲ弄シ、山水田獵ヲ事トス
 ルノワサニモ至ルヘシ。然レハ訴訟・刑獄等ノ政務ハ、君ハ決斷ナキモノト云如クナリユク、ソノ本
 ハ少ノコニテ、ソレ乃例トノ次第ニ是ヲ古例トスルカユエニ、人君ハ必遊樂ニ不レ入不レ叶ガコトク
 ナレル。甚可ニ嘆息ス。古來將軍家ノ例ハ、政所始ト云テ諸事ノ政務ノ始ニモ、先甲冑ヲ帶ノ乘レ馬
 射弓ヲ先ス。(ト)是乃武ヲ忘玉ハザルノ驗。如レ此義モ後ニハ奸臣ヘツラツテ、大位ノ人甲冑ヲツケ
 玉ハンコハアフナキ、アラキワサナリト云ニナツテ、武ノ職ヲワスルルニナル、詳ニ東鑑等ニ出
 セリ。左傳ニ、子大叔問ニ政於子產。子產曰、政如農功、日夜思之、思其始、成其終、朝夕而行
 ト云ヘル、コレ悠久而不レ息ノ心ナルヘシ。
建久三年源實朝十二、元服、十月九日政所始云々。其後着
 甲冑、又乘馬給云々。案、士生有事四方之禮乎。

六十一 (政之眞義)

○問 天下ノ事ヲ政ト云心、イカナル義ソヤ。

答 夫子、魯哀公及季康子カ問ニ、皆政者正ト答ヘ玉フ。政正相通ノ、正ヲ以テ政ト云。天下ノ道不
 正(時)寸ハ、タトエ國家ニ兵亂災害ナシト云正、政ニアラズ。正寸ハ其風俗モスナヲニシ、其道自立、コレ
 ヲ政ト云。正ト云ハ守正以止ノ義ト云ヘリ。一ハ乃政ノツ子アツテ、ソノ則不レ二ノ心。止ト
 云ハ其至善ニ止テ不レ動ノ貌。正ノ字ヲ制スルコト古人心ナキニアラズ。書ニ、政ハ貴有レ恒ト云モ、
 數(*)變易スルコトナク、一定ノ制ヲ立ルコト。政ヲ立ルニ前方其思慮キワマラサルカユエニ、恒ニ不
 變。只心ニ浮ミタルニマカセ、人物ノ顯タル、ワザニマカセテコレヲ爲トキハ、徳ヲ以テイタスノ
 政ニアラズ。故ニシハノ改ザレハ不レ叶。徳ヲ以テ致ト云ハ、我思慮ヲ詳ニイタシ、有道ニ就テ
 是ヲ正シ、而ソ身ニ力行シ、コレヲココロミテ天下ニ可行、人民ニ守ラシムヘキノ道ヲ本トシ、法
 令ヲ立ル、コレ徳。如レ斯寸ハ、マコトニ北辰所レ其處衆星向レ之(ニ異ル)コトクナルヘカラズ。是ヲ政ノ實ト
 ス。サレハ政者正、子帥以正、孰敢不レ正トノ玉ヘルナルヘシ。

本朝ノ上古ニハ、主祭祀モノ乃朝政ヲ執行ス。ソノユエハ、往古ノ神勅ニ三種ノ神寶ヲ天子ノ御殿
 ニ安置マシノテ、常ニ神慮ヲ以テ人君ノ御心トナシ玉フカユエニ、神ヲ祭玉フ、天子コレヲ自ナシ
 玉フ。ソノ設人ニ相代ルモノ、コレ執政ノ大臣タリ。然レハ神ヲ祭祀イタスヲマツリト云、ソノコトア

ルヲマツリコトト云ヘルカユエニ、政ヲマツリコトト云ク。祭神ノ實不レ以誠、神コレヲウクヘカラズ。故ニ政者誠人。誠ハ正シク不レ違、誠ト正トコトナルヲナケレハ、政者正人ノ心人。凡天下ハ人主ノ一體人、四支ノ末々マテ氣血ノ循環アラサル寸ハ、其身ヲ不仁ト云。天下ノ間四海ノ末ト云ル、天子政トバカザル寸ハ是天子ノ有ニアラズ。故ニ政ヲナスコトヨク其道ツクサハ、其正ヲ不レ得ト可レ知ク。其正ヲウルコトハ本誠ヨリ出スンハアラザル人。

六十二、

(政令)

○問 政ヲナス道如何。

答 天下ノ事ヲ考テ、其道ヲ正シ、其ワリヲナスヲ政事ト云。其下知ヲ四方ヘフレナガシ、條目ヲアラフスヲ令ト云ク。コレヲ政令ト稱ス。政ヲナスノ道、夫子ソノ門人ニ示シ玉イ、並爲レ政道ヲノ玉フヲ論語ニ詳ク。尤唐虞三代ノ政ハ四代ノ書ニアラワレ、歷代ノ政事ハ舊記ニミエ、學者對策ノ政ヲ論シ、或ハ治道政道ヲ云フ、不レ可レ違ニ枚舉人。唐虞三代・周公・孔子ノ政ヲノ玉フハ、聖々相續ノ大義ナレハ言ニ不レ及フ人。先本朝ノ往古、神代ヨリ人皇ニ至テ、コノ國土ヲ治教アリシ道ヲ詳ニ考エ、中古武家天下ノ成敗ヲ司レル、其教令ヲ委ク可レ知ク。ココニオイテ三代唐虞ノ時宜、周公・孔子ノ教ヲノリトイタサハ、大ナルアヤマリ不レ可レ有レ之人。

六十三、

(政在得人)

○問 古例ヲ考舊記ヲ知ト云ル、是ヲ詳ニソノ知アラヌ。其要トスルコトヲ承ンコトヲ欲。

答 政ノ要ハ在レ得人ト可レ心得ク。ソノユエハ人君自天下ノ事ヲ試玉フヘキヤウナケレハ、宰相司政、百官有司悉是ヲ司テ、其役々ヲ規ス。シカレハ其人々ニアラサレハ、ソノ政皆不レ可レ正。ココヲ以テソノ人ヲエラブニアリ。人ノ要ト云ハ、外ニテハ諸侯・郡主、内ニオイテハ大臣・執政・四民ノ司・武義ノ役人。コノ人不レ正寸ハ、人君ノ心思耳目不明ク。人君以レ群臣爲レ耳目、以レ大臣爲レ心思、人臣ノ所謀奏言スル處不レ正ハ、人君心思耳目昏シ。奏言ヲ疑玉ヘハ群臣嫌疑ヲ存ス。シカレハ唯其人ヲ得テ其事ヲマカセ玉フニアルヘキ人。堯舜皆然リ。舜典ニ云、詢ニ于四岳官名、又云四方、方伯、關レ四門、明レ四目、達レ四聰トハコノ心人。聖人ニ四ノ目四ノ耳アルニアラズ。四方ニ善知聰明ノ臣ヲ立テ、ソレニマカセ玉フトキハ、四方ニ明ニ視明ニキコフルカユエニ、聖人ノ四目四聰ト云ク。四門トハ四方ヲ開テ、四方ニソノ賢者ヲ立テ、コレヲ招キ、是ニマカスル、コレヲ四門ト號スル人。唐虞ノ聖代トイヘル、廿有二人ヲ撰テ天功ヲタスケ玉フハ、得レ人ノ道タルヘシ。周禮、惟王建國辨レ方、正レ國經野、設レ官分レ職、以爲レ民極ト云ヘリ。古來ノ聖賢、人ヲ得コトヲ要トセザルコトナキ人。益稷篇云、帝曰、臣作ニ股股肱耳目、云々。帝作レ歌云、股肱喜哉、元首起哉、百工熙哉。

六十四、

(聖德之賢者)

○問 世ニ聖德ノ賢者ハ不レ可レ有レ之。

答 堯舜ノ大聖德、周公ノ才ノ美ト云ヘル、野無レ遺賢、三吐レ哺、三握レ髮玉フハ、聖德ノモノヲ期ノ

尋玉フニアラズ、一言ノ善・一行ノ美・一藝ノ才アリト云凡、必コレヲ用テソレノノ用事ヲナサシムルニアリ。天下ハ萬機ノ政多ケレハ、何役人何ノ職ト云テ、サマノノ有司奉行更ニツクルコアラサレハ、其人ヲ舉置テ、ソノ道ニ通スヘキ人ヲソノ職ニ至ラシムル寸ハ、コレ人ヲ得ト云ク。凡人ノ才、主君ノツカイヤウニヨツテ下モ中ニ及、中モ上ニ至ルヘシ。人君不明ハ上ノ才モ下ニ至リ、中下ノ輩ハ非才下愚ニナルコ古今皆然リ。サレハ人才ヲエラント是ヲ舉、導ニ大道ヲ以シ、教ニ禮義ヲ正サハ、人才日々ニ長ノ上代ニ劣ヘカラサル。後世ニ及デ承久則人主倦人治平承久ナレハ、必人君人ニ倦カユエニ、次第ノ階級ヲ守テ官ヲ世ニス。是不得^(時)人ノ失ク。人君ハ人ヲ養ヲ以テ人君タリ。人ヲ養コトヲ不得寸^(時)ハ人君ト不可云。易曰、聖人養賢以及萬民トハ、コノ心ナルヘシ。

古ノ亂世ニハ、其國其所ニ、各其才カシコキ者ヲエラント事ヲマカス。是其人惡トキハソノ國敵ニオカサルユエニ、人ヲ不養ト云コナシ。承平ノ日久ケレハ、能モ不能モ共ニ人君ノ威ニマカセテ事ヲ行テ、下ノ情不通、ソノ上家々重代ノ者子孫多ク、コレヲ養ニサエ倦テケレハ、外ノ養賢コトハ沙汰ニ不及體人。凡賢ト云ハ、人ノ才知能物ニ通^(タ)ク、其言行ニ大ナルアヤマリ無^(タ)ク之ヲ賢德ノ人ト云ヘシ。人ノ氣質不同カユエニ、其知識聰明不同、其得タル處不^(セ)會處アリ。人ハ同ク人ナリトイヘ凡、一士^(以テ)ヲ千世ニ敵スルアリ。一車ノ兵器、一寸ノ鐵ニ不及ニ同シ。コノユエニ一士ニ千鍾萬鍾ノ祿ヲ受^(士)。

匹夫ニ千乗ノ國ヲモ治ルハ、皆知ノ物ニアマ子ク、才ノ事物ニ通スルユエニ。故ニヨク士ヲ得寸^(時)ハ、野ニ遺賢ナクノ、國家ノ治平古ニオトルヘカラズ。管仲・晏子・子産カ政イマタ大器ニ不及ハ、ヨク人ヲ得テ大道ヲタササルノイイ人。其人ニアラズノ其政ヲサツクルヲ、不^(レ)勝^(レ)其任ト云ク。子曰、德薄而位尊云々、其形渥^(リ)、凶、言不^(レ)任^(勝)其任ト出タルハコノ心。タトエハ一器ヲ作ルト云凡、其器ヲツクリナシタル工人ニ與ユレハ、勞スルコト無テ成功速ク。此モノ細工ニ巧ナルコトヲ致スト云テ、其道ニ仕ナレサルモノニイタサセテハ、似テ非ナルコトアリ。コレヲワキマエテソレノ賢才ニマカスルト云ヘル人。鄭ノ裨諶、野ニ謀トキハ其慮アタル云々、ソノカシコキニマカスル人。公子魏牟過^{出戰國策}趙云々。趙王曰、願聞^(ハ)所以爲^(ニ)天下。魏牟曰、王能重^(ニ)王之國、若^(ニ)此尺帛、則國大治矣、云々、王不^(レ)以與^(レ)工、乃與^(レ)幼^(レ)艾ト。是ソノ人ヲ得テ、ソノ職ヲ司シメサルノタトエク。子産ハ錦ヲ學製ノ戒ヲナシ、柳子厚ハ梓人傳ヲ作レリ。政ヲサツケンニ其人ヲ得ニアルコト可知ク。

六十五、
 (萬機之要)
 ○問 政ノ品萬機ト云凡、ソノツツマル處イツレニカアルヤ。
 答 工匠、家ヲタツルコトハ必曲尺ヲ以テ本トシ、竹木ヲ制スルニ器ヲ以テス。天下ノ政事モ又如^(レ)此。聖人ノ道ヲ以テ準繩トシ、禮樂刑賞ノ四ヲ以テ器トス。此四ノ物、堯舜モ用タマワサレハ天下治ルヘカラズ。桀紂モコレヲ用テ天下ヲ帥ユ。サレハ萬機ノ政ヲイタス器、コレニマサレルコトアラズ。古今皆コ

レニヨラズト云フナシ。而ノ四ノ物ヲ用ルニ、其道ヲ不_レ以_レトキハ、其用悉違テ、大木ヲケツリテ小木トシ、小木ハ悉クケツラレテ用ニタタザルユエニ、唯_レコケラクヅノミニナリテ用木トナラズ。又其儘ニ用ントスレハ、大小厚薄不_レ調、疎密文質_(選)タガツテ甚固陋_レ。シカレバコレヲ用ル_レ、其知ヲキワメザレバ其則ニ不_レ中_レ。タトエハ味ヲ調ルハ、鹽ト酢ト酒トヲ用、天下ノ人ノ味ヲ調_レ、此物ニ不_レ過_レ、其味ニ美惡アルカコトシ。又碁盤ニ石ヲ並ルニ、上手モ下手モ碁盤一杯ニ石ヲナラベテ、而_レ碁終ルカコトシ。天下ノ政道、君子小人共ニ禮樂刑賞ヲ用テ一世ヲ終ルトイヘ_レ、其善惡明暗ハイヅカタニアアルゾト尋レバ、前後過不及ノ間ニメ、唯其知ヲ不_レ盡ガユエニアリト可_レ知_レ。斷_レ木有_レ則、不_レ斷而無_レ用。○晏子曰、和如_レ羹云々。

次ニ政ヲナスコ、能時勢ヲ可_レ知_レ。勢ト云ハ、ソノ時代ニ當テ、專世俗ニ并テ此事盛ナルト、又久ク衰テ時ニ不_レ合沉淪イタセルコト、是皆時勢_レ。タトエハ蕞若ノコトキ、飲食ノ便チク醫藥ノ能アラズ、皆天下ノ人大小男女コレヲ賞ノ酒食ニ比ス。故ニ天下ノ民、農田ヲヤメコレヲツクリ、以テ逞_レ利。或ハ酒ノ爲_レ物、多ハ人ヲ狂亂セシメ、害ヲナスニイタレリ。或ハ茶ノ爲_レ物、其費甚多、器ヲ弄シ心ヲ喪ニ至テ、各天下ノ重物トナツテ、家々賞_レ之人々コレヲ貯_レ。其費不_レ可_レ舉云トイヘ_レ、是ヲトムル_レ俄ニナリヌヘキニアラズ。是勢ト可_レ云_レ。飲食・器物・艸木ニ不_レ限、世間ニ皆勢トナツテ不_レ得

六十六、
(敦厚之俗)

止_レア_レハ、是ヲ考テ、其始ヲ制シ、ソノ終ヲ禁スルコトク可_レ付_レ心_レ。俗學利口ノ輩勢ヲ不_レ知_レ、是ハ道理ノナキコト、道ノ不_レ立_レ、然ハ急ニトリヒシカハ乃ヤムヘキト、一片ニ存ルヲ以テ、政令嚴ニ過_(キ)、人民悉苦テ、ツイニ是ヲ留ル_レ不_レ能カユエニ、却テ彼カ勢彌盛ナル_レアリ。大火ヲ消ニ小水ヲカクレハ、火彌盛ニナルニコトナラザルト可_レ知_レ。孟子猶_レ以_レ一盂水_レ救_レ一本薪。次ニ風俗ヲ考ベシ。政ノ是非ハ風俗ノ善惡ニカカル_レ。故ニ四民ノ風俗ヲタタスヲ以テ政ト要トス_(ノ)。ヘシ。風俗ト云ハ、遠ヲ追舊ヲ慕テ、時ノ勢ヲ事トセズ、卑ヲメグミ、弱ヲタスケテ、不能ヲアツレム、是ヲマコトノ風俗ト云。下コノ風俗アルトキハ、遺_レ君棄_レ親_(時)ノアヤマリ不_レ可_レ有_レ焉_レ。政以_レ愛_レ人爲_レ大トハ、コノ心ナルヘキ_レ。利ヲ逞スル_レヲ專トスル_レ寸_レハ、巧言令色ノ俗多_レ、不_レ奪_レ不_レ厭ト云ニ至リヌヘシ。禮曰、朝廷敬_レ老則民作_レ孝、修_レ宗廟敬_レ祀事、教_レ民追孝_レ、以_レ此坊_レ民、民猶忘_レ其_レ親。

○問 風俗ヲ巧言令色ニ至ラシメサルノ政アリヤ。

答 人君能實_(時)ヲ正寸_レハ、下ニ巧言令色アラズ。凡天下ノ大人共ニ人欲ノ情同シ。故下皆上ノ好所ニ從テ此言行ヲナス。利口ヲ貴ハ下皆口ニ利、默淨ヲ貴ハ下皆沉默云々。上ニ好玉フ政、乃下ノ俗トナル_レ甚速_レ。凡末世ノ俗、人ヲ知ノ明薄カユエニ、人毀譽ヲ以テ或ハ舉_レ之、或ハ退_レ之、ユエニ人ニ譽ラルルコトクコシラユルニナレリ。人多ク無知ナレハ、其目ニヨシトミセ、ソノ耳ニヨシトキカセン_レ甚ヤ

スシ。故奸是ニ利ヲ得テ、上エ能近ツク輩ノ前ニテ巧言令色ヲカマエ、其ホマレヲ上エ通セシム。或ハ一年二年ノ間、行儀ヲ正シ作法ヲ嗜テ、人ノ譽ヲ求ム。奉行人ツイニコレニ僞(ラ)レ、コレヲ舉用ニ至ル。如此ナリユク寸(時)ハ、下皆譽ヲ事トス。是ヨリ人才皆輕薄ニ陷、風俗日々ニ衰、賢者ハ是ヲ見テ、彌權門ニ遠サカリ、君子ハ徳ヲクラマシテ退身、コレツイニ國家頽敗ノ基人。ココヲ以テ云ハ、人君ノ人ヲ用ルコト、其實ヲ詳ニスルニアリ。次ニ、當分用ニ立利アルコトヲノミ先トメ、先忠舊功アリトイヘル、當分ソノ身病者ニナルカ、年老テ隱居逸人トナレルカナドノ輩ヲハ棄テ不(時)顧寸ハ、人皆コノ風ヲヨシト存テ、皆利ニ走テ本ヲ棄ル人。乘レル馬・ツカエル牛ヲモ、久シク用ニ立テ後ハ、役ニタタサレ凡必コレヲ食殺(肉)メ、以テスツルコトヲセサルトイヘリ。是皆俗ヲ厚スルノ實人。人君ハ寛仁大度ヲ以テ本トス。御家人ノ輩不能無才ナリトモ、コレヲ棄玉ハンコトワリニアラズ。況ヤ先忠先功ノ輩、當時用アラズ凡、病者・老人ナリトテ棄置ハ、タレカマコトノ實ヲツクサンヤ。今ノ若キモノ皆(古)フリユキ、今ノ無病ナランモノツイニ病ツカサランヤ。東坡猫犬ノ説ヲ作テ云、養猫以捕鼠、不(以)無鼠而養ニ不捕之猫、畜犬以防姦、不(以)無姦而畜ニ不吠之犬、ヲアヤマリナリト云ヘリ。是ハ其職ニ居テ、其事ヲ不勤ヲ云ナルヘシ。若コレヲ公論トセハ、其言ニ弊アリ、不捕猫、不吠犬ヲモステズノコソ、人君ノ寛仁トハ云ヘシ。無用ノ物ヲカワザルト云ハ、人君ノ道ニアラズ。唯不賞ニ無能之人、

而已。如此ニ禮ヲ盡トイヘ凡、人民ヤヤモスレハ利ヲ先トメ本ヲ忘ルルニイタルモノ人。不賞ニ無能之人、

也、非棄無能之人。

次ニ、人君ソノ大綱大義ヲ以テ下ヲ正シ玉フテ、小節小事ヲハ悉其役人ニマカセ、其役義年月ヨクツトメテ職分アキラカナランヲハ、賞ヲアツクメ猶ソノ職ヲツクサシム。職分不明トキハ、コレヲ教テ(重)タタシ、職分ニ私アラハ戒テツツシマシメ、私カサナランニハ其品ニヨツテ罰スルモアリ。職ヲサケテ別事ヲツトメシメテ、其志ヲ考玉フヘシ。自諸ノ事ニ心ヲ付テ、是ヲナシ玉ハントアラバ、セワセワシク勞ノ功スクナキニイタリヌヘシ。タトエハ大工ノ棟梁ハ、曲尺繩墨ハカリヲ所持メ、大工道具一イロモモタズ。諸ノ材木悉ソマ下ノ大工ノ才ニマカセテ、或ハアラキトリ、或ハ真ノケツリヲナサシム。是良工ノ群工ヲツカフ道人。天下ノ政事モ如此アランニハ、大小ノ綱紀明ニ立テ、人君無爲ノ化オコナソルヘシ。然ルニ事煩シクノ利口ニワタリ、世間何トナクイソカワシク、其職ニ居ルモノ小善アレハ、忽職ヲウツシ、位ヲ高クスルカユエニ、ソノ職ニオルモノ各ノ職ヲコエテ上職ニ至ンコト願、ソノ郡ソノ地ヲ治ルモノハ、又加祿ニ因テ他ノ郡國ニ主タランコトヲ思ゴトク、各利ヲ先ニス。コレヨリ執政・奉行ニ媚ヲ求テ、利ヲ逞クセントス。ココニオイテ執政・奉行ヘノ往來不(政)止カユエ、執行モ奉行モ客來ノ出入ニ會釋メ暇ナク、當用ノ政務ハ次ニナリ、又風俗薄、人々利口ニワタルユエンニアラズヤ。

六十七、
(政之寬
猛)

サレハ風俗ヲ正スルコト能綱紀ヲ正シ條目ヲ詳ニシ、禮樂賞罰ヲ明ニスルニアル人。

○問 政ノ寬猛イツレヲ是ト定ンヤ。

答 寬猛ノ論、昔鄭ノ子產有疾、謂子太叔曰、我死子必爲政、唯有德者能以寬服民、其次莫如猛、夫火烈民望而畏之、故鮮死焉、水懦弱民狎而翫之、則多死焉、故寬難。疾而卒。太叔爲政、不忍猛而寬。鄭國多盜。云々。仲尼曰、善哉、政寬則民慢、慢則糾之以猛、猛則民殘、殘則施之以寬、寬以濟猛、猛以濟寬、政是以和、詩曰、民亦勞止、汔可小康、惠此中國、以綏四方、施之以寬。毋從詭隨、以謹無良、式遏寇虐、慘不畏明、糾之以猛。柔遠能邇、以定我王、平之以和。又曰、不競不綽、不剛不柔、布政優々、百祿是通、和之至人。予嘗爲寬猛之辨、曰、寬有所施、猛有所用、一寬一猛必敗、蹇解損益之相受、是也。凡春者善之長、艸木甲拆、蟄蟲啓戶、萬物向陽。然朝市之蒼繩、可以憎、夕市之蚊虻、可以畏。橘之蠹、艸之蠹、牆壁之蜘蛛、醯醢之蚋、螳捕蟬、蛇吞蛙、其吸花食葉、傷實蠹木、以相殘。況食之早饑。魚之疾餒、是緩必有其所失。故受之以損。易序卦曰、解者緩也。緩必有其所失、故受之以損。

政之寬亦然。佞姦興而賊德、讒諛行而塞明、豈如昆蟲之可惠、今秋風一起、萬物向陰、乃艸木堅牢而昆蟲蟄。及履霜堅冰至、夫紛紛擾々、一不見其迹、損而不已必益。故受之以益。蓋天地

六十八、
(恒例之
政)

之道、寬仁資始、利貞以次、四德互根、終始以環、而萬物遂其生。嘗夫子聞子產之寬猛之說、決之以和。噫大哉聖言、和是寬猛之相和而不偏、以布政人優々、百祿是適。

○問 國家恒例ノ政ソノ本イカン。

答 政ハ天下ノ事也。天下ノ事ハ、天下ノ人民ノ相アツマツテイタスワザ是也。シカレハ、人情ニ通ノ其所好所嫌ヲ考テ、好ムヘキコトヲ立テ、嫌ヘキコトヲソナエフセグベシ。人ノ氣質不レ一カユエニ、其好惡不レ同トイヘ、其從其衆情、其有レ知識之情、テ是ヲ制之。コレ以レ人治道ノ道也。人ノ事物多トイヘ、詳ニ其實ヲキワムル寸ハ、人生一期ノ間ノ事物禮用尤明ニシルベシ。コトニ古今相續シ來テ、ソノ損益スル處不レ可レ掩。故ニ其因循損益スル處ヲ考テ、ソノ道ヲ出ス。其恒例ノ政務也。人君安ニ居テ其慮ル所不レ詳カユエニ、恒例ノ政事不明、其政不レ正ニ至ル也。而ノ民間ニ是ヲ命シ、フレナガシテシラシムル、是令人。令ハコレヲ風ニタトフ。四時ノ轉化、必ソノ時ヲ司ル處ノ風、四海ヲ渡テ萬物ニアマ子シ。人君政事モ、四方ヲ考ソノ急務ヲハカツテ、民ノイマタ事ニオモムカザル以前、乃コレヲ命シ是ヲ示シ、其志ヲオコシ其ツトメヲナサシメ、其災害ヲ除。是風ノ萬物ニアマ子キニコトナラス。サレハ周易巽卦ニオイトテ、專申命行、事ヲ論セル也。天子ノ政ハ天地ヲノリトシ、人物ヲ以テコレヲココロム、マコトニ疑ヘキ處アラサル道也。故ニ人君ソノ時々ノ宜ヲ考、ソノ機ニ從テ早ク命ヲ施

ニアル。是ヲ恒例ノ政事ト可レ云。考レ人情在ニ其恒例ニ成ル。

六十九、
（民情如
何）

○問 人多クハ無レ知、況ヤ農工商ハ中ニモ物ノワキマエアラサレハ、淫欲遊覽ヲ以テ要トシ、是ヲ以テ樂トス。此情ニ從ンコトハ、政ノ正ニアルヘカラサルニ似タリ。

答 人情ニ通スルト云ハ、此ノコトキク。タトエハ今人ノ云コトヲ考ヘンニ、若輩ノ者ノ云コトハ皆上氣ニシ、或ハ好闘、諍或好逸、樂、ソノ内ニ正キコトヲ云モノアリトテモ、コレヲ恃ニイタシカタシ。又至テ老テ家ヲ子孫ニワタシ、ソノ身ハ隱遁閑暇ノモノタレハ、是又ソノ云コトヲ信用シガタシ。然レハ家室ヲモチ、子孫下人ヲモモチテ、身ヲモチテ世ヲワタル年壯ノモノノ云コトヲ以テ、其言ヲ信スヘシ。タトエハ天下ノ人情ヲ知ト云コト、コノ心。天下ノ博ク、人民ノ衆、悉コレヲ尋テソノ情ヲ知ンコト、更ニ益ナシ。故ニ其郷里其町其所ノ下知ヲモイタシ、其サシ引ニ人付ヘキ者ノ情、コレ人ノ情ト云ヘシ。此情ヲ能知テ、ソレニ應セサレハ、政通ジカタキ。而シテ人皆淫亂遊宴ヲ事トスルコト、是天下ノ愚民ノ通情ナリ。コレヲ防テ淫亂ナキ如ク、游宴ナキコトト云コト、更ニ無レ之。歌舞遊曲モイタシツヘシ、游山翫水ヲモナジツベシ、折ニフレ女色ヲ弄、風流ヲナスコトモ、少モ不レ苦ク人。政正寸ハ、民コレカタメニ身ヲ失、家ヲヤフリ、大義ヲ亂ルコトアラサルモノ。ソノユエハ國家恒例ノ政正キカユエニ、國ニ無レ業ノ民ナシ、有得富有ノ民ノ子弟ハ其分限ニ從テ、藝術ノ師ヲ定テ、コレニ其道ヲナラワシメ、年スデニ

可レ爲レ其業トキハ、速ニ其業ニ入テコレヲナサシム。如此寸ハ民ニ暇アラズ。或ハ一月二月ニ家業ノイトナミノイトマアルカ、或ハ祝祝儀ノ喜アルカ、或ハ花ノ時月ノ夕ニ各一種一瓶ヲタツサエテ、ソノ樂ヲナシ、其情ヲ安センコト、マコトニ民ノ真樂コレニコユルコトアラス。若無作法タビカサナリ、女色酒狂、家ヲ失ニイタランハ、其親族戒レ之、其朋友規レ之、ツイニ不レ已トキハ失レ身亡家コトアリトテモ、政ノアヤマリニハアラサル。凡政道此レ如コトヲ以テ、利其利、樂其樂ト云。游宴ハアルヘカラズ、風流ハ不レ可好、下凡ノ民間幼稚ノ童體マテ、道ヲ事トシ、書ヲヨミ、文ヲソランメ、高聲小歌ヲモ不レ任、コレ風俗正人ト思輩ハ、俗儒ノ異見、末代ノ利口ニシ、甚不通人情ノユエ。是宋儒新レ民ノ心人。人情、一家ノセバキト云凡、是ヲ用ガタシ。不レ用ニハアラズ、其法嚴ナレハ用トイヘ凡、永久ノ道ニアラズ。人々鬱氣臃蒙ノ、若年ハ氣クジケ、壯年ノモノハ癆ス。コレ皆不通人情ガユエニ、出ル水ヲ以テ手ヲ以テフセクニ同シ。當分フセガルル凡、遂ニハヤブレテ大害トナルベシ。一家スデニ然リ、況ヤ一國ヲヤ。況ヤ天下ヲヤ。

次ニ、人富有ニノ暇アルカユエニ、必業ニ怠ル。業ニ怠カユエニ、必遊樂ニ過。コレ瘠土ノ民ハ向レ義ノコトワリナレハ、孟子モ民ノ事ハ不レ可緩トイヘリ。三民家ヲヤシナフ制必詳ナルベシ。富有ノモノハソノ財ヲ散シ、貧モノハ家ヲ養ニタレル如ク、政道ノ趣ヲ可レ存人。コレ政平ナルト云。タトエ

ハ地ヲ平ニスルハ、高ヲ取テ卑ニミテシメテ始テ平人。民ノ情モ亦然リ。コノワカチヲ不得レ心ノ政ヲナス寸ハ、^(時)高下ノワキマエナキガユエニ、高キ處彌タカタナリテ、^(キ)下處ノウマルコナキカユエニ、富ハ益富、貧ハ益貧人。唯人情ノ實ニ不通カユエ人。政正而民猶失家、是天傾者覆之。何世無之乎。

七十、(變時之政) ○問 事ノ變アラントキノ政如何。

答 政ハ事不起前ニアラカシメ設カユエ、變ニ及テ惑テアラサル人。今ノ俗語ニ天下ノ政ヲ仕置ト號ス、是古ノ所謂備人。書命云、有^{サハ}備無^ト患イヘリ。難易有^ハ備、可^レ謂^レ吉トイヘリ。凡備トハ、詳ニ考テ事物^ト手ヲツク^付コナク豫辨フル人。中庸ニ、事豫則立云々ト云ハ、備ヘキ道ヲ明ニスル人。

次ニ、事ノ變ハ難^レ計ニ似タリトイヘ^レ、古今ノ間、天下ニ有來ル處ノ變化、是又定レルコトアリ、天變アリ、地變アリ、人物ノ變アリ。天變ヲ考地變ヲツモリ、而ノ人事萬物ノ變ヲ考レハ、ソノ變明ニ通ス。但天地ノ道ハ遠^ク定ル。故ニ其變コレヲハカルニヤスク^ク、變多カラズ。唯人事ノ變近^ク多シ。然レ^レ情ヲハカツテ、ソノ變ヲオス寸ハ、無^レ不明。聖人易ヲ畫^シ、天下ノ變ヲ考ルコトハ不出。而ノ其末六十四ニ盡セリ。故人民心ヲツク^クメ是ヲ察シ、其變ノ不^レ來コトク思慮アツテ、變來ル寸ハ是ヲ防、是ヲ守テ、能正カラシムル、コレヲ政ト云^ク。サレハ恒例平生ノ政ニ、乃制^レ變ノ仕置ヲ含^ミ、文武剛柔相

備、コレマコトノ政道ト可^レ謂^ク。

次ニ臨事ノ政アリ。コレハ定法ニアラストイヘ^レ、時ニ取テ其急ヲ治スルノ道人。コレ聖人ノ玉^(宣)フ權人。中知ノ者ハ必是ヲ行カタクカユエニ、政泥テ民倦事多シ。臨^レ機應^レ變ノ道、其知ヲキワメサレハ、難^(通)遁^ク人。愚者ハコレヲ不知ユエニ、イツモ定法ヲ以テ事トス。定法ニアラサレハ難^レ叶存ル人。タトエハ病ニ急病アリ、長病アルカ如シ。良醫ハ考^レ之、急治ノ病ハ或ハ一味二味ノ妙藥針灸ノ治ヲ以ス。下醫ハ是ヲ不知^ク、妙藥ノ事醫經ニコレヲアラワサズ、不^レ足^レ用ト云コトシ。治道モ亦如^レ此。臨^(所)時致道ノ政道、其用捨、人君ノ作略ニアツテ、尤心ヲツクシ玉フ人。

○問 萬民ノ悦ゴトキ政、平生コレヲ用ニハ、イカカイタセル政ヲナシテ可^レ乎。

答 萬民苦^(時)寸ハ安^レ之、悲^(時)寸ハ悦^レ之。是政ノ道人。常ニ人ヲ悦シムルコトハ、堯舜モ病^レ之。若是ヲ悦シメント欲セハ、必政ニ害出來ルヘキ人。凡政ハ民情ヲ平ナラシメテ、無思無爲ヲ以テ治世ノ極トス。カレヲ常ニ悦シムルコトハ、或ハ財ヲ與エテ利ヲ逞シ、或ハ酒肉ヲ送テ悦ヲナサシムルノミ人。天下ノ民ツ子ニアニ可^レ如^レ此ナランヤ。利ヲ以テ民ヲ治ルノ道ニシテ、マコトノ政ニアラストシルベシ。恒例ノ政ヲ正シ法ヲ明ニシ悠然タラシメ、其事淹滯スル處アラハ、コレヲトイテ不^レ滯シム。是政人。民ノ悦モ又民苦困モ、共ニ一物ノ出來テ、民ノ情常ニアラサル人ト可^レ知^ク。人非^レ利己不^レ喜、不^レ逞^レ欲、不^レ悅。天下之大、豈人々行^レ此喜行^レ乎。漢文帝儉身

七十二、(政不^レ求^レ民悦)

七十二、
制民
不制
于民

以常給民、以求喜、皆立一事之政、制民不制于民。

○問 民ノ情ヲ詳ニタツ子サセ、ソノ情ニ從フ、是ヲ實ト云ヘシヤ。

答 民ニ一々ノ情ヲ問テ政ヲナスハ、民ノ欲ヲ違フ、マコトノ政ニアラズ。凡制民ト、制于民トノ心アリ。專民ニ從ント云ハ、民ニ制セラルル。サレハ良君ノ政ハ常ニ民情ニ先テ政ヲ立、而ノ民情ヲ計ル。是民ニ勝所アリ又負ル所アル。中主ハツ子ニ勝テヲコノム、故ニ民ノ困ヲ不詳。昏主ハツ子ニ民ニ負、是制于民。凡人富寸ハ必道ニソムク、況ヤ無知ノ民縱欲ノ利ヲ豐ニスル寸ハ、己カ家ヲ潤フヲ不_(レ)得メ、飲食ヲ事トシ、無道ヲ存シ、私ノ奢ヲキワメ、其郡縣ノ俗大ニタガフモノ。子産曰、民欲不_(レ)可_(レ)違トハ、コノ心ナルベシ。政一タビ民ニ制セラルレハ、民勝テ上ヲ輕、令出ト云ヘ_(レ)、ソムクモノ多シ。惣ノ政道ハ豫其ノリヲ正ノ、其道ヲ不_(レ)盡ハ、事物ニツカユル_(レ)多シ、政度々アラタムル_(レ)多シ。コレ事物ニ制セラレテ、事物ヲ制スル事不_(レ)能ト云心。然レハ民情ヲ一々キイテ正スト云ヲヨシトスルニアラサル。明君之政、有_(レ)從民、有_(レ)制民。中主好_(レ)制民、昏主_(レ)常_(レ)輸_(レ)服_(レ)于_(レ)民。マクルナリ。

○問云 民ニ問テ民ヲ致ハ、民ニ制セラルルト云。古ヨリ詢_(レ)于_(レ)芻蕘トイヘリ。又天下ノ事物千變萬化ナリ。是豫知テ政ヲ立カカラン。然ハ時ニ取テ事物ニ慣テ致ス_(レ)アルヘシ。必事物ニ制セラレジト云ンモ偏ナルヘシ。

七十三、
詢_(レ)于
芻蕘

(*)の間惟
場庫本によ
り補ふ)

答 古ノ人君ハ能問_(レ)民、故ニ不_(レ)問。ソノユエハ民ノ事ニ能心得テ、民ヲ制スベキ司ヲ立テ、是ニ民ノ事ヲマカセ、*民ノコトヲ問、コレ能民ニ問。民ノコトヲ不知シテ民ニ問フ時ハ、*民ノ詐偽不_(レ)可_(レ)察ナリ。サレハ民ノ情ニ通スルト云_(レ)ヲ心得ソコナエハ、誰ナリ_(レ)方々ヘツカワシ、民ノ_(レ)ヲキカセ尋サスル_(レ)ト存ル。民是ヲ心得テ、問モノニコレガ實ヲ不_(レ)告、コトニ民ソノ苗ノ傾ナル_(レ)ヲ不_(レ)知カユエ、イツモ民困究ノコトク云モノ。問者ワケヲ不知シ、民ノ身ミクルシク、其食物ノアシク、家宅ノ四壁ノミ立テ、マコトニアサマシキ風情ナランヲ見テ、サテハ民飢ニソムト心得ル。人君亦コレヲ信メ、時ヲハカラズメ惠ヲナス。惠マシキニ物ヲ與ルハ、皆民ヲ害スルナル_(レ)ヲ不知。是悉民ニ制セラルル。ソノ上民亦人、コノコロ俄ニ出來レル民ニアラズ、往古ヨリ今ニアリキタレル民ナレハ、事新ク今人々ニ問ニ不_(レ)及、古ノ人ヨリ問テ、考キツメテシレル、ソノ道ニ從テ行カユエニ、別ニ尋ヘキ_(レ)アラザル。詢_(レ)于_(レ)芻蕘ト云ハ、如_(レ)此事ニアラス。我可_(レ)行道ヲ詳ニ立テ、猶自滿リトセズ、人ノ申サン_(レ)ヲモ考謀テ、コレヲ不_(レ)棄ト云ヘル。人。

(計)
次ニ變ノ_(レ)前ニ云ゴトク、天地ノ變ハ定テ遠シ、人ノ變ハアリカタシトイヘ_(レ)、是又誠ヲツクノ類ヲ推寸ハ、シレズト云_(レ)ナシ。タトエハ大風・大水・地震・霜落・大旱・火事、如_(レ)此_(レ)ハ定リテ有_(レ)之_(レ)ハ、唯暫時ニ止モノ。サレハ廣原ニ居、大河ノ邊ニオルモノハ、大風・大水ヲキヅカイ、人多ク家ツマリ事シ

ケキ地ニハ、必火事出来シ地震アツテ、人ソコヌルヲアリ。春夏ノ雨ニハ雷必震。高原ニソ川少山遠ケレハ、必早ニアフ。皆定リタルヲ人。是ヲ防ノ政、コレヲ備ルノ仕置アル寸ハ、少モオトロクヲアラズ。人ノ變ハカリカタシトイヘ、天ヨリフリ、地ヨリワクニアラズ。政正寸ハ、變アツテ(モ)オソルルニ不足、況ヤ時ノ鬪諍喧嘩ニヨツテ、當分ノ出入、更ニ變ト云ヘカラズ。然ラハ何事アリトテモ、聊是ニ制セラルベキ處アラサル人。是又古今・天地・人物ノ變アツテ、舊紀ニアラワレ、人口ニアルヲナレハ、シリカタシト云ヘキニアラス。或天ニ變雲・變星出、或ハ地サケ山鳴、或ハ妖人・化人出来ト云、コレ政事ニササワルヲニアラサレハ、政正寸ハ、沙汰スルニ不及ト人。凡人ノ知惠ノ深重ナルヲ、天不_(探)言トイヘ、日月星辰ノ運行、潤月・蝕算、タレカ是ヲ天ニ問ンヤ。然レ其迹ニヨツテ其道ヲサグル寸ハ、千歲ノ日至モイナカラニ_(孟子)可_(知)知ニイタルヲ、可_(以)考_(之)之。是ソノ實ヲ以テハカルカユエニ、ソノ道明ニノカクルル處アラザル人。

(表紙に地下大尾とあり)

謫居童問七

治平

七十四、(知變)

○問 天地ノ變、政ノ善惡ニヨルト云事アリヤ。

答 中和ヲキワムル寸ハ天地位シ萬物育スルノコトワリナレハ、天地ノ變自ヤムヘキヲ、定レルコトワリナリ。但シ天地陰陽ノ和、過不及ノコアリテ、天地ノ變生スト云、明主賢君ノ時ハ民ソノ害ヲ蒙ルヲアラサル人。ソノユエハ、國ニ蓄多ノ賑恤ノ政行レ、不足ヲ補患ヲ救フ。故ニ民ソノ害ヲノガルト可_(七)知_(ル)。愚主昏君ノ時ハ、天地ノ變アラワレザレ、民ニ菜色不_(絶)絶、餓孚野ニミチテ、乞食非人道ヲサエキル。是政ノ是非ニアツテ、天變地變ニヨラサルト可_(知)知_(ル)。但天變地變ハ人君ナラズ_(是)是ノ責ヲウクヘキユエナシ。人君ハ天地ヲ父母トスルヲ以テ人。然レハ天變地變ニヨツテ、彌人君自ノ身ヲ慎テ政ヲナシ玉フハ、是戒ノ道也。昔魯昭公四年大雨雹。季武子問_(於)於申豐_(子)、雹可_(禦)禦乎。對曰、聖人在_(上)上無_(雹)雹、雖_(有)有不_(爲)爲災云々。コノ心ヲ以テ云ヘル人。天地ノ變ハカリニアラズ、タトエ人ノ變大ニオコルト云、政道正寸ハ、天下ノ元氣常ニ強メ、コレヲ事トスルヲナシト可_(知)知_(ル)。左傳廿一、杜云、爲_(災)災。同廿五、齊有_(彗)彗星、齊侯使_(禳)禳之。晏子曰、無_(益)益也、若德回亂、民將_(流)流亡、祝史之爲_(無)無能補_(之)。

凡天地ノ變ハ天地ノ氣ニヨツテ感ス。コノユエニ人ニ應スルヲ遠シ。只人ノ變ヲ考ヘシ。人ノ變ト云(一)、風俗ニワシ(走)リテ本ヲ棄、或ハ儉ニ過、或ハ奢ヲ事トシ、世ニフシキノ艸木、波佐羅ノ謠歌、非人・餓孚・公事・訴訟等ニツイテ、其變ヲ考、コレヲマコトノ變ト云。是至テ察スルヲ、人君ノ心ニアルヲ人。此事ヲ速ニ不レ治トキハ、大變來テ可レ治ニ術ナシ。マコトニ木葉ノ落ルカ、下ヨリキザシ、ツワルニ堪ズ(芽グム)ノ落ルカゴトシト云モコトワリ人。物之漸非レ不レ慎人。

七十五、
(治則)

○問 人君治天下ニ、ソノ則ト定玉フ所アリヤ。
答 群臣ハ天子ヲ以テ則トシ、天下ノ人民ハ群臣ヲ以テ則トス。人君ハ天地ヲ本トシ、先君ノ治ヲ則トス。其則更ニ不レ遠、以レ柯伐柯ニコトナラサル人。故ニ事ノ重大ナルヲ、天下ニ不レ起、其則上一人ニ出。マコトニ廣ノツツマヤカニ、大ニ小ナリト可レ云。凡政ハ正人。聖人此則ヲ出シ玉レハ、人君ノ言行知識ノ正シカラシニハ、其下ノ群臣佞好自去テ、賢知日ニ新ナルヘシ。群臣ノ賢知明ナランニハ、天下國家ノ間ニ皆是ヲノツトツテ、其俗自化スヘキ人。然ルニ正ト云ハ、無欲ニツイサキヨク、行儀作法ヲタガエズ、言必信、行必果ス、是ヲ正ト云ニハアラズ、古人皆是ヲ儀ト云。儀ハ形ノ作法定リテ、動搖周旋ノ見事(容)ノ、其志潔白ニ僞所アラズ、實ニ質素ナル類コレ人。是ヲ正ト云ニハアラズ。正ト云ハ、四方ナル處ハ四方ナルノリニテ正クナリ、圓キ處ハ圓キノリヲ以テ正ク、マカル所ハマカル

七十六、
(大器)

ノリアリテ、正直ナル處ハ直ナル處ノノリアツテ正。コレヲ正ト云人。天下國家ノ萬機、正直・順逆・方圓・生殺・文質、サマサマノ事多カユエニ、唯一様ニ存テ、或ハ直、或ハ方、或ハ順、或質、或文ト存ルハ、皆コレ一着ノ自由ナラサル人。各其時宜ニ隨テ、其則ヲ立。是則人君ノノリト可レ云人。古人云、唯則定國、詩云、不レ識不レ知、順帝之則。又曰、不レ僭不レ賤、鮮不レ爲(賊)則。
○問 揚子曰、大器其猶規矩準繩乎、先自治而後治人コレノリノ本意ナリヤ。
答 揚雄此論、先儒皆謂、言得好人。愚謂、此語似通テ未詳所有。人君ハ規矩準繩ノ如ク人、先自治テ而後治人ト云ンハ、尤ソノ理通スル人。大器ト云ハ、聖人ノ大道治國平天下ニ至ルワザ、コレヲ以テ大器ト云。然レハ治國平天下ニ至ルノ則ハ、事物ニオイテ各其規矩準繩トナルヘキノリヲ立テ政トス。故ニ天下ノ人コレニヨルトキハ無レ不明、コレヲ大器ノ則トス。コレ乃聖人竭心力立ル處ノノリ人。此則一タヒ立テ久シク行ル寸ハ、後來ノ人君、德薄知輕トイヘ人、人々コノ則ニヨルカユエニ、垂レ衣・裳テ行ル。タトエバ規矩準繩アルカユエニ、其細工人自身ハヲサマラサレ人、木竹ヲ規改ニハ、コレヲアテテ下レ違ニ同シ。專自治ト云ハ、百有司一々明德ヲ明ニシ、而後事物ヲタタスニ似タリ。コレ小器ニシテ大器ニアラズ。一身一家ヲ治ルト、國郡天下ヲ治ルト、似テ異ナル所アリ。一劍ヲ以テ一人ヲ敵スルト、三軍ヲヒキイテ萬卒ニアタルト、似テ不レ同カコトシ。

七十七、
師聖人

○問 然ハ上古ノ聖人ノ治ヲノリトメ、是ヲ學似シニハ、ノリト可レ成乎。

答 ソノ品ニヨツテ可ナルモアリ、不可ナルモアルヘシ。一樣ニキワメカタシ。其ユエハ、聖人ノ政ハ時宜ニシタガイ、風俗人民ニ應ノコレヲ用ユ。夫子ノ門人政仁ヲ問ニ、其人ニヨツテ教タマフガゴトシ。舜ハ堯ニツイテ治メ玉フトイヘル、堯ノ時ニ同カラズ。湯武ハ同ク征伐ヲ以テ天下ヲ知玉ヘル、湯武ノ政不レ同。シカレハイヅカタヲ取テノリトシ、是ヲ似セテ政ヲイタスヘキト云フ不レ分明ク。天下ハ大器ナレハサテヲキヌ。一人ノ上ニオイテ、聖人ノ言行ヲニセテイタサバ、皆其法正カルヘシ。然ラハ聖人ノ言行ヲ能オホエタラン輩ハ、皆聖賢ノ用ニ似ヘキトニシ、一人モ是ニ似ルモノアラザル。況ヤ國家天下ノコトハ不レ及ニ沙汰シ。昔子産國政ヲヨク執行ケレハ、鄭ノ執政子皮吾家ノコトモ、子産ニ聞テ執行ント云ケレハ、子産曰、人心之不レ同如ニ人面ニ焉、吾豈敢謂ニ子面如ニ吾面ニ乎トイヘリ。ココヲ以テ云ハ、唯詳ニ其事物ヲ盡メ、其時宜ニ相應ノコトヲ以テ、今日ノ政ニ可レ用ク。ナベテコレヲ學バントハ云ガタキ。

七十八、
法堯舜

堯舜

○問云 孟子曰、欲爲君盡君道、欲爲臣盡臣道、二者皆法堯舜而已矣。コノ言ヲ以テセハ、乃堯舜ヲ以テノリトスルノイイナラズヤ。

答 堯舜ハ聖人治ヲキワムルノ極ク。聖人ハ人倫ノ至ク。故ニ堯舜ノ知徳アル寸ハ、堯舜ノ政アリ、堯舜ノ知徳ヲハ不レ學メ、ソノ形事ヲ學ントセハ、悉ノリトスル處不可レ正ク。是ノリニアラズ。夫子ノ大聖ナルモ、堯舜ヲ稱メ、周公ヲ學ンコトヲ子カイ玉フ。是堯舜ハソノワザ遠久ニシ、周ノ時宜ニカナフヘカラサレハ。中庸ニ、仲尼祖述堯舜、憲文武ト出タリ。祖述ハ、道德聰明ノ太祖堯舜ニ出ヘカラサレハ、是ヲ始トシ其事ヲノヘテ本トシ玉フト。憲章ハ、周ノ政ハ近メ可レ考レ見ナレハ、周ニオイテハ文王・武王ノ政事ヲ以テノリトシ、コレヲ明ニキワメテ以テ今日ノ用トイタスノ心。祖述・憲章ノ兩句、末代ト云ル、ソノ本ツク處、ソノノリトスル處、此間ヲ不可レ出ク。シカレバ、祖述ハ道德聰明ノ本ニカカリ、憲章ハ禮樂刑政ノ事ニカカルヘシ。如此ノコトワリヲシラズメ、專聖賢ノ言ヲワキマエズ、口ニマカセテ談論スルハ、不レ試不レ省ノイイ。サレハ本朝ニテ云ハ、遠ク神代ノ聖戒ヲ守リ、近ク武家艸業ノ教ヲノリトシ、遠ク異朝聖代ノ道ヲ本トシ、近ク今日本朝ノ政事ヲノリトスルコト、是乃祖述憲章ノイイナルベシ。否ナル寸ハ、其本トシノリトスル處相違テ、道マスマス暗カルヘキ。今孟子ノ云處ハ、君臣ノ道ヲツクス至極ハ堯舜ヲノリトスルノイイ。學者章句ノ間ニオイテ、聖賢ノ語意ヲトリチガエヘカラサル。

七十九、
人君無欲之辨

○問 古ヨリ聖賢ノ政ヲナシ玉フ事モスクナシ。又ソノ則ヲシルモノアラサレル、世ノ平ニ治レルコト多シ。然ハ只無欲ニシテ慈悲深重ナランニハ、コノ徳ニ天下化スヘキ。

答 古來唐虞三代ノコトハサテオキヌ。其後ノ帝王天下ヲ草創アルホトノ人、イツレモ其器直人ニアラズ。故或ハソノ武威ニヨリ、或ハ其制法ニ從テ、相續イタシキタル。其間ニ又中興ノ、知賢ノ君アル寸ハ其勢ニマカセテ、國家無爲ノ化ヲナス。コレ後人ノ手柄ニアラザル人。凡善惡凡ニツマザレハソノ驗ナシ。一事一行ノ善惡、年月相積テ、君子・小人・治亂顯然タリト可レ知人。サレハ周ノ明主天下ニノリヲ立、久クコレヲ天下ニ用シメタルカユエニ、周王德衰道昏トイヘル、群國ニ其ノリヲ守ルカユエニ、戰國瓜ノコトクニ分ルトイヘル、猶周ノ王タルコトヲシル。群國此ノリヲキラツテ、自ラ是ヲステコレヲ失、而後周亡。コレ周ハ八百七十年ノ天下ヲ保テルガユエニ。其後天子群臣周ノノリヲ失テ、天下ニノリヲ立ルコトヲ不レ得、ソノ君德薄ク、ソノ知アサクシテ、コノノリ不レ立ガユエニ、何レモ周ノ祚ニシク時ナシ。コレノリヲ以テ天下永久ノユエント可レ云人。

次ニ帝德無欲ニシテ慈悲深カラシク云ベキコトニ殊勝ナリト可レ稱ノ、人君ノイイニアラズ。ソノユエハ、天下ノ富貴ヲ司テ居玉フヲ無欲ト云ヘカラス。人民ノ生死ヲ縦ニシ玉エハ、慈悲トハ云ヘカラス。或ハ許由ガ讓ヲタテ、或ハ忍辱ノ行ヲナシテ世ヲノカレ山住ヲイタス人ヲ無欲慈悲ト稱ノ、大倫ヲ亂トイヘル、其身ノ潔コトハアラマホシキワサレ可レ云人。人君ハコレニコト人。(異)人君ニシテ無欲ヲ事トシ、慈悲ヲ專トシ玉フハ、天下ノ治日々ニクラク、ツイニハ敗亡ノ基タリ。遠クハ梁ノ武帝、自身ヲ

泰同寺ニステテ佛ヲ貴玉フハ、無欲ト云ヘシ。鳥獸ヲ飲食ノタメニ殺サセシコトハ、甚不レ可レ然トテ、殺生ヲ禁斷シ、社稷宗廟ヲ祭ニ麩食ヲ用、刑人アレハ涙ヲナガシテコレヲ赦シ玉フ。慈悲甚重ト可レ謂。如此ノツイニ天下ヲ人臣ニ奪レ、惡名ヲ末代ニノコシ玉フ、コレソノ失ニアラズヤ。サレハ欲ニモノリアリ、生殺ニモノリアリ、ノリヲコエテ無欲ナルヲハ木石ニタトエ、ノリヲコエテ慈悲アルヲ婦子女子ニ比ス、人君ノ道ニアラズ。彼梁武帝モ、浮屠・釋門・隱逸・遁世ノ輩タラン人ニコノ行アラハ、可レ稱レ之、人君ニオイテハ國家敗亡ノ基トスル人。

八十、
(立禮)

立禮 人君ノノリ、イヅレヲ本トスルヤ。
 問云 ノリトサス處ハ、人君禮ヲ行玉フヲ以テ本トス。禮定テ正カラサレハ、君臣上下ノ名分シルヘカラズ。故ニ禮樂德之則人、德義利之本トイヘリ。又、禮以庇身凡イヘリ。然ニ禮ヲ定ルコト合ニ於天時、設ニ於地財、順ニ於鬼神、合ニ於人心、理萬物者人。是故ニ、天時有レ生、地理有レ宜人、人官有レ能人、物曲有レ利人ト出タリ。先人君天ノ時ヲハカツテ、天下ニ天ノ時ヲ命ス。是毎月ノ朔望晦人。朔ハ日ノ始ル處、望ハ月ノ始ル處、晦ハ日月ノ終ル時人。此三日ヲ以テ萬物ノ始終ヲタタシ、君臣ノ道ヲ規ス。故朔望晦ニ必出仕ノ君命ヲ承リ、臣事ヲノブ。君命ノ新キコトナシトイヘル、必群臣朝ノ天顔ヲ拜シ、其初ヲ賀シ、其終ヲ祝ス。晦ハ朔ノ前ニシテ、人君ノ勞アランコトヲ憚テ、今ハ廿八日ヲ以テ晦ノ禮ヲ行

コノ外ニ俗ニ節句ト號シ、古例ノ嘉儀ヲ以テ其祝ヲ賀ス。是元旦・上巳・端午・七夕・重陽。八朔・嘉定・亥子、是又武家ニ用ル所ノ例。コノ日ニ朝儀ヲ嚴重ニシ、群臣各位ヲ守テ禮ヲ正ス。凡異朝ニ上巳、端午等ヲ以テ俗節トス。コレ不_レ會_セ儀人。五ノ節ハ一年ノ朝儀大綱ニシテ、朔望晦ヲ小目トスベシ。尤正月ニ嘉例ノ祝儀、諱初・乘初・具足餅祝。出行初等、皆是武家ニシテノ禮アリ。是恒例ノ禮、更ニ時ヲ不_レ可_レ違、コレ年中行事ノ制、武家ノ大禮。コレヲ以テ、君臣ノ禮、位次ノ作法、朝廷ノ拜趨ノ禮ヲ明ニスル。此外ノ朝儀、勅使公家ノ往來、諸侯・卿・太夫ノ聘禮、參勤ノ交代、寺社ノ僧祠、御家人ノ休暇、任官・代替ノ禮、蕃臣ノ來聘アリ。貢物・土産・金銀・衣服・財寶等之獻上并恩賜、是又其位ニ隨テ其禮アリ。或歌舞猿樂ノ御遊、冠昏喪祭ノ大禮、田獵・放鷹ヲ以テ土地ヲケミシ、民事ヲ考玉フ、皆年中行事ニツイテ、臨時ノ制令行ルル、皆是人君ノ禮。其作法、一々ニ記シガタシトイヘ、武家ハ事ヲ行ニ、カリニモ武ヲ不_レ忘ヲ以テ本トス。然レハ、年中行事ヲ行ルルハ、内外ノ警營武備ヲイマシメ、ソノ不虞ヲ守リ玉フニアリ。サレハ奉ルモノハ雄劍龍蹄ヲ先シ、恩賜セララルルニハ馬鷹ヲ以ス。如此トイヘ、猶禮不_レ正メ、皆見物壯觀ノタクイニナリテ、マコトノ禮ニアラサレハ、是ヲ儀ト云。晉叔向云、朝有_ニ著定_一云々。失則有_レ闕ト。コレ各ソノ則アルヲ云ヘリ。又、晉趙簡子問_ニ揖讓周旋之禮_一焉。鄭子太叔對云、是儀人、非_レ禮人。聞_ニ諸先大夫子產_一、曰、夫禮、天之經人、地之義人、民之行人、

天地之經而民實則_レ之。左昭廿五年

八十一、

(國家禮)

○問 國家ノ禮アリヤ。

答 禮經_ニ國家_一、足_レ社稷、序_レ民人、利_レ後嗣トイヘリ。禮ヲ以テ國ヲ治ザレハ、國家國家ニアラズ。タトエハ人トシテ禮ヲ不_レ知ハ禽獸ニコトナラザルノ心。サレハ諸侯・郡主ニソノ禮ヲ命メ、其國其所ニオイトソノ禮ヲ正メ、上下ノ分、士民ノワカチ、事物ノ禮ヲ明ナラシメテミタルヘカラズ。失_レ之禮_一則禍亂興ルトイエレバ、國ニ禮ヲ不_レ立、失_レ之トキハ、ソノ國必亂ヲ招クノ基トシルヘキ。凡天下ノタメニ國ノアルコトハ、人ノ家ノ四壁アルニヒトシ。四壁ノカコイ宜キ寸ハ、吹風モ内ニイラズ、降雨ニ帆_シナルナリ。況ヤ盜賊惡人内ニ入_レコトヲ不_レ可_レ得。ココヲ以テ諸侯外ニ居テ王城ヲ守ルヲ蕃屏ト號スル。然レハ、國郡ノ侯伯、其位ヲ守テ、各其分ヲ正シナハ、國郡災ヲマヌカレテ、王都ノ守護尤正シカルヘシ。延陵季子、謂_レ子產_一曰、鄭之執政、修_レ子爲_レ政、慎_レ之以_レ禮_一ト戒タリ。是禮ニアラサレハ、奢ヲタダシ儉ヲ節スルコト不_レ叶_レユエ。禮立_レ寸ハ、其過不及ノワザ明ニアラワレテ不_レ可_レ隱カユエニ、國郡ノ主、更ニ私スルコト不_レ得。禮_解曰、禮之於_レ正_レ國_一、猶_レ衡之於_レ輕_レ重_一、繩墨之於_レ曲_レ直_一、規矩之於_レ方_レ圓_一。云々。君子審_レ禮_一、不_レ可_レ誣_レ以_レ姦_一詐。齊_ノ景公招_レ晏子_一、國ノ政ヲ論メ、國ヲ保_レ道_一ハ在_レ德トイヘリ。晏子對曰、如_ニ君之言_一、其陳氏乎、陳氏雖_レ無_ニ大德_一而有_レ施_ニ於_レ民_一。云々。陳氏而

不亡則國其國人已。公曰、善哉、是可若何。對曰、唯禮可以已之、在禮家施不及國、民不遷、農不移、工賈不變、士不濫、官不滔、大夫不收公利、云々。禮之可以爲國久矣、與天地並、云々。シカレハ國家ノ亂ル寸ハ、諸侯・郡主必自私ノ惠ヲ施シ民ニ利ヲ與、或法ヲ輕シ民ヲ愛シ、或ハ天下ノ政道相定ノ外ニハ、善ト云ルコトヲ用シメズ、尤惡ハ沙汰ニ不及、是ヲ明政ト云ク。堯舜ノ聖代トイヘル、五年ニ一巡狩ノ、協時月、同律度量衡、修五禮、如五器ト云ヘル、是諸侯ノ禮ニタカイアツテ、法ヲミタルヲ規シ、能從テ政ヲタタスヲ用玉ハンノ政人。然レハ相定ル所ノリヨリヨクイタスモノリアラス。如レ此處ヲ詳ニ格致セシムル、是ヲ國家ノ禮ト云ヘシ。王制云、變易禮樂者爲不從、不從者君流、革制度衣服者爲畔、畔者君討。事物之禮

八十二

(事物之禮)

○問 政事諸物ノ禮如何。

答 天下ノ事物、禮アラズト云フナシ。所謂有物有則人。萬ノ事ニ品々ヲ詳ニシ、ソノ定禮ヲ究トキハ、人民コレニマトフナシ。禮之教化人微、其止邪人、於未形ト出タリ。人ノ事ヲ行、物ヲナス、人君定メ玉フノ禮ニヨツテハ、ソノ事ヲ行ハ邪義無道ニ入アラザル人。禮曰、子曰、禮者何人、即事之治人、君子有其事、必有其治、治國而無禮、譬猶瞽之無相與、偃偃乎其何之、譬如終夜有求於幽室之中、非燭何見ト。是禮ニヨラサレハ不明人。天下ノ政事諸物多トイヘル、五禮・五器ニツツマレリ。五禮ハ吉・凶・軍・賓・嘉、五器ハ五器ニ付諸服諸器人。而ソ平生ノ事、平生ノ器用、コレハ其位ニ付テ、相定ル禮アリ。晴ノ儀ニ至テハ、此五禮・五器アル人。タトエハ人ニ逢フ相見ト云、相見ノトキハ如レ此ト云禮ノ定リアラサレハ、謙ルヲハ譽テ矜レルヲハ毀ル。コレニ因テ人ノ譽ヲ求テ、人皆謙。謙ノ禮ニ不中ユエニ、其禮タガフガ如シ。書禮・饗應・會釋皆如此。コレニヨツテ禮不立トキハ、各心々ニ事ヲ執行テハ明ナルナシ。此時禮ヲ守ルモノハ、皆無禮ノ如シ。故瞽ノ無相、昏夜ニ燭ナクノ求ルニ不異。

次ニ器物ノ一、モロノノ器物、其人ニ因テ、其制品カワルヘシ。是又五禮ノ器ヲ以テ禮ヲ正ス人。其制、ソノ人ノ位、其祿ノ大小、土地ノ廣狹・有無・遠近ニ從テ、五禮ノ器ヲ制ス。尤平生用器定制アツテ、制外ノ器用ハ市ニウラシメズ。人ノ貧富ニヨツテ、爲之節文、以爲民坊者人ト云ハコレナリ。古來ノ制唯五器ニ隨テ、又平生ノ制ナクンハアラサル人。夫子曰、器以藏禮。コレ器ニ尊卑ヲアラワスノイイ人。禮曰、革ニ制度衣服者畔、畔者君討。又曰、天不生、地不養、君子不以爲禮、鬼神不享人。居山以魚鼈爲禮、居澤以鹿豕爲禮。君子謂之不禮、云々。如此義、詳ニ其品ヲ考テ、ソノ制ヲ立ヘシ。大方ニ存テハ違アルヘキ人。

八十三 (三民之禮)

○問 三民ノ禮アリヤ。

答 禮所_三以整_三民_三。安_レ上_レ治_レ民_レ、莫_レ善_ニ於_レ禮_一云_{ヘリ}。三民ハ知ナシ、別_レ禮_ヲタタササレハ必亂。三民ハ定テ、ソノ中ノ組頭・人頭・名主・庄屋・問屋ナト云ノワカチアリ。而_レ多クハ先_レ功、貧富ヲ以テソノ上中下ヲ定テ、其品ニ因テソノ禮ヲ定、其分ヲコエシメサルモノ。タトエ富有ニメ其材アリト云_レ、ソノ藝術ニタユト云_レ、三民各ヲノレカ位ヲ出テ士ノ内ニマジワリ、_(同カ)國家同坐スベカラズ。其俊秀才能可_レ用時ハ、アゲテコレヲ士ノ列タラシメ、而_レ士ト列スヘシ。不_レ然ハイカホドノ分限・富有・材藝アリ_レ、必衣食居・用具_レニ三民ノ禮ヲ用シムヘシ。王制云、凡官_レ民_レ材、必先論_レ之、_(元々)論_レ之論辨然後使_レ之、任_レ事然後爵_レ之、位定然後祿_レ之。凡事_レ上者、祝・史・射・御・醫・卜及百工、凡執_レ技以事_レ上者、不_レ貳_レ事、不_レ移_レ官、出_レ郷不_ニ與_レ士齒、仕_ニ於_レ家_一者、出_レ郷不_ニ與_レ士齒。コレ皆三民ノ位ハ士ニ列スヘカラサルヲ云_レ。三民ノ禮ハ、下ノ下タリ。中ニ其人ノ上中下アレハ、又禮ノ品ヲナシ、冠昏喪祭ヲ以テ相アツマリ、朔望晦ヲ以テ相賀シ、五節句ヲ以テ互ニ贈答ノ_レヲナス_レ、其制ヲ堅_メ其位ヲミタラシムヘカラサル_レ。

八十四、

制_三三民_一之法_(一)

○問 三民ヲ制スル_レ甚嚴ニメハ、下情不_レ通、民ヲニクムニ同シカラシカ。
答 政ハ以_レ愛_レ人爲_レ本。人ヲ愛スルニ正_レ禮名分ヲ明ニイタササレハ、人必ソノ職ヲ忘ル。當分ハ別條ナシトイヘ_レ、其弊久キ寸ハ上下分ミタレテ名分タザルモノ。四民ノ制ヲ嚴ニスル_レハ、愛_レ民

ノ切ナルヨリ起レリ。孔子曰、古_レ之爲_レ政、愛_レ人爲_レ大。所以治_レ愛_レ人、禮爲_レ大。又曰、民之所_レ由、生禮爲_レ大、非_レ禮無_ニ以_レ節_レ事_一天地之神、非_レ禮無_ニ以_レ辨_レ君臣上下長幼之位_一。非_レ禮無_ニ以_レ別_レ男女父子兄弟之親、昏姻疏數之交_一ト出タリ。サレハ上下ノ位シハラクモミタレテハ、國家興亡ノ基ナリト可_レ知_レ。子貢曰、禮失則昏、名失則愆_一トイヘリ。凡士大夫富ヲコノミ財ヲアツメテ寶ヲ專トスルモノ、其身又ハ子孫多ハ士大夫ノ位ヲステテ、引込テ三民ノ列ニナラン_レヲ思モノ、或ハ有_レ之。是三民ニ禮不_レ立_メ、富有ナルモノハ家宅ヲ大ニシ、飲食饗應ヲ豊ニシ、士大夫ト相交、衣服禮容コトナル_レナク、作法儀式カワラサルユエ、士大夫ノ富有皆コレヲ慕テ職ヲノガレ、身ヲ退テ民ニナラン_レヲ求ルニイタル。禮ノ不_レ明ガイタス處_レ。サレハ、禮ノ制不_レ正不_レ嚴寸_一ハ人皆職ヲワスレ、ツイニ刑政ヲ以テ民ヲ罰スルニ至ルヘシ。故ニ前方其禮ヲ詳ニイタシテ、上下ノ政ヲ正ス。易、乾坤ノ尊卑ヲ定、君子以辯_レ上下、定_レ民_レ心_一ト云、惟器與_レ名不_レ可_ニ以_レ假_レ人_一。_(成二年 仲尼言)此心_レト可_レ知。

八十五、

禮_(一)庶民_之

○問 庶民ノ禮如何。
答 庶民ニ品多シ。僧社人・醫・卜・盲目及諸藝ノ者、皆其人ニ從テソノ統宗トスル_レコアルヘケレハ、是ヲ詳ニ規_メ、ソノ内ニオイテ其品ヲ定ヘシ。然レ_レ是皆四民五等ノ人ノタメニ助力セラレテ、渡世ヲ營ム者ナレハ、是ヲ以テ民ト云ノ名號アリ。一々ニ今云カダシ。先規ノ例ヲ以テ斟酌セシムルノミナ

リ。詳ニ令ニ出レ之。

八十六、

(禮有三曲直)

禮有曲直

○問 禮ハ必正ノミヲ立ルコトニヤ。又其品ニヨツテ、ソレノ修飾アルコトナリヤ。

(昭) 廿五年

トイヘリ。サレ

答 書曰、民心罔中、是爾之中人。子産曰、人之能曲直而赴禮(者)、謂之成人。ハ人ノ心ノノリハ、人君ノ立玉ヲ政ヲ以テノリトスレハ、大方ニ詳ナランニハ、必人情ニ通セサルモノナリ。人情ニ不通寸ハ、ソノ法ツイニ不立人。故ニ其中ヲ立テ、建皇極ト云テ、君コレカ中道ノノリヲ立テ、天下ノモノヲ是ニ由シムル。然レハ其禮、曲直順逆ノカマイナシ。ソノ人物事變ニヨツテ、以テ其ノリヲ定テ、七情ヲ制シ、五禮ヲ立、更ニ一方ニカタヨツテ是非スルコトアラザル。ソノ節ヲコユル寸ハ、直モ方モ善モ共ニ善ニアラザル。ノリニ中寸ハ、曲モ圓モ惡モ皆ノリトナル。唯其道ヲ詳ニスルヲ以テ、是ヲ究ルノ法トス。子曰、爲命、裨諷艸創之、世叔討論之、行人子羽修飾之、東里子產潤色之トノ玉エリ。命令ハ諸侯ノツツシム處ニシテ、コレヲ定ルニ艸創・討論・修飾・潤色ノ四等アリ。凡萬ノ禮如此ニツツサナラザレハ、ソノ節ニ中テ禮樂文質トトノフヘカラサル。ソレハ其德アラサレハ、ソノ禮タタザルト云フ、尤ナリト可レ知。

八十七、

(武禮)

武禮

○問 武禮ヲ定ルコト如何。

答 武ノ禮ハ、五禮ノ中ニ軍禮ヲ出ストイヘ、軍ハ武ノ一事人、武ノ禮ト定ガタシ。凡本朝武家天下

ヲ成敗セシムルノ後、代々ノ公方家將軍ニ任シ玉フテ、一家ノ任トシ、天下ノ治教ヲ立、四海ノ靜謐ヲ期シ、王家ヲ勤玉フカユエ、將軍家ノ式ヲ以テ、武家ノ例トス。其法、鎌倉右大將家、居謙以安民、守武以テ勤王、コレ末代ノ規範。ソノ後京將軍家ニ及テハ、甚文ニ過テ武ニ惰。故王道ヲ崇ノ道不正、武ヲ守ルノ制不堅、是武家ニ居テ武ヲ忘レ、ソノ職ヲ後トスルコト、不得其實カユエ。代々ノ損益不レトイヘ、武家ハソノ職ヲ本トスルカユエニ、衣服モ武服ヲ用、家宅モ武備ヲタタシ、飲食・饗應・歌舞・音樂ニ至ルマテ、武ノ一體ヲアラワシ、音物・贈答ニモ劔馬ヲ以テソノ志ヲ表ス。皆是不忘其職ノイイ人。凡アラカシメ備ヘサレハ其道不立、安ニ居テ危ヲ不忘、治テ不忘亂、マコトノ武トスル。帝堯ノ至治トシ、成周ノ治教ニ大司馬ヲ置テ武ヲマツク。イツレノ聖代トイヘ、武ヲ輕スルコトアラズ。是不可輕ノ道ナレハナリ。況今朝ノ今、武家以テ勤王、守護天下シ玉ハンニハ、武家ノ禮聊モ不可忘人。武ハ其道正ノ嚴人。コノユエニ天下承久ナルコト相續スルニ從テ、人々安ヲ事トシ、嚴正ノ道ヲ以テ事アラシト存シ、衣食居コトノク柔弱和軟ヲ事トス。コレヨリ武禮日々ニ衰ルルコト、東鑑等ノ舊記ニ出タリ。尤艸業ノ時ハ守文ノ今トハ不可混トイヘ、ソノ文質ヲ考テ、ソノ

八十八、
(盜賊・刑法・訟獄之禮)

○問 盜賊・刑法・訟獄ノ禮アリヤ。

答 禮ヲ立テ節ヲ定メ、上下ノ道・尊卑ノ品・貧富ノ禮ヲ立ルコトハ、盜賊ヲトトメ、訟獄ヲナカラシメン爲ル。禮不レ明トキハ必人争フ。争カユエニ訟オコル。訟オコルカユエニ刑法アリ。國俗不レ正カユエニ貧富ノ制不レ立、遊民多ク家職ヲ不レ勤カユエニ、博奕好色奢侈ノコトアツテ、而盜賊オコル。盜賊オコルカユエニ刑法オコナワル。然レハ、禮立テ民化スレハ、訟獄・盜賊オコルコトナキカユエニ、刑法マフクト云レ不レ可レ施。コレ刑鞭ノ朽テ螢トナルタメシナルヘシ。然レハ此本ハ禮ニアリト可レ知ル。

次ニ刑法ノコト、コレ又政ノ備ニシテ、禮ノ大ナル也。タトエバ禮立テ民化スト云レ、國ノ大ナル、天下ノ廣、ソノ氣質ノ變ニヨツテ、大惡無道ノ者ナクンバアラズ。土地ノ風俗ニヨツテ、俠力ヲ事トシ血氣ヲ盛トスル輩必アルヘシ、シカレバ盜賊民ノナヤミヲナスコトアルヘケレハ、ソノ訟獄ノ制ヲ定、決斷場ノ次第、評定ノ式目、ソノ日ノ禮義、公事人ノ法、訴訟人ノ作法、論狀・訴狀ノ制、勝負ノ成敗、警戒・評定、決斷人ノ誠、目付按察ノ法、尤罪科輕重、囚獄・拷勘・五刑ノ法、ソノ禮ナクンハアラザル也。是舊記ニアラワレ、新規ノ制、歷代多ケレハ、詳ニキワメテ其節ヲ可レ定ル。大概三民ノ罪ハ農ヲ輕ノ工商ヲコレニ次、士ノ罪ヲ重クス。是農ハ至テ無知ナリ。工商ハ奸曲ヲ事トス。士ハ禮ヲ行ハヅノモノナルカユエニ、三民ヨリソノ罪ヲ重ス。死罪ニ及ンコトハ、必人君ニ違フコトヲ行ル。或ハ死罪ニ行トイヘ、國家ノ戒ニ不レ可レ及輩ハ是ヲ相アツメテ、人ナキ嶋ニ流メ其土地ヲ耕農セシムルコトモ可レ有ル。一々

說盡ヘカラズ。其禮ヲ詳ニスルニアリト可レ知ル。易曰、禁ニ民爲ニ非曰レ義。サレハ禮ハ民ノ非ヲ禁セシムルコトナリ。コレ乃法ト可レ云ル。

八十九

(律令者禮乎)

○問 古來律令ノ制、コレヲ以テ禮トセンヤ。

答 律令ハ淡海公不比等ノ撰セラルル處ニシテ、其本相正シ。本朝コレニヨルトイヘ、是又古ノ禮ニシテ今日ノ用タラサル也。凡律令ハ漢ヨリ初メテ其制アリ。古ハコレヲ刑法ト云、唐ニ至テ律令格式アリ。律ハ刑法ノ制ヲシルス也。令ハ唐ノ刑法志曰、禁ニ於未然、曰レ令、尊卑貴賤之等級、國家之制度也。格設ニ於此ニ而逆ニ於彼、曰レ格、百官有司之所ニ常行者也。式設ニ於此ニ而使ニ彼效之、謂ニ之式、諸司常守之法也。唐ノ末宋ノ初ニ及テ、勅令格式ト號メ、外ニ律アリ。必竟四ノ者は天下ノ法ニシテ、律ハ刑法ニ付、令・格・式ハ禮トシテ可レ知ル。唐宋ニ及テ、代々ノ格式甚多シ。コレソノ時ニ名臣スクナク、是ヲ一正スルコトアラズ、甚繁多ニ及ヘルナルベシ。

本朝ニモ不比等ノ律令已後、代々ノ格式多シ。是皆禮ヲシルセル書也。武家ニ至テハ推テコレヲ式ト號ス。貞永ノ式目・建武ノ式(目)皆是也。律・令・格・式ノ四也、此内ニ相備レリ。古ノ禮、中古ニ至テ變ス。中古ノ禮、今ニ至テ變ス。然レハ、其時代ニシタガツテ禮ヲ不レ用寸ハ、禮不レ應メ必災害來ルヘシ。禮樂征伐自天子出ル時アリ、又諸侯・大夫ヨリ出スコトアレハ、是皆時宜アリ。唯損益スル處ト損益セサル

處トヲ考テ、今日ノ律令ヲ立ルコ、明君ノ要人。昔魯ノ哀公、古ノ禮ヲ用テ齊ノ責ヲウク。左傳卅卷、哀十七年、公會齊侯。二十一年、襄四年、公與晉悼公盟、云々。衛ノ孔達、古ノ禮ヲ用テ難ニ及。左傳文、元年、マコトニ聖人ノ戒アリ。中庸廿、八章、サレハソノ時ヲ考テ、禮ヲ行テ律令スヘキ人。

律令。春秋時謂刑書、戰國ノ時季理所著、謂法經、至漢叔孫通益律云々。律之言防虞書、不_レ爽也。凡律所_レ不_レ載一斷以_レ勅、乃更_レ其用、曰_レ勅令格式、而律惟存乎勅之外、曰_レ禁於未然、之謂勅、禁於已然之謂令、設於此以待_レ彼、之謂格、使_レ彼效_レ之、之謂式。○唐高宗時有_レ留司格、分散格。高后時有_レ垂拱格。玄宗時有_レ開元格、憲宗時有_レ開元格後勅、文宗時有_レ太和格。○漢杜周云、三尺安出哉、前主所_レ是著爲_レ律、後主所_レ是號爲_レ令、當_レ時爲_レ是、何古之法乎。

九十、(人君之存養省察)

○問 人君日用ノ存養省察アリヤ。
答 人君ノ身天下ノ富貴ニマシマスガユエニ、必安ヲコノミ樂ヲ事トシ、食ニアキ衣ニミチ、安居ノ、ツトメ玉フト云_レ凡、ソノ下ニ怠アラスト云_レナシ。故ニ日ニツトメテヤマズ、下ニ諫議直言ノ臣ヲ置テ、以テコレヲタタサシメテ、終ヲツツシミ玉フ、コレヲ存養ト云_レ。ツトメザレハ心ヲ失性ヲワスル。ツトムルカユエニ、常ニ存_レ心養_レ性人。是易ニ出ル處、君子日ニ疆_レ不_レ已_レ人。コレヲ存養ト云_レ。省察ハツトメ行_レヲ、時々ニカエリミテ、ソノタカイアラ_レンヲ察_レ、速ニアラタメ玉フヲ省察ト云_レ。

人。顧_レ諛_レ天之明命ト云モ、君子内ニ省ト云モ、皆_レコノ心人。我心ノ内ニ子_レサス處ハ、人ノシル_レニアラサレハ、自カエリミテ、其邪義ニ適_レ非道ニ成_レン處ヲハカツテ、コレヲ改タタス_レハ、自省察スルニアラサレハシルヘカラズ。コレ聖人審_レ幾微_レノ道ナリ。周易曰、知_レ幾其神乎トハコノ心ナルヘシ。幾ヲ見テ正サザレハ、道ココニ不_レ行ト可_レ知_レ人。

九十一、(政之存養省察)

○問 政事ニモ存養省察ノ用アリヤ。
答 天下國家ノ政事ハ猶以存養省察ノ用ニアラサレハ、民化スル_レアラサル人。存養トハ政ヲ立ル_レアラカシメ定テ、是ヲ國家ノ人民ニ用シメ、ソノコトヨリ其ツトメヲタタシテ、賞罰ヲ明ニシ、コレヲ用ル_レヲ悠久ナラシム。悠久ナル_レハ民コレニ化ス、コレヲ存養ト云_レ。省察トハ度々人ヲマワシ、使_レヲ以_レ其安否ノ實ヲ詳ニタタズ、コレヲ省察ト云_レ。タトエヨキ政ヨキ法ナリト云_レ凡、一タヒコレヲ出_レ、存養スル_レアラズ、省察スル_レカクル_レハ、必寸善ニ尺魔相加テ、ソノ事不_レ立モノ人。花ヲ養木ヲ植ルカ如シ。一度ウツシウエテモ、年月ノ手入養カエリミアラサレハ、イツシカ根ニ蟲ツキ、水ノ入テ、ソコヌル_レアル_レ不_レ知カユエニ、時分ニナリテ、花ノ豊ニ木ノサカエン_レヲ欲_レノモ不_レ快、然レハトテ、又存養省察ノ_レリヲタカフトキハ、或繁多ニ勞シ、或ハ宋人ノ苗ヲ助長スルニ同シ。

九十二、(省察之則)

○問 政ヲ正シクイタシ禮ヲ明ニセハ、省察ニ不_レ可_レ及カ。省察ヲ用ハ民煩_レツカルヘキニ似タリ。

答 タトヘハ新木ヲ柱ニ用トイヘル、其地ニヨリ、其時ニヨツテ、早ク朽ルコトアリ。サレハ政正ク禮明ナリト云ル、存養省察ヲ不用ハ、諸侯ノ志、人民ノ思入、ハカリカタシ。唐堯虞舜ノ政ハ、政ノ正ト至レリ。禮ノ明ナルコト極レリト可レ云、而ノ二十有二人ノ聖賢相並テ政ヲタスク。而ノ兢々業々一日二日萬幾ト戒メ、五載ニ一巡守ノ、群后四ニ朝シヌルコトハ、皆是存養省察人。ココニオイテ群臣諸民ノ俗ヲ考テ以テソノ可否ヲタタシ、黜陟ノ政アツテ、而メ天下無爲ノ化ヲナス。コレヲ用ニソノ則ヲタカフトキハ、甚煩ノ民勞シ、ソノ道不正トキハ、有司行人ノ民ノツカレトナツテ、諸侯ハ彌ヘツライヨ本トシ、民ハ日々ニ風俗ヲタガフモノ。

九十三、

(察政機)

○問 政ノ機ヲ察スルコト如何。

答・物皆其機アラスト云コトナシ。愚不肖ノ者ハアラワレテ而後ニシル。君子賢知ノ人ハ至誠前知ス。事スデニ違行レテ後ニコレヲ謀テハ、勢大ニシテ制シガタク、久キ寸ハ、人ソノ初ヲヲスレテ、コレヲ以テ俗トス。俗トナツテ後ニハ、改ルコト難ク叶モノ。是機ヲ以テ大事ナリトスルユエン。易曰、夫易聖人之所_ニ以_テ極_ニ深_ニ而研_ニ審_也也_レ幾_ヲ、惟深_ニ、故能通_ニ天下_ノ之志_ニ、惟幾_ニ、故能成_ニ天下_ノ之務_ニト出_{タリ}。サレハ初ノキサシハ早ク通スルモノ。

孝德帝、都ヲ難波ニ遷シ玉ハントノ御志アリケレハ、鼠知テ難波ニウツリ、豊臣家、高麗ニ事アラントノ

志ニヨツテ、日本ノ鳥高麗ニワタレリト云。凡ソノ機ヲ知テ、ソノ機ニ從テ政ヲ正スコト、明君ノ要人。人ニ姦謀ノ漸アリ、世ニ治亂ノ幾アレハ、ソノ幾ヲ坊ク是政人。禮曰、子曰、上酌_{トキ}民言_ヲ、則天下_ト上_ニ施_ス、上不_レ酌_ニ民言_ヲ、則犯人_ト出_{セリ}。シカルニ、政ノ機ハ禮ヲ詳ニスルニアリ。禮ヲ詳ニシ、其立ルコトノ法ヲ嚴ニシカサザラシムル、是機ヲトリヒシグ人、事俄ニ長大ニ至ルコトナシ、皆積累ノコレニヨル。ユエニ禮ヲ犯スヲ快クユルシテ、コノモノハ不_レ苦、コノタビハユルス、コノコトハ小事人ナトト云ヘルヨリ相積テ、コレヲ以テ例トシ、先規如此ナルト云ニ至テ、人ツイニ法ヲ亂ルニイタル。ソレヨリ俗變シ、教タガフニイタルナレハ、君子不_レ積處ヲ以テソノ戒ヲナセルハ、コノ心人。

九十四、

(政之善惡)

○問 政ノ善惡ハ、人ノ向背ヲ以テカヘリミルコトナリヤ。

答 民ハ至テ無_レ知、故人君始終ヲハカツテ其政ヲ立トイヘル、當分其身ニ不_レ宜トキハ、或ハソシテ、或怨ルコトアリ。人ノ向背ヲ以テ必ト定_ンコトモ難_ク計、又、撫_レ我_レ則后、虐_レ我_レ則讎、獨夫_ト糾_ニ洪_ニ惟_ニ作_レ威_ヲ、乃汝世讎_ト誓_ト云時ハ、民ノ向背是政ノ本ト云ヘシ。ココヲ以テ案スルニ、民ニ上下アリ、人ニ知愚アレハ、上民ハ必知アリ、知者ハモノニオモンハカリアリ。故ニソノ知アリ慮アラン輩ノ是非ヲ以テ向背トスベシ。然ハ、大臣群臣向テコレヲ利トスルハ、衆民ノ背_{コト}用ニタラス。知者賢者コレニ向フトキハ、群臣ノ背_{コト}不_レ足_レ用。サレハ衆愚ノ謬々タルハ、一賢ノ唯々ニ不_レ如_タメシアレハ、一人ソムイテ

少トスヘカラズ、萬夫向テ多ト云ヘカラズ。周ニ二老ヲ養テ、天下歸レ之、殷三仁去テ天下遂亡。伯夷一人周ニソムイテ、萬世又コレヲ義士トユルスナリ。是皆向背ノ至論ト可レ心得人。好酒而後、知酒之非好、好茶而後、知茶之善惡、凡物皆然。故知賢一向一背者、不可レ以衆愚之誘々。

九十五、
諸民之
向背

○問 諸民コレヲソシリコレヲ背ハ、タトエヨキ道ニテモ、立テ行ニカタクランカ。

答 其道正キ寸ハ、一國ノ民皆ソシルト云ル、コレニヨツテ改ヘカラズ。天下ノ人ソシルト云ル、コレニヨツテ變スヘカラサル。凡人久ク不善ニナレ不義ヲ事トシ、コレヲ以テ俗トスルコト久シ。故ニ善ヲワスレ義ヲ不知。コノ時善政大道ヲコナワレハ、人皆以ソシリ以テソムクベシ。コレニヨツテ善ヲヤメ道ヲステハ、彌其俗善ニ歸スヘカラザル。サレハ孔孟ノ道、ソノ時人皆コレヲソシリテ、或ハ迂トシ、或ハ辯ヲ好トス。コレニヨツテ聖人ノ道ヲヤメンヤ。昔鄭子產政ヲナセシトキ、國人甚誇之ケレハ、子寬ト云モノ子產ニ告。子產曰、何害、苟利社稷、死生以之、且吾聞、爲善者不改正其度、故能有濟。民不可レ違、度不可レ改。詩曰、禮義不愆、何恤於人言。吾不遷矣トイヘリ。子產ハ鄭ノ賢大夫タリトイヘ、時ニトツテノ政、人ノソシリヲマヌカレズ。而ソツイニ民化セリ。コレ向背ヲミルニソノ心得アラサレハ、必タガフト可レ知人。禹曰、惠迪吉、從之、凶、惟影響。

九十六、
政道是
正之法

○問 天下ノ政ヲ省察シ、是ヲ正スノ道、ソノ用イカン。

答 天下ノ政ハ兼テ其制ヲ詳ニシ天下ノ國郡ニ示シ、諸侯卿大夫ヲノノコレニ因テソノ禮ヲ立テ政ヲナス。是恒例ノ制人。而ソ時ニ水旱風火(震)ノ五ツアリテ、コノ時必ソノ國郡ヲ省察シ、民ノツカレ、土地ノ損亡ヲ巡察セシメテ、臨時ノ政アリ。或野山ノ墾論、金銀ノ山、或新地ノ出來ル處、如此ノ地ニハ必巡察使ヲ遣シテ、ソノコトヲ詳ニ察ス。或ソノ所ノ主所替或ハ卒去ノ時ハ、必代替ニ付テソノ省察アリ。或異國ノ船著岸、珍寶財貨ノ出來、或ハ妖物妖事、或鬪諍異變、或ハ法ヲソムキ教ヲナミシ、國俗大ニタガフ處、皆使ヲエラミテ發セシメテ、其事ヲ詳ニシ、其制ヲ立ソノ政ヲナスヘキノ時人。タトエ天下ニコトナルコトアラズト云ル、或ハ十年十五年ヲ經テ必國々ヲ俗ヲ正シ、其教令ヲ一ニイタササレハ、國主私ヲカマエテ、其政不正、正トイヘ、天下ノ政ニ不レ一コト多人。是ヲ改正シ巡察セシメサレハ、天下ノ俗不レ一モノ人。堯舜ノ聖代トイヘ、巡察述職ノコト更ニオコタルコトアラズ。如此ノ天下ノ藩屏維持ヲ詳ニスルコト、尤王道ノ要人。然レ或ハ其人ヲ不レ選コレヲ巡國セシメ、或ハ人ヲエラフト云ル、其制ヲ不レ詳トキハ、廻巡ノ公私ノ弊ヲナシ、民コレニヨツテ奸ヲナシ、政却テオコナワレサルコト可レ有レ之。是人君巡察使ヲ以テ目トシ耳トシ、而ソ耳目不レ正トキハ、勞ノ無レ益人。舜位ニ即玉フテ、先關四門、明四目、達四聰、玉フト云ハ、コノ心ナルベシ。詳ニ禮記ノ王制ニ其法ヲ出セリ。次ニ政ノ是非ヲ考ルコト、ソノ心得アリ。第一人ノソシリヲキイテ其實ヲタタシ、第二ニ民ノ向背ヲ考テ、

其實ヲハカリ、第三ニ天時地利ヲ詳ニシ、其是非ヲ可レ知ル。シカルニソシリヲキクテ、人ノ毀ル處必コレヲフセクベカラズ。ソノ言ソノ心ヲ考テ、以テコレヲ省察スヘキ人。鄭人游ニ于郷校、以論ニ執政。然明謂子產曰、毀郷校如何。子產曰、何爲、夫人朝夕退而游焉、以議ニ執政之善否、其所善者、吾則行之、其所惡者、吾則改之、是吾師人、若レ之何毀之。我聞忠善以損怨、不聞作威以防怨。云々。襄三十一年。

次ニ民ノ向背ヲ考トハ、彼カ背クエエン、彼ガ善ユエエンヲ考テ、背ト云レ法ヲタガエズ、喜ト云レ利ヲ逞カラシメサルベシ。但其時宜ニ因テ、民ノ氣ニ從テ利ヲナスコトアリ。コレヲ臨事ノ制法ト云ク。子產云、從政有所反レ之、以取媚人、不媚不信、不信民不從人。又曰、衆怒難犯、子孔爲載書人弗順、將殺之。子シカレハ時宜ニヨツテ、不レ論ニ行事之是非、先觀ニ衆心之向背ヲ(元元)コトモアルベシ。民不信ソノ政不行カユエ人。又民ノ政行レテ、路不拾遺、市價不二ト云レ、コレヲ以テ政ノイタレリトモ不レ可レ云。秦ノ政化セシニ似テ、ツイニヤフルルタメシ可レ考ル。コノユエニ其功ヲ立、シルシヲナス處ノ始終ヲハカリ、其ナス人ノ學知ヲヨクシラサレハ評シカタシ。司馬相如曰、世必有非常之人、然後有非常之事、有非常之事、然後有非常之功。非常之政ハ人コレヲ不知ソシリナクンバアラズ、ソノナレルトキニ及テ、民皆安スルニ至ル。

次ニ天ノ時ヲ考ト云ハ、人君ハ天地ヲ以テ父母トス。天地ノ運行不レ得時トキハ、人君常ニカエリミテ、身ヲ修メ諫ヲイレ、野ニ伏賢アツテ言路ヲサカランコトヲオソル。是人君事天ノ戒人。サレハ日食ハ定リタル曆數ナリトイヘ、必四月ノ日食ニハ、天子伐鼓于社ノ禮アリ。政ヲ省ルコト古ノ禮人。次ニ地ノ利ヲ考ト云ハ、國豊ニノ土地日ニ沃壤シ、境界日ニヒラクル(時)ハ、民多クアツマツテ業不レ怠效ト可レ云人。若人君コレヲシイテ新田ヲヒラカシメ、或ハ家宅ヲヒロクメソノ地ヲ大ニ費メ、以テ土地ヒラクトセンハ、マコトノ地ノ利ニアラズ。コレヲ利ヲ誣ト云人。山林川澤之利モ亦如此。サレハ如此ノ條々ヲ審ニ考テ、其虛實ヲ盡寸(時)ハ、政ノ成敗無レ不明。舜五年一巡狩メ、天下ノ方岳ヲタシ玉フニ、明ニ試トハコノコトナルヘシ。不明ハフサガル、不レ試ハ不レ實。コレ政ノ是非ヲ省察スルノ用人。

九十七、
(正賞
罰)

○問 省察メソノ用ヲタタス道如何ン。
答 是ヲ賞罰ト云。省察スト云レ、賞罰ヲ以テコレヲタタササレハ、能否ヲ取捨ノ實タタザルモノ人。コノユエニ明王賢主トイヘ、賞刑ノ二ヲ無レ不用。周禮ノ八則ニ刑賞以馭其威ト云、八柄ヲ論メ、爵・祿・予・置・生・奪・廢・誅ヲ以スルハ、群臣ヲツカフノ戒人。魯季文子云、先君周公制周禮曰、則以觀德、德以處事、事以度功、功以食民。作誓命云、毀則爲賊、云々。文十八年左傳蔡聲子曰、善爲國

九十八、

(論賞罰)

者、賞不_レ僭而刑不_レ濫、賞僭則懼_レ及_レ淫_レ人、刑濫則懼_レ及_レ善_レ人ト。皆是賞罰ヲタタスノイイ人。
○問 齊_レ之以_レ刑ハ聖人ノ不_レ用處_レ。況ヤ上代ニハ刑賞ヲ不_レ用メ民化ストイヘリ。シカレハ賞罰ハ衰世ノ政ナリヤ。

答 道ヲ以テ政ヲタテ、禮ヲ以テ其俗ヲ同スル寸ハ、民自耻ヲシツテ、ソノ心ヨリソノ禮ニイタル。コレヲ背モノヲハ刑ニアツルトキハ、民皆免_レトシテ耻テイタルノコトワリナシ。コレ齊_レ之以_レ刑ヲトレリト玉エルナリ。法ヲ立ル_レマデヲ事トスルハ、以前ニ云處ノ商鞅カイイ人。凡刑賞ハ唐虞ノ聖代ヨリハジマレリ。舉_レ十六相、去_レ四凶、大功二十爲_レ天子トハコノ心。サレハ舜典ニ、明試以_レ功、車服以_レ庸ト云、象以_レ典、刑ト云ハ、賞罰ニアラスヤ。老莊ノ說ヲコナワレテ、而後刑賞ヲ以テ衰世ノ政ト云ヘル、コレソノ過テ不_レ正ノ言。

凡賞罰ハ人ヲツカフノ禮人。シカルニ愚者ハ、財ヲ與エテ人ヲ喜シメ、刑メ人ヲオドストノミ思フ、是賞罰ノ末ニ本ニアラズ。賞ハソノ功アリ、ソノ忠アル人ヲ勞メ、コレヲ禮スルノワザ。禮ヲナスニ、其物ナクンハアラス。故ニ官祿財寶文武ノ器用、ソノ品ニ從テコレヲ命スル、是賞ノ禮人。罪アルモノヲハ罰メ人ニ示シ、國家ノ戒トス。サレハ罪ノ輕重ニヨツテ其制品々アル、コレ罰ノ禮人。シカルヲ

九十九、

(勸懲)

只物ヲトラセ、人ヲイタムレハ、賞罰ナリト心得トキハ、禮ヲ用_レ薄メ、物ヲ以テ禮トスルカユエ、人ノ風悉ク固陋ニシ、ツイニハ人君財祿ヲ費メ、群臣不_レ勸、人民ヲイタメテ、人コレニコリサルニイタルハ、賞罰ノ禮タルヲ不_レ知。故ニ政事ノ用、省察スルニアツテ、省察ノ用ハ賞罰ノ二ツニ留ルト可_レ知。

○問 人ヲススムルニ欲ヲ以シ、人ヲコラスニ死ヲ以テスルハ、俗ノ自薄ニイタランカ。

答 人心欲アルカユエニ知アリ、コノ欲ニヨツテ聖人ノ道行ル。コレヲ察メ以テコノ賞罰アリ。故ニ君子賢者ハ賞罰ヲ以テ禮トシ、以テ勸以_レ懲。小人惡人ハ賞罰ヲ以テ利害トシ、以テ勸以_レ懲。ココニオイテ天下國家ノ政オコナワレテ、其俗正シク、其道ツイニ行ル。凡聖賢ノ治、下民ヲ以テ君子トセス、君子ヲ以テ小人トセス、各其分ニヨツテ其政アリ、今人ヲ以テ(欲ニ)イザナフト云ハ、天下ヲ以テ悉ク君子ノ品質ナリト思イイ。豈ソレ然ランヤ。賤ハ貴カタメニツカワレ、小ハ大ニ服メ、奴婢僕從各ソノ利ヲ利トスルハ、彼皆利ニアソブカユエニ、利ニ其利トメソノ政立ノイイナリト可_レ心得。唯ソノ利スル處禮ニアルトキハ、賞罰ソノ用ヲナスト云ヘキ。

百、(省察)

而後有_レ賞罰

○問 賞罰ハ省察ノ後ニアル寸ハ、先_レスルノ道ニアラズヤ。
答 禮ヲ立テ民ヲ是ニヨラシムルハ、未_レ然未_レ發ノ前ニ善惡ヲ示テ、ソノ道ニヨラシムルノイイ人。コノ禮政オコナワルルヤ否ト云フヲ省察メ、而後賞罰ヲオコナフテ、以テ勸_レ懲_レ人_レ機、コレ賞罰人。サレ

ハハジメヨリ立テ終ルマデコレヲ用、サラニ前後ノワカチナシ。コレヲアラワス寸ハ、示其禮、用之防其未然ト云ヘシ。但カ子テコレヲ諸民ニ示スコトハ、叔向カ子産ニイサメシ處ナリトイヘル、詳ニ其禮ヲ示テ、ソノ用捨ニヨツテ賞罰ヲ行レンコトヲ示スコトハ、成周ノ禮ナリト可レ知ル。

百一、
治極在明安

○問云 天下ノ治平ト云ハ、イツレヲ以テ至極トスルヤ。

答 萬民ノ治ニ品多トイヘル、其至極ノ治ト可レ稱ハ、人民ノ心安メ、ソノワカチ明ニメ不可レ惑、コレヲ以テ至極ト稱スヘシ。人安スル處アラサレハ心オチツクコトアラズ。心不安則ツイニ危メ不可レ長久。故ニ人ノ安スルヲ以テ要トス。安ストイヘル不明トキハ、鳥獸ノ群ヲナシテ利レ其利ニコトナラズ。故ニ其風俗不正、コレ明ヲ以テ貴トスル。古今天下ノ治、ソノ極、大方安ヲ以テキマリトシ、明ニ至ルコトアラズ。安ト明トヲ兼ルコトハ、聖人ノ治ニ非スハ不得レ之。サレハ蛛都子簷、蜂羈子房、蠃國子埵、蒲盧宮子窓ト云コトアリ。蛛ハクモノ居所、蜂ハハチノ居所アツテ、各其所ニ非レハ不安、コレヲ取テカレニ用トキハ、ヨシトイヘルコレヲ安ニスルニアラズ。鳥獸ヲ檻ニ入テ衣スルニ錦繡ヲ以テシ、食ニ人ノ美味ヲ以テストイヘル、鳥獸コレニ安ニスルニアラズ。人ヲ治ルノ道モ亦然。人々ノ品位ニ因テ、其安スル處コト。聖人禮ヲ立、道ヲタタシ、久メ其化ヲ行カユエニ、天下ノ人民皆安、其分ヲ知テ不レ犯。コレヲ安メ明ナリト云。是唐虞ノ政平ニ章百姓ト云ヘル。平ハ是安平

人。平ナルトキハ上下皆守レ其分。章ハ文章アツテ明ナルナリ。是禮ノ行ル處。故ニ百姓昭明協和萬邦ト云ヘリ。夫子、堯ヲ稱メ巍々乎其有成、功人、煥乎其有文章トノ玉フハ、平章ノ心ナラズヤ。其道之以レ德、齊之以レ禮ト云ヘル心。ココヲ以テ治教ノ至極在ニ安與明ト云ヘルノ心。

安明兼備、聖人之治也。○堯典云、克明俊德、以親九族、九族既睦、平(均也)章(明也)百姓、百姓昭明、協和萬邦。

百二、
(泰平)

○問 古來天下ノ治ヲ泰平ト稱スル寸ハ、先泰安ナルト平ナルヲ以テ極トスヘシヤ。

答 人不レ安トキハ、禮ヲホドコスコトカタクシ。故ニ先安ヲ以テ稱ス。倉廉給テ禮節ヲシリ、有レ恒産有レ恒心ノタメシ。安スル寸ハ必禮ヲ失メ、上下ノ分不正、上下ノ分不正ハ危ニ至ル。故ニ禮ヲ立、ソノ過不及ヲ節ス。ココニオイト太平大ニ極テ長久。人富有ニ禮ヲシラサレハ、四民各分ヲワスレ、奢侈ヲ以テ事トス。庶アル寸ハ教ヲ以テセズンハアラサルノユエン。凡泰平ト云フ、黄帝泰階六符經ニ、泰階ノ平ナルヲ泰平ト云ト出タリ。然此書道家附會ノ説ニメ不足レ信。泰ハ君子道長、小人道消ト易ニ出セリ。又序卦ニ、泰者通ト出タリ。サレハ、天地交而萬物通、上下交而其志同ト云、是泰ノ字義ナレハ、泰ハ安泰ナルト云内ニ、自文明ノ心ヲフクメル。コレマコトノ泰平。如レ此ノ而天ノ三階泰平ナルヘキ。聖人ノ治ニアラサレハ、平章ノ二字、以テ用カタシト可レ知ル。

古來天下治平ノ事、舊記ニ多ク出タリ。唯安ノ明ニイタラサルコト多ク、又明ヲ不知ノ、察ニ過テ以テ苛政ニ及ヒ、安コトヲ不得猶多シ。故ニ安而不教、教而不安ハ、共ニ至治ト不可言、庶寸ハコレヲ富シメ、富トキハコレニ教。コレ聖人ノ明戒ト可云。 子路篇、子曰、庶矣哉、冉有曰、云々。

百三、(眞之太平)

○問云 既ニコレニ教テ、其至極ニイタレルトキ、マコトノ太平ナリヤ。

答 凡聖人之道、恆久ナラサレハ、其化ヲシクコトヲ不得。只一旦ニ人ノ趣向テ喜タノシムコトヲナスコトハ易ノ、久ノ其德ニ化スルコト難シ。ソノユエハ、當分民ノツカレクルシムコトヲ知テ、コレヲ救コレニ財ヲ與ルハ皆ナリヤスキコト。是當分民ヲ悦シメ、樂シムルノ道。人ノ欲ニ限アラズノ財ニ限アレハ、毎度コレヲ濟事、堯舜ノ聖代ニモナリカタシ。故ニ財ヲ出シ倉廩ヲヒライテ民ヲスクイ、其患ヲノカレシムルコトハ、皆節ニアツテ恆ニ用ルコトニアラズ。サレハ恆久ニ民化ノ、上德ノオヨブ、是ヲマコトノ至治ト云。必一時ノ悦ヲキワメテ、コレヲ以テ、民化セリト不可思。久ノソノ民安スルトキハ、マコトノ化ト云ヘキ。 恒(象) 易云、聖人久ニ於道、而天下化成、觀其所恆、而天地萬物之情可見矣ト云ヘルハコノ心。周ノ政トイヘ三紀ニノ而後民道ニオモムケリト云ヘリ。教コト久クシ、其化民ニ及ヒ天下ニ滿ル寸ハ、ソノ化又久ク化シテ、天下ノ變アルヘカラサル。天地モ久ノソノ化萬物ニ立ツ。タトエハ一陽ハ冬至ニキサシテ夏至ニオワリ、一陰ハ夏至ニキサシテ冬至ニオワル。一年三百六十

日、只陰陽ノ二氣ニシテ、陽ヲ春夏ニ分テ十二節ヲ立、陰ヲ秋冬ニワケテ十二節ヲ立、春一季ニ九十日ヲ分、夏一季ニ九十日ヲ分、コノ間、陽ノ生長收藏アリ。シカルニ春ハアタタカナルハヅナリトイヘ、或涼、或陰氣閉ルコトアリ。シカレハ元來陽ノ根サシ久シテ不變カユエニ、當分ノ陰寒ハ無程退去、秋冬ノ陰モ亦如此。ココニオイテ天地ノ道立テ四時行ルル。

聖人ノ治教モ亦如此。其根下ニ伏スルコト久クシ、愚者ハコレヲ不知カユエニ、ソノ法令政事マテヲ思フテソノ實ヲ不察。サレハ聖人ノ世ヲ治ル中ニモ、天下ノ惡人小人ナクシハアラサレハ、一旦利ヲ得コトヲモヨヲシテ、災ヲナスコトアリトイヘ、元來根サシフカキ聖人ノ政ユエニ、惡人小人ツイニソノ志ヲトクルコトヲ不得、ソノ中ニ聖人ノ禮日々ニオコナワレ、イツトナク天下ノ萬民コレヲ行ニ至ルカユエニ、君子ノ道ハ長シ、小人ノ道ハ消シ、天下悉ク春ノ臺ニ遊ニコトナラザル、是ヲマコトノ泰平ト可稱。

富久而屋潤、德久而身潤、況國乎。天下乎。畢命云、既歷三紀、世變風移、四方無慮。 (虞)

百四、(易簡)

○問 聖人ノ至治ハ甚易簡ナルト云ヘルコトイカン。

答 聖人ノ政ハ、其大綱大義ヲ立テ、其根ヲフカクシ、其帶ヲ固クシ、アラカジメコレヲ察シ、其制ヲ詳ニシ其禮ヲ明ニシ、而人君其知ヲ明ニシ、其身ヲツトメ其家ヲトトノフ、是乃易簡。如レ此トキ

ハ、當分天下國家ノ間ニ何ホドノ變出來ト云凡、更ニオトロクヲアラズ。其可救ヲスクイ、其可助ヲハタスケ、其罪スヘキハツミシ、其殺スヘキハコロメ、別ニ制法ノ變シ、カワリタル政ノ可立ヲアラサル。是皆聖人其機ヲ知、ソノ變ヲツクシテ、其政ヲ出ガユエニ、時ニソソテ思案ノ變スヘキ處アラサレハ、政シバノチガイ、法令日々ニ新シク出ナンコトワリアラザル。是ヲ易簡ナリト云ヘル。晉ニ老莊ノ學ヲ事トシ、其政ヲ無事ト稱シ易簡ト云ハ、皆何事ヲモカマワズ、アルニマカスルヲ以テ易簡無事トス。コレニヨツテ執政大臣モ皆清談ヲ事トシ、無事ヲ要トス。ココニオイテ清談變ノ雜談ニ化シ、無事變ノ有事トナツテ、晉大ニ亂ル。是易簡ノ實ヲ不知ガユエ。易云、易簡而天下之理得矣。阜陶云、臨下以簡、御衆以寬ト云ヘルハ、如此コニアラサル。

百五、(舜之無爲)

○問 子曰、無爲而治者其舜人與、夫何爲哉、恭己正南面而已矣。コレ無爲ノ治ト可稱乎。

答 堯ステニ天下ノ制法ヲ立、聖賢ノ臣ヲアゲテ事ヲマカセ玉フテ、治七十年、而ノ舜ヲ用テ攝位セシメ玉フ。コノ間廿八年ニ堯崩シ玉フ。合テ百年ニ向テ、天下悉聖德ニ化ス。而ノ舜位ニ即タマフテ、唯九官十二牧ヲ命シ玉フ。是政ノ大體ヲ立テ、而ノ恭己正南面シ玉フニアラズヤ。タトエ道ニ志ウスキ人ノ政ヲ志アラン輩事ヲナス凡、百年ニ滿テハ其化及フベシ。コトニ無雙ノ大聖人、百年ニ及テ天下ノ治教行レケレハ、其無爲而治玉フ、マコトニ舜ニ及フ人アルヘカラス。故其舜人與トノ玉

フ。決メ後世ノ人及フヘカラサルコト明ク。コレヲ繫辭ニ、夫子論ノ曰、神農氏沒、黃帝堯舜氏作、通レ其

變、使民不_(窮)倦、神而化_(窮)之、使民宜_(窮)之。易究則通、通則久。是以自_(窮)天祐_(窮)之、吉無_(窮)不利。黃帝堯舜

垂_(窮)衣_(窮)裳、而天下治。蓋取_(窮)諸_(窮)乾坤_(窮)ノ玉_(窮)ヘリ。シカレハ神農ヨリ黃帝堯舜マテ、ツヅイテ聖人世ニオコル。此時イマタ民俗邪惡ナリシヲ、ソノ變ニシタガツテコレヲ通セシメ、民ヲ教テ不_(窮)倦、ヨク神而化レ_(窮)之_(窮)久_(窮)シ_(窮)キ_(窮)カ_(窮)ユ_(窮)エ_(窮)ニ、天地コレヲタスケ、乾坤ニノツトツテ優久ク。是乃無爲治、垂_(窮)衣_(窮)裳_(窮)而天下治_(窮)、

豈魏晉ノ易簡ニ同カラシヤ。○孟子離婁ニ立_(窮)其_(窮)大_(窮)者_(窮)、則_(窮)小_(窮)者_(窮)不_(窮)能_(窮)奪_(窮)、久而民不_(窮)知_(窮)其_(窮)化_(窮)、是神而化_(窮)之_(窮)也。

百六、(易簡無爲之實)

○問 シカラハ聖人ノ無爲易簡ハ事ヲツクスノイイニ、マコトノ無事易簡ニハアラサヤ。

答 無事易簡ノ實ヲ不知カユエニ、如此ノ惑アル。無事ト云ハ、天下ノ間ニ邪義無道ノ輩アラハ、訟獄鬭諍ノ事ヤミ、風俗スナホニ、政ノ手間ノ入_(窮)アラサルカユエニ、上下安_(窮)樂_(窮)シ_(窮)ム、是事ノナク無爲ト云ヘル。易簡ト云ハ、何篇ノ_(窮)モ_(窮)滯_(窮)ル_(窮)コト_(窮)アラズ、能通_(窮)ノ_(窮)結_(窮)ラ_(窮)サル_(窮)コト。

凡聖人ノ政、堯舜トイヘ凡戰々競々トノ思ヲフカクナシ玉フ。文王ノ至德、周公ノ才ノ美トイヘ凡、或翼_(窮)々_(窮)小_(窮)心_(窮)、或達_(窮)曉_(窮)兼_(窮)思_(窮)。如此格物致知_(窮)ノ、天下ノ制禮_(窮)ヲ_(窮)明_(窮)、以_(窮)テ_(窮)ソ_(窮)ノ_(窮)化_(窮)久_(窮)ノ、而後_(窮)ニ_(窮)國_(窮)ニ_(窮)訟_(窮)ス_(窮)ク_(窮)ナク、世_(窮)ニ_(窮)究_(窮)民_(窮)アラズ、萬民ノ德_(窮)ニ_(窮)化_(窮)ス。故ツイニ無_(窮)爲_(窮)無_(窮)慮_(窮)ニ_(窮)至_(窮)ル。コレ垂_(窮)衣_(窮)裳_(窮)天下ノ治_(窮)、無爲_(窮)而_(窮)天下_(窮)化_(窮)スト云ヘル。ココヲ以テ案スルニ、聖人ノ無事易簡ハ千鍊萬鍛ノ間ヨリ以テ出生ス。タトエハ天

地ソクバクノ陰陽五行相生相對ノ、此形體アラワレ、日月星辰カカリテ、而ノ天地ツイニ無事易簡ナルガゴトシ。コレヲ乾坤ノ易簡トハ云ヘル人。ワヅカノ一艸一木、花ヲ生シ、其葉ヲナスモ、皆四時ノ間ソクバクノ模様ヲ不_レ經ハ、此花此葉アラワレサル人。故ニ聖人ノ時モ訟ナクンハアラズ、事變ナクンハアラズ、其事皆豫制セルカユエニ、事來レハ忽_レワカツテ不_レ滯、タトエハ夜來許多ノ陰氣相コリテ、此霜ヲナシ氷ヲナストイヘ_レ、明朝此日光出レハ悉融散_レ又本ノ水トナルニ不_レ異_レ。若其實ヲ不_レ知_レ、聖人ノ治ハ無事易簡ナリト心得ハ、皆事ヲステ用ヲ不_レ辨_レ、疎略ニイタルヘシ。然ハ訟ハ日々ニカサナリ、人ノ情ハ月々ニツカエテ、天下一黒闇タルヘシ。或人カタリケルハ、料理ノ上手、様々ノ美味ヲ考ヘテ、ソノ中ヨリ輕キ味ノ料理ヲナスヲ、マコトノ輕キ料理ト云_レ。是ヲ下手ノナマモノシリナル者、似セテカロキ料理ヲナスハ、皆粗艸_(相)ニナリテ、腹中ノ養ニナラザルト云_レ、是ニ似合シキモノ語_レ。畢命云、四方無_レ虞。

百七、(至治之民)

○問 至治ノ民、其シルシ如何。

答 太平無象ト云ヘリ。サレハ天下ノ民ツカユル所ハホドキ、苦ム所ハ樂シミ、危所アレハ安カラシム。事ナケレハ事ナシ、帝德ヲシルヘキモノハシリ、_(知)不_レ可_レ知モノハ不_レ知、コレヲ無象トハ云ヘキ人。至ラヌ民悅テ、コノ君ナラデハト云ハンハ、彼ヲ悅シムルノ政ニ、マコトノ_(知)ニアラズ。彼ヲ悅シ

百八、(治體)

○問 聖人之治、其大體ヲ得ノ要如何。

答 人君政ノ大體在_レ致知、故ニ史官稱_レ堯曰_レ欽明、稱_レ舜曰_レ文明。ソノ知ヲキワムル_(本)ハ、先吾身ヲ明ニスルニアリ。堯克明_レ俊_レ德、舜明_レ四_レ目、達_レ四_レ聰トハコレナリ。而_レ政ハ得_レ人ヲ以テ要トス。堯舜ノ政モ亦在_レ得人。人得_レ其職_(ト)ハ、政無_レ不正、政正則禮立テ民安。夫子ノ所謂、明_レ明德於天下_(ト)。上ニ堯舜ノ政效アリ、下ニ孔子ノ聖戒アリ、學ニヨツテ究メントナラハ、コノ問ヲ不_レ可_レ出人。中治者不_レ久、下治者亡。

○問 聖人之治、其大體ヲ得ノ要如何。
 答 人君政ノ大體在_レ致知、故ニ史官稱_レ堯曰_レ欽明、稱_レ舜曰_レ文明。ソノ知ヲキワムル_(本)ハ、先吾身ヲ明ニスルニアリ。堯克明_レ俊_レ德、舜明_レ四_レ目、達_レ四_レ聰トハコレナリ。而_レ政ハ得_レ人ヲ以テ要トス。堯舜ノ政モ亦在_レ得人。人得_レ其職_(ト)ハ、政無_レ不正、政正則禮立テ民安。夫子ノ所謂、明_レ明德於天下_(ト)。上ニ堯舜ノ政效アリ、下ニ孔子ノ聖戒アリ、學ニヨツテ究メントナラハ、コノ問ヲ不_レ可_レ出人。

跋

戊申三冬之遙夜、童子在_レ傍、問_レ之難_レ之、或再_レ之或三_レ之、以續_レ秋蟀之餘吟、慰_レ謫居之寥々、終草_レ焉、如_レ脫_レ藁、埃_レ來日之潤色_レ云。

五七二

寬文第八臘天日

山鹿子 幡 叟

昭和十九年一月五日 初版印刷
昭和十九年一月十日 初版發行 (二千部)

山鹿素行集 第六卷

◎定價七圓貳拾錢
特別行爲稅相當額五十九錢
合計金七圓七拾九錢

著者 國民精神文化研究所

東京都品川區上大崎長者九二八四

發行者 目 黑 四 郎

東京都神田區駿河臺三ノ一

印刷者(東京) 大日本印刷株式會社

石 村 勳

東京都牛込區市谷加賀町一ノ一二

發行所 目 黑 書 店

東京都神田區駿河臺三ノ一
電話神田一〇五八・一〇五九
振替口座東京二八〇九
日本出版會 一三四〇一二
會員番號

出版會承認 い270311

檢 印

配給元 日本出版配給株式會社

製本・三間豐次郎

國民精神文化研究所編

伏見天皇御製集

A5四五〇頁 定價 六圓

伏見天皇の御聖徳は申すも畏き事ながら歌道に於ても御堪能であらせられ中世和歌史に於て獨特なる御地位を占めさせられてゐる本書は天皇の御製を震響御製を中心として謹集し奉つたもの。

國民精神文化研究所編

皇典翼 第六卷

A5四八〇頁 約價 七圓

平田篤胤の門下として該傳精緻なる學風を誦はれた矢野玄道の主著で、記紀の補翼として廣く典籍を涉獵して關係資料を求め、もつて皇祖の遺訓を宣揚せんと努めたものである。

國民精神文化研究所編

日本教育史資料書 第六輯

A5判四三〇頁 約價五圓五十錢

本書は、日本教育に關し、思想史的側面より資料を蒐集、整理し、附するに簡明なる解説を以てす。本書の内容は上代即ち平氏滅亡までの期間に於ける資料を蒐集、整理せるものである。

國民精神文化研究所編

富士谷御杖集 第六卷

A5判六三〇頁 約價 八圓

近世中期に於ける特色ある思想家としての富士谷御杖の寛政六年以前の詠藻及び一日千首詠草を収載刊行す。御杖の詠歌は自筆及び寫本として傳はりたるのみにして未だ刊行せられたるものなし。

947
18